

鉱石室

地質調査所報告 第202号

地質調査所化学分析成果表 III

(鉱 石 1946~1962)



地 質 調 査 所

1963



553.1:54(52)

創立 80 周年 記念 出版

地質調査所

所長 斎藤 正次

# 地質調査所化学分析成果表

## III

(鉱石 1946~1962)

通商産業技官 宮本 弘道

地質調査所

1963



## 序

從来地質調査所の事業中とくに地質図幅・地下資源・地熱・温泉・工業用水に関する調査・研究を進めている過程で、採取された岩石・鉱物・鉱石・天然ガス・地下水などの試料について、分析試験を行なった件数は夥しいものである。

そのうち関東大震災によって、それまで蓄積された貴重な資料を焼失したことは甚だ残念であるが、その後、今日に至る資料は、度重なる戦禍をも免れて完全に保管されてきたことは不幸中の幸いであった。

これら分析の成果は個々には、すでに本所出版の諸報告書ならびに学会誌などに、その都度掲載、発表されているが、それらの他に未発表のものが数多く残されている。

このたび本所では創立 80 周年を記念して、これらの分析資料を分類、整理、集録して出版することを企て、ここにその第 3 集（鉱石）を刊行した次第である。

「温故知新」ということばのように、これらの集録が多数の関係者のため、あるいは後世志を同じくする人々のため、お役にたつことを期待する次第である。

分析資料の整理、編集にあたっては、本巻に集録した分でも 548 件数に及び、その後地名の変更や、記録の不備などがあったにもかかわらず、関係者一同の努力により、ここにこれらの困難を克服して記念出版物として上梓のはこびとなった。各位の勞に感謝することともに同慶の至りに堪えない。

昭和 38 年 12 月

地質調査所長 斎藤正次



## PREFACE

The chemical analyses carried out by the Geological Survey of Japan on the samples such as rocks, minerals, ores, natural gas, hot spring, water, ground water, etc. are innumerable.

Very regretful as it is that the majority of the data of analyses were burnt to ashes on the occasion of the Great Kwanto Earthquake, happily, however, the data since then up to nowadays are perfectly taken in charge getting off ever the war damage.

The result of each analysis was published each time in the publications of the Geological Survey or academic magazines. Besides these, abundant analyses are still remained unpublished.

In commemoration of the eighty years' anniversary of the Geological Survey of Japan, we planned to publish a series of the list of these chemical analyses, by means of classifying, putting in order and recording the data.

The present volume (Ores in Japan) is the third one of the series. I expect that this series is to be of use for a large number of people.

At this juncture, I express my cordial thanks to those who exerted themselves to edit the present volume, in spite of serious difficulties.

December, 1963

M. Saitō  
Director, Geological Survey of Japan



## 地質調査所化学分析成果表

### 鉱石

#### まえがき

ここに取扱った分析値は 1946 年 6 月以降 1962 年 3 月までに本所で分析された鉱石（経済価値のないものをも含む）および鉱石関係の分析値で、湿式分析法（試金法をも含む）を主とし、分光分析法によるものを含めた。

分析試料は日本鉱産誌に従ってつきの 6 部門に分類し、多少修正を加えた。ただし軽量骨材に関するものは主に物理的特性を利用する鉱石の一つとして取扱い、土木建築石材については除外した。

1. 主に金属原料となる鉱石 (A)
2. 主に化学工業原料と肥料原料となる鉱石 (B)
3. 主に薬業原料となる鉱石 (C)
4. 主に物理的特性を利用する鉱石 (D)
5. 核原料物質を含む鉱石 (E)
6. その他 (F)

括弧内はその鉱石の略号である。

分析を実施した試料の総数は 16,382、その延成分数は 60,442 で、その試料数を部門別に示せば、第 1 表となる。

第 1 表

部 門		A	B	C	D	E	F	計
試 料 数	湿式分析	6,984	1,961	3,005	176	3,841	20	15,987
	分光分析	354	5	34	2	0	0	395
	計	7,338	1,966	3,039	178	3,841	20	16,382

これらの分析値のうち、本編に集録するにあたってはつぎに記載する方法に従って行なった。

編集担当者 宮本弘道

同上の補佐 浜地忠男・石田与之助・貴志晴雄・伊藤聰

表丁・割付 安室 豊

本所で実施された本編関係の化学分析値の資料は本編に集録されたもの以外に未集録の分析値が多数あるが、それらの資料はすべて本所技術部化学課および北海道支所に保存されている。

宮本弘道

## 集 錄 の 方 法

宮 本 弘 道

集録範囲 集録の対象は本邦産の鉱石に限定したが、分析資料数は甚だ多く全部をここに集録することは到底出来ないのでそのうち意義あるもののみを採用することとした。まづ分析依頼者の判断をもととして不適当と思われるものを除き、ついで下記の規準に従ってさらに選択した。

- 1) 鉱石の分析値についてはその主成分品位のみを知るために行なった資料は甚だ多いが、この種のものは本編の主旨により割愛することとした。
  - 2) 鉱石鉱物・物理的特性を示す鉱石・母岩の変質物・母岩・母岩の主要鉱物などの完全分析値または主要成分の分析値等は出来るだけ多く集録することとした。
  - 3) 鉱床の賦存状況が類似する様な鉱石で分析資料数の多い場合には、それらのうち代表的なものを選んで出来るだけ数をしぶることに努めた。
  - 4) 同一採取地に類似の分析値が多数あるときには、出来るだけ整理の上、代表的なものだけを取上げ、主要成分の最良の分析値と、平均に近いそれを選んだ。
- ゲルマニウムを含む鉱石はここでは金属鉱石に伴うものを品位 Ge 5 ppm 以上を規準対象とし集録した。核原料物質を含む鉱石については原則として下記の規準に従って集録した。
- 1) 同一場所の類似試料の分析値は可能な限り整理して数を減らした。
  - 2) 花崗岩のウラン分析値については 0.1 ppm 以上のものを同鉱石の分析表の後に付加した。
  - 3) トリウムの分析値は  $\text{ThO}_2$  0.00 % でも集録した。
- 以上の規準に従って集録した試料数は 2,334、その延成分数は 9,503 で、その試料数の部門別表は第 2 表に示した。

第 2 表

部 門		A	B	C	D	E	F	計
試 料 数	湿式分析	402	80	304	46	1,376	6	2,286
	分光分析	44	4	0	0	0	0	48
	計	446	84	304	46	1,376	6	2,334

配列方法 集録資料を前掲の 6 部門に大別し、それぞれの部門を各鉱石別に分け、その順序は日本鉱産誌に示された順序に多少の修正を加えたものを採用した。その各鉱石別の順序は 9 頁に示した通りである。

各鉱石別の分析値は湿式分析法によるもの最先に、分光分析法によるもの後にし、採取地は都道府県別に、北東より南西への順序に配列し、試料の種類は鉱石・鉱石鉱物・母岩・母岩中の鉱物の順とし、報告年月は古いものから新しいものへの順に配列した。

記載の内容 記載の内容は品名・採取地・採取年月・地質鉱床・採取方法・備考・分光分析の記録の各項に亘り、品名と採取地に関しては英名を付記し、とくに下記の各項に注意した。

〔採取地〕 分析試料採取地は新行政区画（人文社発行 日本分県地図地名総覧 1962 年版）によることとし、なるべく大字名・鉱山名などまで記した。したがって旧行政区画時代の原記載はすべて新行政区画に書改めた。さらに 20 万分の 1 地勢図の区画名を併記した。

〔採取方法〕 ここには採取方法のみならず、鉱床名・坑道名などの採取個所を記し、処理された試料についても処理法も付記した。

〔備考〕 主として分析結果についての意見を付記した。

〔分光分析記録〕 分光分析に関して使用器機名・電極の種類・電極の間隔・発光条件・露出時間・試料調製法などである。

〔文献名および略号〕 公表された引用文献は下表の通りである。括弧内は引用文献名の略号で、引用文献名のないものは未公表のものである。

1. 地質学雑誌（地質誌）
2. 地質調査所北海道支所講演要旨録（地調北支所講演要旨録）

3. 地質調査所月報（地調月報）
4. 地質調査所報告（地調報）
5. 地質調査所速報（地調速報）
6. 岩石鉱物鉱床学（岩鉱）
7. ゲルマニウム
8. 北海道地下資源調査資料
9. Japanese Journal of Geology and Geography (Jap. Jour. Geol. Geogr.)
10. 鉱物学雑誌（鉱物誌）
11. 鉱床学の進歩
12. 鉱山地質
13. 未利用鉄資源（未利鉄）
14. 日本鉱業会誌（日鉱）
15. 岡山県地下資源調査報告
16. Report Geological Survey of Japan (Rept. Geol. Surv. Jap.)
17. Symposium del Manganeso, XX Congreso International.
18. 東北チタン砂鉄資源
19. ユラン その鉱物と資源
20. 烟葉原料

## Introductory Explanations

### Abstract

by Hiromichi Miyamoto

In this table, 2,334 chemical analyses of the ores and their relations carried out by Chemical Section and Hokkaido Branch of the Geological Survey of Japan, since June 1946 up to march 1962 are listed.

Analytical results are arranged in the following order:

#### A. Metallic Raw Materials

- |                              |                   |                   |                  |
|------------------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 1. Gold-Silver Ore           | 2. Mercury Ore    | 3. Antimony Ore   | 4. Tin Ore       |
| 5. Copper, Lead and Zinc Ore | 6. Iron Ore       | 7. Iron Sand      | 8. Titanium Ore  |
| 9. Manganiferous Iron Ore    | 10. Manganese Ore | 11. Cobalt Ore    | 12. Chromium Ore |
| 13. Tungsten Ore             | 14. Zirconium Ore | 15. Germanium Ore |                  |

#### B. Chemical Raw Materials

- |                 |                       |                   |                 |
|-----------------|-----------------------|-------------------|-----------------|
| 16. Lithium Ore | 17. Kali-liparite     | 18. Glauconite    | 19. Jarosite    |
| 20. Alunite     | 21. Barite            | 22. Phosphate Ore | 23. Arsenic Ore |
| 24. Sulphur Ore | 25. Iron Sulphide Ore |                   |                 |

#### C. Ceramic Raw Materials

- |                  |                  |                                  |                     |
|------------------|------------------|----------------------------------|---------------------|
| 26. Silica Stone | 27. Silica Sand  | 28. Silica Stone with Fire Brick |                     |
| 29. "Rōseki"     | 30. Kaoline      | 31. Pyrophyllite                 | 32. Hydrohalloysite |
| 33. Diaspore     | 34. Feldspar     | 35. Pottery Stone                | 36. Fire Clay       |
| 37. Talc         | 38. Gypsum       | 39. Limestone-Dolomite           |                     |
| 40. Graphite     | 41. Chromite Ore | 42. Wollastonite                 |                     |

#### D. Minerals with characteristic physical Properties

- |                    |              |                  |               |
|--------------------|--------------|------------------|---------------|
| 43. Sericite       | 44. Asbestus | 45. Diatom Earth | 46. Bentonite |
| 47. Fuller's Earth | 48. Clay     | 49. Perlite      |               |

#### E. Nuclear Raw Materials

#### F. Miscellaneous Materials

Analyses in each group, divided into wet including assays and spectrographic analyses, are allotted after sample localities to the administrative districts according to the order from northeast part to southwest part.

Names of ores and their relations are adopted after original descriptions or references.

Sample localities are shown after administrative districts in 1961.

## 鉱石の分析方法

石田与之助

本所で行なっている分析方法は J I S によるものと、本所永年の経験と研究の成果によるものであって、後者については 1959 年以来順次化学課資料としてまとめて来た。なお JIS を基準として、本所において若干の経験を加えた方法は、JIS に準ずるものとし、表示はすべて JIS 法として扱い、また從来実施して来た方法で、その後 JIS に制定されたものに近いものは、その JIS 法を列記することにした。

鉱石および成分々析の主なものについて方法を挙げると、つぎのようである。

1. 岩石・珪酸塩 前田憲二郎・大森えい・山田貞子： 硅酸塩鉱物の完全分析法 ( $\text{SiO}_2$ ,  $\text{TiO}_2$ ,  $\text{Al}_2\text{O}_3$ ,  $\text{Fe}_2\text{O}_3$ ,  $\text{FeO}$ ,  $\text{MgO}$ ,  $\text{CaO}$ ,  $\text{MnO}$ ,  $\text{P}_2\text{O}_5$ ,  $\text{K}_2\text{O}$ ,  $\text{Na}_2\text{O}$ ,  $\text{H}_2\text{O}^+$ ,  $\text{H}_2\text{O}-$ ) 化学課資料 4 (1959)

岩石・珪酸塩の分析は從来の一般の方法が基本となっているが、最近は  $\text{MgO}$ ,  $\text{CaO}$  の重量と容量の両分析法の他に EDTA 法を行なっている。またアルカリの定量方法も從来の Lawrence-Smith 法以外に炎光分析法を実施している。なお化合水の定量に Penfield 管法が永く採用されて来たが、現在は炭水素分析装置（電炉）を多く利用している。

2. 鉄鉱 JIS M8211~8228 鉄鉱石の分析方法 (1958)
3. マンガン鉱 JIS M8231~8241 マンガン鉱石の分析方法 (1958)
4. 砂鉄 磯野清・加藤甲壬・藤貫清： 砂鉄の分析法 ( $\text{TiO}_2$ , Total Fe,  $\text{V}_2\text{O}_5$ ,  $\text{Cr}_2\text{O}_3$ ,  $\text{FeO}$ ,  $\text{P}_2\text{O}_5$ , S) 未利用鉄資源 第 6 輯 P. 393 (1959)
5. 銅鉱 磯野清： 鉱石中の銅分析法 (ヨード法および銅アソミン吸光光度法) 化学課資料 102 (2) (1961)
6. 鉛鉱 永井茂： 鉱石中の鉛分析法 (クロム酸鉛容量法および EDTA 法) 化学課資料 103 (1960)
7. 亜鉛鉱 加藤甲壬： 鉱石中の亜鉛分析法 (フェロシアソ化カリウム滴定法およびイオン交換樹脂分離 EDTA 法) 化学課資料 104 (1960).
8. 硫黄鉱・硫化鉄鉱 阿部喜久男・藤貫正： 鉱石中の硫黄分析法 (燃焼法・重量法および遊離硫黄定量法) 化学課資料 110 (1960)
9. クロム鉄鉱 JIS M8261~8267 クロム鉱石の分析方法 (1962)
10. 金銀鉱 JIS M8111 鉱石中の金および銀の分析方法 (1950)  
川野昌樹： 鉱石中の金銀分析法 化学課資料 3 (1959)
11. 水銀鉱 金蓋によるアマルガム重量法 (0.001 %以上) およびジチゾン四塩化炭素抽出による比色法 (0.01 %以下)
12. 石膏 JIS R9101 石膏の化学分析方法 (1958)
13. 石灰石・ドロマイト 磯野清： 石灰石・ドロマイトのキレート滴定法 ( $\text{CaO}$ ,  $\text{MgO}$ ,  $\text{Fe}_2\text{O}_3$ ,  $\text{Al}_2\text{O}_3$ )  
石灰石 第 72 号 p. 394 (1961)  
藤貫 正： 石灰石・ドロマイト中の燃迅速定量法 分析化学 Vol. 11, No. 1 (1962)  
従来  $\text{CaO}$  は容量法,  $\text{MgO}$  は重量法,  $\text{Al}_2\text{O}_3$  および  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  は含量として重量法が用いられた。現在は 4 成分にキレート滴定迅速法を採用している。
14. 磷酸  $\text{P}_2\text{O}_5$  はモリブデン酸アンモニウムによる沈澱容量法, 微量の F はチオシヤン酸鉄吸光光度法によった。
15. 蛍石 F は高品位多量の場合は間接容量法, 少量の場合は重量法あるいはチオシヤン酸鉄吸光光度法によった。
16. 重晶石 炭酸アルカリで融通し, 水で温浸して, 炭酸バリウムと硫酸アルカリに分離後, 各常法の重量法で定量した。
17. タングステン JIS M8128 鉱石中のタングステンの分析方法 (1962)  
微量の場合はチオシヤン酸塩吸光光度法によった。
18. モリブデン JIS M8131 鉱石中のモリブデンの分析方法 (1962)
19. ニッケル JIS M8126 鉱石中のニッケルの分析方法 (1962)
20. コバルト JIS M8129 鉱石中のコバルトの分析方法 (1962)

21. スズ JIS M8127 鉱石中のスズの分析方法 (1962)  
微量の場合は JIS M8227 鉄鉱石中のスズの分析方法 (1958)
22. アンチモン鉱 JIS M8130 鉱石中のアンチモンの分析方法 (1962)
23. ビスマス JIS M8133 鉱石中のビスマスの分析方法 (1961)
24. ヒ素 JIS M8132 鉱石中のヒ素の分析方法 (1962)  
微量の場合は塩化スズ還元容量法あるいは吸光光度法によった。
25. ゲルマニウム 竹田栄蔵・池田喜代治: 鉱石中のゲルマニウムの分析法(吸光光度法) 化学課資料 10 (1959)
26. 金子博祐: 発光分光分析法 化学課資料 011 (1961)
27. ウラン 関根節郎・貴志晴雄・望月常一・阿部智彦: 鉱石中のウラン分析法(吸光光度法, 容量法, 融光法) 化学課資料 151 (1960)  
JIS M8402 ウラン含有鉱石中のウラン分析方法(吸光光度法, 容量法) (1958)  
 $U_3O_8$  1.0% 以上の試料に容量法,  $U_3O_8$  2.0% 以下のに吸光光度法,  $U_3O_8$  0.05~0.001% のに螢光分析法を適用した。
28. トリウム 関根節郎・月望常一: トリウム鉱石中のトリウム分析法(重量法, 容量法, 吸光光度法) 化学課資料 152 (2) (1961)  
 $ThO_2$  0.5% 以上の試料に容量法,  $ThO_2$  0.5% 以下のに吸光光度法を適用し, 重量法はモナズ石精鉱に適用される。
29. 分光分析法によって各種試料の定性および微量成分を主な対象として半定量ならびに定量を行なった。  
使用分光器はつぎの 3 種である。
  1. 島津 QL-60 型水晶分光器
  2. 島津 QL-170 大型水晶分光器
  3. Jaco-Ebert 型 3.4 m 格子分光器

## 地質調査所化学分析成果表 III

## 試料による索引

鉱石別	分析件数	分析番号	頁	鉱石別	分析件数	分析番号	頁
主に金属原料となる鉱石	197	A1~197	1~111	珪砂	4	C7~10	141~142
金銀鉱	6	A1~6	1~3	炉材珪石	5	C11~15	143~145
水銀鉱	1	A7	4	炉材白珪石	1	C16	146
アンチモン鉱	9	A8~16	5~11	ろう石	12	C17~28	147~152
錫鉱	2	A17~18	12	カオリン	8	C29~36	153~156
銅鉛亜鉛鉱	16	A19~34	13~22	カオリナイト	2	C37~38	157
鉄鉱	36	A35~70	23~40	葉ろう石	1	C39	158
砂鉄	9	A71~79	41~45	加水ハロイサイト	1	C40	159
チタン鉱	4	A80~83	46~47	ダイアスボア	1	C41	160
含マンガン鉄鉱	24	A84~107	48~59	長石	3	C42~44	161~162
マンガン鉱	71	A108~178	60~99	陶石	9	C45~53	163~167
北海道・東北・関東地方	27	A108~130 A175~178	60~71 95~99	釉薬土	1	C54	168
中部地方	16	A131~146	72~79	耐火粘土	7	C55~61	169~172
近畿・中国地方	17	A147~163	80~88	滑石	4	C62~65	173~174
四国・九州地方	11	A164~174	89~94	石膏	4	C66~79	175~182
コバルト鉱	3	A179~181	100~101	石灰石・ドロマイド	29	C80~108	183~200
クロム鉱	2	A182~183	102	黒鉛	4	C109~112	201~202
重石鉱	3	A184~186	103~104	クロム鉄鉱	9	C113~121	203~207
ジルコニウム鉱	1	A187	105	珪灰石	3	C122~124	208~209
ゲルマニウム鉱	10	A188~197	106~111	主に物理的特性を利用する鉱石	24	D1~24	210~223
主に化学工業原料と肥料原料となる鉱石	42	B1~42	112~136	網雲母	7	D1~7	210~213
リシウム鉱	1	B1	112	石綿	5	D8~12	214~216
カリ石英粗面岩	9	B2~10	113~117	珪藻土	4	D13~16	217~218
海緑石	1	B11	118	ペントナイト	2	D17~18	219
鉄明ばん石	5	B12~16	119~121	酸性白土	2	D19~20	220
明ばん石	1	B17	122	白土	1	D21	221
重晶石	1	B18	123	バーライト	3	D22~24	222~223
燐鉱	3	B19~21	124~125	核原料物質を含む鉱石	161	E1~161	224~317
砒鉱	4	B22~25	126~127	北海道・東北地方	50	E1~50	224~251
硫黄	4	B26~29	128~129	関東地方	9	E51~59	252~256
硫化鉄鉱	13	B30~42	130~136	中部地方	34	E60~92	257~274
主に窯業原料となる鉱石	123	C1~124	137~209	近畿・中国地方	41	E93~134	275~298
珪石	4	C1~4	137~138	四国・九州地方	24	E135~158	299~310
白珪石	1	C5	139	花崗岩類	3	E159~161	311~317
軟珪石	1	C6	140	その他	1	F1	318

## 地質調査所化学分析成果表 III

## 採取地による索引

採 取 地	分析番号	頁	採 取 地	分析番号	頁			
<b>北海道</b>								
天塩郡天塩町泉源	A 80	46	上磯郡上磯町茂辺地鉱山	C 80	183			
上川郡下川町	A 81	46	松前郡福島町東邦福島鉱山	A 111	61			
" " 下川鉱山	B 30, E 1	130, 224	" " 吉岡	C 55	169			
紋別市上志文	A 82	47	<b>青森県</b>					
" 鴻の舞鉱山	A 1	1	青森市東岳	A 43	27			
士別市温根別	A 182	102	上北郡天間林村天間館	A 22	14			
常呂郡常呂町国力鉱山	A 84	48	" " 上北鉱山	A 44	27			
" 佐呂間町武士地区	B 31	130	" " 天満鉱山	A 72	41			
" 仁倉鉱山	A 85	48	三沢市日曹三沢鉱山	A 73~74	42			
雨龍郡沼田町浅野	A 35	23	<b>岩手県</b>					
増毛郡増毛町岩尾鉱山	A 36	23	久慈市大尻	E 161-1	315			
斜里郡斜里町宇登呂鉱山	A 37, B 12	24, 119	"	C 29, E 161-2	153, 315			
阿寒郡阿寒町阿寒褐鉄鉱山	A 38	24	二戸郡安代町花輪鉱山	E 3	225			
足寄郡足寄町阿寒マンガン鉱山	A 108	60	九戸郡野田村	E 161-3	315			
" 阿寒硫黄鉱山	B 26	128	" " 野田玉川鉱山	A 112~175, E 4~6	62, 95, 226~227			
空知郡山部村布部鉱山	D 8	214	" " 安家川	E 7	227			
夕張市大夕張炭鉱	A 39	25	" " 三根鉱山	E 8	228			
沙流郡日高村チロロ川上流	A 83	47	岩手郡松尾村松尾鉱山	A 45	28			
" 朝日右左府鉱山	D 9	214	下閉伊郡普代村	E 9~161-4	228, 315			
様似郡様似町幌満鉱山	B 32	131	" 田野畠村松前沢	E 10	229			
札幌市手稻町	A 19	13	" 岩泉町	E 161-5	315			
千歳市千歳鉱山	A 2	1	" " 亀山鉱山	E 11	229			
小樽市朝里川上流	B 17	122	" " 日本粘土	E 12	230			
古平郡古平町稻倉石鉱山	A 109	60	" " 岩手鉱山	C 37	157			
勇払郡馳別村八幡クロム鉱山	A 183	102	盛岡市喜多鉱山	A 86~87	49			
" 稲里	A 71	41	宮古市山口鉱山	E 13	230			
有珠郡大滝村大滝鉱山	A 40	25	" 鐵ヶ崎	E 159-1	311			
瀬棚郡今金町メップ川中流	E 2	224	" 亀ヶ沢	E 159-2	311			
函館市精進川鉱山	B 27	128	" 花輪	C 81	183			
檜山郡上の国村桂岡鉱山	A 41	26	" 花輪鉱山	E 14	231			
" 神明鉱山	A 42	26	"	C 82	184			
龜田郡尻岸内村日浦鉱山	A 20	13	釜石市釜石鉱山	A 46, E 15	28, 231			
" 戸井村戸井鉱山	A 21	14	上閉伊郡守町宮守鉱山	C 62	173			
函館市金城鉱山	A 110	61	" 大畠	A 75	43			
			花巻市西鉛	E 16	232			

地質調査所化学分析成果表 III

採 取 地	分析番号	頁	採 取 地	分析番号	頁
和賀郡和賀町仙人	A47~48	29	長井市平山	E31~32	240
" " 和賀仙人鉱山	A49	30	上の山市藏王鉱山	C31	154
" 湧田村土畑鉱山	A23	15	西置賜郡飯豊町高畠	E33	241
" " 赤石鉱山	A24	15	" 小国町越戸	E34~36	241~243
江刺市赤金鉱山	B42	136	" " 羽前小国鉱山	E37	243
気仙郡住田町世田米鉱山	A184	103	米沢市小荒沢	E38	244
" " 大鷲鉱山	B22	126	米沢市滑川鉱山	A54	32
東磐井郡大東町大原	E159~3	311	宮城県		
" 室根村下折壁	E159~4	311	気仙沼市鹿折および東中戸	E39	244
秋田県			" 松岩鉱山	E40~41	245
鹿角郡小坊町相内鉱山	E17	232	" 松岩町	E159~10~11	311
" " 小坂鉱山	A25, E181	16, 233	栗原郡鳶沢町大土森鉱山	A30	19
北秋田郡花矢町花岡鉱山	A26~27, 17, 106, 233 A188, E19,		" 一迫町池月鉱山	A31	20
" 比内町大巻鉱山	E20	233	加美郡宮崎町宮崎鉱山	A114, C69	63, 176
" " 西館鉱山	C66~68	175~176	刈田郡藏王町平沢	D14	217
" " 立又鉱山	A50	30	白石市福岡鉱山	C70	177
" 鷹の巣町	D13	217	伊具郡丸森町大内	E42~43	246~247
" 森吉町奥羽無煙	E21	234	福島県		
仙北郡田沢湖町鎧畠	E22~23	235~236	相馬郡飯館村高の倉鉱山	A55, E44	33, 248
河沼郡河沼町	D17	219	原の町市日東珪砂鉱山	C7	141
由利郡西目村	C30	153	相馬郡小町小高銀砂鉱山	C8	141
" 仁賀保村	A51	31	安達郡白沢村	C42	161
" 烏海村諫訪秋田鉱山	A52	31	" " 菅野	C32	154
山形県			耶麻郡猪苗代町吾妻珪石鉱山	C1	137
最上郡最上町大堀鉱山	A28	18	" " 楠木平	B28	129
西村山郡西川町西山陶石	C45	163	" 熱塩加納村与内畑鉱山	C71	177
" " 高旭鉱山	A29	19	" 西会津町久良谷鉱山	A115	64
東田川郡朝日村大久和	E159~5	311	双葉郡楢葉町	C56	169
" " 花戸	E159~6	311	安積郡湖南村月形鉱山	C17, D1	147, 210
" " 黒森鉱山	E24	236	" " 安積鉱山	C41, C72	160, 178
" " 黒森山	E159~7	311	喜多方市二軒在家	D22	222
" " 朝日鉱山	E25	237	会津若松市朝日鉱山	E45	248
" " 大成鉱山	E26	237	河沼郡柳津町中野	B2~4	113~114
" " 砂利	E27~28, E159~8~9	238, 311	" " 滝の湯	D23	222
" " 大張鉱山	E29	239	大沼郡会津高田町	D2	210
" " 八久和	E30	239	" 三島村滝谷	B5~6	114~115
" " 大泉鉱山	A53, A113	32, 63	" " 榛原	B7	115
西田川県温海村	C46, E161~6	163, 315	南会津郡只見町黒沢鉱山	C73	178

## 地質調査所化学分析成果表 Ⅲ

採 取 地	分 析 番 号	頁	採 取 地	分 析 番 号	頁	
石城郡三和村剣ヶ峯鉱山	A56	33	安蘇郡田沼町野上白岩鉱山	C94	190	
石川郡平田村高田鉱山	A88	50	" " 吉田鉱山	E58	255	
" " 秋葉山鉱山	A89	50	" " 倉之沢鉱山	A122	67	
" 石川町和久	E46	249	群馬県			
" " 外国見	E47	250	利根郡水上町大峯鉱山	A32	20	
" " 梁瀬	E48	250	" 新治村新治鉱山	A76	44	
" " 猫啼	E49	251	吾妻郡中之条町四万鉱山	C18	147	
" " 横山	E50	251	" 六合村群馬鉱山	A57, B13~14 34, 119~120		
東白川郡古殿町東白川鉱山	A90	51	" 婦恋村上信鉱山	C40	159	
茨城県						
日立市日立鉱山	B33~34	131~132	勢多郡東村日野谷鉱山	A123	68	
西茨城郡七会村高取鉱山	A185~189, B1 103, 107, 112		" " 東横川鉱山	A191	108	
栃木県						
塙谷郡塙谷村新玉生鉱山	E51~52	252	" " 萩平鉱山	A124~125, E59 68~69, 256		
" 藤原町久富鉱山	E53	253	" " 利東鉱山	A126	69	
河内郡上河内郡関白鉱山	C33	155	" " 小中山鉱山	A192	108	
鹿沼市唐沢鉱山	E54	253	" " 中野山鉱山	A127, A178	70, 98	
" 板荷鉱山	E55	254	" " 黒保根村昭和奥鉱山	A193	109	
" 加蘇鉱山	A116, E56~57 64, 254~255		" " 昭和鉱山	A128	70	
" 高平鉱山	A117~176	65, 97	碓氷郡松井田町豊順鉱山	D18	219	
足尾市足尾鉱山	F1	317	桐生市斐田鉱山	A129	71	
上郡賀郡栗野町発光路鉱山	A177	98	埼玉県			
" " 笹平鉱山	A118	65	秩父郡横瀬村赤石鉱山	A91	51	
" " 宝沢鉱山	A190	107	" " 大滝村秩父鉱山	A58	34	
" 西方村真名子鉱山	A119	66	飯能市長沢	A92	52	
栃木市鍋山町付近	C83	184	神奈川県			
安蘇郡葛生町氷室鉱山	C84	185	秦野市瀬戸の沢	A130	71	
" " 戸叶山	C85	185	岩船郡朝日村ぶどう鉱山	A33	21	
" " 大釜付近	C86	186	" "	E161~7~8	315	
" " 大釜苦土鉱山	C87	186	村上市	E161~9	315	
" " 田沢鉱山	C88	187	北蒲原郡中条町半山	E60	257	
" " 大鳥屋山	C89	187	" " 半山の沢	E61	257	
" " 出流付近	C90	188	" " 閑沢	E62	258	
" " 羽鶴	C91	188	新発田市赤谷鉱山	E63	259	
" " 唐沢鉱山	C92	189	東蒲原郡三川村	E64	259	
" 田沼町十二八州鉱山	A120	66	" " 三川鉱山	A34	21	
" " 野峯鉱山	A121	67	中蒲原郡村松町三協鉱山	A59	35	
" " 野上清水鉱山	C93	190	" " 川内鉱山	B23	126	
			栃尾市栃堀	D15	218	

地質調査所化学分析成果表 III

採 取 地	分析番号	頁	採 取 地	分析番号	頁
北奥沼郡入広瀬村毛猛鉱山	E 65	260	石川県		
" " 大白川新田	C 3	138	珠州市井田	B 11	118
" 広神村広神鉱山	E 66	260	" 正院	D 19	220
糸魚川市頭山	D 3	211	" 飯田	D 16~20	218, 220
<b>長野県</b>			" 能登鉱山	C 75	179
南佐久郡佐久町浅間鉱山	C 9	142	輪島市西山	D 21	221
" 北相木村龍王鉱山	A 194	109	鹿島郡能登島町半の浦	B 21, E 73	125, 264
" " 第二龍王鉱山	E 67	261	羽咋郡志賀町出雲	C 54	168
茅野市諏訪鉱山	B 15~19	120, 124	能美郡辰口町鍋谷	C 47	164
" 神宝鉱山	A 60~61	35~36	" 尾口村	C 95	191
上伊郡辰野町上伊那鉱山	A 131	72	" " 鴎谷	E 74	264
" " 浜横川鉱山	A 132	72	<b>岐阜県</b>		
東筑摩郡朝日村朝日鉱山	A 133	73	吉城郡神岡町山田	C 48	164
西筑摩郡木祖村木曾鉱山	A 134	73	" 河合町	A 8	5
" 新開村熊沢鉱山	A 135	74	" " 元田鉱山	C 111	202
下伊那郡阿智村横川	E 68	261	大野郡白川村白川水鉛鉱山	E 75	265
" 阿南村金谷	E 69	262	" " 平瀬鉱山	E 76~77	265~266
<b>山梨県</b>			加茂郡白川町金加鉱山	A 12	7
東山梨郡三富村三富鉱山	C 2	137	武儀郡洞戸村菅谷鉱山	A 138	75
大月市猿橋鉱山	A 77	44	" " 木造	C 122	208
南都留郡西桂町富士鉱山	A 78	45	山県郡美山村出戸鉱山	A 139	76
南巨摩郡三里村茂倉鉱山	C 74	179	" " 西洞地区	C 96	191
" 身延町	B 20	124	" " 日原地区	C 97	192
<b>静岡県</b>			本巣郡根尾村水鳥	E 78	266
安倍郡玉川村大岳鉱山	A 93~94	52~53	" 網代村奥村鉱山	A 140	76
磐田郡佐久間町久根鉱山	A 62	36	揖斐郡久瀬村西津汲	C 98	193
田方郡土肥町清越鉱山	A 195	110	" 谷汲村横藏地区	C 99	194
" 天城湯ヶ島町湯ヶ島鉱山	A 136	74	恵那郡福岡村福岡鉱山	E 79~80	267
加茂郡下田町蓮台寺鉱山	A 3	2	" " 西大洞	E 81~82	268
" " 河津鉱山	A 137	75	" " 高山	E 83	269
" " 武山	B 8	116	" 蚊川村恵比寿鉱山	E 84~85	269~270
" " 上の山	B 9	116	" " 遠ヶ根	E 161~10	315
" " 万歳山	B 10	117	" " 遠ヶ根鉱山	B 24	127
<b>富山県</b>			中津川市城山	E 161~11	316
上新川郡大山町荒屋敷	E 70	262	" 苗木浅間山	E 161~12	316
" " 檜木峠	E 71	263	" 苗木町	E 86	270
" " 千野谷鉱山	C 109, E 72	210, 263	" チノ峠	E 161~13	316
婦負郡山田村高清水	C 110	201	惠那市笠置	E 161~14	316

地質調査所化学分析成果表 III

採 取 地	分析番号	頁	採 取 地	分析番号	頁
瑞浪市日吉町	E87~88	271-272	相楽郡和束町園鉱山	A157	85
愛知県			" " 桜谷鉱山	A158	85
犬山市栗栖鉱山	E89	272	大阪府		
瀬戸市陳屋	C10	140	北河内郡交野町	E95	276
北設楽郡設楽町田口鉱山	A141~145 E90~91	77-79, 273	兵庫県		
" " 段戸鉱山	A146	79	出石郡出石町谷山	C49	165
南設楽郡鳳来町	C19	148	養父郡養父町間歩谷鉱山	A159	86
額田郡額田町奥山鉱山	C4	138	" " 養父鉱山	A4	2
渥美郡赤羽根町	A184	105	" 関宮町中瀬鉱山	A9~14	5, 9
福井県			" 大屋町明延鉱山	A63	37
南条郡今庄町藤井鉱山	C5	139	氷上郡島町	C11	143
小浜市内外海鉱山	E92	274	多紀郡多紀町	C12	143
滋賀県			" " 相原山	C13	144
甲賀郡甲西町三雲鉱山	A147	80	神崎郡神崎町越知谷鉱山	C20	148
栗太郡栗東町五百井鉱山	A148~150 E93	80-81, 275	鳥取県		
大津市焼野鉱山	A151	82	東伯郡三朝町田郎田屋敷	E96	276
" 別保鉱山	A152	82	" " 牧, 助谷	E97	277
" 平津	C43	161	" " 人形峠	E98	277
三重県			倉吉市倉吉鉱山	E99	278
員弁郡石加村三重ドロマイド鉱山	C100	195	" 小鴨鉱山	E100	279
阿山郡島原村	C57~58	170	西伯郡会見町朝金	E101	280
和歌山県			" " 神代鉱山	E102	280
東牟婁郡北山村四の川鉱山	A179	100	" " 寺内	E103	281
西牟婁郡すさみ町三陽鉱山	A180	100	日野郡日南町若松鉱山	C113	203
奈良県			" " 広瀬鉱山	C114	204
宇陀郡菟田野町駒帰	A7	4	岡山県		
" 大字陀町神戸鉱山	D4	211	苫田郡上齊原町立神	C34	155
吉野郡西吉野村吉野鉱山	A95	53	" " 人形峠東方	E104~105	281~282
" 野迫川村五条鉱山	B35	132	" " 人形峠	E106	282
" 十津川村高森鉱山	A13	8	" " 峠地区	E107	283~284
" " 堂ヶ谷鉱山	A181	101	" " 夜次地区	E108	284~285
京都府			新見市芋原鉱山	C115~116	204
船井郡日吉町弥谷鉱山	A153	83	阿哲郡神郷町高瀬鉱山	C117	205
亀岡市薄田野町大谷鉱山	E94	275	久米郡櫛原町櫛原鉱山	A64, E36	37, 133
宇治市笠取鉱山	B18	123	" 久米南町神目中	C35	156
綾喜郡井手町多賀鉱山	A154	83	" 福渡町和田南	C63	173
相楽郡和束町金胎鉱山	A155	84	郷津郡御津町金川鉱山	C112	202
" " 相楽鉱山	A156	84	高梁市	E159~162	311

地質調査所化学分析成果表 III

探 取 地	分析番号	頁	探 取 地	分析番号	頁			
高梁市阿部鉱山	E 109	285	大原郡大原町大内谷	E 160-26~27	314			
和気郡三石町則次鉱山	C 21	141	" " 磨石山	E 160-28	314			
岡山市万成	E 159-13	312	" " 吉床	E 160-29	314			
" 鮑浦 剣山鉱山	E 110	286	" 木次町大原	E 160-30	314			
" 剣山	E 161-15~16	316	飯石郡三刀屋町	D 5	212			
総社市大笠鉱山	E 111	286	" " 恵比須鉱山	A 65	38			
" 池田	E 159-14 E 161-17	312, 316	仁多郡横田町三井野原	E 122	292			
" 八代鉱山	E 112	287	" " 小馬木鉱山	E 123	292			
倉敷市三吉鉱山	E 113	287	大田市大阪松代鉱山	C 79	182			
川上郡川上町川合	E 159-15 E 161-18	312, 316	" 石見鉱山	E 124	293			
" " 山宝鉱山	E 114	288	" 池田鉱山	E 125	294			
小田郡矢掛町新美川鉱山	E 115	288	益田市城山鉱山	C 44	162			
井原市井原鉱山	E 116	289	" 中川益田鉱山	A 66	38			
島根県								
平田市鰐淵鉱山	C 76~77, E 117 180~181, 289		" "	E 126	294			
簸川郡大社町鶴崎鉱山	C 78	181	" 石見町清見鉱山	D 10	215			
能義県広瀬町瀧山	E 160-1~2	313	" 瑞穂町高原	E 127	295			
" " 高木沢	E 160-3	313	鹿足郡津和野町豊稼鉱山	A 10	6			
" " 間谷	E 160-4	313	" " 笹ヶ谷鉱山	B 25	127			
" " 奥谷	E 160-5	313	" " 津和野鉱山	A 67	39			
" " 柏村奥	E 160-6~7	313	広島県					
" " 東邦山佐鉱山	E 118~160-8	290, 313	比婆郡東城町始終鉱山	A 96	54			
" " 奥田原	E 160-9~10	313	庄原市勝光山鉱山	C 22	149			
" " 積谷	E 160-11~12	313	" 川北町堺谷	C 23~24	150			
" " 荒神谷	E 160-13	313	" " 秋口	C 25, D 6	151, 212			
" " 小屋谷	E 160-14	313	福山市鞆鉱山	A 97	54			
" " 中谷	E 160-15	314	" 鞆	A 98	55			
" " 境谷	E 160-16	314	豊田郡瀬戸田町南生口鉱山	E 128	295			
大原郡大原町塩田	E 160-17	314	山口県					
" " 上久野	E 160-18	314	阿武郡田万川町東谷鉱山	C 26	151			
" " 下久野	E 160-19	314	" 阿武町宇久鉱山	D 7	213			
" " 表佐世	E 160-20	314	" " 奈古河内鉱山	C 27	152			
" " 西阿用	E 160-21	314	玖珂郡玖珂町祖生鉱山	E 129	296			
" " 奥川井	E 160-22	314	" 周東町田代鉱山	A 161	87			
" " 川井	E 160-23~24	314	佐波郡德地町滑鉱山	C 28	152			
" " 東山鉱山	E 119~120	290~291	" " 銅谷鉱山	E 130	296			
" " 清久鉱山	E 121	291	" " 八坂鉱山	E 131	297			
" " 南坑	E 160-25	314	柳井市石井町	E 132	297			

## 地質調査所化学分析成果表 III

採 取 地	分 析 番 号	頁	採 取 地	分 析 番 号	頁
光市福巻鉱山	A162~163	87~88	土佐郡大川村白滝鉱山	B38~39	134
美称市南大嶺	C16	146	" 鏡村国見山鉱山	A103~104~107 57~58, 59	
宇部市二俣瀬町	E133	298	" "	A171~173	93~94
" 栄和鉱山	E134	298	吾川郡伊野町	C15	145
香川県			土佐清水市足摺鉱山	E147	305
大川郡長尾町	E135~136	299	福岡県		
香川郡塩江町落合	E137	300	門司市四ツ高鉱山	C6~103~105 140, 196~198	
" " 内場ダム	E138	300	川田郡川崎町龍門鉱山	E148	305
徳島県			" 添田町峯地炭礦	C59	171
徳島市多家良町	C14	144	山田市猫鼻鉱山	C60	171
阿南市椿鉱山	A99~100	55~56	大分県		
" 星越鉱山	A164	89	東国東郡国東町	A79	45
勝浦郡上勝町末広鉱山	C118	205	玖珠郡九重町玖珠鉱山	B29~40	129, 136
海部郡日和佐町中の谷鉱山	A165	89	津久見市津久見地区	C106	199
" " 赤谷鉱山	A166	90	" 千怒鉱山	E149	306
愛媛県			大野郡野津町	C107	199
越智郡生名村生名	E139	301	南海部郡弥生村下払鉱山	E150	306
" 岩城村赤	E140	301	" 宇目村西山鉱山	E151	307
" 伯方町北浦	E141	302	佐賀県		
" 大三島町	E142	302	西松浦郡有田町白磁ヶ公園	C50	165
" 関前村小大下島	C123	208	" "	D24	223
" 波方町馬刀瀬	E143	303	長崎県		
宇摩郡土居町赤石山	C119	206	下県郡嚴原町	C36	156
伊予郡砥部町古宮鉱山	A167	90	東彼杵郡波佐町小林鉱山	C51	166
" " 万年鉱山	A15	10	西彼杵郡西彼村波彼鉱山	A69	40
" " 銚子瀧鉱山	A11, B37	6, 133	大村市大村粘土鉱山	C61	172
八幡浜市予州ドロマイト鉱山	C101	195	西彼杵郡三和町布巻	D11	215
喜多郡五十崎町大久喜鉱山	A68	39	福江市五島鉱山	C39	158
東宇和郡城川町一宝鉱山	E144	303	宮崎県		
" 宇和町明間鉱山	A169, E145	91, 304	東臼杵郡北方村檜峯鉱山	A70	40
" " 大平鉱山	A168	91	西臼杵郡日の影町鹿川	E152	307
" 明浜町俵津鉱山	E146	304	" 高千穂町見立鉱山	A17, B41	12, 135
西宇和郡三瓶町鳴山鉱山	C120	206	" " 土呂久鉱山	A196	110
高知県			" " 岩戸	C108	200
安芸市安芸鉱山	A101~102	56~57	" " 国見ヶ立鉱山	C121	207
土佐郡土佐村能知鉱山	C64	174	" " 秋元鉱山	E153	308
南国市外山鉱山	A170	92	北諸県郡高城町四家鉱山	A16	11
" 上倉鉱山	C102	196			

## 地質調査所化学分析成果表 III

採 取 地	分 析 番 号	頁
<b>熊本県</b>		
阿蘇郡小国町小国鉱山	A197	111
" 阿蘇町三井阿蘇鉱山	B16	121
下益城郡松橋町近藤石綿鉱山	D12	216
山鹿市法花寺	C65	174
八代郡東陽村種山鉱山	A105~106	58~59
" 坂本村八代鉱山	A174	94
八代市興善寺部落	C123	208
球磨郡湯前町	E161-19	316
天草郡苔北町清水落	C52	166
" 天草町鷹の巣	C53	167
<b>鹿児島県</b>		
薩摩郡宮之城町楠八重	E159-16	312
" 里村双子島	E161-20	316
" 下甑村長浜	E161-21	316
垂水市垂水鉱山	E154	308
" 垂水鉱山	E155~156	309
" 大野原	E161-22	316
" 猿ヶ城	E161-23	317
" 王の谷	E161-24	317
肝属郡内の浦町水尻	E161-25	317
" 根占町柿迫	E159-17	312
" " 立神鉱山	E157	310
" " 御岳鉱山	E158	310
指宿市指宿鉱山	C38	157
指宿郡頸姓町弁財天鉱山	A18	12
川辺郡知覧町赤石鉱山	A6	3
枕崎市春日鉱山	A5	3
熊毛郡上屋久村宮の浦	E161-26	317
" 屋久町仁田鉱山	A186	104



A. 主に金属原料となる鉱石 (金銀鉱)

A. 1

依頼番号・年月 2624 1952-11-26

依頼者 高島 清

報告番号・年月 1406-1 1953-4-30

分析者 川野昌樹

品名 金銀鉱

Ore name Gold-silver ore

採取地 北海道紋別市モベツ 鴻之舞鉱山  
1:200,000 紋別

Locality Konomai Mine, Monbetsu-shi, Hokkaido  
1:200,000 Monbetsu

採取年月 1952-10

地質鉱床 鴻之舞層中に貫入する金銀石英方解石脈。  
鉱石鉱物には自然金・輝銀鉱・含銀四面銅  
鉱・黄鉄鉱などがある。

採取方法 住吉坑 130 m LE

1. ギングロを含む白色緻密石英
2. フケジマ入り白色緻密石英
3. 灰色角礫状石英 (ボサ交り)

文献

1 2 3

Sample No.	S-4	S-5	S-7
------------	-----	-----	-----

Au g/ton	59.8	9.8	0.3
----------	------	-----	-----

Ag g/ton	408	62	13
----------	-----	----	----

SiO <sub>2</sub> %	87.86	93.76	89.70
--------------------	-------	-------	-------

Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	6.16	2.60	1.36
----------------------------------	------	------	------

Fe %	1.43	1.45	3.51
------	------	------	------

CaO %	0.15	0.15	0.05
-------	------	------	------

Cu %	0.00	0.00	0.00
------	------	------	------

A. 2

依頼番号・年月 2426 1951-11-30

依頼者 高島 清

報告番号・年月 1181 1952-3-25

分析者 磯野 清・川野昌樹・望月常一

品名 金銀鉱

Ore name Gold-silver ore

採取地 北海道千歳市美笛 千歳鉱山 1:200,000  
札幌

Locality Chitose Mine, Chitose-shi, Hokkaido  
1:200,000 Sapporo

採取年月 1951-7

地質鉱床 変成安山岩中の石英脈。鉱石鉱物には輝銀  
鉱などの銀鉱物・自然金・黃銅鉱・四面銅  
鉱・閃亜鉛鉱・方鉛鉱・輝安鉱などがある。

採取方法

文献

1 2

Sample No.	A	C
------------	---	---

Au g/ton	45.3	55.03
----------	------	-------

Ag g/ton	59	3,846
----------	----	-------

SiO <sub>2</sub> %	65.36	86.92
--------------------	-------	-------

Fe %	1.58	1.73
------	------	------

Cu %	1.63	0.92
------	------	------

Pb %	13.33	0.47
------	-------	------

Zn %	6.55	0.90
------	------	------

Sb %	0.05	0.01
------	------	------

As %	0.02	0.01
------	------	------

S %	6.84	1.56
-----	------	------

A. 主に金属原料となる鉱石 (金銀鉱)

A. 3

依頼番号・年月 2729 1953-10-19.

依頼者 高島 清

報告番号・年月 1586 1954-4-28

分析者 前田憲二郎

品名 変質母岩

Rock name Altered mother rock

採取地 静岡県賀茂郡下田町 蓮台寺鉱山  
1:200,000 静岡

Locality Rendaiji Mine, Shimoda-machi, Shizuoka  
Pref. 1:200,000 Shizuoka

採取年月 1953-7

地質鉱床 中新世の安山岩類中の含金銀石英脈。

1. 素焼状石英
2. 絹雲母化母岩
3. 緑色変朽安山岩 (母岩)
4. 白色変朽安山岩 (母岩)

文献

	1	2	3	4
Sample No.	1	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	84.35	71.44	60.64	76.13
TiO <sub>2</sub> %	0.04	0.56	0.77	0.18
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	10.68	16.02	27.31	12.23
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.07	0.38	0.74	0.35
FeO %	0.39	0.33	3.98	0.24
Fe %	0.00	1.47	1.50	2.06
MnO %	0.01	0.04	0.43	0.02
MgO %	0.05	0.51	3.74	0.58
CaO %	0.03	0.09	0.12	0.04
Na <sub>2</sub> O %	0.04	0.20	0.45	0.22
K <sub>2</sub> O %	0.12	3.54	3.89	2.67
S %	0.00	1.69	1.72	2.37
SO <sub>3</sub> %	0.00	0.05	0.00	0.12
H <sub>2</sub> O+ %	3.73	2.82	4.18	2.28
H <sub>2</sub> O- %	0.37	0.68	0.52	0.34
Total %	99.87	99.82	99.99	99.83

備考 Fe % は硫化物中の Fe を表し、S % より計算したものである。

A. 4

依頼番号・年月 3672 1957-12-3

依頼者 武市敏雄

報告番号・年月 2464 1958-5-31

分析者 川野昌樹・阿部喜久男

品名 銀鉱

Ore name Silver ore

採取地 兵庫県養父郡養父町大藪 養父(銀)鉱山  
1:200,000 鳥取

Locality Yabu Mine, Yohu-machi, Hyogo Pref.  
1:200,000 Tottori

採取年月 1957-7

地質鉱床 石英斑岩・石英粗面岩中の裂か充填鉱床。  
鉱石鉱物には銀鉱物のほかに黄銅鉱・閃亜鉛鉱・方鉛鉱・輝安鉱などがある。

採取方法 選鉱場貯鉱

文献

Sample No.	1
Au g/ton	22.3
Ag g/ton	19,541
Cu %	0.41
Pb %	5.55
Zn %	3.79
Sb %	0.49

A. 主に金属原料となる鉱石 (金銀鉱)

A. 5

依頼番号・年月	2554	1952-7-24
依頼者	高島 清	
報告番号・年月	1377-1	1953-3-25
分析者	川野昌樹・後藤隼次	
品名	金銀鉱	
Ore name	Gold-silver ore	
採取地	鹿児島県川辺郡知覧町 赤石鉱山 1:200,000 鹿児島	
Locality	Akeshi Mine, Chiran-machi, Kagoshima Pref. 1:200,000 Kagoshima	
採取年月	1952-7	
地質鉱床	第三紀安山岩中の網状交代型含金銀鉱床。 鉱石鉱物には自然金・硫砒銅鉱・ルゾン 鉱・黄鉄鉱などがある。	
採取方法	1. 4号脈 角礫および粘土を伴う珪酸鉱 2. 旧坑上部 角礫および粘土を伴わぬ珪 酸鉱 3. 大正15年坑 粘土交り珪酸鉱	

文 献 高島 清・丸山修司: 地調月報 Vol. 5,  
No. 8, p. 400-401, 1954

Sample No.	1 AS-22	2 AS-24	3 AS-6
Au g/ton	4.2	1,849.5	1,427.2
Ag g/ton	21	40	44
SiO <sub>2</sub> %	86.82	84.00	73.28
TiO <sub>2</sub> %	0.44	—	—
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	—	—	7.98
Fe %	5.86	6.20	7.76
Cu %	0.50	0.04	0.08
As %	0.49	0.28	0.64
S %	—	0.20	—

A. 6

依頼番号・年月	2555	1952-7-24
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	1373	1953-3-23
分析者	後藤隼次・川野昌樹	
品名	金銀鉱	
Ore name	Gold-silver ore	
採取地	鹿児島県枕崎市 春日鉱山 開聞岳	1:200,000
Locality	Kasuga Mine, Makurazaki-shi, Kagoshima Pref. 1:200,000 Kaimondake	
採取年月	1952-6	
地質鉱床	第三紀凝灰岩中の網状鉱染状含金鉱床。鉱 石鉱物には金銀鉱物のほかに黄銅鉱・黄鉄 鉱・硫砒銅鉱などがある。	
採取方法	1. 40m坑 褐色粉鉱 2. 本坑 灰青色珪石	

文 献

	1	2
Sample No.	1	8
Au g/ton	1.3	4.3
Ag g/ton	22	2
SiO <sub>2</sub> %	70.04	78.30
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.47	—
Fe %	15.49	8.14
Cu %	0.06	1.83
As %	0.38	0.59

## A. 主に金属原料となる鉱石 (水銀鉱)

A. 7

依頼番号・年月	3888	1958-10-28
依頼者	宮村	学
報告番号・年月	2694	1959-6-29
分析者	藤貫	正
品名	水銀鉱	
Ore name	Mercury ore	
採取地	奈良県宇陀郡菟田野町駒帰神生 1:200,000 和歌山	
Locality	Udano-machi, Nara Pref.	1:200,000 Wakayama
採取年月	1958-1	
地質鉱床	領家花崗岩類中の水銀鉱床。自然水銀・辰砂・黄鉄鉱などの鉱石鉱物がある。	
採取方法	1. 1坑中段の上鉱 2. 4坑の上鉱	
文献		
	1	2
Sample No.	中ノ1	4ノ2
Hg %	4.14	1.10
Fe %	3.79	1.56
Cu %	0.01	0.01
S %	0.8	1.15

A. 主に金属原料となる鉱石 (アンチモニー鉱)

A. 8

依頼番号・年月 2098 1949-12-19  
 依頼者 和田利雄  
 報告番号・年月 898 1950-8-7  
 分析者 磯野 清  
 品名 アンチモニ華  
 Mineral name Antimony ochre  
 採取地 岐阜県吉城郡河合村 1:200,000 高山  
 Locality Kawai-mura, Gifu Pref. 1:200,000  
 Takayama  
 採取年月 1949-10  
 地質鉱床 飛騨片麻岩中の石英脈に伴う。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

Sb %	52.40
S %	0.64
MgO %	0.70
CaO %	10.32
Ig. loss %	12.45

A. 9

依頼番号・年月 2471 1952-3-5  
 依頼者 菊地 徹  
 報告番号・年月 1219 1952-5-27  
 分析者 磯野 清・藤谷吉三  
 品名 アンチモニー鉱  
 Ore name Antimony ore  
 採取地 兵庫県養父郡関宮町吉井 中瀬鉱山  
 1:200,000 鳥取  
 Locality Nakase Mine, Sekimiya-machi, Hyogo Pref.  
 1:200,000 Tottori  
 採取年月 1952-2  
 地質鉱床 古期岩類・蛇紋岩・第三紀の砂岩・頁岩よりなる地帶に貫入した安山岩・石英斑岩に關係ある含金銀アンチモニー鉱脈。鉱石鉱物には自然金・輝安鉱・黃銅鉱・黃鐵鉱・磁硫鐵鉱・硫砒鐵鉱・閃亜鉛鉱・ペルチエ鉱などがある。  
 採取方法 選鉱場より採取  
 1. 精鉱 2. 鉱尾  
 文獻

Sample No.	1	2
Sb %	7.60	0.06
Cu %	0.17	0.00
Pb %	5.82	0.40
Zn %	1.50	2.50
Fe %	5.40	15.42
S %	8.04	1.30
Au g/ton	53.3	1.0
Ag g/ton	1,963	34

A. 主に金属原料となる鉱石 (アンチモニー鉱)

A. 10

依頼番号・年月 4235 1960-9-2  
 依頼者 東元定雄  
 報告番号・年月 3001 1961-3-31  
 分析者 藤谷吉三・阿部喜久男  
 品名 アンチモニー鉱  
 Ore name Antimony ore  
 採取地 島根県鹿足郡津和野町豊稼 豊稼鉱山  
 1:200,000 山口  
 Locality Toyoka Mine, Tsuwano-machi, Shimane Pref. 1:200,000 Yamaguchi  
 採取年月 1960-8  
 地質鉱床 古生層中のマンガン・アンチモニー鉱脈.  
 採取方法 1. 東1号坑 着脈点の鉱石  
 2. 東1号坑 採掘場の鉱石

文献

	1	2
Sample No.	7	8
Sb %	16.92	6.50
Fe %	2.23	1.56
Mn %	26.83	31.83
S %	7.64	3.38

A. 11

依頼番号・年月 2805 1953-11-26  
 依頼者 高瀬 博  
 報告番号・年月 1538 1954-11-27  
 分析者 後藤隼次  
 品名 アンチモニー鉱  
 Ore Name Antimony Ore  
 採取地 愛媛県伊予郡砥部町千里 銚子淹鉱山  
 1:200,000 松山  
 Locality Chyōshidaki Mine, Tobe-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama  
 採取年月 1953-10  
 地質鉱床 三波川帶中のアンチモニー鉱脈.  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

Sample No.	6
Sb %	32.96
S %	25.40
SiO <sub>2</sub> %	13.56

A. 主に金属原料となる鉱石 (アンチモニーアンチモニウム鉱)

A. 12

依頼番号・年月 4264 1960-10-7  
 依頼者 北 卓治  
 報告番号・年月 2529 1960-10-23  
 分析者 金子博祐  
 品名 輝安鉱  
 Mineral Name Stibnite  
 採取地 岐阜県加茂郡白川町西白川 金加鉱山  
 1:200,000 飯田  
 Locality Kinka Mine, Shirakawa-machi, Gifu Pref.  
 1:200,000 Iida  
 採取年月 1960-8  
 地質鉱床 新第三紀完晶質岩を貫くベルチエ鉱・輝安鉱・石英脈.  
 採取方法 坑内 代表的試料  
 文獻

Sample No. 40

Ag	3 <sup>+</sup>
Al	5 <sup>+</sup>
As	—
Au	—
B	—
Ba	?
Be	—
Bi	—
Ca	5 <sup>+</sup>
Cd	—
Co	—
Cr	2
Cu	6 <sup>+</sup>
Fe	6 <sup>+++</sup>
Ga	—
Ge	?
Hg	—
In	—
Mg	1 <sup>-</sup>
Mn	3 <sup>+</sup>
Mo	—
Ni	?

P	—
Pb	1 <sup>-</sup>
Pd	—
Pt	—
Sb	6 <sup>++++</sup>
Si	6 <sup>+++</sup>
Sn	tr <sup>-</sup>
Sr	tr <sup>+</sup>
Ta	—
Te	—
Th	—
Ti	—
Tl	—
V	—
W	—
Zn	—
Zr	—

分光分析記録

分光器 島津 QL-170 水晶分光器  
 電極 炭素電極  
 電極間隔 2 mm スリット巾 15/100 mm  
 発光条件 直流弧光法 222 V 7 A  
 露出時間 30 秒  
 試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A. 主に金属原料となる鉱石 (アンチモニー鉱)

A. 13

依頼番号・年月	4264	1960-10-7	
依頼者	北 卓治		
報告番号・年月	2959	1960-10-23	
分析者	金子博祐		
品名	輝安鉱		
Mineral Name	Stibnite		
採取地	奈良県吉野郡十津川村平谷 高森鉱山 1:200,000 田辺		
Locality	Takamori Mine, Totsukawa-mura, Nara Pref. 1:200,000 Tanabe		
採取年月	1958-11		
地質鉱床	中生代牟婁層群に属する砂岩中の輝安鉱・ 硫砒鉄鉱・石英脈。		
採取方法	坑内 代表的試料		
文献			

Sample No. 36

Ag	tr
Al	4-
As	—
Au	—
B	—
Ba	—
Be	—
Bi	—
Ca	6+
Cd	—
Co	—
Cr	1+
Cu	5
Fe	1
Ga	—
Ge	?
Hg	—
In	—
Mg	?
Mn	tr-
Mo	—
Ni	—

分光分析記録

分光器	島津 QL-170 水晶分光器
電極	炭素電極
電極間隔	2 mm スリット巾 15/100 mm
発光条件	直流弧光法 222 V 7 A
露出時間	30 秒
試料調製	試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A 主に金属原料となる鉱石 (アンチモニー鉱)

A. 14

依頼番号・年月	4264 1960-10-7
依頼者	北 卓治
報告番号・年月	2959 1960-10-23
分析者	金子博祐
品名	輝安鉱
Mineral Name	Stibnite
採取地	兵庫県養父郡関宮町中瀬 中瀬鉱山 1:200,000 鳥取
Locality	Nakase Mine, Sekimiya-machi, Hyōgo Pref. 1:200,000 Tottori
採取年月	1956-2~1957-12
地質鉱床	三郡變成岩類・蛇紋岩類・新第三系・新第三紀进入花崗岩質岩類中の含金銀ペルチエ鉱・輝安鉱・石英・白雲石脈.
採取方法	坑内 代表的試料
文献	

Sample No. 18

Ag	6 <sup>++</sup>
Al	2 <sup>+</sup>
As	—
Au	—
B	—
Ba	—
Be	—
Bi	—
Ca	6 <sup>++</sup>
Cd	—
Co	—
Cr	tr
Cu	6 <sup>+++</sup>
Fe	6 <sup>++</sup>
Ga	—
Ge	—
Hg	?
In	—
Mg	tr <sup>-</sup>
Mn	4
Mo	—

Ni	1 <sup>-</sup>
P	—
Pb	4 <sup>+</sup>
Pd	—
Pt	—
Sb	6 <sup>++++</sup> 以上
Si	6 <sup>+++</sup>
Sn	?
Sr	tr
Ta	—
Te	—
Th	—
Ti	?
Tl	—
V	?
W	—
Zn	—
Zr	—

分光分析記録

分光器 島津 QL-170 水晶分光器  
 電極 炭素電極  
 電極間隔 2 mm スリット巾 15/100 mm  
 発光条件 直流弧光法 222 V 7 A  
 露出時間 30 秒  
 試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A. 主に金属原料となる鉱石 (アンチモニ一鉱)

A. 15

依頼番号・年月 4264 1960-10-7  
 依頼者 北 卓治  
 報告番号・年月 2959 1960-10-27  
 分析者 金子博祐  
 品名 輝安鉱  
 Mineral Name Stibnite  
 採取地 愛媛県伊予郡砥部町川登 万年鉱山  
 1:200,000 松山  
 Locality Mannen Mine, Tobe-machi, Ehime Pref.  
 1:200,000 Matsuyama  
 採取年月 1959  
 地質鉱床 新第三紀石槌層群を貫く輝安鉱・石英脈.  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

Sample No. 35

Ag	2
Al	4 <sup>-</sup>
As	—
Au	—
B	—
Ba	—
Be	—
Bi	—
Ca	5
Cd	—
Co	—
Cr	1 <sup>-</sup>
Cu	5 <sup>+</sup>
Fe	tr
Ga	—
Ge	—
Hg	—
In	—
Mg	?
Mn	2 <sup>-</sup>
Mo	—
Ni	—
P	—

Pb	3 <sup>+</sup>
Pd	—
Pt	—
Sb	6++++以上
Si	6 <sup>++</sup>
Sn	tr <sup>+</sup>
Sr	—
Ta	—
Te	—
Th	—
Ti	—
Tl	—
V	—
W	—
Zn	—
Zr	—

分光分析記録

分光器 島津 QL-170 水晶分光器  
 電極 炭素電極  
 電極間隔 2 mm スリット巾 15/100 mm  
 発光条件 直流弧光法 222 V 7 A  
 露出時間 30 秒  
 試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A. 主に金属原料となる鉱石 (アンチモニーアン)

A. 16

依頼番号・年月 4264 1960-10-7

依頼者 北 卓治

報告番号・年月 2959 1960-10-23

分析者 金子博祐

品名 輝安鉱

Mineral Name Stibnite

採取地 宮崎県北諸県郡高城町四家 <sup>レキ</sup> 四家鉱山  
1:200,000 宮崎

Locality Shika Mine, Taki-machi, Miyazaki Pref.  
1:200,000 Miyazaki

採取年月 1959-8

地質鉱床 古第三紀の砂岩頁岩中の硫砒鉄鉱・輝安鉱・  
ペルチエ鉱・石英脈

採取方法 坑内 代表的試料

文献

Pb 4-

Pd —

Pt —

Sb 6++++以上

Si 5+

Sn —

Sr —

Ta —

Te —

Th —

Ti —

Tl —

V —

W —

Zn —

Zr —

Sample No. 26

Ag tr-

Al 4

As tr<sup>+</sup>

Au —

B —

Ba —

Be —

Bi —

Ca 4

Cd —

Co —

Cr 1

Cu 5<sup>+</sup>

Fe 3<sup>+</sup>

Ga —

Ge —

Hg —

In —

Mg tr<sup>+</sup>

Mn —

Ni —

P —

分光分析記録

分光器 島津 QL-170 水晶分光器

電極 炭素電極

電極間隔 2 mm スリット巾 15/100 mm

発光条件 直流弧光法 222 V 7 A

露出時間 30 秒

試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A. 主に金属原料となる鉱石 (錫鉱)

A. 17

依頼番号・年月 3272 1956-1-20  
 依頼者 山田正春  
 報告番号・年月 2068 1956-7-18.  
 分析者 磯野清・松本政・藤貫正  
 品名 錫鉱  
 Ore Name Tin Ore  
 採取地 宮崎県西臼杵郡高千穂町 見立鉱山  
 1:200,000 大分  
 Locality Mitate Mine, Takichiho-machi, Miyazaki  
 Pref. 1:200,000 Oita  
 採取年月 1955-11  
 地質鉱床 花崗岩に起因する接触鉱床および高温鉱脈型鉱床。鉱石鉱物には錫石・磁硫鐵鉱・黃銅鉱・硫砒鐵鉱などがある。  
 採取方法 上鉱  
 文獻

Sample No.	2
Sn %	34.44
Fe %	10.24
Cu %	2.47
Pb %	0.00
Zn %	0.62
As %	0.20
S %	5.06

A. 18

依頼番号・年月 2754 1953-6-26  
 依頼者 高島清  
 報告番号・年月 1510 1953-10-17  
 分析者 磯野清・川野昌樹  
 品名 錫鉱  
 Ore Name Tin Ore  
 採取地 鹿児島県指宿郡頬姓町 弁財天鉱山  
 1:200,000 開聞岳  
 Locality Benzaiten Mine, Ei-machi, Kagoshima  
 Pref. 1:200,000 Kaimondake  
 採取年月 1953-6  
 地質鉱床 第三紀角礫凝灰岩・石英粗面岩中の含金銀石英脈に伴う錫鉱。  
 採取鉱床 岩屋鉱床 坑内 上鉱  
 文獻

Sample No.	T-1
Sn %	66.12
Cu %	0.01
Pb %	tr
Zn %	0.02
As %	0.00
S %	2.85
SiO <sub>2</sub> %	2.65

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

A. 19

依頼番号・年月 1995 1949-4-12  
 依頼者 佐藤 恭  
 報告番号・年月 760 1949-6-10  
 分析者 比留川貴・米谷 宏  
 品名 銅鉱  
 Ore Name Copper Ore  
 採取地 北海道札幌郡手稲町 1:200,000 札幌  
 Locality Teine-machi, Hokkaido 1:200,000  
 Sapporo  
 採取年月  
 地質鉱床 新第三紀安山岩質角礫岩・集塊岩・凝灰岩  
 およびこれを貫く変朽安山岩中の鉱脈。鉱石鉱物には黄銅鉱・輝蒼鉛鉱・四面銅鉱・硫砒銅鉱・輝安鉱などがある。  
 採取方法 1. 鳥谷部鉱 上鉱  
 2. 西5号 上鉱  
 文獻

	1	2
Sample No.	56	78
Cu %	9.98	23.17
Fe %	3.48	2.07
Bi %	0.17	0.19
As %	0.69	2.16
Sb %	0.67	0.00
S %	9.20	15.52

A. 20

依頼番号・年月 1960-7-20  
 依頼者 沢俊明  
 報告番号・年月 35018 1961-2-22  
 分析者 伊藤 聰・泊 武  
 品名 銅鉛亜鉛鉱  
 Ore Name Copper, Lead and Zinc Ore  
 採取地 北海道亀田郡尻岸内村日浦 日の浦鉱山  
 Locality Hinoura Mine, Shirigishinai-mura, Hokkaido 1:200,000 Shiriyasaki  
 採取年月 1958-11  
 地質鉱床 石英安山岩・変朽安山岩中の鉱脈。鉱石鉱物には黄銅鉱・四面銅鉱・方鉛鉱・黄鉄鉱・閃亜鉛鉱などがある。  
 採取方法 1号坑  
 文獻 沢俊明・松村明：北海道地下資源調査資料、No. 62, p. 44, 1961

Sample No.	13
Cu %	0.28
Pb %	4.53
Zn %	14.11
Fe %	3.96
S %	10.30

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

A. 21

依頼番号・年月 1960-7-20  
 依頼者 沢 俊明  
 報告番号・年月 35018 1961-2-22  
 分析者 伊藤 聰・猪 武  
 品名 銅鉛亜鉛鉱  
 Ore Name Copper, Lead and Zinc Ore  
 採取地 北海道亀田郡戸井村エビスコ沢 戸井鉱山  
 1:200,000 函館  
 Locality Toi Mine, Toi-mura, Hokkaido  
 1:200,000 Hakodate  
 採取年月 1958-11  
 地質鉱床 変朽安山岩中の銅鉛亜鉛鉱脈。  
 採取方法 0坑掘り富鉱部  
 文獻 沢俊明・松村明：北海道地下資源調査資料、  
 No. 62, p. 37, 1961

Sample No.	7
Cu %	9.48
Pb %	tr
Zn %	5.88
Fe %	35.20
S %	38.94

A. 22

依頼番号・年月 1767 1947-11-26  
 依頼者 科野房三  
 報告番号・年月 537 1948-2-25  
 分析者 藤谷吉三・比留川貴  
 品名 銅鉛亜鉛鉱  
 Ore Name Copper, Lead and Zinc Ore  
 採取地 青森県上北郡天間林村天間館 1:200,000  
 野辺地  
 Locality Tenmabayashi-mura, Aomori Pref.  
 1:200,000 Nohegi  
 採取年月 1947-8  
 地質鉱床 石英粗面岩および同質凝灰岩中の黒鉱々床。  
 鉱石鉱物には黒鉱・閃亜鉛鉱・方鉛鉱・重  
 晶石・黄鐵鉱などがある。  
 採取方法 上鉱  
 文獻

Sample No.	115
Cu %	21.42
Pb %	0.00
Zn %	3.57
Fe %	30.95
S %	43.34
BaSO <sub>4</sub> %	0.19
H <sub>2</sub> O- %	0.19
Total %	91.64

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

A. 23

依頼番号・年月	4100	1959-11-19
依頼者	大津秀夫	
報告番号・年月	2857	1960-6-16
分析者	川野昌樹	
品名	変質母岩	
Rock Name	Altered Mother Rock	
採取地	岩手県和賀郡湯田村 土畑鉱山 1:200,000 新庄	
Locality	Tsuchihata Mine, Yuda-mura, Iwate Pref 1:200,000 Shinjyo	
採取年月	1957-10	
地質鉱床	川尻層の主として流紋岩中の網状銅鉱床。	
採取方法	変質母岩の代表的試料 1. 白土鉱床 第2通洞 流紋岩 2. 白土鉱床 100 尺準 硅化岩 3. 白土鉱床 100 尺準 弱粘土化岩 4. 白土鉱床 100 尺準 強粘土化岩	

文 献

	1	2	3	4
Sample No.	S-1	S-125	S-136	S-139
SiO <sub>2</sub> %	76.90	90.32	78.78	58.12
TiO <sub>2</sub> %	0.11	0.07	0.07	0.13
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.35	3.69	7.62	13.32
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.30	0.51	0.51	1.52
FeO %	0.44	0.15	1.32	2.68
Fe %	<0.01	0.98	2.06	4.77
MgO %	0.68	0.34	2.56	6.73
CaO %	0.76	0.01	0.01	0.01
Na <sub>2</sub> O %	3.81	0.03	0.08	0.02
K <sub>2</sub> O %	2.02	0.40	0.06	0.01
S %	0.01	1.12	2.37	5.48
SO <sub>3</sub> %	—	0.16	0.08	0.22
H <sub>2</sub> O+ %	0.66	1.22	2.72	6.00
H <sub>2</sub> O- %	0.42	0.42	0.62	0.98
Total %	99.45	99.42	99.40	99.99

備考 Fe % は S % より算出したものである。

A. 24

依頼番号・年月	2601	1952-10-23
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	1309	1952-10-30
分析者	後藤隼次	
品名	沈澱銅	
Ore Name	Cement Copper	
採取地	岩手県和賀郡湯田村 赤石鉱山 1:200,000 新庄	
Locality	Akaishi Mine, Yuda-mura, Iwate Pref. 1:200,000 Shinjyo	
採取年月	1952-6	
地質鉱床	中新世川尻凝灰岩層およびこれを貫く斜長石英粗面岩よりなり、鉱床は後者中に胚胎する網状鉱床で、輝銅鉱を主とする二次硫化帯が発達する。	
採取方法	下35m奥 大鍾中の沈澱銅	
文献	浜地忠男・後藤隼次：地調月報、Vol. 4, No. 10, p. 622, 1953	

Sample No.	2
Cu %	83.01
SiO <sub>2</sub> %	0.68
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.54
Fe %	1.80
Mg %	tr
Ca %	tr
Zn %	0.06
Pb %	0.08
SO <sub>3</sub> %	0.55

## A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

A. 25	CaO %	0.02	0.03	0.02	0.04	0.27
依頼番号・年月	2472	1952-3-5				
依 賴 者	岩生周一					
報告番号・年月	1259	1952-8-7				
分 析 者	前田憲二郎					
品 名	黒鉱々床の母岩					
Rock Name	Mother Rock of Kuroko Deposit					
採 取 地	秋田県鹿角郡小坂町 小坂鉱山 1:200,000 弘前					
Locality	Kosaka Mine, Kosaka-machi, Akita Pref. 1:200,000 Hirosaki					
採 取 年 月	1951-10					
地 質 鉱 床	第三紀の凝灰角礫岩・石英粗面岩などを母岩とする黒鉱々床。					
採 取 方 法	1. 中程度に珪化した石英安山岩の混合試料 (I 帯) 2. 弱珪化した石英安山岩の混合試料 (II 帯) 3. 多孔質珪質岩 (III 帯) 4. 細密珪質岩 (IV 帯) 5. 主要粘土帶の白色絹雲母・緑泥石粘土 6. 中程度に珪化した石英安山岩 7. 低度に変質した青森石英安山岩 8. 高度に変質した青森石英安山岩 9. 渋川よりのペントナイト質粘土 10. 新鮮な無斑晶質石英安山岩					
文 献	S. Iwao, F. Kishimoto and K. Takahashi: Report No. 162, Geol. Surv. Jap., p. 12, 1954					
	1	2	3	4	5	
Sample No.	I-2	II-2	III-2	IV-2	11-2	
SiO <sub>2</sub> %	81.44	70.98	82.82	70.02	41.12	
TiO <sub>2</sub> %	0.21	0.31	0.17	0.23	0.42	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.10	10.50	1.87	6.03	31.31	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.09	0.52	0.02	0.27	0.25	
FeO %	0.13	0.21	0.21	0.26	0.93	
Fe %	4.16	4.35	5.85	8.76	0.65	
MnO %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	
MgO %	0.34	0.53	0.11	0.31	9.45	
	6	7	8	9	10	
Sample No.	136-2	203-2	205-2	206-2	257-2	
SiO <sub>2</sub> %	79.72	64.50	60.78	70.78	76.55	
TiO <sub>2</sub> %	0.27	0.54	0.46	0.48	0.31	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	8.54	1.29	12.59	13.77	12.40	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.26	1.44	0.11	0.17	1.17	
FeO %	0.18	2.97	3.07	0.24	0.26	
Fe %	2.21	0.03	0.10	2.46	0.03	
MnO %	0.00	0.14	0.21	0.00	0.03	
MgO %	0.35	2.15	4.84	0.97	0.14	
CaO %	0.07	3.51	4.81	0.23	1.81	
Na <sub>2</sub> O %	0.09	2.21	1.56	1.48	3.43	
K <sub>2</sub> O %	1.88	1.60	1.02	0.94	1.63	
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.01	0.12	0.10	0.07	0.01	
S %	2.54	0.04	0.12	2.83	0.04	
SO <sub>3</sub> %	0.94	0.00	0.00	0.07	0.00	
CO <sub>2</sub> %	—	1.88	5.32	—	0.00	
H <sub>2</sub> O+%	2.36	3.92	3.85	4.20	1.34	
H <sub>2</sub> O-%	0.47	0.47	0.84	1.17	0.66	
Total %	99.89	99.81	99.84	99.86	99.81	
備	考	Fe % は FeS <sub>2</sub> の Fe を表したもので, S % より計算した。				

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

A. 26

依頼番号・年月	3038	1954-12-1
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1738	1955-1-26
分析者	高橋 清	
品名	黒鉱々床の鉱石	
Ore Name	Ore in Kuroko Deposit	
採取地	秋田県北秋田郡花矢町堤沢 花岡鉱山 1:200,000 弘前	
Locality	Hanaoka Mine, Hanaya-machi, Akita Pref. 1:200,000 Hirosaki	
採取年月	1954-11	
地質鉱床	第三紀の凝灰岩中に玄武岩質安山岩を帽岩として胚胎する黒鉱々床。	
採取方法	1. 黄鉄鉱・石膏 2. 黄鉱 3. 黒鉱 4. 珪鉱	

文献

	1	2	3	4
Sample No.	17	121	123	110
Cu %	0.020	1.0	1.0<	1.0<
Pb %	0.005	1.0<	0.02	0.08
Zn %	0.01	1.0<	0.25	1.0<
Ag %	0.0010	0.015	0.001	0.025
Mn %	0.0025	—	0.0030	0.0020
As %	0.001	0.01	0.08	0.05
Sb %	—	0.008	0.008	0.010
Bi %	—	—	0.005	0.010
Ti %	0.005	—	0.0008	0.001
V %	0.008	0.001	0.0015	0.005
Ge %	—	0.001	0.00018	0.0015

A. 27

依頼番号・年月	3038	1954-12-1
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1738	1955-1-26
分析者	高橋 清	
品名	黒鉱々床の母岩	
Rock Name	Mother Rocks of Kuroko Deposit	
採取地	秋田県北秋田郡花矢町堤沢 花岡鉱山 1:200,000 弘前	
Locality	Hanaoka Mine, Hanaya-machi, Akita Pref. 1:200,000 Hirosaki	
採取年月	1954-11	
地質鉱床	第三紀の凝灰岩中に玄武岩質安山岩を帽岩として胚胎する黒鉱々床。	
採取方法	代表的試料	
	1. 粗粒玄武岩 2~4. 変質粗粒玄武岩 5~6. 蛇紋岩質粘土 7. 絹雲母粘土 8. 凝灰角礫岩	

文献

Sample No.	1	2	3	4	5
Ag %	0.0002	0.0005	0.0002	0.0002	—
Ba %	0.005	0.025	0.010	0.040	0.10
Co %	0.0020	0.0020	0.0030	0.0010	—
Cr %	0.025	0.020	0.015	0.020	0.001
Cu %	0.015	0.020	0.040	0.080	0.10
Mn %	0.10	0.15	0.50	0.75	0.08
Ni %	0.0025	0.0030	0.0015	0.0010	—
Pb %	—	0.001	—	0.10	0.010
Sr %	0.120	0.080	0.008	0.010	0.025
V %	0.005	0.008	0.010	0.010	0.015
Zn %	0.02	0.025	0.015	0.05	0.05
	6	7	8		
Sample No.	115-5	115-1	103-1		
Ag %	—	0.0050	—		
Ba %	0.001	0.05	0.002		
Co %	—	—	—		
Cr %	0.002	—	0.001		

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

Cu %	0.005	0.1<	0.008
Mn %	0.05	0.08	0.05
Ni %	—	—	—
Pb %	0.001	0.05	0.002
Sr %	0.10	0.5<	0.010
V %	—	0.002	—
Zn %	—	0.05	—

備 考 Sn, As, Sb, Bi, Ge は検出されず。

A. 28				
依頼番号・年月	4364	1961-4-20		
依頼者	大津秀夫			
報告番号・年月	3073	1961-8-21		
分析者	藤貫 正・永田松三			
品名	バスタム石			
Mineral Name	Bustamite			
採取地	山形県最上郡最上町大堀 大堀鉱山 1:200,000 新庄			
Locality	Ōhori Mine, Mogami-machi, Yamagata Pref. 1:200,000 Shinjyo			
採取年月	1959-10			
地質鉱床	新第三系の凝灰角礫岩層を交代した層状亜鉛鉱床に伴う所謂スカルン鉱物。			
採取方法	蟹の又鉱体 410 m 坑 代表的試料			
文献				
	1	2	3	4
Sample No.	1	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	47.05	51.30	50.25	51.55
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.20	4.87	10.20	0.48
FeO %	2.04	1.13	0.69	0.22
MnO %	32.18	12.87	7.64	0.43
MgO %	1.21	8.04	13.86	1.21
CaO %	15.78	17.19	9.86	44.81
H <sub>2</sub> O± %	0.42	1.26	2.18	0.24

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

A. 29

依頼番号・年月	2968	1954-7-27
依頼者	大津秀夫	
報告番号・年月	1745	1955-2-12
分析者	川野昌樹・後藤隼次	
品名	雜鉱浮選産物	
Ore Name	Floatated Products from Telescoped Ores	
採取地	山形県西村山郡西川町 高旭鉱山 1:200,000 仙台	
Locality	Takahi Mine, Nishikawa-machi, Yamagata Pref. 1:200,000 Sendai	
採取年月	1954-6	
地質鉱床	中新統の黒色頁岩・凝灰角礫岩中の銅鉱脈。 鉱石鉱物には黃銅鉱・閃亜鉛鉱・方鉛鉱・ 黃鐵鉱などがある。	
採取方法	浮遊選鉱場における各段階の試料  1. 溢流鉱 2. 銅精鉱 3. 銅系の尾鉱 4. 硫化精鉱 5. 最終尾鉱	
文献	大津秀雄: 鉱山地質, Vol. 6, No. 19, p. 18, 1956	

A. 30

依頼番号・年月	2906	1954-5-17
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	1726	1954-12-21
分析者	磯野 清	
品名	閃亜鉛鉱	
Mineral Name	Zincblende	
採取地	宮城県栗原郡鶴沢町 大土森鉱山 1:200,000 新庄	
Locality	Ōtomori Mine, Uguisuzawa-machi, Miyagi Pref. 1:200,000 Shinjyo	
採取年月	1953-6	
地質鉱床	中新世中部細倉層中の含鉛亜鉛石英脈。	
採取方法	主要鉱脈元小屋鍤よりの鉱石から閃亜鉛鉱を分離したもの (2番坑切上りの鉱石)。 石英を混入する。	

文 献

Sample No.	18'
Zn %	59.06
Fe %	5.68
S %	32.36
Cu %	0.04
Pb %	0.00

Sample No.	1	2	3	4	5
	T-1	T-2	T-3	T-4	T-5
Cu %	2.22	30.38	0.06	0.51	0.06
Pb %	0.01	0.08	0.00	0.10	0.00
Zn %	0.67	3.55	0.61	1.99	0.06
Fe %	8.27	27.88	7.23	40.72	5.90
S %	3.57	33.54	2.47	46.91	0.29
Au g/ton	tr	0.3	tr	tr	tr
Ag g/ton	11	254	7	33	2
SiO <sub>2</sub> %	67.29	1.91	72.06	56.2	72.48
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	6.33	0.80	6.07	1.98	7.30
MgO %	5.41	0.27	5.80	0.82	7.04
CaO %	0.18	0.01	0.08	0.06	0.19
BaO %	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00
Total %	93.96	98.42	94.39	98.41	93.32

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

A. 31

依頼番号・年月 2906 1954-5-17

依頼者 浜池忠男

報告番号・年月 1726 1954-12-21

分析者 磯野 清

品名 閃亜鉛鉱

Mineral Name Zincblende

採取地 宮城県栗原郡一迫町 池月鉱山  
1:200,000 新庄

Locality Ikezuki Mine, Ichinobasama-machi, Miyagi  
Pref. 1:200,000 Shinjyo

採取年月 1953-6

地質鉱床 中新世中部細倉層中に胚胎する方鉛鉱・閃亜鉛鉱・黄銅鉱・石英脈。

採取方法 女盛坑内本鍾から採取した鉱石から手選に  
閃亜鉛鉱を分離したもの

文献

Sample No. 55

Zn % 66.00

Fe % 1.11

S % 31.64

Cu % 0.01

Pb % 0.00

A. 32

依頼番号・年月 2336 1951-7-2

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 1168 1952-2-21

分析者 望月常一

品名 黒鉱

Ore Name Kuroko Ore

採取地 群馬県利根郡水上町 大峯鉱山  
1:200,000 日光

Locality Ōmine Mine, Minakami-machi, Gumma  
Pref. 1:200,000 Nikko

採取年月 1951-5

地質鉱床 第三紀の頁岩を下盤とする小塊状黒鉱式鉱床。鉱石鉱物には閃亜鉛鉱・方鉛鉱・黄銅鉱・重晶石などがある。

採取方法 1. 不動坑 露頭  
2. 千才坑

文献

1 2

Sample No. 2401 2414

Cu % 0.16 5.54

Pb % 7.78 0.01

Zn % 24.28 0.12

Fe % 1.24 10.63

S % 13.76 7.23

BaO % 8.51 49.81

SO<sub>3</sub> % 4.53 25.83

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

A. 33

依頼番号・年月	3016	1954-10-18
依頼者	浜池忠男	
報告番号・年月	1780	1955-3-30
分析者	磯野 清・高橋 清	
品名	閃亜鉛鉱	
Mineral Name	Zincblende	
採取地	新潟県岩船郡朝日村 ぶどう鉱山 1:200,000 村上	
Locality	Budō Mine, Asahi-mura, Niigata Pref. 1:200,000 Murakami	
採取年月	1954-6	
地質鉱床	花崗岩中の鉛亜鉛石英炭酸塩脈。	
採取方法	旧坑南1号鍤手選により単体分離した閃亜鉛鉱	

文 献

	1	2
Sample No.	15	38
Zn %	64.83	64.80
Fe %	1.34	1.34
Cu %	0.008	0.006
Co %	0.18	0.22
Mn %	0.055	0.008
Ge %	0.000	0.000
In %	0.000	0.000
Ga %	0.001	0.001

備考 Ge %, In %, Ga % は分光分析の結果である。

A. 34

依頼番号・年月	2239	1950-12-27
依頼者	岩生周一	
報告番号・年月	1086	1951-10-5
分析者	大森えい	
品名	変朽安山岩(母岩)	
Rock Name	Propylite (Mother rock)	
採取地	新潟県東蒲原郡三川村新谷 三川鉱山 1:200,000 新潟	
Locality	Mikawa Mine, Mikawa-mura, Niigata Pref. 1:200,000 Niigata	

採取年月	第三紀凝灰岩・砂岩およびこれらを貫く石英粗面岩・変朽安山岩中の鉱脈。鉱石鉱物には黄銅鉱・黄鉄鉱・閃亜鉛鉱・方鉛鉱・重晶石・金銀鉱物などがある。
採取方法	小米原通洞地並本磐南立入に沿うて採取した試料
1.	鉱脈より 50 cm の母岩
2.	鉱脈より 16.5 m の母岩
3.	鉱脈より 25 m の母岩
4.	鉱脈より 35 m の母岩
5.	鉱脈より 40 m の母岩
6.	鉱脈より 50 m の母岩
7.	鉱脈より 55 m の母岩
8.	鉱脈より 60 m の母岩
文 献	須藤俊男・長沢敬之助・岩生周一・大森えい: 鉱山地質, Vol. 3, No. 8, p. 80, 1958

Sample No.	1	2	3	4	5	6
SiO <sub>2</sub> %	45.72	69.70	54.32	70.11	53.34	
TiO <sub>2</sub> %	0.79	0.47	0.70	0.51	0.80	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	20.75	11.87	19.82	12.61	18.89	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.95	0.54	1.45	1.54	1.45	
FeO %	9.40	2.69	5.60	2.83	7.99	
Fe %	1.10	1.58	0.35	0.72	0.36	
MgO %	7.67	1.36	3.45	1.54	4.50	
CaO %	1.14	0.29	0.51	0.37	0.87	
Na <sub>2</sub> O %	0.18	0.42	2.41	1.99	3.17	

A. 主に金属原料となる鉱石 (銅鉛亜鉛鉱)

K <sub>2</sub> O %	2.96	5.54	5.87	3.98	2.01	
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.26	0.18	0.27	0.22	0.11	
S %	1.26	1.81	0.40	0.83	0.41	
H <sub>2</sub> O+%	6.92	3.18	4.07	2.12	4.98	
H <sub>2</sub> O-%	0.84	0.34	0.55	0.34	0.85	
	6	7	8			
Sample No.	7	8	9			
SiO <sub>2</sub> %	64.99	64.76	60.57			
TiO <sub>2</sub> %	0.54	0.58	0.62			
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.35	14.16	16.23			
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.64	0.22	1.80			
FeO %	3.34	4.86	5.08			
Fe %	0.37	1.58	0.84			
MgO %	1.61	1.88	1.84			
CaO %	0.36	0.40	0.56			
Na <sub>2</sub> O %	0.46	1.33	2.13			
K <sub>2</sub> O %	7.76	4.92	6.92			
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.22	0.26	0.20			
S %	0.43	1.82	0.96			
H <sub>2</sub> O+%	2.37	2.61	1.69			
H <sub>2</sub> O-%	0.32	0.47	0.41			

備考 Fe % は FeS<sub>2</sub> の Fe を示したもので、 S % より計算した。

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 35

依頼番号・年月 1955-10-19  
 依頼者 番場猛夫  
 報告番号・年月 36004 1956-4-28  
 分析者 狩武  
 品名 鉄鉱  
 Ore Name Iron Ore  
 採取地 北海道雨龍郡沼田町浅野 1:200,000  
 留萌  
 Locality Numata-machi, Hokkaido 1:200,000  
 Rumoe  
 採取年月 1955-7  
 地質鉱床 古第三系堆積盆中の炭酸質鉄鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻 番場猛夫・下平文夫：未利用鉄資源、第8  
 輯、p.37-39、1960

A. 36

依頼番号・年月 1955-6-22  
 依頼者 根本忠寛  
 報告番号・年月 30012 1955-8-24  
 分析者 伊藤聰・狩武  
 品名 鉄鉱  
 Ore Name Iron Ore  
 採取地 北海道増毛郡増毛町岩尾 岩尾鉱山  
 1:200,000 留萌  
 Locality Iwao Mine, Mashige-machi, Hokkaido  
 1:200,000 Rumoi  
 採取年月 1952-9, 1955-6  
 地質鉱床 沈澱褐鉄鉱床。  
 採取方法 アベの沢鉱床 代表的試料  
 文獻 五十嵐昭明・根本忠寛：地調北支所講演要  
 旨録、No.12、p.2、1960

Sample No.	105
T. Fe %	38.87
Fe <sup>(2)</sup> %	37.31
Mn %	0.13
Mg %	0.773
Ca %	1.25
CO <sub>2</sub> %	32.26
Insol. matter %	7.20

	1	2
Sample No.	a	g
Fe %	54.40	51.90
SiO <sub>2</sub> %	3.06	3.86
Mn %	0.036	—
As %	—	0.15
P %	—	0.222
S %	0.476	0.90

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 37

依頼番号・年月 1960-8-4  
 依頼者 斎藤正雄  
 報告番号・年月 35013 1961-1-21  
 分析者 猪武  
 品名 鉄鉱  
 Ore Name Iron Ore  
 採取地 北海道斜里郡斜里町イワウベツ上流 宇登  
 呂鉱山 1:200,000 知床岬  
 Locality Utoro Mine, Shyari-machi, Hokkaido  
 1:200,000 Shiretocomishaki  
 採取年月 1960-7  
 地質鉱床 含鉄鉱泉から化学沈澱作用によって生成された褐鉄鉱々床。  
 採取方法 第11鉱床 採取巾 0.55m の試料  
 文獻 斎藤正雄他:未利鉄, 第8輯, p.4, 1960

Sample No.	S 15
Fe %	51.83
SiO <sub>2</sub> %	2.43
TiO <sub>2</sub> %	0.125
P %	0.076
S %	0.459
Insol. Matter %	21.42

A. 38

依頼番号・年月 1955-10-1  
 依頼者 五十嵐昭明  
 報告番号・年月 1956-1-10  
 分析者 稲田 武  
 品名 鉄鉱  
 Ore Name Iron Ore  
 採取地 北海道阿寒郡阿寒町ピリカネップ 阿寒褐色鉱山 1:200,000 斜里  
 Locality Akan Limonite Mine, Akan-machi, Hokkaido 1:200,000 Shyori  
 採取年月 1955-8~9  
 地質鉱床 第四紀火山岩類を下盤とする沈澱性褐鉄鉱床。  
 採取方法 露頭部  
 文獻 五十嵐昭明:北海道地下資源調査資料, No.69, p.15, 1961

Sample No.	1.2
Sampled width m	0.3
Fe %	56.61
SiO <sub>2</sub> %	2.36
As %	0.037
P %	0.017
S %	1.176

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 39

依頼番号・年月	.3611	1957-8-21	;	4155	1960-2-10
依頼者	高橋 博				
報告番号・年月	2443	1958-4-25	;	2812	1960-3-9
分析者	永井 茂				
品名	菱鉄鉱々石と共生物				
Ore Name and Mineral Name	Siderite Ore and Associated Matter				
採取地	北海道夕張市 夕張炭鉱 夕張岳	1:200,000			
Locality	Ōyubari Coal Mine, Yubari-shi, Hokkaido	1:200,000	Yubaridake		
採取年月	1959-12 (寄贈)				
地質鉱床	石狩川層群夕張層の炭層に伴う炭酸塩質物層。				
採取方法	1. 代表的菱鉄鉱々石 2. 苦灰石 3. 方解石				
文献					

	1	2	3
Sample No.	23	3	4
SiO <sub>2</sub> %	4.14	26.35	7.22
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	—	0.38	0.09
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	—	0.64	0.21
FeO %	54.61	3.05	0.53
MnO %	—	0.68	0.74
MgO %	0.97	10.97	1.21
CaO %	0.25	23.83	49.16
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	—	0.04	0.03
S %	—	0.06	0.03
CO <sub>2</sub> %	—	33.45	40.53
Ig. loss %	31.79	—	—
T. Fe %	44.76	—	—

A. 40

依頼番号・年月	1952-8-10
依頼者	斎藤正雄
報告番号・年月	27016 1952-12-9
分析者	泊 武
品名	鉄鉱
Ore Name	Iron Ore
採取地	北海道有珠郡大滝村大滝 大滝鉱山 1:200,000 苛小牧
Locality	Ōtaki Mine, Ōtaki-mura, Hokkaido 1:200,000 Tomakomai
採取年月	1952-7
地質鉱床	第四紀平坦地帯あるいは河川沿い湿地帯に胚胎する沈澱性層状褐鉄鉱床。
採取方法	1. 第2切羽採取厚さ 4m の帶黃赤褐色鉱 2. 上段東側採取厚さ 9cm の黄色粉鉱 3. 上段東側採取厚さ 30cm の暗褐色鉱
文献	斎藤正雄・五十嵐昭明：地調月報、Vol. 7, No. 10, p. 144, 1956

	1	2	3
Sample No.	2	7	8
Fe %	50.77	53.86	55.83
SiO <sub>2</sub> %	11.68	3.68	4.30
P %	0.061	0.070	0.035
S %	0.70	0.168	0.126

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 41

依頼地号・年月	1959-10-14
依頼者	番場猛夫
報告番号・年月	35006 1960-11-28
分析者	泊 武
品名	鉄鉱
Ore Name	Iron Ore
採取地	北海道檜山郡上の国村早瀬 桂岡鉱山 1:200,000 函館
Locality	Katsuraoka Mine, Kaminokuni-mura, Hokkaido 1:200,000 Hakodate
採取年月	1959-6
地質鉱床	古生代の石灰岩・輝緑岩中の高熱交代鉱床と統成的熱水鉱床。主な鉄鉱物は磁鉄鉱である。
採取方法	1. 露天部 主脈の上盤の玉状鉱石 2. 三坑南引立 磁鉄鉱のみの部分
文献	番場猛夫・斎藤正雄：地調月報, Vol. 2, No. 10, p. 777, 1961

	1	2
Sample No.	K 49	K 129
Fe %	47.36	64.34
Mn %	0.210	0.340
TiO <sub>2</sub> %	0.30	0.32
As %	0.045	0.030
P %	0.013	0.009
S %	20.77	0.00
F %	0.74	0.25
Insol. Matter %	12.78	3.20

A. 42

依頼番号・年月	1954-9-3
依頼者	斎藤正雄
報告番号・年月	29023 1955-1-27
分析者	泊 武
品名	鉄鉱
Ore Name	Iron Ore
採取地	北海道檜山郡上の国村湯の岱 神明鉱山 1:200,000 函館
Locality	Shinmei Mine, Kaminokuni-mura, Hokkaido 1:200,000 Hakodate
採取年月	1954-8
地質鉱床	新第三紀層の礫岩と頁岩との間に胚胎する褐鉄鉱床。
採取方法	中央付近層厚 3m の鉄鉱石
文献	斎藤正雄・松村 明：北海道地下資源調査資料, No. 20, p. 12, 1955

Sample No. U 3

Fe %	53.96
SiO <sub>2</sub> %	8.22
Mn %	0.014
Pb %	0.303
As %	0.151
S %	0.12

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 43

依頼番号・年月 4052 1959-8-28

依頼者 丸山修司

報告番号・年月 2799 1960-2-18

分析者 永井 茂

品名 鉄鉱

Ore Name Iron Ore

採取地 青森県青森市東岳 1:200,000 青森

Locality Mt. Higashidake, Aomori-shi, Aomori Pref.  
1:200,000 Aomori

採取年月 1957-7-8

地質鉱床 古期岩層(粘板岩と石灰岩の境界付近)中の接触交代鉱床。主な鉄鉱石鉱物は磁鐵鉱である。

採取方法 東岳6号坑

文献 丸山修司・服部富雄:未利鉄, 第7輯,  
p. 67, 1959

Sample No.	2
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	66.60
FeO %	21.90
SiO <sub>2</sub> %	4.57
TiO <sub>2</sub> %	0.16
Mn %	0.33
Cu %	0.11
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.15
S %	0.08

A. 44

依頼番号・年月 4290 1960-11-17

依頼者 丸山修司

報告番号・年月 3138 1962-2-27

分析者 藤貫 正

品名 褐鉄鉱

Ore Name Limonite Ore

採取地 青森県上北郡天間林村 上北鉱山  
1:200,000 野辺地

Locality Kamikita Mine, Tenmabayashi-mura,  
Aomori Pref. 1:200,000 Nobegi

採取年月 1960-7~8

地質鉱床 沈澱堆積型褐鉄鉱々床。

採取方法 1, 2. 代表的資料

3. 露天化残留型鉱床の褐鉄鉱

文献

Sample No.	1	2	3
SiO <sub>2</sub> %	1.89	1.01	0.10
TiO <sub>2</sub> %	0.01	0.01	0.09
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.13	0.19	3.46
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	79.21	79.70	49.03
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00	0.00	0.00
FeO %	0.00	0.00	0.00
MnO %	0.76	0.01	0.16
MgO %	0.38	0.06	0.14
CaO %	0.11	0.00	0.11
Cu %	0.21	0.20	0.23
As %	0.19	0.85	0.28
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.06	0.08	0.03
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00	0.00	0.00
S %	0.30	0.53	3.08
BaSO <sub>4</sub> %	—	—	34.50
H <sub>2</sub> O+ %	12.24	12.56	7.58
H <sub>2</sub> O- %	4.47	4.66	1.12
Total %	99.96	99.86	99.91
S. G. %	2.96	2.72	3.61

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 45

依頼番号・年月	4290	1960-11-17
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	3138	1962-2-27
分析者	藤貫 正	
品名	褐鐵鉱	
Ore Name	Limonite Ore	
採取地	岩手県岩手郡松尾村赤川 松尾鉱山 1:200,000 弘前	
Locality	Matsuo Mine, Matsuo-mura, Iwate Pref. 1:200,000 Hirosaki	
採取年月	1960-7~8	
地質鉱床	沈澱堆積型褐鐵鉱々床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

Sample No.	5	6
SiO <sub>2</sub> %	1.98	29.45
TiO <sub>2</sub> %	0.14	0.40
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.34	1.95
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	74.75	52.14
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00	0.01
FeO %	0.28	0.22
MnO %	0.04	0.05
MgO %	0.05	0.14
CaO %	0.04	0.25
Cu %	0.01	0.00
As %	0.44	0.07
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.15	0.09
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00	0.00
S %	1.83	1.41
H <sub>2</sub> O+ %	13.67	9.59
H <sub>2</sub> O- %	5.64	4.13
Total %	99.66	99.90
S.G. %	2.55	2.47

A. 46

依頼番号・年月	4069	1959-9-30
依頼者	原田久光	
報告番号・年月	2891-1	1960-8-17
分析者	永井 茂	
品名	磁鐵鉱	
Mineral Name	Magnetite	
採取地	岩手県釜石市甲子町 釜石鉱山 1:200,000 一の関	
Locality	Kamaishi Mine, Kamaishi-shi, Iwate Pref. 1:200,000 Ichinoseki	
採取年月		
地質鉱床	花崗閃綠岩および玢岩の接する部分の古生層の石灰岩中の接触交代銅鉄鉱床。	
採取方法	坑内 標本試料を粉碎し湿式磁選、分離したもの	
文献		

Sample No.	1
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	67.07
FeO %	30.31
SiO <sub>2</sub> %	0.50
TiO <sub>2</sub> %	0.03
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.58
MnO %	0.10
MgO %	0.15
CaO %	0.25

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 47

依頼番号・年月	1712	1947-8-2
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	474	1947-9-4
分析者	関根節郎	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	岩手県和賀郡和賀町仙人 新庄	1:200,000
Locality	Waga-machi, Iwate Pref. Shinjyo	1:200,000
採取年月	1947-7	
地質鉱床	古生層と花崗閃綠岩との接触部に胚胎する 熱水交代鉱床。鉱石鉱物には雲母鉄鉱・黄 鐵鉱・黃銅鉱などがある。	
採取方法	遠平鉱床 坑内代表鉱石	
文献		

Sample No.	1
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	70.67
FeO %	4.42
Fe %	52.85
SiO <sub>2</sub> %	17.36
Mn %	0.19
P %	0.00
S %	0.10

A. 48

依頼番号・年月	1713	1947-8-2
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	498	1947-10-28
分析者	加藤甲壬	
品名	緑泥石	
Mineral Name	Aphrosiderite	
採取地	岩手県和賀郡和賀町仙人 新庄	1:200,000
Locality	Wagamachi, IWate Pref. Shinjyo	1:200,000
採取年月	1947-7	
地質鉱床	古生層と花崗閃綠岩との接触部に胚胎する 熱水交代鉱床。	
採取方法	赤鉄鉱と密接に伴う緑泥石の代表的試料	
文献	高畠彰: 地質雑誌, Vol. 54, No. 639, p. 179, 1949	

SiO <sub>2</sub> %	28.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	23.84
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.38
FeO %	14.56
MgO %	18.55
CaO %	1.28
Na <sub>2</sub> O %	0.65
K <sub>2</sub> O %	0.11
Ig. loss %	1.26

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 49

依頼番号・年月 4452 1961-11-30  
 依頼者 高畠 彰  
 報告番号・年月 3145 1962-3-14  
 分析者 磯野 清・阿部喜久男・藤貫 正  
 品名 鉄鉱  
 Ore Name Iron Ore  
 採取地 岩手県和賀郡和賀町仙人 和賀仙人鉱山  
 1:200,000 新庄  
 Locality Wagasennin Mine, Waga-machi, Iwate Pref. 1:200,000 Shinjyo  
 採取年月 1961-10  
 地質鉱床 古生層に花崗閃綠岩との間のスカルンを伴う熱水性赤鉄鉱交代鉱床。  
 採取方法 坑内 金肌鉱床 代表的試料  
 文獻

	1	2
Sample No.	36	42
Fe %	66.33	47.12
SiO <sub>2</sub> %	2.52	28.71
Cu %	0.005	0.011
P %	0.002	0.003
S %	0.33	1.91

A. 50

依頼番号・年月 4102 1959-5-29  
 依頼者 大津秀夫  
 報告番号・年月 2800 1960-2-22  
 分析者 磯野 清  
 品名 磁鉄鉱  
 Mineral Name Magnetite  
 採取地 秋田県北秋田郡比内町 立又鉱山  
 1:200,000 弘前  
 Locality Tatemata Mine, Hinai-machi, Akita Pref. 1:200,000 Hirosaki  
 採取年月 1955~1959  
 地質鉱床 緑色凝灰岩中の銅鉛亜鉛鉱脈。  
 採取方法 横間歩錐 微粉試料を湿式磁選したもの  
 文獻

	Sample No	立又-1
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %		64.02
FeO %		28.20
SiO <sub>2</sub> %		5.18
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %		0.59
MgO %		0.40
H <sub>2</sub> O+ %		0.10

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 51

依頼番号・年月	4391	1961-7-18
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	3139-2	1962-2-27
分析者	阿部喜久男	
品名	褐鉄鉱々石	
Ore Name	Limonite Ore	
採取地	秋田県由利郡仁賀保町 1:200,000 酒田	
Locality	Nigaho-machi, Akita Pref. Sakata	1:200,000
採取年月	1961-7	
地質鉱床	鳥海火山堆積物の分布地域、中の谷地性褐鉄鉱と凝灰岩中に鉄の鉱染したと思われる低品位褐鉄鉱。	
採取方法	1. 上桂坂褐鉄鉱層(レンズ状)赤褐色塊状褐鉄鉱 2. 上桂坂黄土 褐黄色褐鉄鉱質凝灰岩? 3. 中桂坂 厚さ1m以上暗紫色多孔質褐鉄鉱	

文 献

	1	2	3
Sample No.	15	16	17
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	68.04	45.77	76.22
FeO %	1.65	1.42	2.38
SiO <sub>2</sub> %	7.08	21.42	3.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.09	15.69	1.40
As %	0.01	0.00	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.30	0.32	0.41
S %	0.21	0.20	0.26
H <sub>2</sub> O %	15.48	15.15	16.26

A. 52

依頼番号・年月	4392	1961-7-18
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	3122	1962-1-31
分析者	藤貫 正	
品名	褐鉄鉱	
Ore Name	Limonite Ore	
採取地	秋田県由利郡鳥海村 諏訪秋田鉱山 1:200,000 酒田	
Locality	Suwa-Akita Mine, Chyōkai-mura, Akita-Pref.	1:200,000 Sakata
採取年月	1961-7	
地質鉱床	鳥海山新期火山噴出物の分布地域にある沢型褐鉄鉱々床。	
採取方法	1. 川下採掘場 蘇苔類仮像のある褐鉄鉱 2. 中段採掘場 黄色部褐鉄鉱 3. 中段採掘場 良質の褐鉄鉱 4. 上中段採掘場の中間 安山岩質集塊岩を鉱染した帶赤色褐鉄鉱	

文 献

Sample No.	1	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	1.01	5.93	2.93	2.37
TiO <sub>2</sub> %	0.07	0.32	0.02	0.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.40	1.43	1.05	1.18
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	69.82	44.55	75.69	72.97
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.003	0.002	0.002	0.003
FeO %	0.00	0.00	0.00	0.00
MnO %	0.004	0.007	0.005	0.006
MgO %	0.00	0.01	0.01	0.03
CaO %	0.05	0.06	0.03	0.07
Na <sub>2</sub> O %	0.23	1.14	0.01	0.10
K <sub>2</sub> O %	2.03	6.44	0.03	0.94
As %	0.00	0.01	0.00	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	2.47	6.30	0.66	2.69
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.08	0.02	0.03	0.12
SO <sub>3</sub> %	8.44	20.80	1.42	3.87
H <sub>2</sub> O+ %	9.80	11.51	12.09	11.63
H <sub>2</sub> O- %	3.85	0.75	6.25	3.97
Total %	99.26	99.28	69.59	100.05

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 53

依頼番号・年月	4102	1959-5-29
依頼者	大津秀夫	
報告番号・年月	2800	1960-2-22
分析者	磯野清	
品名	磁鉄鉱	
Mineral Name	Magnetite	
採取地	山形県東田川郡朝日村大島 大泉鉱山 1:200,000 村上	
Locality	Ōizumi Mine, Asahi mura, Yamagata Pref. 1:200,000 Murakami	
採取年月	1955~1959	
地質鉱床	緑色凝灰岩中の銅鉛亜鉛鉱脈。	
採取方法	東西鍤 微粉試料を湿式磁選したもの	
文献		

Sample No.	大泉-51
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	68.29
FeO %	27.61
SiO <sub>2</sub> %	6.36
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.57
MgO %	0.10
H <sub>2</sub> O+ %	0.20

A. 54

依頼番号・年月	4335	1961-2-22
依頼者	岡野武雄	
報告番号・年月	3047	1961-7-5
分析者	藤貫正	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	山形県米沢市峠 滑川鉱山 福島	1:200,000
Locality	Namekawa Mine, Yonezawa-shi, Yamagata Pref.	1:200,000 Fukushima
採取年月	1960-11	
地質鉱床	第三紀の石英粗面岩・石英安山岩・凝灰岩などの基盤岩類の上に第四紀の火山活動に関連して沈澱および交代生成された褐鐵鉱鉱床。	
採取方法	代表的鉱石	
	1. 第1鉱床 2. 第2鉱床	

文 献 岡野武雄:未利鉄、第8輯、P.130、1961

	1	2
Sample No.	滑1	滑2
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	78.23	80.54
SiO <sub>2</sub> %	8.49	2.56
TiO <sub>2</sub> %	0.62	0.01
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.99	0.72
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.01	0.00
MgO %	0.09	0.04
CaO %	0.13	0.09
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.29	0.79
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.03	0.05
S %	0.24	0.50
H <sub>2</sub> O+ %	10.81	14.48
Total %	99.93	99.78

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 55

依頼番号・年月	2043	1949-8-2
依頼者	林界一郎	
報告番号・年月	870	1950-5-2
分析者	望月常一・宍戸久子・後藤隼次・貴志晴雄・ 加藤甲王	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	福島県相馬郡飯館村 高の倉鉱山 1:200,000 福島	
Locality	Takanokura Mine, Iitate-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima	
採取年月	1949-5	
地質鉱床	古生代の石灰岩と花崗閃緑岩との間に発達するスカルン地帯中の接触交代型磁鉄鉱々床。	
採取方法	1. 4号中切 銅分にとむ鉄鉱石 2. 4号中段南 代表的試料	

文献

	1	2
Sample No.	T 2	T 12
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	—	60.61
FeO %	—	26.60
Fe %	47.69	—
SiO <sub>2</sub> %	—	7.66
TiO <sub>2</sub> %	—	0.05
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	—	1.32
MnO %	Mn 0.02	0.06
MgO %	—	1.21
CaO %	—	2.96
CuO %	Cu 10.51	0.04
Mo %	—	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	P 0.05	0.02
S %	12.89	0.02
Insol. matter %	10.05	—
Total %	—	100.58

A. 56

依頼番号・年月	2585	1952-9-19
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1310	1952-10-30
分析者	磯野 清・望月常一	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	福島県石城郡三和村中根 剣ヶ峯鉱山 1:200,000 白河	
Locality	Kengamine Mine, Miwa-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Shirakawa	
採取年月	1952-9	
地質鉱床	超塩基性岩(かんらん岩)中の正岩漿性磁鉄鉱々床。	
採取方法	1. 中根鉱床第6坑代表的試料(未発表) 2. 向山鉱床西鉱床露頭代表的試料	
文献	高畠 彰・郷原範造: 地調月報, Vol. 4, No. 10, p. 639, 1953	

Sample No.	22	34
Fe %	51.84	35.24
SiO <sub>2</sub> %	6.18	18.46
TiO <sub>2</sub> %	1.72	1.04
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.52	0.40
Ni %	0.13	0.03
P %	0.04	0.04
S %	0.03	0.02

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 57

依頼番号・年月	4182	1960-3-29
依頼者	服部富雄	
報告番号・年月	3012	1961-5-2
分析者	磯野 清・阿部喜久男・山田貞子	
品名	褐鉄鉱	
Ore Name	Limonite Ore	
採取地	群馬県吾妻郡六合村 群馬鉱山 1:200,000 長野	
Locality	Gunma Mine, Kuni-mura, Gunma Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1960-3	
地質鉱床	角礫凝灰岩・安山岩上の沈澱褐鉄鉱々床。	
採取方法	I, 2. 褐鉄鉱 3. 焼成鉱	
文献		

	1	2	3
Sample No.	1	2	5
SiO <sub>2</sub> %	2.36	4.29	4.69
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.68	1.87	3.32
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	74.61	73.80	73.33
FeO %	—	—	8.15
CaO %	0.03	0.03	0.08
Na <sub>2</sub> O %	0.01	0.13	0.32
K <sub>2</sub> O %	0.01	0.13	6.37
As %	0.05	0.01	0.22
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.68	0.53	6.37
SO <sub>3</sub> %	0.34	2.07	1.02
H <sub>2</sub> O+ %	14.72	14.16	—
H <sub>2</sub> O- %	4.38	3.01	—
Total %	99.87	99.91	99.66

A. 58

依頼番号・年月	4069	1959-9-30
依頼者	原田久光	
報告番号・年月	2891-2	1960-8-17
分析者	永井 茂	
品名	磁鉄鉱	
Mineral Name	Magnetite	
採取地	埼玉県秩父郡大滝村金山 秩父鉱山 1:200,000 甲府	
Locality	Chichibu Mine, Ōtaki-mura, Saitama Pref. 1:200,000 Koufu	
採取年月		
地質鉱床	石英閃綠岩に近い古生代の石灰岩中の接觸交代鉱床。	
採取方法	坑内 標本試料を粉碎し湿式磁選分離したもの	

1. 卓状磁鉄鉱 2. 塊状磁鉄鉱

	1	2
Sample No.	2	3
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	65.87	66.67
FeO %	29.65	28.94
SiO <sub>2</sub> %	1.28	2.25
TiO <sub>2</sub> %	0.00	0.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.54	0.87
MnO %	0.40	0.40
MgO %	0.40	0.34
CaO %	0.23	0.81
Cu %	0.07	—
S %	0.33	—

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 59

依頼番号・年月	2071	1949-10-10
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	885	1950-6-7
分析者	貴志晴雄	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	新潟県中蒲原郡村松町 三協鉱山 1:200,000 新潟	
Locality	Sankyo Mine, Muramatsu-machi, Niigata Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1949-8	
地質鉱床	古生代の粘板岩および輝緑凝灰岩・石灰岩の付近で、花崗岩帶より少しくへだたって存在する謂所接觸式赤鉄鉱々床。	
採取方法	上久1号露頭の平均試料	
文献	無	

Sample No.	4
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	85.99
FeO %	3.72
SiO <sub>2</sub> %	5.42
TiO <sub>2</sub> %	0.16
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.57
MnO %	0.08
MgO %	0.93
CaO %	1.14
Cu %	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.09
S %	0.14
Total %	99.24

A. 60

依頼番号・年月	3569	1957-6-16
依頼者	高島 清	
報告番号・年月	2285	1957-7-29
分析者	藤貫 正	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	長野県茅野市宮川 神宝鉱山 1:200,000 長野	
Locality	Shinpō Mine, Chino-shi, Nagano Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1955-5	
地質鉱床	古生代～中生代超塩基性岩中の露天化残留鉱床。	
採取方法	露頭における代表鉱石	
文献	無	

	1	2	3
Sample No.	P. 16	P. 68-3	P. 12-2
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	60.44	54.17	50.12
FeO %	3.37	10.36	6.10
SiO <sub>2</sub> %	10.80	12.86	14.03
TiO <sub>2</sub> %	0.24	0.73	0.45
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.81	9.80	9.46
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.73	2.21	3.69
MnO %	0.92	1.03	1.54
MgO %	2.77	0.60	1.54
CaO %	0.00	0.60	0.00
NiO %	1.87	0.34	0.84
CoO %	0.15	0.09	0.09
CuO %	0.02	0.02	0.01
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.02	0.03	0.02
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00	0.02	0.00
S %	0.00	0.01	0.00
H <sub>2</sub> O + %	12.86	7.24	11.62
Total %	100.00	99.47	99.51

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 61

依頼番号・年月	3568	1957-6-16
依頼者	高島 清	
報告番号・年月	2314	1957-9-26
分析者	前田憲二郎	
品名	超塩基性岩	
Rock Name	Ultra Basic Rock	
採取地	長野県茅野市宮川 神宝鉱山	1:200,000 長野
Locality	Shinpō Mine, Chino-shi, Nagano Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1957-5	
地質鉱床	古生代～中生代超塩基性岩で、露天化作用を受けて残留鉱床をつくる。	
採取方法	露頭部における母岩	
文献		

Sample No.	p. 3-4	p. 26-5	FR-1
SiO <sub>2</sub> %	38.08	37.52	38.66
TiO <sub>2</sub> %	0.03	0.03	0.03
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.46	0.48	0.44
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.77	3.03	1.72
FeO %	4.50	7.49	8.37
Fe %	0.04	1.26	0.44
MnO %	0.14	0.17	0.14
MgO %	42.42	42.82	45.76
CaO %	0.03	0.03	0.15
NiO %	0.39	0.25	0.27
CoO %	0.03	0.03	0.03
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.30	1.03	1.03
Na <sub>2</sub> O %	0.03	0.03	0.03
K <sub>2</sub> O %	0.01	0.01	0.01
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.02	0.02	0.01
S %	0.05	1.45	0.51
H <sub>2</sub> O+ %	4.56	4.04	2.10
H <sub>2</sub> O- %	0.20	0.32	0.30
Total %	100.06	100.01	100.00

備考 Fe は S に結合する Fe を示す。

A. 62

依頼番号・年月	4069	1959-9-30
依頼者	原田久光	
報告番号・年月	2891-5	1960-8-17
分析者	永井 茂	
品名	磁鉄鉱	
Mineral Name	Magnetite	
採取地	静岡県磐田郡佐久間町 久根鉱山 1:200,000 豊橋	
Locality	Kune Mine, Sakuma-machi, Shizuoka Pref. 1:200,000 Toyohashi	
採取年月		
地質鉱床	三波川変成岩の石墨片岩中の含銅硫化鉄鉱鉱床。	
採取方法	坑内 標本試料を粉碎し湿式磁選分離したもの	
文献		

Sample No.	8
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	65.48
FeO %	28.94
SiO <sub>2</sub> %	4.30
TiO <sub>2</sub> %	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.61
MnO %	0.09
MgO %	0.13
CaO %	0.22

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 63

依頼番号・年月	4069	1959-9-30
依頼者	原田久光	
報告番号・年月	2891-4	1960-8-17
分析者	永井 茂	
品名	磁鉄鉱	
Mineral Name	Magnetite	
採取地	兵庫県養父郡大屋町明延 明延鉱山 1:200,000 姫路	
Locality	Akenobe Mine, Ōya-machi, Hyōgo Pref. 1:200,000 Himeji	
採取年月		
地質鉱床	古生代の粘板岩中の銅鉛亜鉛錫重石鉱脈。	
採取方法	坑内 標本試料を粉碎し湿式磁選分離したもの	
文献		

Sample No.	7
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	60.29
FeO %	31.80
SiO <sub>2</sub> %	2.82
TiO <sub>2</sub> %	0.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.50
MnO %	0.13
MgO %	0.18
CaO %	0.24

A. 64

依頼番号・年月	3493	1957-1-14
依頼者	斎藤友三郎	
報告番号・年月	2353-2	1958-4-9
分析者	藤貫 正	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	岡山県久米郡柵原町 柵原鉱山 1:200,000 姫路	
Locality	Yanahara Mine, Yanahara-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Himeji	
採取年月	1955-11	
地質鉱床	安山岩・流紋岩等の複合岩石帶中の硫化鉄鉱床。鉄鉱石鉱物は主に磁鉄鉱である。	
採取方法		
文献		

Sample No.	24
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	49.57
FeO %	24.52
SiO <sub>2</sub> %	10.33
TiO <sub>2</sub> %	0.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.77
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.01
MnO %	0.12
MgO %	0.08
CaO %	0.29
Cu %	0.31
Pb %	0.02
Zn %	0.48
Ni %	0.01
As %	0.12
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.05
CO <sub>2</sub> %	0.90
S %	9.45

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 65

依頼番号・年月	4069	1959-9-30
依頼者	原田久光	
報告番号・年月	2891-3	1960-8-17
分析者	永井 茂	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	島根県飯石郡三刀屋町多久和 恵比須鉱山 1:200,000 浜田	
Locality	Ebisu Mine, Mitoya-machi, Shimane Pref. 1:200,000 Hamada	
採取年月		
地質鉱床	石英閃綠岩中の正岩漿性磁鉄鉱々床。	
採取方法	坑内 標本試料を粉碎し湿式磁選分離したもの	
文献		

Sample No.	6
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	69.97
FeO %	26.26
SiO <sub>2</sub> %	0.57
TiO <sub>2</sub> %	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.89
MnO %	1.24
MgO %	0.38
CaO %	0.86

A. 66

依頼番号・年月	4237	1960-9-2
依頼者	東元定雄	
報告番号・年月	2930	1960-11-21
分析者	藤貫 正	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	島根県益田市滑 <sup>なたり</sup> 中川益田鉱山 1:200,000 山口	
Locality	Nakagawa-Masuda Mine, Masuda-shi, Shimane Pref. 1:200,000 Yamaguchi	
採取年月	1960-6-0	
地質鉱床	古生層中の接触交代磁鉄鉱々床。	
採取方法	新2号坑 手選したもの	
文献		

Sample No.	5
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	72.60
FeO %	21.86
SiO <sub>2</sub> %	0.56
TiO <sub>2</sub> %	0.15
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.18
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00
MnO %	3.33
MgO %	0.33
CaO %	0.06
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.01
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00
S %	0.12
H <sub>2</sub> O %	0.22
Total %	99.42

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 67

依頼番号・年月 4239 1960-9-2  
 依頼者 東元定雄  
 報告番号・年月 3007 1961-4-10  
 分析者 阿部喜久男・藤貫 正  
 品名 鉄鉱  
 Ore Name Iron Ore  
 採取地 島根県鹿足郡津和野町 津和野鉱山  
 1:200,000 山口  
 Locality Tsuwano Mne, Tsuwano-machi, Shimane Pref. 1:200,000 Yamaguchi  
 採取年月 1960-6-25  
 地質鉱床 古生層と閃綠岩との接触鉱床。  
 採取方法 1号坑 代表的試料  
 文獻

Sample No.	1
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	71.29
FeO %	17.23
SiO <sub>2</sub> %	3.22
TiO <sub>2</sub> %	0.07
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.48
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00
MnO %	0.20
MgO %	4.94
CaO %	0.46
Cu %	0.02
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.03
S %	0.20
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	1.20

A. 68

依頼番号・年月 4069 1959-9-30  
 依頼者 原田久光  
 報告番号・年月 2891-7 1960-817  
 分析者 永井 茂  
 品名 鉄鉱  
 Ore Name Iron Ore  
 採取地 愛媛県喜多郡五十崎町古田中 大久喜鉱山  
 1:200,000 松山  
 Locality Ōkuki Mine, Ikazaki-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama  
 採取年月  
 地質鉱床 御荷鉢變成岩中の含銅硫化鉄鉱々床。主な鉄鉱石鉱物は磁鐵鉱である。  
 採取方法 坑内 標本試料を粉碎し湿式磁選分離したもの

文獻

Sample No.	11
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	70.67
FeO %	24.07
SiO <sub>2</sub> %	2.48
TiO <sub>2</sub> %	0.03
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.28
MnO %	0.06
MgO %	1.45
CaO %	0.00

A. 主に金属原料となる鉱石 (鉄鉱)

A. 69

依頼番号・年月	4153	1960-2-4
依頼者	篠崎敬地	
報告地号・年月	3130	1960-5-2
分析者	磯野 清・阿部喜久男・山田貞子	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	長崎県西彼杵郡西彼町 彼杵鉱山 1:200,000 長崎	
Locality	Sonogi Mine, Saihi-machi, Nagasaki Pref. 1:200,000 Nagasaki	
採取年月	1960-1	
地質鉱床	第三紀層をおさむ安山岩または玄武岩の接触部付近に褐鉄鉱作用が行われたもの。	
採取方法	1. 上鉱 2. 普通鉱	
文献		

	1	2
Sample No.	1	2
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	74.75	57.27
SiO <sub>2</sub> %	10.46	23.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.60	3.30
MgO %	0.04	0.09
CaO %	0.12	0.20
As %	0.01	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.06	0.07
K <sub>2</sub> O %	0.01	0.09
S %	0.00	0.02
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.21	0.28
H <sub>2</sub> O+ %	11.75	10.83
H <sub>2</sub> O- %	1.65	4.42
Total %	99.66	99.68

A. 70

依頼番号・年月	4069	1959-9-30
依頼者	原田久光	
報告地号・年月	2891-6	1960-8-17
分析者	永井 茂	
品名	鉄鉱	
Ore Name	Iron Ore	
採取地	宮崎県東臼杵郡北方村 槻峯鉱山 1:200,000 延岡	
Locality	Makimine Mine, Kitakata-machi, Miyazaki Pref. 1:200,000 Nobeoka	
採取年月		
地質鉱床	中生代の黒色千板岩中の層状含銅硫化鉄鉱鉱床。主な鉄鉱石鉱物は磁鐵鉱である。	
採取方法	坑内 標本試料を粉碎し湿式磁選分離したもの	
文献		

Sample No.	9
Fe %	58.08
SiO <sub>2</sub> %	5.33
TiO <sub>2</sub> %	1.60
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.81
MnO %	11.8
MgO %	2.11
CaO %	3.64
備考	FeO, Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> は試料不足で定量不能, T. Fe のみ定量.

A. 主に金属原料となる鉱石 (砂鉄)

A. 71

依頼番号・年月			
依頼者	梅本 悟		
報告番号・年月	北 29032	1955-3-16	
分析者			
品名	砂 鉄		
Ore Name	Iron Sand		
採取地	北海道勇払郡穂別村糸里 夕張岳	1:200,000	
Locality	Hobetsu-mura, Hokkaido Yubaridake	1:200,000	
採取年月	1954-7		
地質鉱床	白亜系最上部の函淵砂岩層中の砂鉄層。主な鉱石鉱物には磁鐵鉱・チタン鉄鉱などがある。		
採取方法	第1露頭上部大露頭下層上盤際		
文献	梅本悟:未利鉄, 第1輯, p.100, 1955		
Sample No.	4		
Fe %	48.25		
TiO <sub>2</sub> %	12.91		
SiO <sub>2</sub> %	10.00		
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.451		

A. 72

依頼番号・年月	2946, 2947	1954-7-6
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	1708, 1709	1954-11-29
分析者	後藤隼次	
品名	砂 鉄	
Ore Name	Iron Sands	
採取地	青森県上北郡天間林村底田 天満鉱山 1:200,000 野辺地	
Locality	Tenmabayashi-mura, Aomori Pref. 1:200,000 Noheji	
採取年月	1954-6	
地質鉱床	上部第三紀層上部層中の砂鉄層。	
採取方法	底田坑—45m 地並の採取鉱石の粒度別試料	
	1. 30~40メッシュの部分	
	2. 40~60メッシュの部分	
	3. 60~80メッシュの部分	
	4. 80~100メッシュの部分	
	5. 100~120メッシュの部分	
	6. 120~150メッシュの部分	
	7. 150~200メッシュの部分	
	8. 200~300メッシュの部分	
	9. 300メッシュ以下の部分	
文献	宮本弘道・小村幸次郎:未利鉄, 第1輯, p.128, 1954	

	1	2	3	4	5
Sample No.	6-30	6-40	6-60	6-80	6-100
T. Fe %	58.19	—	—	—	—
Fe <sup>(3)</sup> %	—	29.60	32.90	34.31	34.64
Fe <sup>(2)</sup> %	—	21.14	24.04	24.64	25.13
TiO <sub>2</sub> %	10.39	13.90	13.95	12.64	11.62
	6	7	8	9	
Sample No.	6-120	6-150	6-200	6-30	
T. Fe %	—	—	—	—	
Fe <sup>(3)</sup> %	34.07	31.19	24.40	22.89	
Fe <sup>(2)</sup> %	25.61	23.17	11.84	5.89	
TiO <sub>2</sub> %	10.50	9.84	5.29	2.87	
備考	No. 6-30は試料少量のため Fe を 2 値, 3 値にわけて定量は不能。				

A. 主に金属原料となる鉱石 (砂鉄)

A. 73

依頼番号・年月 2857 1954-2-22  
 依頼者 丸山修司  
 報告番号・年月 1604-1 1954-5-28  
 分析者 後藤隼次  
 品名 砂鉄  
 Ore Name Iron Sand  
 採取地 青森県三次市高井沢 日曹三沢鉱山  
 1:200,000 野辺地  
 Locality Nissō-Misawa Mine, Misawa-shi, Aomori  
 Pref. 1:200,000 Nohegi  
 採取年月 1953-8  
 地質鉱床 海浜砂鉄  
 採取方法 ピットおよび簡易試錐機により採取した試料  
 文獻

Sample No.	22
Fe %	32.45
FeO %	20.00
TiO <sub>2</sub> %	7.70
SiO <sub>2</sub> %	32.36
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.05
Cu %	0.008
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.28
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.14
S %	0.02

A. 74

依頼番号・年月 2857 1954-2-22  
 依頼者 丸山修司  
 報告番号・年月 1604-1 1954-5-28  
 分析者 後藤隼次  
 品名 砂鉄  
 Ore Name Iron Sand  
 採取地 青森県三沢市高井沢海岸 日曹三沢鉱山  
 1:200,000 野辺地  
 Locality Nisso-Misawa Mine, Misawa-shi, Aomori  
 Pref. 1:200,000 Nobeji  
 採取年月 1953-8  
 地質鉱床 海浜砂鉄  
 採取方法  
 1. ピットおよび簡易試錐機により採取した原砂  
 2. 600ガウス以下の磁性の砂粒  
 3. 600~2,000ガウスの磁性の砂粒  
 4. 2,000~3,000ガウスの磁性の砂粒  
 5. 3,000~4,000ガウスの磁性の砂粒  
 6. 4,000~5,000ガウスの磁性の砂粒  
 7. 5,000~6,000ガウスの磁性の砂粒  
 8. 6,000~7,000ガウスの磁性の砂粒  
 9. 7,000~9,000ガウスの磁性の砂粒  
 10. 9,000~10,000ガウスの磁性の砂粒  
 11. 10,000ガウス以上の磁性の砂粒  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	1397	11	10	9	8
T. Fe %	31.61	45.92	40.22	25.61	21.84
FeO %	22.00	33.52	26.75	19.84	19.84

	6	7	8	9	10
Sample No.	7	6	5	4	3
T. Fe %	24.77	24.07	24.21	29.64	31.04
FeO %	21.28	17.25	25.03	26.90	27.18

A. 主に金属原料となる鉱石 (砂鉄)

Sample No.	2	A. 75
T. Fe %	12.73	依頼番号・年月 2755 1953-7-1
FeO %	13.51	依頼者 宮本弘道
TiO <sub>2</sub> %	1.58	報告番号・年月 1491 1953-9-9
		分析者 安藤 厚・後藤隼次
		品名 砂鉄
		Ore Name Iron Sand
		採取地 岩手県上閉伊郡宮守町大畑 1:200,000 盛岡
		Locality Miyamori-machi, Iwate Pref. 1:200,000 Morioka
		採取年月 1953-6
		地質鉱床 古生代の石灰岩に接する硬砂岩中に胚胎する砂鉄層。
		採取方法 坑内 良質鉱
		文獻 宮本弘道・丸山修司：東北チタン砂鉄資源、 p. 110, 1953

Sample No.	5
Fe %	49.95
TiO <sub>2</sub> %	17.00
SiO <sub>2</sub> %	6.02
CaO %	3.28
P %	0.01
V %	0.19

A. 主に金属原料となる鉱石 (砂鉄)

A. 76

依頼番号・年月 3294 1956-2-27  
 依頼者 上野三義  
 報告番号・年月 2094 1956-6-1  
 分析者 松本政・阿部喜久男・藤貫正  
 品名 砂鉄  
 Ore Name Iron Sand  
 採取地 群馬県利根郡新治村合瀬 新治鉱山  
 1:200,000 高田  
 Locality Niiharu Mine, Niiharu-mura, Gunma Pref.  
 1:200,000 Takata  
 採取年月 1955-2  
 地質鉱床 新第三紀層の凝灰質砂岩層中の砂鉄。  
 採取方法 雨見露頭 代表鉱石  
 1. 強磁性部 2. 残部  
 文獻 上野三義・井上秀雄：未利鉄，第2輯，  
 p.139, 1955

	1	2
Sample No.	20	21
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	55.16	8.85
FeO %	23.36	15.03
TiO <sub>2</sub> %	9.12	17.60
S %	0.01	0.02
V %	0.12	—

A. 77

依頼番号・年月 3028 1954-11-8  
 依頼者 宮本弘道  
 報告番号・年月 1765 1955-3-15  
 分析者 後藤隼次・安藤厚  
 品名 砂鉄  
 Ore Name Iron Sand  
 採取地 山梨県大月市富浜町蛇骨沢 猿橋鉱山  
 1:200,000 甲府  
 Locality Saruhashi Mine, Otsuki-shi, Yamanashi  
 Pref. 1:200,000 Kōfu  
 採取年月 1954-11  
 地質鉱床 中新期猿橋層中の砂鉄層。  
 採取方法 露頭 良質鉱  
 文獻 宮本弘道・岡野武雄：未利鉄，第1輯，  
 p. 225, 1954

Sample No.	S-1-a
Fe <sup>(3)</sup> %	29.58
Fe <sup>(2)</sup> %	20.53
TiO <sub>2</sub> %	6.62
SiO <sub>2</sub> %	6.26
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.14
Cu %	0.00
P %	0.00
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.98
S %	0.03
Ge %	0.000

A. 主に金属原料となる鉱石 (砂鉄)

A. 78

依頼番号・年月 3029 1954-11-8 ; 3145 1955-8-1  
 依頼者 宮本弘道  
 報告番号・年月 1766 1954-3-15 ; 1920-1 1955-11-30  
 分析者 後藤隼次・安藤 厚・磯野 清・加藤甲壬  
 品名 砂鉄  
 Ore Name Iron Sand  
 採取地 山梨県南都留郡西桂町殿入沢 富士鉱山  
 1:200,000 甲府  
 Locality Fuji Mine, Nishikatsura-machi, Yamanashi  
 Pref. 1:200,000 Kōfu  
 採取年月 1954-11, 1955-7  
 地質鉱床 中新統古屋層含砂鉄凝灰質砂岩層中の砂鉄層。  
 採取方法  
 1. 鳴名沢右沢露頭 代表鉱石  
 2. 金峯2号坑外の砂鉄の強磁性部

文献

1. 宮本弘道・岡野武雄：未利鉄，第1輯，p. 229, 1954
2. 宮本弘道・時津孝人：未利鉄，第2輯，p. 170～121, 1955

	1	2
Sample No.	$F_{16}$	1
Fe <sup>(3)</sup> %	12.78	33.98
Fe <sup>(2)</sup> %	1.94	14.31
TiO <sub>2</sub> %	2.15	7.41
SiO <sub>2</sub> %	—	16.40
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	—	3.98
MnO %	—	0.40
MgO %	—	3.32
CaO %	—	0.36
Cu %	0.00	0.002
Cr %	—	0.00
P %	0.02	0.00
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00	0.47
S %	0.00	0.01
Ge %	0.000	—

A. 79

依頼番号・年月 2892 1954-4-23  
 依頼者 丸山修司  
 報告番号・年月 1648-1 1954-8-10  
 分析者 後藤隼次  
 品名 砂鉄  
 Ore Name Iron Sand  
 採取地 大分県東国東郡国東町 1:200,000 中津  
 Locality Kunisaki-machi, Ōita Pref. 1:200,000 Nakatsu  
 採取年月 1954-3  
 地質鉱床 打上げ砂鉄。  
 採取方法  
 1. 松原 代表鉱石 2. 北江 代表鉱石

文献 中沢次郎・丸山修司：地調月報，Vol. 8, No. 5, p. 240, 1957

	1	2
Sample No.	1	2
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.37	5.87
FeO %	10.94	6.33
TiO <sub>2</sub> %	3.80	1.12
Mn %	0.54	0.51
MgO %	11.27	10.33
CaO %	6.07	8.02
Cr %	0.00	0.00
Cu %	0.00	0.00
P %	0.08	0.07
V %	0.04	0.01
S %	0.01	0.01

A. 主に金属原料となる鉱石 (チタン鉱)

A. 80

依頼番号・年月	
依頼者	梅本 悟
報告番号・年月	北 31005 1956-4-5
分析者	
品名	砂 鉄
Ore Name	Iron Sand
採取地	北海道天塩郡天塩町泉源 天塩
Locality	Teshio-machi, Hokkaido Teshio
採取年月	
地質鉱床	河床型の砂鉄層、主な鉱石鉱物は磁鐵鉱・チタン鉄鉱・クロム鉄鉱などである。
採取方法	1. クロム分の多い砂鉄 2. チタン分の多い砂鉄
文献	梅本悟・渡辺芳次：未利鉄、第2輯、p.57. 1956
	1            2
Sample No.	18            21
Fe %	22.44        37.15
TiO <sub>2</sub> %	13.90        28.60
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	20.80        6.02

A. 81

依頼番号・年月	1953-10-5.	1953-11-10
依頼者	松村 明	
報告番号・年月	b. 北 29021 1953-12-26	d. 北 28017
分析者	伊藤 聰	
品名	砂チタン	
Ore Name	Titanium Sand	
採取地	北海道上川郡下川町	1:200,000 名寄
Locality	Shimokawa-machi, Hokkaido	1:200,000 Nayoro
採取年月	b. 1953-9	d. 1953-11
地質鉱床	段丘地帯の河床および氾らん原の川砂鉄。	
採取方法	1. 水洗精鉱	2. 粗鉱
文献		
	1            2	
Sample No.	(b) 4	(d) 1
Fe %	34.66	49.91
TiO <sub>2</sub> %	27.49	10.08
SiO <sub>2</sub> %	15.00	12.88
Cr %	0.389	0.87

A. 主に金属原料となる鉱石 (チタン鉱)

A. 82

依頼番号・年月  
依頼者 梅本 悟  
報告番号・年月 北 30003 1955-4-21  
分析者  
品名 砂 鉄  
Ore Name Iron Sand  
採取地 北海道紋別市上志文 1:200,000 紋別  
Locality Monbetsu-shi, Hokkaido 1:200,000  
Monbetsu  
採取年月 1954-8  
地質鉱床 流紋岩中に不規則層状の砂鉄層。主な鉱石  
鉱物は磁鐵鉱・チタン鉄鉱などである。  
採取方法 第1現場溝堀中央部  
文獻 梅本悟・松村明・橋本知昌:未利鉄, 第1  
輯, p.97~98, 1655

Sample No.	D
Fe %	25.81
TiO <sub>2</sub> %	35.80
SiO <sub>2</sub> %	22.04
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.180

A. 83

依頼番号・年月 1956-10-27  
依頼者 番場猛夫  
報告番号・年月 31001 1956-12-24  
分析者 伊藤 聰・猪 武  
品名 チタン鉄鉱  
Ore Name Ilmenite  
採取地 北海道沙流郡日高村チロロ川上流  
1:200,000 夕張岳  
Locality Hidaka-mura, Hokkaido 1:200,000  
Yubaridake  
採取年月 1956-8  
地質鉱床 日高変成帶西側の斑れい角閃岩中のペグマ  
タイト脈。  
採取方法 ペグマタイト脈のチタン鉄鉱濃集部  
文獻 橋本誠二・番場猛夫・五十嵐昭明:北海道  
地下資源調査資料, No. 31, p. 12, 1957

Sample No.	13
Fe %	27.99
TiO <sub>2</sub> %	28.68
SiO <sub>2</sub> %	16.93
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.892

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 84

依頼番号・年月 2838 1954-2-10

依頼者 高畠 彰

報告番号・年月 1624 1654-6-25

分析者 前田憲二郎

品名 輝緑岩 (母岩)

Rock Name Diabase (Mother Rock)

採取地 北海道常呂郡常呂町 国力鉱山  
1:200,000 紋別, 北見

Locality Kokuriki Mine, Tokoro-machi, Hokkaido  
1:200,000 Monbetsu, Kitami

採取年月 1953-8

地質鉱床 ジュラ紀層中の含マンガン鉄鉱床の母岩.

採取方法 1. 前山鉱床の母岩

2. 芝山鉱床の母岩 (未発表)

文献 A. Takabatake: Symposium del Manganese,  
XX Congreso Geologico International. Tomo  
IV, p. 212, 1956

	1	2
Sample No.	116	82
SiO <sub>2</sub> %	46.30	37.06
TiO <sub>2</sub> %	1.75	1.18
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.72	2.76
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	6.24	9.30
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.02	0.04
FeO %	6.72	0.79
MnO %	0.21	0.29
MgO %	6.61	16.24
CaO %	8.73	5.05
Na <sub>2</sub> O %	2.47	3.93
K <sub>2</sub> O %	1.68	0.31
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.11	0.11
CO <sub>2</sub> %	0.03	9.56
H <sub>2</sub> O+ %	3.84	2.93
H <sub>2</sub> O- %	0.58	0.38
Total %	100.01	99.94

A. 85

依頼番号・年月 3188 1955-9-16

依頼者 高畠 彰

報告番号・年月 2094 1956-9-10

分析者 磯野 清・加藤甲王・後藤隼次

品名 含マンガン鉄鉱

Ore Name Manganiferous Iron Ore

採取地 北海道常呂郡佐呂間町仁倉 仁倉鉱山  
1:200,000 紋別

Locality Nikura Mine, Saroma-machi, Hokkaido  
1:200,000 Monbetsu

採取年月 1955-8

地質鉱床 ジュラ紀層中の含マンガン鉄鉱床、主な含マンガン鉄鉱物は含マンガン赤鉄鉱である。

採取方法 鉱石の平均試料

文献

Sample No.	2
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	60.60
Mn <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	13.53
SiO <sub>2</sub> %	11.82
TiO <sub>2</sub> %	0.40
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.19
CaO %	2.72
Cu %	0.07
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.41
S %	0.04
Ig.loss %	5.76

備考 FeO 定量は Mo<sub>2</sub>O<sub>3</sub> 多量のため不可能である。

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 86

依頼番号・年月	3206	1955-10-4
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	2195	1957-2-5
分析者	加藤甲壬・藤貫 正	
品名	含マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	岩手県盛岡市 喜多鉱山	1:200,000 盛岡
Locality	Kita Mine, Morioka-shi, Iwate Pref. 1:200,000 Morioka	
採取年月	1955-9	
地質鉱床	古生層中の含マンガン鉄鉱床、主な含マンガ ン鉄鉱は含マンガン赤鉄鉱である。	
採取方法	1. 代表鉱石 2. 赤色チャート	
文献		

備

考 通常の灼減定量法によれば、FeOの一部は  
酸化により  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  となり、増量するため真の灼減を表わさないが、結果の出たものにつ  
いては一応記載した。

A. 87

依頼番号・年月	3205	1955-10-4
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1965	1956-1-26
分析者	前田憲二郎	
品名	輝綠岩 (母岩)	
Rock Name	Diabase (Mother Rock)	
採取地	岩手県盛岡市 喜多鉱山	1:200,000 盛岡
Locality	Kita Mine, Morioka-shi. Iwate Pref. 1:200,000 Morioka	
採取年月	1955-9	
地質鉱床	古生層中の含マンガン鉄鉱床の母岩。	
採取方法	代表的試料	
文献		

	1	2
Sample No.	11B	8
$\text{Fe}_2\text{O}_3$ %	67.01	18.16
FeO %	21.15	2.68
MnO %	0.81	37.68
$\text{SiO}_2$ %	6.12	20.46
$\text{TiO}_2$ %	0.21	1.46
$\text{P}_2\text{O}_5$ %	1.16	0.47
Ig. loss %	—	6.06

$\text{SiO}_2$ %	46.28
$\text{TiO}_2$ %	2.25
$\text{Al}_2\text{O}_3$ %	18.74
$\text{Fe}_2\text{O}_3$ %	3.91
$\text{Cr}_2\text{O}_3$ %	0.01
FeO %	9.90
MnO %	0.44
$\text{MgO}$ %	3.75
CaO %	5.68
$\text{Na}_2\text{O}$ %	3.85
$\text{K}_2\text{O}$ %	1.08
$\text{P}_2\text{O}_5$ %	0.22
$\text{CO}_2$ %	0.19
S %	tr
$\text{H}_2\text{O}+$ %	3.36
$\text{H}_2\text{O}-$ %	0.24
Total %	99.90

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 88

依頼番号・年月	4069	1959-9-30
依頼者	原田久光	
報告番号・年月	2891-1	1990-8-17
分析者	永井 茂	
品名	マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	福島県石川郡平田村 高田鉱山 1:200,000 白河	
Locality	Takata Mine, Hirata-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Shirakawa	
採取年月		
地質鉱床	御在所変成岩中のマンガン鉄鉱々床。	
採取方法	坑外 標本試料を粉碎し湿式磁選分離したもの	
	1. マンガン磁鉄鉱 2. マンガン赤鉄鉱	

文献

	1	2
Sample No.	12	13
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	64.68	97.02
FeO %	22.27	0.36
SiO <sub>2</sub> %	0.94	0.41
TiO <sub>2</sub> %	0.00	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.49	0.50
MnO %	11.20	0.32
MgO %	1.18	0.24
CaO %	0.00	0.29

A. 89

依頼番号・年月	2829	1958-7-22
依頼者	原田久光	
報告番号・年月	2551	1958-10-11
分析者	前田憲二郎	
品名	ウルバニ石 (鉄マンガン鉱物)	
Mineral Name	Urbanite (Iron Manganese Mineral)	
採取地	福島県石川郡平田村小平 秋葉山鉱山 1:200,000 白河	
Locality	Akibayama Mine, Hirata-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Shirakawa	
採取年月	1955-8	
地質鉱床	御在所変成岩中の含マンガン鉄鉱々床。	
採取方法	黒色縞をなし赤鉄鉱と共に共生するもので、Isodynamic Separator, 重液分離および双眼顕微鏡下の手選によって単体分離した。	

文献

Sample No	秋葉山 20-4
SiO <sub>2</sub> %	49.80
TiO <sub>2</sub> %	<0.01
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.14
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	24.78
FeO %	1.21
MnO %	5.36
MgO %	2.03
CaO %	6.14
Na <sub>2</sub> O %	7.58
K <sub>2</sub> O %	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.23
H <sub>2</sub> O+ %	1.07
H <sub>2</sub> O- %	0.40
Total %	99.74

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 90

依頼番号・年月 3040 1954-12-2  
 依頼者 高畠 彰  
 報告番号・年月 1787-1 1955-4-14  
 分析者 前田憲二郎  
 品名 含マンガン鉄鉱床の母岩  
 Rock Name Mother Rock of Manganiferous Iron Deposit  
 採取地 福島県東白川郡古殿町 東白川鉱山  
 1:200,000 白河  
 Locality Higashi-Shirakawa Mine, Furudono-machi,  
 Fukushima Pref. 1:200,000 Shirakawa  
 採取年月 1954-5  
 地質鉱床 御在所統に属する阿武隈変成岩中の含マン  
 ガン鉄鉱床の母岩。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻 I. 角閃岩 2. 角閃石片岩

Sample No.	1	2
SiO <sub>2</sub> %	42.50	46.23
TiO <sub>2</sub> %	1.00	0.56
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.51	15.67
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.32	3.61
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.05	0.12
FeO %	12.47	9.21
MnO %	0.24	0.13
MgO %	11.92	9.48
CaO %	11.30	11.45
Na <sub>2</sub> O %	1.61	1.70
K <sub>2</sub> O %	0.21	0.16
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.01	0.08
F %	0.00	—
S %	tr	—
CO <sub>2</sub> %	0.00	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	0.90	1.00
H <sub>2</sub> O- %	0.46	0.18
Total %	99.55	99.58

A. 91

依頼番号・年月 3121 1955-6-21  
 依頼者 高畠 彰  
 報告番号・年月 1988 1956-3-17  
 分析者 磐野 清・加藤甲壬・後藤隼次  
 品名 含マンガン鉄鉱  
 Ore Name Manganiferous Iron Ore  
 採取地 埼玉県秩父郡横瀬村 赤石鉱山  
 1:200,000 東京  
 Locality Akaishi Mine, Yokoze-mura, Saitama Pref.  
 1:200,000 Tokyo  
 採取年月 1955-6  
 地質鉱床 古生層中の含マンガン鉄鉱床。  
 採取方法 露頭代表鉱石  
 文獻

Sample No.	2
Fe %	17.60
Mn %	24.88
SiO <sub>2</sub> %	17.88
CaO %	1.88
Cu %	0.03
P %	0.27
S %	0.34
CO <sub>2</sub> %	17.46

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 92

依頼番号・年月	2018	1949-6-8
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	801	1949-9-28
分析者	加藤甲王	
品名	含マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	埼玉県飯能市長沢	1:200,000 東京
Locality	Hannō-shi, Saitama Pref.	1:200,000 Tokyo
採取年月	1949-3	
地質鉱床	古生代の珪岩層中の含マンガン鉄鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	43.59
FeO %	4.07
MnO %	10.63
SiO <sub>2</sub> %	19.58
TiO <sub>2</sub> %	0.57
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.93
MgO %	2.67
CaO %	1.15
Na <sub>2</sub> O %	0.34
K <sub>2</sub> O %	0.22
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.48
S %	0.08
H <sub>2</sub> O+ %	7.87
H <sub>2</sub> O- %	1.68
Total %	100.82

A. 93

依頼番号・年月	2806	1953-11-26
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1564	1954-3-22
分析者	磯野 清・後藤隼次	
品名	マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	静岡県安倍郡玉川村 大岳鉱山	
Locality	1:200,000 静岡 Ōtake Mine, Tamagawa-mura, Shizuoka Pref. 1:200,000 Shizuoka	
採取年月	1953-10	
地質鉱床	中生層を貫く粗粒玄武岩中のマンガン鉄鉱床 (含マンガン赤鉄鉱)。	
採取方法	1. 本坑南立入西壁 2. 本坑南立入引立	
文献	高畠彰・東郷文男・高瀬博：地調月報、 Vol. 6, No. 4, p. 37, 1955	
	1	2
Sample No.	1	2
Fe %	35.16	30.16
Mn %	8.60	12.60
SiO <sub>2</sub> %	14.68	17.52
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.78	9.34
CaO %	4.19	6.92
H <sub>2</sub> O+ %	3.70	2.30
H <sub>2</sub> O- %	7.38	5.60

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 94

依頼番号・年月	2821	1954-1-8
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1630	1954-7-8
分析者	前田憲二郎	
品名	粗粒玄武岩 (母岩)	
Rock Name	Dolerite (Mother Rock)	
採取地	静岡県安倍郡玉川村 大岳鉱山 1:200,000 静岡	
Locality	Ōttake Mine, Tamagawa-mura, Shizuoka Pref. 1:200,000 Shizuoka	
採取年月	1954-11	
地質鉱床	中生層を貫くマンガン鉄鉱床の母岩。	
採取方法	大岳本坑 代表的試料	
文献	高畠彰・東郷文雄・高瀬博: 地調月報, Vol. 6, No. 4, p. 37, 1955	

Sample No.	大岳本坑
SiO <sub>2</sub> %	48.80
TiO <sub>2</sub> %	2.30
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.94
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.72
FeO %	6.12
MnO %	0.20
MgO %	6.15
CaO %	8.13
BaO %	0.00
Na <sub>2</sub> O %	3.29
K <sub>2</sub> O %	2.20
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.24
H <sub>2</sub> O+ %	2.50
H <sub>2</sub> O- %	0.38
Total %	99.97

A. 95

依頼番号・年月	3250	1955-12-13
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1968	1956-2-9
分析者	磯野 清	
品名	含マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	奈良県吉野郡西吉野村 吉野鉱山 1:200,000 和歌山	
Locality	Yoshino Mine, Nishi-Yoshino-mura, Nara Pref. 1:200,000 Wakayama	
採取年月	1954-10	
地質鉱床	古生層中の含マンガン鉄鉱床。	
採取方法	鉱床の一部に発達する磁鉄鉱々石の代表的試料	
文献	A.Takabatake: Symposium del Manganeseo, XX Gengreso Geologico International. Tomo IV, p. 212, 1956	

Sample No.	吉野12
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	28.08
FeO %	22.69
MnO %	11.11
SiO <sub>2</sub> %	17.60
TiO <sub>2</sub> %	0.40

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 96

依頼番号・年月 3042 1954-12-3

依頼者 高畠 彰

報告番号・年月 1757-1 1955-3-2

分析者 加藤甲壬

品名 含マンガン鉄鉱

Ore Name Manganiferous Iron Ore

採取地 広島県比婆郡東城町始終 始終鉱山  
1:200,000 高梁

Locality Shijyū Mine, Tōjyō-machi, Hiroshima Pref.  
1:200,000 Takahashi

採取年月 1954-11

地質鉱床 古生層中の含マンガン鉄鉱床。

採取方法 代表的鉱石

1. 露頭 赤鉄鉱々石

2. 露頭 磁鉄鉱々石

文献

	1	2
Sample No.	始終8a	始終8b
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.58	29.11
FeO %	2.50	19.46
Mn <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.57	12.26
SiO <sub>2</sub> %	80.70	18.01
TiO <sub>2</sub> %	0.07	0.40
CaO %	0.01	5.73
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.18	1.58
S %	0.04	0.11
CO <sub>2</sub> %	0.38	3.16

A. 97

依頼番号・年月 3042 1954-12-3

依頼者 高畠 彰

報告番号・年月 1757-1 1955-3-2

分析者 加藤甲壬

品名 含マンガン鉄鉱

Ore Name Manganiferous Iron Ore

採取地 広島県福山市 鞍鉱山 1:200,000 岡山及丸亀

Locality Tomo-Mine, Fukuyama-shi, Hiroshima Pref.  
1:200,000 Okayama & Marugame

採取年月 1954-11

地質鉱床 古生層中の含マンガン鉄鉱床。

採取方法 代表的鉱石

1. 赤鉄鉱々石 2. 磁鉄鉱々石

文献

	1	2
Sample No.	鞍13	鞍33
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	64.45	24.84
FeO %	0.00	16.41
Mn <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.01	10.36
SiO <sub>2</sub> %	20.14	29.24
TiO <sub>2</sub> %	0.18	0.21
CaO %	0.43	4.08
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.51	0.28
S %	0.02	0.26
CO <sub>2</sub> %	0.29	11.00

A. 主に金属原料となる鉱石（含マンガン鉄鉱）

A. 98

依頼番号・年月	3040	1954-2-2
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1787-2	1955-4-14
分析者	前田憲二郎	
品名	含マンガン鉄鉱床の母岩	
Rock Name	Mother Rocks of Manganiferous Iron Deposit	
採取地	広島県福山市鞆 1:200,000 岡山及丸亀	
Locality	Fukuyama-shi, Hiroshima Pref. 1:200,000 Okayama & Marugame	
採取年月	1954-11	
地質鉱床	古生層中の含マンガン鉄鉱床の母岩。	
採取方法	代表的試料 1. 枕状熔岩 2. 塊状熔岩	
文献		

	1	2
Sample No.	鞆22	鞆23
SiO <sub>2</sub> %	46.35	48.80
TiO <sub>2</sub> %	1.95	1.13
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	13.80	17.27
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.58	2.67
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.02	0.04
FeO %	11.24	6.53
MnO %	0.21	0.13
MgO %	7.47	6.28
CaO %	8.58	7.88
Na <sub>2</sub> O %	3.11	2.49
K <sub>2</sub> O %	0.23	1.73
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.20	0.32
CO <sub>2</sub> %	1.19	0.75
H <sub>2</sub> O+ %	3.40	3.44
H <sub>2</sub> O- %	0.54	0.38
Total %	99.89	99.84

A. 99

依頼番号・年月	2927	1954-6-23
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1734-2	1954-12-28
分析者	加藤甲壬	
品名	含マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	徳島県阿南市椿町 椿鉱山 1:200,000 剣山	
Locality	Tsubaki Mine, Anan-shi, Tokushima Pref 1:200,000 Tsurugiyama	
採取年月	1945-5	
地質鉱床	安芸川層中の含マンガン鉄鉱床。主要鉱石は含マンガン赤鉄鉱である。	
採取方法	鉱石赤色チャートの代表的試料	
文献		

Sample No.	13
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	78.95
FeO %	1.33
MnO %	0.42
SiO <sub>2</sub> %	13.84
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.16

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 100

依頼番号・年月 2928 1954-6-23  
 依頼者 高畠 彰  
 報告番号・年月 1671 1954-9-27  
 分析者 前田憲二郎  
 品名 枕状熔岩(母岩)  
 Rock Name Pillow Lava (Mother Rock)  
 採取地 徳島県阿南市椿町 椿鉱山 1:200,000  
 劍山  
 Locality Tsubaki Mine, Anan-shi, Tokushima Pref.  
 1:200,000 Tsurugiyama  
 採取年月 1954-6  
 地質鉱床 時代未詳中生層安芸川層中の含マンガン鉄鉱床の母岩。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻 A. Takabatake: Symposium del Manganese,  
 XX Congreso Geologico International. Tomo  
 IV, p. 212, 1956

Sample No.	9
SiO <sub>2</sub> %	48.46
TiO <sub>2</sub> %	2.60
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.66
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.13
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.01
FeO %	5.59
MnO %	1.48
MgO %	7.10
CaO %	7.54
Na <sub>2</sub> O %	3.69
K <sub>2</sub> O %	0.29
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.24
CO <sub>2</sub> %	0.73
H <sub>2</sub> O+ %	3.20
H <sub>2</sub> O- %	0.28
Total %	100.00

A. 101

依頼番号・年月 2927 1954-6-23  
 依頼者 高畠 彰  
 報告番号・年月 1734-2 1954-12-24  
 分析者 加藤甲王  
 品名 含マンガン鉄鉱  
 Ore Name Manganiferous Iron Ore  
 採取地 高知県安芸市 安芸鉱山 1:200,000 高知  
 Locality Aki Mine, Aki-shi, Kōchi Pref  
 1:200,000 Kōchi  
 採取年月 1954-5  
 地質鉱床 時代未詳中生層安芸川層中の含マンガン鉄鉱床。鉱石は主に含マンガン赤鉄鉱よりもなる。  
 採取方法 鉱石赤色チャートの代表的試料  
 文獻

Sample No	28
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	55.42
FeO %	0.00
MnO %	3.52
SiO <sub>2</sub> %	21.80
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.31

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 102

依頼番号・年月	2928	1954-6-23
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1671	1954-9-27
分析者	前田憲二郎	
品名	含マンガン鉄鉱床の母岩	
Rock Name	Mother Rocks of Manganiferous Iron Deposit	
採取地	高知県安芸市 安芸鉱山 高知	1:200,000
Locality	Aki Mine, Aki-shi, Kōchi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1954-6	
地質鉱床	時代未詳中生層安芸川層中の含マンガン鉄鉱床の母岩。	
採取方法	1. 枕状熔岩 2. 麻縞岩 (未発表)	
文献	A. Takabatake: Symposium del Mangneso, XX Congreso Geologico International. Tomo IV, p. 212, 1956	

	1	2
Sample No.	23	12
SiO <sub>2</sub> %	48.99	46.74
TiO <sub>2</sub> %	0.96	0.74
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	16.56	20.75
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.92	1.91
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.05	0.05
FeO %	6.35	9.89
MnO %	0.94	1.73
MgO %	8.11	5.76
CaO %	5.47	2.25
Na <sub>2</sub> O %	4.10	3.74
K <sub>2</sub> O %	0.20	0.51
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.10	0.10
CO <sub>2</sub> %	0.35	tr
H <sub>2</sub> O+ %	4.62	5.64
H <sub>2</sub> O- %	0.28	0.16
Total %	99.94	99.97

A. 103

依頼番号・年月	2715	1953-5-6
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1506	1953-10-12
分析者	加藤甲王	
品名	含マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	高知県土佐郡鏡村 国見山鉱山 1:200,000 高知	
Locality	Kunimiyama Mine, Kagami-mura, Kōchi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1952-2	
地質鉱床	古生層中の含マンガン鉄鉱床。	
採取方法	坑内の良質鉱部	
	1. 磁鉄鉱々石 2. 赤鉄鉱々石	
文献	高畠 彰: 鉱床学の進歩 (渡辺武男編), p. 375, 1936	

	1	2
Sample No.	5	7
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	30.25	48.48
FeO %	12.90	2.58
MnO %	18.26	21.66
SiO <sub>2</sub> %	19.54	15.14
TiO <sub>2</sub> %	1.02	0.90
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	6.90	2.75
MgO %	1.59	1.06
CaO %	2.23	0.67
S %	0.07	0.03
CO <sub>2</sub> %	0.74	1.52
H <sub>2</sub> O %	7.06	5.60
Total %	100.56	100.43

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 104

依頼番号・年月	2633	1952-12-13	3237	1955-11-11
依頼者	高畠 彰			
報告番号・年月	1398	1953-4-28	1966	1955-1-26
分析者	前田憲二郎			
品名	含マンガン鉄鉱床の母岩			
Rock Name	Mother Rock of Manganiferous Iron Deposit			
採取地	高知県土佐郡鏡村 国見山鉱山 1:200,000 高知			
Locality	Kunimiyama Mine, Kagami-mura, Kōchi Pref. 1:200,000 Kōchi			
採取年月	1952-2, 1954-6			
地質鉱床	古生層中の含マンガン鉄鉱床の母岩.			
採取方法	代表的試料 1. 塊状熔岩 2. 枕状熔岩 3. パンペリー岩石 (未発表)			

文 献	A.Takabatake: Symposium del Manganese, XX Congreso Geologico International. Tomo IV, p.212, 1956			1	2
	Sample No.	1	2		
SiO <sub>2</sub> %	48.82	46.22	30.88	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	46.54
TiO <sub>2</sub> %	2.38	1.08	0.74	FeO %	0.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	17.27	21.92	16.13	Mn <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.18
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	9.35	7.63	9.12	SiO <sub>2</sub> %	46.36
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00	0.28	0.08	TiO <sub>2</sub> %	0.07
FeO %	3.03	2.29	3.93	CaO %	1.58
MnO %	0.11	0.40	1.74	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	1.89
MgO %	4.22	5.45	2.23	S %	0.01
CaO %	7.95	1.70	24.74	CO <sub>2</sub> %	0.88
Na <sub>2</sub> O %	2.80	1.96	0.05		0.24
K <sub>2</sub> O %	1.82	4.74	tr		
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	—	—	0.11		
CO <sub>2</sub> %	—	—	4.27		
H <sub>2</sub> O+ %	1.92	5.26	5.42		
H <sub>2</sub> O- %	0.22	0.92	0.36		
Total %	99.89	99.85	99.84		

A. 105

依頼番号・年月	3042	1954-12-13
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1757-2	1955-3-2
分析者	加藤甲王	
品名	含マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	熊本県八代郡東陽村 種山鉱山 1:200,000 八代	
Locality	Taneyama Mine, Tōyō-mura, Kumamoto Pref. 1:200,000 Yatsushiro	
採取年月	1954-11	
地質鉱床	古生層中の含マンガン鉄鉱々床.	
採取方法	露頭の代表的鉱石 1. 赤鉄鉱々石 2. 縞状赤鉄鉱々石	
文 献		

Sample No.	1	2
SiO <sub>2</sub> %	48.82	46.22
TiO <sub>2</sub> %	2.38	1.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	17.27	21.92
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	9.35	7.63
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00	0.28
FeO %	3.03	2.29
MnO %	0.11	0.40
MgO %	4.22	5.45
CaO %	7.95	1.70
Na <sub>2</sub> O %	2.80	1.96
K <sub>2</sub> O %	1.82	4.74
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	—	—
CO <sub>2</sub> %	—	—
H <sub>2</sub> O+ %	1.92	5.26
H <sub>2</sub> O- %	0.22	0.92
Total %	99.89	99.85

A. 主に金属原料となる鉱石 (含マンガン鉄鉱)

A. 106

依頼番号・年月	3040	1954-12-2
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1787-3	1955-4-4
分析者	前田憲二郎	
品名	含マンガン鉄鉱々床の母岩	
Rock Name	Mother Rock of Manganiferous Iron Deposit	
採取地	熊本県八代郡東陽村 種山鉱山 1:200,000 八代	
Locality	Taneyama Mine, Tōyō-mura, Kumamoto Pref. 1:200,000 Yatsushiro	
採取年月	1954-11	
地質鉱床	古生層中の含マンガン鉄鉱々床の母岩。	
採取方法	代表的試料 1. 塊状熔岩 2. 枕状熔岩	
文献		

I            2

Sample No.	種山1	種山22
SiO <sub>2</sub> %	41.17	46.70
TiO <sub>2</sub> %	2.63	1.95
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.58	14.45
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.51	2.45
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.03	0.06
FeO %	9.82	8.65
MnO %	0.18	0.14
MgO %	6.84	7.54
CaO %	7.52	9.25
Na <sub>2</sub> O %	2.65	1.43
K <sub>2</sub> O %	0.14	0.15
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.34	0.23
CO <sub>2</sub> %	0.00	0.73
H <sub>2</sub> O+ %	6.32	5.54
H <sub>2</sub> O- %	0.24	0.66
Total %	99.97	99.93

A. 107

依頼番号・年月	2716	1953-5-8
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1411	1953-5-18
分析者	高橋 清	
品名	含マンガン鉄鉱	
Ore Name	Manganiferous Iron Ore	
採取地	高知県土佐郡鏡村 国見山鉱山 1:200,000 高知	
Locality	Kunimiyama Mine, Kagami-mura, Kōchi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1952-2	
地質鉱床	古生層中のチャート・輝緑凝灰岩を母岩とする含マンガン鉄鉱々床。	
採取方法	坑内 代表的試料 1. 磁鉄鉱 2. 赤鉄鉱 3. 酸化マンガン鉱	

文献

	1	2	3
Sample No.	5	27	40
Ag	2	1	1
Bi	?	1	2
Co	2	1	2
Cr	2	1	2
Cu	1	?	—
Mn	5	5	6
Mo	1	2	3
Ni	6	5	5
Pb	2	1	1
Sn	?	—	3
Ti	5	5	4
V	3	4	5
W	—	?	1
Zn	3	1	4
分光分析記録	分光器 島津 QF-60 中型分光器 電極 島津炭素電極 電極間隔 2 mm シリット巾 20/1000 mm 発光条件 直流弧光法 200 V 2 A 露出時間 60 秒 試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合		

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 108

依頼番号・年月  
依頼者 梅本 悟  
報告番号・年月 北 30029-1 1956-3-2  
分析者  
品名 マンガン鉱  
Ore Name Manganese Ore  
採取地 北海道足寄郡足寄町茂足寄 阿寒マンガン  
鉱山 1:200,000 斜里  
Locality Akan Manganese Mine, Ashiyoro-machi,  
Hokkaido 1:200,000 Shyari  
採取年月 1955-9  
地質鉱床 玄武岩質安山岩を基盤とする現世のマンガ  
ン鉱床。  
採取方法 南部上層の代表的鉱石  
文献 梅本悟・松村明: 北海道地下資源調査資  
料, No. 24, p. 34, 1956

Sample No.	2
Mn %	45.90
MnO <sub>2</sub> %	72.60
Fe %	1.14
SiO <sub>2</sub> %	2.84
Ig. loss %	22.81

A. 109

依頼番号・年月  
依頼者 小関幸治  
報告番号・年月 北 27004 1952-5-6  
分析者  
品名 マンガン鉱  
Ore Name Manganese Ore  
採取地 北海道古平郡古平町大字沢江村稻倉 稲倉  
石鉱山 1:200,000 岩内  
Locality Inakuraishi Mine, Furubira-machi, Hok  
kaido. 1:200,000 Iwanai  
採取年月 1951-6  
地質鉱床 変朽安山岩中のマンガン鉱脈。主なマンガ  
ン鉱物は菱マンガン鉱で、マンガン方解  
石・硫マンガン鉱などを伴う。  
採取方法 1. 帯桃薄ばら色微粒の鉱石  
2. 帯白薄ばら色微粒の鉱石  
3. 帯褐ばら色中粒の鉱石  
4. 鮮紅色粗粒の鉱石  
文献 小関幸治: 地調月報, Vol. 5, No. 2, p. 61,  
1954

	1	2	3	4
Sample No.	02	03	01	14
MnO %	43.37	45.87	58.02	60.63
SiO <sub>2</sub> %	0.10	0.12	0.06	0.12
FeO %	14.90	14.58	1.94	0.98
MgO %	1.32	0.92	0.94	0.62
CaO %	7.11	1.60	3.38	0.80
Ig. loss %	32.33	31.26	31.24	31.30

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 110

依頼番号・年月 1957-9-11  
 依頼者 山田敬一  
 報告番号・年月 32029 1958-3-6  
 分析者 狩武  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 北海道函館市紅葉山 金城鉱山  
 1:200,000 函館  
 Locality Kinjyō Mine, Hakodate-shi, Hokkaido  
 1:200,000 Hakodate  
 採取年月 1957-8  
 地質鉱床 新第三紀層中のマンガン鉱床。  
 採取方法 層厚の平均  
 文獻

Sample No.	KO92
Mn %	49.99
MnO <sub>2</sub> %	40.10
SiO <sub>2</sub> %	12.06
Fe %	1.38
Ig. loss %	11.85

A. 111

依頼番号・年月 1956-6-20  
 依頼者 五十嵐昭明  
 報告番号・年月 1956-12-10  
 分析者 狩武  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 北海道松前郡福島町千軒 東邦福島鉱山  
 1:200,000 函館  
 Locality Tōhō-Fukushima Mine, Fukushima-machi,  
 Hokkaido 1:200,000 Hakodate  
 採取年月 1956-5  
 地質鉱床 新第三系訓縫層を下盤、八雲層を上盤とするマンガン鉱床。  
 採取方法 第1坑5号北押緻密塊状鉱  
 文獻 五十嵐昭明：北海道地下資源調査資料，  
 No. 30, p. 60, 1957

Sample No.	4
Mn %	14.78
MnO <sub>2</sub> %	43.10
Fe %	1.02
SiO <sub>2</sub> %	23.82
Ig. loss %	10.84

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 112		S %	0.13	0.10	0.89
依頼番号・年月	2567 1952-8-11	CO <sub>2</sub> %	2.92	4.29	4.79
依頼者	宮本弘道	H <sub>2</sub> O+ %	0.92	1.34	1.56
報告番号・年月	1453 1953-6-29	H <sub>2</sub> O- %	0.20	0.76	1.18
分析者	加藤甲壬	Total %	99.48	99.91	99.90
品名	マンガン鉱				
Ore Name	Manganese Ore				
採取地	岩手県九戸郡野田村玉川 野田玉川鉱山 1:200,000 八戸				
Locality	Nodatamagawa Mine, Noda-mura, Iwate Pref. 1:200,000 Hachinohe				
採取年月	1952-7				
地質鉱床	古生層中の砂岩・粘板岩・チャートを母岩とするマンガン鉱床。主なマンガン鉱物は菱マンガン鉱・ばら輝石・テフロ石・火色石・硫マンガン鉱・ハウスマン鉱などである。				
採取方法	1. 下1坑テツマン 2. 零米坑 365m キミマン 3. 下1坑キミマン B				
文献	宮本弘道・岸本文男・石田与之助：地調月報、Vol. 8, No. 2, p. 21, 1957				

Sample No.	1	2	3
MnO <sub>2</sub> %	29.27	27.60	30.00
MnO %	53.21	55.56	56.26
SiO <sub>2</sub> %	5.64	6.66	2.48
TiO <sub>2</sub> %	0.06	0.02	0.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.74	0.80	0.62
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.00	0.65	0.60
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	tr	0.00	tr
MgO %	3.73	1.96	1.25
CaO %	0.05	0.00	0.00
BaO %	0.02	0.00	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.01	0.01	0.01
K <sub>2</sub> O %	0.02	0.00	0.00
Cu %	tr	tr	0.08
Pb %	0.01	0.00	0.00
Sn %	0.00	0.00	0.00
Ni %	0.14	0.12	0.05
Co %	0.04	0.04	0.12

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 113

依頼番号・年月 2190 1950-9-8  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 989 1951-4-28  
 分析者 磯野 清・加藤甲王  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 山形県東田川郡朝日村大鳥 大泉鉱山  
 1:200,000 新庄  
 Locality Ōizumi Mine, Asahi-mura, Yamagata  
 Pref. 1:200,000 Shinjyo  
 採取年月 1950-8  
 地質鉱床 第三紀火山岩中の鉱床。主なマンガン鉱物は菱マンガン鉱・酸化マンガン鉱などである。  
 採取方法 1. 二酸化マンガン鉱  
               2. 大泉坑内 菱マンガン鉱

文献

	1	2
Sample No.	1	2
Mn %	54.92	33.44
MnO <sub>2</sub> %	86.80	—
SiO <sub>2</sub> %	1.28	0.10
Fe %	1.76	6.24
CaO %	1.20	7.24
Cu %	0.01	0.00
CO <sub>2</sub> %	—	38.72

A. 114

依頼番号・年月 3181 1955-9-5  
 依頼者 安斎俊男  
 報告番号・年月 2004 1956-4-3  
 分析者 松本 政  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 宮城県加美郡宮崎町 宮崎鉱山  
 1:200,000 仙台  
 Locality Miyazaki Mine, Miyazaki-machi, Miyagi  
 Pref. 1:200,000 Sendai  
 採取年月 1950-7  
 地質鉱床 中新世の凝灰岩中のマンガン鉱床。主なマンガン鉱物は酸化マンガン鉱などである。  
 採取方法 1. 梵天A地区切羽粒塊まじり  
               2. 梵天B地区切羽小粒塊  
 文獻 安斎俊男: 地調月報, Vlo8, No.1, p.21,  
 1957

	1	2
Sample No.	9	16
Mn %	38.51	19.01
MnO <sub>2</sub> %	52.71	26.13
Fe %	1.23	1.78
P %	0.04	0.03
S %	0.03	0.01
Ig. loss %	13.01	11.41

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 115

依頼番号・年月	4196	1960-4-23
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2950	1960-12-17
分析者	磯野 清	
品名	マンガンざくろ石	
Mineral Name	Mangan-Garnet	
採取地	福島県耶麻郡西会津町 久良谷鉱山 1:200,000 新潟	
Locality	Kuratani Mine, Nishi-Aizu-machi, Fukushima Pref.	1:200,000 Niigata
採取年月	1952-10	
地質鉱床	古生層中のマンガン鉱床。マンガン鉱物。	
採取方法	手選による単体分離したもの	
文献		
	Sample No.	60401
	SiO <sub>2</sub> %	36.54
	TiO <sub>2</sub> %	0.09
	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	18.97
	FeO %	10.92
	MnO %	26.75
	MgO %	1.26
	CaO %	5.25
	T. H <sub>2</sub> O %	0.30
	Total %	100.80

A. 116

依頼番号・年月	3770	1958-4-17			
依頼者	廣渡文利				
報告番号・年月	2577	1958-12-18			
分析者	加藤甲士				
品名	マンガン鉱				
Ore Name	Manganese Ore				
採取地	栃木県鹿沼市上久我 加蘇鉱山 1:200,000 宇都宮				
Locality	Kaso Mine, Kanuma-shi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya				
採取年月	1958-3				
地質鉱床	古生層中の粘板岩・チャートを母岩とする マンガン鉱床。				
採取方法	1. 紹状炭マン 2. テフロ石・炭マン 3. 中粒ばら輝石 4. 粗粒ばら輝石 5. 炭マン				
文献	廣渡文利・竹田英夫: 地調月報, Vol. 13. No. 8, p. 691, 1962				
	1	2	3	4	5
Sample No.	Ka 0.2	Ka 0.3	Ka 0.4	Ka 0.5	42
Mn %	46.96	39.36	31.86	33.16	32.60
SiO <sub>2</sub> %	11.16	27.08	44.39	42.21	9.27
Fe %	0.67	4.92	2.91	4.91	4.02
MgO %	3.21	2.89	1.73	2.47	1.29
CaO %	1.68	1.02	4.74	2.21	3.71
CO <sub>2</sub> %	9.01	2.57	—	—	30.37

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 117

依頼番号・年月	2707	1953-4-21
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	1454	1953-6-29
分析者	加藤甲王	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	栃木県鹿沼市上久我 高平鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Takahira Mine, Kanuma-shi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1953-3	
地質鉱床	古生層のチャート・粘板岩を母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	1. 坑内 ばらき 2. 坑内 2等鉱 3. 坑内 硫マンガン鉱の多い鉱石	
文献	宮本弘道・高瀬博・丸山修司：地調月報，Vol. 5, No. 4, p. 171-177, 1954	

	1	2	3
Sample No.	1	2	3
Mn %	32.57	34.55	44.74
SiO <sub>2</sub> %	40.78	22.44	13.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.77	3.11	1.94
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.96	—	—
FeO %	1.72	4.57	3.31
MgO %	2.43	3.01	2.45
CaO %	4.51	8.05	1.98
S %	—	0.27	16.08
SO <sub>3</sub> %	—	—	0.58
CO <sub>2</sub> %	5.01	12.06	6.08
H <sub>2</sub> O+ %	0.59	0.44	0.56
H <sub>2</sub> O- %	0.83	0.64	0.51

A. 118

依頼番号・年月	2732	1953-6-23
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1481	1953-8-21
分析者	望月常一	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	栃木県上都賀郡栗野町上柏尾 笹平鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Sasadaira Mine, Awano-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1953-5	
地質鉱床	古生層中のチャート・赤珪岩・粘板岩を母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	坑内 あづき炭マン	
文献	宮本弘道・高瀬博・丸山修司：地調月報，Vol. 5, No. 4, p. 171-177, 1954	

Sample No.	2
Mn %	44.71
SiO <sub>2</sub> %	13.61
Fe %	2.33
MgO %	0.06
CaO %	1.16
CO <sub>2</sub> %	12.25
H <sub>2</sub> O+ %	1.05
H <sub>2</sub> O- %	8.20

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 119

依頼番号・年月	3784	1958-4-30
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2650	1959-3-31
分析者	永井 茂	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	栃木県上都賀郡西方村男丸 真名子鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Manago Mine, Nishikata-mura, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1958-2	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	1. 茨入坑1等鉱 2. 茨入坑2等鉱 3. 唐松坑1等鉱	

文献

	1	2	3
Sample No.	Ba-7	Ba-8	MKA-1
Mn %	48.01	42.25	54.27
SiO <sub>2</sub> %	15.47	19.34	6.43
Fe %	0.92	0.96	0.82
CO <sub>2</sub> %	3.45	9.04	5.42

A. 120

依頼番号・年月	3780	1958-4-26
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2617	1959-2-14
分析者	加藤甲王	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	栃木県安蘇郡田沼町入飛駒 十二八洲鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Juniyashima Mine, Tanuma-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1958-2	
地質鉱床	古生層中の千枚珪岩および塊状珪岩を母岩 とするマンガン鉱床。	
採取方法	1. 1号坑 二酸化マンガン1等鉱 2. 2号坑 テフロ石チョコ交りよりなる 鉱石 3. 2号坑 チョコレート鉱 4. 2号坑 ばら輝石・テフロ・栗炭マン よりなる鉱石 5. 2号坑 炭マンよりなる鉱石 6. 2号坑 灰色炭マンよりなる鉱石	

文献

	1	2	3
Sample No.	Y-1-新	Sample No.	Y-2

MnO <sub>2</sub> %	73.31	Mn %	50.68	54.98
Mn %	31.5	SiO <sub>2</sub> %	24.03	15.02
SiO <sub>2</sub> %	10.99	Fe %	0.99	0.45
Fe %	2.61	BaO %	—	2.61
		CO <sub>2</sub> %	4.89	3.20

	4	5	6
Sample No.	Y-5	Y-6	Y-8
Mn %	48.00	45.45	38.15
SiO <sub>2</sub> %	15.13	22.33	5.95
Fe %	0.30	1.09	1.94
BaO %	—	—	—
CO <sub>2</sub> %	17.36	8.72	33.81

A 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 121

依頼番号・年月 3785 1958-4-30  
 依頼者 竹田英夫  
 報告番号・年月 2648 1959-3-  
 分析者 加藤甲壬  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 栃木県安蘇郡田沼町飛駒 野峯鉱山  
 1:200,000 宇都宮  
 Locality Nomine Mine, Tanuma-machi, Tochigi Pref.  
 1:200,000 Utsunomiya  
 採取年月 1958-3  
 地質鉱床 古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする  
 マンガン鉱床  
 採取方法 1. 宝沢坑5号坑 炭酸マンガンを主とした2等鉱の平均  
           2. 宝沢坑5号坑 チョコレートを主とした1等鉱の平均  
           3. 小川坑 繊状炭酸マンガンを主とした1等鉱の平均  
           4. 小川坑 硅酸マンガンを主とした3等鉱の平均  
           5. 祈と穴坑第3坑 1等鉱の平均  
 文獻 広渡文利・竹田英夫: 地調月報, Vol. 13,  
 No. 8, p. 698, 1962

	1	2	3	4	5
Sample No.	Ta-5-1	Ta-5-2	Oga-1	Oga-3	K-2-1
Mn %	39.97	46.39	45.58	24.14	49.27
SiO <sub>2</sub> %	11.34	12.34	14.21	44.09	13.73
Fe %	1.32	1.90	1.30	0.88	1.50
BaO %	—	0.36	—	—	—
CO <sub>2</sub> %	25.93	7.76	13.26	8.98	9.52
H <sub>2</sub> O + %	—	3.31	—	—	—

A. 122

依頼番号・年月 3783 1958-4-28  
 依頼者 広渡文利  
 報告番号・年月 2632 1959-2-23  
 分析者 永井 茂  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 栃木県安蘇郡田沼町皆沢 倉之沢鉱山  
 1:200,000 宇都宮  
 Locality Kuranosawa Mine, Tanuma-machi, Tochigi  
 Pref. 1:200,000 Utsunomiya  
 採取年月 1958-2  
 地質鉱床 古生層中の千枚珪岩を母岩とするマンガン  
 鉱床  
 採取方法 1. 1坑 チョコレート鉱・炭マンよりなる  
 鉱石  
           2. 1坑 テフロ石・繊状炭マンよりなる  
 鉱石  
           3. 1坑 灰色炭マン  
 文獻 広渡文利・竹田英夫: 地質月報, Vol. 13,  
 No. 8, p. 703, 1962

Sample No.	1	2	3
Mn %	44.27	42.14	33.17
SiO <sub>2</sub> %	7.87	15.52	18.96
Fe %	0.70	0.50	1.98
BaO %	0.22	—	—
CO <sub>2</sub> %	21.51	18.54	21.89

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 123

依頼番号・年月	2900	1954-4-28
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1680	1954-10-7
分析者	望月常一	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	群馬県勢多郡東村黒坂石 日野谷鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Hinoya Mine, Azuma-mura, Seta-Gun, Gunma Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1954-3	
地質鉱床	古生層中のチャートを母岩とするマンガン 鉱床。	
採取方法	代表的試料 1. 6号鉱床 2. 3号鉱床	
文献	高瀬 博 : 地調月報, Vol. 8, No. 3, p. 160- 161, 1957	

1 2

Sample No.	28	29
Mn %	35.09	44.54
SiO <sub>2</sub> %	10.30	10.04
Fe %	1.72	0.47
MgO %	0.16	0.13
CaO %	1.44	0.62

A. 124

依頼番号・年月	3640	1957-10-3
依頼者	広渡文利	
報告番号・年月	2397	1958-2-18
分析者	藤貫 正	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	群馬県勢多郡東村荻平 荻平鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Ogidaira Mine, Azuma-mura, Seta-gun; Gunma Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1957-7	
地質鉱床	古生層中のチャートを母岩とするマンガン 鉱床。	
採取方法	1. 坑内 緑マン・菱マンガン・テフロ石 を主とする鉱石 2. 坑内 バラキを主とする珪酸マンガン 鉱	
文献	広渡文利・竹田英夫 : 地調月報, Vol. 13, No. 5, p. 442, 1962	

1 2

Sample No.	17	29
Mn %	54.84	30.43
SiO <sub>2</sub> %	8.38	43.73
P %	0.02	0.03
S %	—	0.51
CO <sub>2</sub> %	5.84	—
T.H <sub>2</sub> O %	2.94	—

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 125

依頼番号・年月	3655	1957-10-31
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2470	1958-6-10
分析者	磯野 清	
品名	マンガン重石	
Mineral Name	Hübnerite	
採取地	栃木県勢多郡東村荻平 荻平鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Ogidaira Mine, Azuma-mura, Seta-gun, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1957-7	
地質鉱床	古生層中のチャートを母岩とするマンガン鉱床。マンガン重石は鉱床の下盤側の石英脈に伴う。	
採取方法	坑内で採取	
文献		

Sample No	5707001
MnO %	21.87
FeO %	1.22
WO <sub>3</sub> %	75.54
SiO <sub>2</sub> %	1.25
Total %	99.88

A. 126

依頼番号・年月	2900	1954-4-28
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1680	1954-10-7
分析者	望月常一	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	群馬県勢多郡東村袖丸 利東鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Ritō Mine, Azuma-mura, Seta-gun, Gunma Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1954-3	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献	高瀬 博: 地調月報, Vol. 8, No. 3, p. 160-161, 1957	

Sample No.	12
Mn %	40.70
SiO <sub>2</sub> %	15.72
Fe %	1.87
MgO %	1.28
CaO %	0.71
S %	1.18

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 127

依頼番号・年月	2900	1954-4-28
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1680	1954-10-7
分析者	望月常一	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	群馬県勢多郡東村花輪 中野山鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Nakanoyama Mine, Azuma-mura, Seta-gun. Gunma Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1954-3	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献	高瀬 博：地調月報, Vol. 8, No. 3, p. 160 ~161, 1957	

Sample No. 6

Mn %	36.15
SiO <sub>2</sub> %	14.92
Fe %	1.59
CaO %	0.40
MgO %	0.38

A. 128

依頼番号・年月	3640	1957-10-3
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2397	1958-2-18
分析者	藤貫 正	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	群馬県勢多郡黒保根村上田沢 昭和鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Shyōwa Mine, Kurohone-mura, Gunma Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1957-7	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	1. 麦生坑 チョコレート鉱を主とする鉱石 2. 麦生坑 栗色炭マンおよび縞状炭マン を主とする鉱石 3. 麦生坑 硅質の炭マンを主とする鉱石	

文 献 広渡文利・竹田英夫：地調月報, Vol. 13,  
No. 5, p. 447, 1962

	1	2	3
Sample No.	1	6	11
Mn %	49.53	45.57	33.17
SiO <sub>2</sub> %	12.45	14.17	34.17
BaO %	0.64	—	—
P %	0.03	0.06	0.06
S %	0.36	—	—
CO <sub>2</sub> %	—	—	3.52
T.H <sub>2</sub> O %	—	4.78	—

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 北海道・関東地方)

A. 129

依頼番号・年月	3782	1958-4-28
依頼者	広渡文利	
報告番号・年月	2618	1959-2-14
分析者	永井 茂	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	群馬県桐生市上菱 菱田鉱山 宇都宮	1:200,000
Locality	Hishida Mine, Kiryū-shi, Gunma Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1958-2	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	1. 坑内 チョコ交り炭マン 2. 坑内 栗炭マン 3. 坑内 テフロ石・ばら輝石よりなる鉱石 4. 坑内 ばら輝石・炭マンよりなる鉱石	
文献	広渡文利・竹田英夫: 地調月報, Vol. 13, No. 8, p. 704, 1962	

	1	2	3	4
Sample No.	A-Hi-1	A-Hi-5	A-Hi-7	A-Hi-8
MnO %	53.49	57.60	44.46	29.80
SiO <sub>2</sub> %	10.10	8.96	38.99	57.96
Fe %	0.31	0.65	0.46	0.20
CO <sub>2</sub> %	25.25	25.25	—	2.69

A. 130

依頼番号・年月	2094	1949-11-29
依頼者	村越 司	
報告番号・年月	862	1950-3-30
分析者	貴志晴雄	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	神奈川県秦野市瀬戸の沢 東京	1:200,000
Locality	Hatano-shi, Kanagawa Pref. Tokyo	1:200,000
採取年月	1949-9	
地質鉱床	御坂層中の赤珪石・輝緑凝灰岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		
	Mn %	48.46
	Fe %	4.17
	SiO <sub>2</sub> %	15.75
	CaO %	8.85
備考	CO <sub>2</sub>	に相当あり。

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 中部地方)

A. 131

依頼番号・年月	2135	1950-4-10
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	925	1950-10-26
分析者	近藤幹雄・後藤隼次	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	長野県上伊那郡辰野町唐木沢 上伊那鉱山 1:200,000 飯田	
Locality	Kami-ina Mine, Tatsuno-machi, Nagano Pref. 1:200,000 Iida	
採取年月	1949-12	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	坑内 代表的試料	
文献	宮本弘道: 地調月報, Vol. 1, No. 4, p. 258, 1950	

Sample No.	7
Mn %	54.56
Fe %	0.50
SiO <sub>2</sub> %	12.67
CO <sub>2</sub> %	13.10
H <sub>2</sub> O+ %	2.40
H <sub>2</sub> O- %	0.10

A. 132

依頼番号・年月	2143	1950-4-18 ;	2169	1950-7-12
依頼者	宮本弘道			
報告番号・年月	974, 975	1951-4-5		
分析者	磯野 清			
品名	マンガン鉱			
Ore Name	Manganese Ore			
採取地	長野県上伊那郡辰野町横川 浜横川鉱山 1:200,000 飯田			
Locality	Hamayokogawa Mine, Tatsuno-machi, Nagano Pref. 1:200,000 Iida			
採取年月	1949-11			
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。			
採取方法	代表的鉱石			
	1. 中央坑	2. 大岩坑		
文献				

Sample No.	1	2
Mn %	54.92	50.96
SiO <sub>2</sub> %	4.65	15.01
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.79	0.64
Fe %	0.88	1.32
MgO %	1.00	0.16
CaO %	1.36	0.72
CO <sub>2</sub> %	10.54	7.66
H <sub>2</sub> O+ %	0.71	0.32
H <sub>2</sub> O- %	0.18	0.22

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 中部地方)

A. 133

依頼番号・年月	2172	1950-7-20
依頼者	林 畏一郎	
報告番号・年月	1490	1953-9-9
分析者	加藤甲壬・望月常一	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	長野県東筑摩郡朝日村 朝日鉱山 1:200,000 高山	
Locality	Asahi Mine, Asahi-mura, Nagano Pref. 1:200,000 Takayama	
採取年月	1950-5	
地質鉱床	古生層中のチャートを母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	陸1号坑 代表的試料	
文献		

Sample No.	2204
Mn %	47.39
MnO <sub>2</sub> %	0.94
Fe %	1.46
SiO <sub>2</sub> %	7.84
MgO %	1.88
CaO %	0.39
CO <sub>2</sub> %	15.64

A. 134

依頼番号・年月	2171	1950-7-13
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	985	1951-4-24
分析者	加藤甲壬・望月常一	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	長野県西筑摩郡木祖村飯原鉱伏国有林 木曾鉱山 1:200,000 飯田	
Locality	Kiso Mine, Kiso-mura, Nagano Pref. 1:200,000 Iida	
採取年月	1950-5	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	1坑 代表的試料	
文献		

Sample No.	1
Mn %	50.88
Fe %	1.15
SiO <sub>2</sub> %	10.42
MgO %	1.25
CaO %	0.43
CO <sub>2</sub> %	11.18
H <sub>2</sub> O+ %	1.56
H <sub>2</sub> O- %	0.46

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 中部地方)

A. 135

依頼番号・年月	2112	1950-7-20
依頼者	林 昇一郎	
報告番号・年月	1490-1	1953-9-9
分析者	加藤甲壬・望月常一	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	長野県西筑摩郡新開村 熊沢鉱山 1:200,000 飯田	
Locality	Kumasawa Mine, Shinkai-mura, Nagano Pref. 1:200,000 Iida	
採取年月	1950-5	
地質鉱床	古生層中の赤珪岩・チャート・粘板岩を母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	風月坑 代表的試料	
文献		

Sample No.	0905
Mn %	32.68
MnO <sub>2</sub> %	1.13
Fe %	1.13
SiO <sub>2</sub> %	11.64
MgO %	5.01
CaO %	1.90
CO <sub>2</sub> %	29.98
H <sub>2</sub> O+ %	1.73
H <sub>2</sub> O- %	0.07

A. 136

依頼番号・年月	2237	1950-12-23
依頼者	高島 清	
報告番号・年月	990	1950-4-28
分析者	磯野 清・加藤甲壬	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	静岡県田方郡天城湯ヶ島町 湯ヶ島鉱山 1:200,000 静岡	
Locality	Yugashima Mine, Amagiyugashima-machi, Shizuoka Pref. 1:200,000 Shizuoka	
採取年月	1950-11	
地質鉱床	変朽安山岩中の含金銀石英脈に伴うマンガ ン鉱。	
採取方法	90m 水準坑内 マンガン鉱の代表的試料	
文献		

Sample No.	1
MnO %	30.20
SiO <sub>2</sub> %	50.46
MgO %	1.32
CaO %	8.04
CO <sub>2</sub> %	2.69
H <sub>2</sub> O+ %	5.07
H <sub>2</sub> O- %	0.88
Total %	99.68

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 中部地方)

A. 137

依頼番号・年月 3779 1958-4-24  
 依頼者 五十嵐俊雄  
 報告番号・年月 2578-4 1958-12-19  
 分析者 永井 茂  
 品名 マンガン方解石  
 Mineral Name Mangan calcite  
 採取地 静岡県賀茂郡下田町 河津鉱山  
 1:200,000 静岡  
 Locality Kawazu Mine, Shimoda-machi, Shizuoka  
 Pref. 1:200,000 Shizuoka  
 採取年月 1958-3~4  
 地質鉱床 変成安山岩中の含金石英脈に伴うマンガン鉱物。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

Sample No.	KY-1
Insol. matter %	1.18
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00
FeO %	0.01
MnO %	4.38
MgO %	0.26
CaO %	50.63
Ig. loss %	42.13

A. 138

依頼番号・年月 2299 1951-5-15  
 依頼者 宮本弘道  
 報告番号・年月 1147 1952-1-16  
 分析者 望月常一  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 岐阜県武儀郡洞戸村菅谷 菅谷鉱山  
 1:200,000 岐阜  
 Locality Sugaya Mine, Horado-mura, Gifu Pref.  
 1:200,000 Gifu  
 採取年月 1951-3  
 地質鉱床 古生層のチャート・粘板岩を母岩とするマンガン鉱床。鉱石は酸化マンガン鉱を主とする。  
 採取方法 坑内 代表的試料  
 文獻

Sample No.	2
Mn %	54.14
MnO <sub>2</sub> %	80.24
SiO <sub>2</sub> %	0.52
Fe %	1.02
Co %	0.01
H <sub>2</sub> O+ %	4.10
H <sub>2</sub> O- %	2.60

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 中部地方)

A. 139

依頼番号・年月	2296 1951-5-15
依頼者	宮本弘道
報告番号・年月	1050 1951-8-7
分析者	加藤甲壬
品名	マンガン鉱
Ore Name	Manganese Ore
採取地	岐阜県山県郡美山村柿野 出戸鉱山 1:200,000 岐阜
Locality	Deto Mine, Miyama-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Gifu
採取年月	1951-3
地質鉱床	古生層中の粘板岩・チャートを母岩とする マンガン鉱床。鉱石は珪酸マンガン鉱を主 とする。
採取方法	坑内 代表的試料
文献	

Sample No.	1
Mn %	48.52
Fe %	1.44
SiO <sub>2</sub> %	15.38
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.03
MgO %	0.74
CaO %	0.10
CO <sub>2</sub> %	12.66
H <sub>2</sub> O+ %	2.18
H <sub>2</sub> O- %	0.21

A. 140

依頼番号・年月	2136 1950-4-10
依頼者	宮本弘道
報告番号・年月	905 1950-9-1
分析者	近藤幹雄
品名	マンガン鉱
Ore Name	Manganese Ore
採取地	岐阜県本巣郡網代村奥字かけが洞 奥村鉱 山 1:200,000 岐阜
Locality	Okumura Mine, Ajiro-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Gifu
採取年月	1950-3
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。鉱石は炭マングン鉱を主とする。
採取方法	8坑 代表的試料
文献	

Sample No.	2
Mn %	50.04
Fe %	1.35
SiO <sub>2</sub> %	18.20
CO <sub>2</sub> %	11.01
H <sub>2</sub> O+ %	0.55
H <sub>2</sub> O- %	0.36

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 中部地方)

A. 141

依頼番号・年月	2141	1950-4-13
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	998	1951-5-23
分析者	加藤甲王・後藤隼次	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	愛知県北設楽郡設楽町八橋字源助 田口鉱山 1:200,000 豊橋	
Locality	Taguchi Mine, Shidara-machi, Aichi Pref. 1:200,000 Toyohashi	
採取年月	1950-3	
地質鉱床	領家変成岩に属する石英片岩・雲母片岩を母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	1. 坑内 珪マン 2. 坑内 酸化鉱	
文献		

1 2

Sample No.	7	11
Mn %	42.02	46.64
MnO <sub>2</sub> %	—	41.55
SiO <sub>2</sub> %	30.82	11.28
Fe %	2.00	5.46
MgO %	4.96	1.30
CaO %	0.01	0.05
CO <sub>2</sub> %	0.69	0.13
H <sub>2</sub> O+ %	0.34	8.55
H <sub>2</sub> O- %	0.12	0.98

A. 142

依頼番号・年月	3993	1959-4-25
依頼者	広渡文利	
報告番号・年月	2839	1960-4-28
分析者	磯野 清	
品名	吉村石	
Mineral Name	Yoshimurite	
採取地	愛知県北設楽郡設楽町八橋 田口鉱山 1:200,000 豊橋	
Locality	Taguchi Mine, Shidara-machi, Aichi Pref. 1:200,000 Toyohashi	
採取年月	1958-11	
地質鉱床	領家変成岩に属する石英片岩・雲母片岩を母岩とするマンガン鉱床中のばら輝石と共に生ずる。	
採取方法	Isodynamic Separator により分離したもの	
文献		

Sample No. 581269

SiO <sub>2</sub> %	17.20
TiO <sub>2</sub> %	7.47
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.21
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.48
FeO %	3.16
MnO %	15.83
BaO %	38.11
SrO %	3.03
MgO %	0.31
CaO %	1.45
Na <sub>2</sub> O %	0.10
K <sub>2</sub> O %	0.01
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	4.61
SO <sub>3</sub> %	3.84
H <sub>2</sub> O+ %	1.09
Total %	99.88
S.G. %	4.20

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 中部地方)

A. 143

依頼番号・年月	3994	1959-4-25
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2692	1959-6-23
分析者	前田憲二郎	
品名	リヒター石	
Mineral Name	Richterite	
採取地	愛知県北設楽郡設楽町八橋 田口鉱山 1:200,000 豊橋	
Locality	Taguchi Mine, Shidara-machi, Aichi Pref. 1:200,000 Toyohashi	
採取年月	1958-11	
地質鉱床	領家変成岩に属する石英片岩・雲母片岩を母岩とするマンガン鉱床中のマンガン鉱物。	
採取方法	Isodynamic Separator によって分離したもの	
文献		

Sample No.	581269
SiO <sub>2</sub> %	54.85
TiO <sub>2</sub> %	0.41
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.15
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	6.68
FeO %	3.09
MnO %	7.43
MgO %	14.03
CaO %	1.43
Na <sub>2</sub> O %	6.48
K <sub>2</sub> O %	0.97
H <sub>2</sub> O+ %	0.93
H <sub>2</sub> O- %	0.12
Total %	99.57
S.G. %	3.14

A. 144

依頼番号・年月	4195	1960-4-23
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2949	1960-12-17
分析者	磯野 清	
品名	ピロクツスマンガン石	
Mineral Name	Pyroxmangite	
採取地	愛知県北設楽郡設楽町八橋 田口鉱山 1:200,000 豊橋	
Locality	Taguchi Mine, Shidara-machi, Aichi Pref. 1:200,000 Toyohashi	
採取年月	1958-11	
地質鉱床	領家変成岩に属する石英片岩・雲母片岩を母岩とするマンガン鉱床に伴うマンガン鉱物。	
採取方法	坑内の鉱石を Isodynamic Separator により分離したもの	
文献		

SiO <sub>2</sub> %	46.63
TiO <sub>2</sub> %	0.09
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.21
FeO %	8.61
MnO %	40.20
MgO %	2.79
CaO %	1.25
T.H <sub>2</sub> O %	0.16
Total %	99.94

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 中部地方)

A. 145

依頼番号・年月	4313 1960-12-22
依頼者	廣渡文利
報告番号・年月	3099 1961-11-28
分析者	磯野 清
品名	ばら輝石
Mineral Name	Rhodonite
採取坂地	愛知県北設楽郡設楽町八橋 田口鉱山 1:200,000 豊橋
Locality	Taguchi Mine, Shidara-machi, Aichi Pref. 1:200,000 Toyohashi
採取年月	1959-12
地質鉱床	領家変成岩中の石英片岩・雲母片岩を母岩とするマンガン鉱床のマンガン鉱を構成するマンガン鉱物の一つか。
採取方法	坑内 代表的試料
文献	

Sample No.	591275
SiO <sub>2</sub> %	46.44
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.15
FeO %	2.74
MnO %	44.49
MgO %	1.94
CaO %	3.60
H <sub>2</sub> O %	0.22
Total %	99.58

A. 146

依頼番号・年月	2140 1950-4-13
依頼者	宮本弘道
報告番号・年月	927 1950-10-25
分析者	望月常一
品名	マンガン鉱
Ore Name	Manganese Ore
採取坂地	愛知県北設楽郡設楽町 段戸鉱山 1:200,000 豊橋
Locality	Danto Mine, Shidara-machi, Aichi Pref. 1:200,000 Toyohashi
採取年月	1950-3
地質鉱床	領家変成岩に属する石英片岩・雲母片岩を母岩とするマンガン鉱床。
採取方法	1. 坑内 珪マン 2. 坑内 酸化鉱
文献	

	1	2
Sample No.	2	3
Mn %	25.79	23.42
MnO <sub>2</sub> %	—	1.21
Fe %	3.28	7.75
SiO <sub>2</sub> %	41.00	32.84
MgO %	0.11	0.02
CaO %	1.48	0.07
H <sub>2</sub> O+ %	0.43	6.81
H <sub>2</sub> O- %	0.59	2.49

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中国地方)

A. 147

依頼番号・年月	3088 1955-4-1 ; 3176 1955-8-24
依頼者	高瀬 博
報告番号・年月	1805 1955-5-20 ; 1873 1955-9-1
分析者	加藤甲王・磯野 清
品名	マンガン鉱
Ore Name	Manganese Ore
採取地	滋賀県甲賀郡甲西村三雲 三雲鉱山 1:200,000 名古屋
Tocality	Mikumo Mine, Kosai-mura, Siga Pref. 1:200,000 Nagoya
採取年月	1955-3
地質鉱床	古生層中の粘板岩を母岩とするマンガン鉱床。
採取方法	1号坑 二酸化マンガン鉱
文献	高瀬博・物部長進：地調月報, Vol. 11, No. 5, p. 309, 1960

Sample No. 6

MnO <sub>2</sub> %	13.70
MnO %	55.04
SiO <sub>2</sub> %	11.60
TiO <sub>2</sub> %	0.05
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.45
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.04
MgO %	0.85
CaO %	0.02
BaO %	0.00
CO <sub>2</sub> %	14.50
H <sub>2</sub> O+ %	2.72
H <sub>2</sub> O- %	0.93
Total %	99.07
T.Mn %	51.28
P %	0.05
S %	0.08

A. 148

依頼番号・年月	3088 1955-4-11 ; 3176 1955-8-24
依頼者	高瀬 博
報告番号・年月	1805 1955-5-20 ; 1873 1955-9-1
分析者	加藤甲王・磯野 清
品名	マンガン鉱
Ore Name	Manganese Ore
採取地	滋賀県栗太郡栗東町下戸山 五百井鉱山 1:200,000 京都及大阪
Locality	Loi Mine, Rittō-machi, Siga Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka
採取年月	1955-3
地質鉱床	古生層中の粘板岩・珪岩を母岩とするマンガ ン鉱床。
採取方法	1. ハウスマン鉱に富む綿状鉱石 2. 黒色軟質炭酸マンガン鉱
文献	高瀬博・物部長進：地調月報, Vol. 11, No. 5 p. 309, 1960

Sample No. 6

	1	2
Sample No.	3	4
MnO <sub>2</sub> %	22.94	82.08
MnO %	48.63	5.39
SiO <sub>2</sub> %	14.14	0.82
TiO <sub>2</sub> %	0.15	0.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.42	2.32
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.10	2.98
MgO %	3.19	0.07
CaO %	0.10	0.00
BaO %	0.10	0.00
CO <sub>2</sub> %	3.05	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	0.42	4.12
H <sub>2</sub> O- %	0.15	1.99
Total %	99.39	99.87
T.Mn %	52.16	56.04
P %	0.09	0.11
S %	0.02	0.54

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中国地方)

A. 149

依頼番号・年月	3779	1958-4-24
依頼者	五十嵐俊雄	
報告番号・年月	2578-7	1958-12-19
分析者	永井 茂	
品名	マンガン方解石	
Mineral Name	Mangan-calcite	
採取地	滋賀県栗太郡栗東町下戸山 五百井鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Ioi Mine, Rittō-machi, Siga Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1958-3-4	
地質鉱床	古生層中の粘板岩・珪岩を母岩とするマンガン鉱床に伴うマンガン鉱物。	
採取方法	代表的試料	
文献		
	Sample No.	io-1
	MnO %	9.80
	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.07
	FeO %	0.01
	MgO %	0.21
	CaO %	46.27
	Insol. matter %	1.34
	Ig. loss %	40.53

A. 150

依頼番号・年月	4196	1960-4-23
依頼者	広渡文利	
報告番号・年月	2950	1960-12-17
分析者	磯野 清	
品名	マンガンざくろ石	
Mineral Name	Spessartite	
採取地	滋賀県栗太郡栗東町下戸山 五百井鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Ioi Mine, Rittō-machi, Siga Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1958-1	
地質鉱床	古生層中の粘板岩・珪岩を母岩とするマンガン鉱床をつくるマンガン鉱物。	
採取方法	手選により単体分離したもの	
文献		
	Sample No.	60402
	MnO %	40.96
	SiO <sub>2</sub> %	36.64
	TiO <sub>2</sub> %	0.13
	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	18.93
	FeO %	1.14
	MgO %	1.71
	CaO %	0.25
	T.H.O %	0.36
	Total %	100.12

A 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中国地方)

A. 151

依頼番号・年月	3088	1955-4-11 ;	3176	1955-8-24
依頼者	高瀬 博			
報告番号・年月	1805	1955-5-20 ;	1873	1955-9-1
分析者	加藤甲壬・磯野 清			
品名	マンガン鉱			
Ore Name	Manganese Ore			
採取地	滋賀県大津市焼野 焼野鉱山 京都及大阪	1:200,000		
Locality	Yakeno Mine, Ōtsu-shi, Siga Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka			
採取年月	1955-3			
地質鉱床	古生層中の千板珪岩を母岩とするマンガン鉱床。			
採取方法	1号下坑 土状二酸化マンガン鉱			
文献	高瀬博・物部長進：地調月報, Vol. 11, No. 5, p. 309, 1960			

Sample No. 1

MnO <sub>2</sub> %	25.16
MnO %	12.72
SiO <sub>2</sub> %	35.02
TiO <sub>2</sub> %	0.33
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	10.22
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.93
MgO %	0.06
CaO %	0.01
BaO %	0.00
CO <sub>2</sub> %	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	3.65
H <sub>2</sub> O- %	7.23
Total %	99.12
T.Mn %	25.75
P %	0.11
S %	0.04

Sample No. 2

NnO <sub>2</sub> %	78.86
MnO %	6.12
SiO <sub>2</sub> %	0.62
TiO <sub>2</sub> %	0.07
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.34
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.75
MgO %	0.07
CaO %	0.01
BaO %	0.45
Cu %	0.27
CO <sub>2</sub> %	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	4.28
H <sub>2</sub> O- %	1.49
Total %	99.33
T.Mn %	54.57
P %	0.15
S %	0.04

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中国地方)

A. 153

依頼番号・年月	3895	1958-11-5
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2795	1960-2-3
分析者	阿部喜久男	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	京都府船井郡日吉町四ツ谷 弥谷鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Yadani Mine, Hiyoshi-machi, Kyōto Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1958-10	
地質鉱床	古生層中のチャートを母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

	1	2
Sample No.	2	25
Mn %	49.86	41.06
SiO <sub>2</sub> %	15.02	13.61
P %	0.05	0.09
S %	0.18	0.15
CO <sub>2</sub> %	9.13	13.61

A. 154

依頼番号・年月	3359	1956-6-28
依頼者	高瀬 清	
報告番号・年月	2316-2	1956-9-26
分析者	加藤甲壬・藤貫 正	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	mauganese Ore	
採取地	京都府綴喜郡井手町多賀 多賀鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Taga mine, Ite-machi, Kyōto Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1956-6	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩・砂岩を母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	45m 坑切羽 代表的試料	
文献		

Sample No.	17
MnO <sub>2</sub> %	0.35
MnO %	49.91
SiO <sub>2</sub> %	18.82
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.36
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.59
FeO %	0.15
MgO %	6.47
CaO %	0.64
BaO %	0.80
CO <sub>2</sub> %	9.83
P %	0.14
S %	0.21
H <sub>2</sub> O+ %	4.70
H <sub>2</sub> O- %	1.09
Total %	99.26
T. Mn %	38.87
T. Fe %	1.93

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中国地方)

A. 155

依頼番号・年月	3359	1956-6-28
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	2316-2	1957-9-26
分析者	加藤甲王・藤貫 正	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	京都府相楽郡和束町 金胎鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Kintai Mine, Wazuka-machi, Kyōto Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1956-6	
地質鉱床	古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	Om坑 代表的試料	
文献		

Sample No.	16
MnO <sub>2</sub> %	0.00
MnO %	53.68
SiO <sub>2</sub> %	7.60
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.82
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.16
FeO %	1.08
MgO %	0.59
CaO %	2.92
BaO %	0.08
CO <sub>2</sub> %	31.37
P %	0.08
S %	0.06
H <sub>2</sub> O+ %	0.40
H <sub>2</sub> O- %	0.27
Total %	99.13
T. Mn %	41.57
T. Fe %	0.95

A. 156

依頼番号・年月	3359	1956-6-28
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	2316	1957-9-26
分析者	加藤甲王・藤貫 正	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	京都府相楽郡和束町門前 相楽鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Sōraku Mine, Wazuka-machi, Kyōto Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1956-6	
地質鉱床	古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	貯鉱 代表的試料	
文獻		

Sample No.	9
MnO <sub>2</sub> %	54.37
MnO %	8.37
SiO <sub>2</sub> %	7.66
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.28
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	15.66
FeO %	0.00
MgO %	0.54
CaO %	0.46
BaO %	0.11
CO <sub>2</sub> %	0.00
P %	0.40
S %	0.02
H <sub>2</sub> O+ %	4.41
H <sub>2</sub> O- %	1.71
Total %	99.01
T. Mn %	40.84
T. Fe %	10.95

備考 黒鉛質C多し。

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中国地方)

A. 157

依頼番号・年月	3359	1956-6-28
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	2316-2	1957-9-26
分析者	加藤甲壬・藤貫 正	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	京都府相楽郡和束町園 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Sono Mine, Wazuka-machi, Kyōto Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1956-6	
地質鉱床	古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	貯鉱 代表的試料	
文 献		

	1	2
Sample No.	22	23
MnO <sub>2</sub> %	50.93	0.00
MnO %	5.28	50.83
SiO <sub>2</sub> %	27.60	7.72
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.86	1.60
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.66	0.14
FeO %	0.00	1.54
MgO %	0.31	3.68
CaO %	0.25	2.42
BaO %	0.00	0.00
CO <sub>2</sub> %	0.53	30.41
P %	0.25	0.05
S %	0.01	0.02
H <sub>2</sub> O+ %	2.84	0.64
H <sub>2</sub> O- %	0.92	0.15
Total %	96.44	99.20
T. Mn %	36.27	39.36
T. Fe %	3.96	1.30

備 考 Sample No. 22 試料には黒鉛質C多し。

A. 158

依頼番号・年月	3359	1956-6-28
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	2316-1	1957-9-26
分析者	加藤甲壬・藤貫 正	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	京都府相楽郡和束町別所 桜谷鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Sakuradani Mine, Wazuka-machi, Kyōto Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1956-6	
地質鉱床	古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	貯鉱 代表的試料	
文 献		

	1	2
Sample No.	5	6
MnO <sub>2</sub> %	52.39	0.97
MnO %	4.97	50.92
SiO <sub>2</sub> %	7.10	9.62
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.16	2.74
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	10.72	0.30
FeO %	0.00	2.12
MgO %	0.74	2.41
CaO %	1.35	0.89
BaO %	0.00	0.01
CO <sub>2</sub> %	0.66	29.29
P %	0.05	0.06
S %	0.04	0.06
H <sub>2</sub> O+ %	7.06	0.25
H <sub>2</sub> O- %	11.36	0.13
Total %	99.60	99.37
T. Mn %	36.96	39.89
T. Fe %	7.50	1.86

備 考 Sample No. 5 試料に黒鉛質Cがある。

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中国地方)

A. 159

依頼番号・年月	4043	1950-8-13
依頼者	武市敏雄	
報告番号・年月	2798	1960-2-5
分析者	永井 茂	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	兵庫県養父郡養父町奥米地 間歩谷鉱山 (旧養父鉱山) 1:200,000	鳥取
Locality	Mabutani Mine, Yabu-machi, Hyōgo Pref. 1:200,000 Tottori	
採取年月	1959-7	
地質鉱床	流紋岩中の断層または節理面に沿った裂か 充填鉱床	
採取方法	1. 新坑口 上部露頭炭マン 2. 新坑口 上部露頭二酸化	
文献		

	1	2
Sample No.	1	7
Mn %	37.53	47.26
SiO <sub>2</sub> %	41.88	5.31
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.41	5.17
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.40	4.63
CaO %	5.04	0.32
P %	0.004	0.063
S %	0.10	0.02

A. 160

依頼番号・年月	3132	1955-7-5
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1860	1955-7-30
分析者	望月常一	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	島根県邑智郡邑智町 潮鉱山 1:200,000 浜田	
Locality	Ushio Mine, Ōchi-machi, Shimane Pref. 1:200,000 Hamada	
採取年月	1955-6	
地質鉱床	花崗岩中の酸化マンガン鉱床	
採取方法	露頭 代表的試料	
文献		

Sample No.	3
Mn %	50.54
MnO %	16.90
MnO <sub>2</sub> %	59.20
SiO <sub>2</sub> %	5.04
H <sub>2</sub> O+ %	3.11
H <sub>2</sub> O- %	1.16

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中部地方)

A. 161

依頼番号・年月 3814 1958-6-28

依頼者 広渡文利

報告番号・年月 2720 1959-9-9

分析者 藤貫 正

品名 マンガン鉱

Ore Name Manganese Ore

採取地 山口県玖珂郡周東町 田代鉱山  
1:200,000 広島

Locality Tashiro Mine, Shyūto-machi, Yamaguchi  
Pref. 1:200,000 Hiroshima

採取年月 1958-5

地質鉱床 古生層中のチャートを母岩とするマンガン鉱床。

採取方法 炭マソ・硫マンガン鉱よりなる鉱石

文献

Sample No.	6
Mn %	43.56
SiO <sub>2</sub> %	13.34
Fe %	1.14
WO <sub>2</sub> %	0.002
CO <sub>2</sub> %	15.30
S %	6.02

A. 162

依頼番号・年月 3995 1959-4-25

依頼者 広渡文利

報告番号・年月 2693 1959-6-29

分析者 前田憲二郎

品名 ダンネモル閃石

Mineral Name Dannemorite

採取地 山口県光市浅利 福巻鉱山 1:200,000  
山口

Locality Fukumaki Mine, Hikari-shi, Yamaguchi  
Pref. 1:200,000 Yamagusta

採取年月 1958-10

地質鉱床 領家变成岩中の粘板岩・チャートを母岩とするマンガン鉱床。下盤側の鉱石中に産する。

採取方法 坑内で採取した鉱石から Isodynamic Separator と手選により単体分離したもの

文献

Sample No.	5711104
SiO <sub>2</sub> %	51.16
TiO <sub>2</sub> %	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.91
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.86
FeO %	11.09
MnO %	9.80
MgO %	15.22
CaO %	1.73
Na <sub>2</sub> O %	0.17
K <sub>2</sub> O %	<0.01
CO <sub>2</sub> %	3.03
H <sub>2</sub> O+ %	1.50
H <sub>2</sub> O- %	0.26
Total %	99.75

## A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 近畿・中部地方)

A. 163

依頼番号・年月	4196	1960-4-23
依頼者	廣渡文利	
報告番号・年月	2950	1960-12-17
分析者	磯野 清	
品名	ざくろ石	
Mineral Name	Garnet	
採取地	山口県光市浅利 福巻鉱山	1:200,000
	山口	
採取年月	1559-11	
Locality	Fukumaki Mine, Hikari-shi, Yamaguchi Pref.	1:200,000 Yamaguchi
地質鉱床	領家變成岩中の粘板岩・チャートを母岩とするマンガン鉱床に伴う。	
採取方法	1. 坑内 マンガンざくろ石 2. 坑内 鉄ばんざくろ石	
文献		
	1	2
Sample No.	5711001	5711002
MnO %	25.08	5.16
FeO %	8.61	29.60
SiO <sub>2</sub> %	38.28	37.85
TiO <sub>2</sub> %	0.73	0.09
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	19.06	20.67
MgO %	2.51	4.71
CaO %	5.63	1.71
T.H <sub>2</sub> O %	0.20	0.26
Total %	100.10	100.08

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 四国・九州地方)

A. 164

依頼番号・年月	4102	1959-11-20
依頼者	清島信之	
報告番号・年月	2835	1960-4-12
分析者	阿部喜久男	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	徳島県阿南市福井町 星越鉱山 1:200,000 剣山	
Locality	Seigoshi Mine, Anan-shi, Tokushima Pref. 1:200,000 Tsurugiyama	
採取年月	1959-10	
地質鉱床	中生代安芸川層群中の含マンガン鉄鉱々床。	
採取方法	坑内 上鉱	
文献	脇田咸次郎・柴野照博：未利鉄，第7輯， p. 241, 1959	

Sample No.	1
MnO %	56.57
SiO <sub>2</sub> %	15.31
TiO <sub>2</sub> %	0.16
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.91
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.68
FeO %	0.00
MgO %	1.06
CaO %	1.20
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.07
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00
S %	0.27
H <sub>2</sub> O+ %	4.17
Total %	84.40

備考 CO<sub>2</sub> 多量

A. 165

依頼番号・年月	4291	1960-11-21
依頼者	三田正一	
報告番号・年月	3005	1961-4-7
分析者	藤貫 正	
品名	鉄マンガン鉱	
Ore Name	Feruginous Manganese Ore	
採取地	徳島県海部郡日和佐町 中の谷鉱山 1:200,000 剑山	
Locality	Nakanotani Mine, Hiwasa-machi, Tokushima Pref. 1:200,000 Tsurugiyama	
採取年月		
地質鉱床	中生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

Sample No.	1
MnO %	17.46
MnO %	52.41
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.70
SiO <sub>2</sub> %	15.96
TiO <sub>2</sub> %	0.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.87
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.001
MgO %	1.14
CaO %	1.54
Cu %	0.008
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.06
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.014
S %	0.15
CO <sub>2</sub> %	5.34
H <sub>2</sub> O+ %	3.47
H <sub>2</sub> O- %	0.41
Total %	99.53

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 四国・九州地方)

A. 166

依頼番号・年月 4291 1960-11-21  
 依頼者 三田正一  
 報告番号・年月 3005 1961-4-7  
 分析者 藤貫 正  
 品名 鉄マンガン鉱  
 Ore Name Ferruginous Manganese Ore  
 採取地 徳島県海部郡日和佐町 赤松鉱山  
 1:200,000 剣山  
 Locality Akamatsu Mine, Hiwasa-machi, Tokushima Pref. 1:200,000 Tsurugiyama  
 採取年月  
 地質鉱床 中生層中のマンガン鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

Sample No.	2
MnO <sub>2</sub> %	35.38
MnO %	3.76
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.79
SiO <sub>2</sub> %	47.83
TiO <sub>2</sub> %	0.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.79
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.000
MgO %	0.40
CaO %	0.06
Cu %	0.025
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.23
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.000
S %	0.05
H <sub>2</sub> O+ %	3.66
H <sub>2</sub> O- %	2.07
Total %	100.05

A. 167

依頼番号・年月 3791 1958-5-13  
 依頼者 原田久光  
 報告番号・年月 2674 1959-5-7  
 分析者 永井 茂  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 愛媛県伊予郡砥部町 古宮鉱山  
 1:200,000 松山  
 Locality Furumiya Mine, Tobe-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama  
 採取年月 1958-5  
 地質鉱床 三波川変成岩中の石英片岩・紅れん石英片岩を母岩とするマンガン鉱床。  
 採取方法 1. 精鉱 2. 粗鉱  
 文獻

Sample No.	1	2
Mn %	48.55	27.62
SiO <sub>2</sub> %	16.15	43.76
Fe %	2.03	1.53
P %	0.03	0.02
S %	0.36	0.18
CO <sub>2</sub> %	5.44	8.64

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 四国・九州地方)

A 168

依頼番号・年月	2805	1953-11-26
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1538	1954-1-27
分析者	後藤隼次	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	愛媛県東宇和郡宇和町明間 大平鉱山 1:200,000 松山	
Locality	Ōhira Mine, Uwa-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama	
採取年月	1953-10	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	坑内 代表的試料	
文献		

Sample No.	10
Mn %	54.07
MnO₂ %	72.88
SiO₂ %	2.45
Al₂O₃ %	1.37
Fe₂O₃ %	3.20
Cu %	0.012

A. 169

依頼番号・年月	2252	1951-1-30
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	991	1951-5-2
分析者	磯野 清	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	愛媛県東宇和群宇和町下川 明間鉱山 1:200,000 松山	
Locality	Akanma Mine, Uwa-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama	
採取年月	1950-10	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	瀬戸坑 チョコレート鉱	
文献	宮本弘道・大津秀夫：地調月報，Vol. 5, No. 6, p. 275, 1954	

Sample No.	瀬戸坑
MnO %	53.56
SiO₂ %	21.60
Al₂O₃ %	4.01
Fe₂O₃ %	3.83
MgO %	4.44
CaO %	0.08
Ma₂O %	0.14
K₂O %	00.3
P₂O₅ %	0.07
SO₃ %	0.07
CO₂ %	4.66
H₂O+ %	6.54
H₂O- %	0.52
Total %	99.55

- 備考
- マンガン酸化物の形は MnO 以外のものも、種々の実験結果から多少混在するものと想像されるが、大部分は MnO と思われる所以、MnO をもって表した。  
鉄の酸化物も同様の理由で Fe₂O₃ % をもって表した。
  - SO₃ % は全Sを意味するもので、硫化物(S)・硫酸塩(SO₃)に分離定量すること。

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 四国・九州地方)

とは、試料が複雑な酸化物を含むマンガン鉱であり、しかも微量であるから、殆んど不可能に近いと思われる所以、一応 SO<sub>3</sub> % をもって表した。

A 170

依頼番号・年月	4475	1962-1-10
依頼者	清島信之	
報告番号・年月	3157	1962-3-30
分析者	藤貫 正	
品名	鉄マンガン鉱	
Ore Name	Ferruginous Manganese Ore	
採取地	高知県南国市外山 外山鉱山 高知	1:200,000
Locality	Sotoyama Mine, Nangoku-shi, Kochi Pref. 1:200,000 Kochi	
採取年月	1961-12	
地質鉱床	秩父古生層中の鉄マンガン鉱床、	
採取方法	2号斜坑々底切羽の鉱石	
文献		

Sample No.	36-低鉄 6
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	23.96
FeO %	0.58
MnO <sub>2</sub> %	0.14
MnO %	29.23
SiO <sub>2</sub> %	23.73
TiO <sub>2</sub> %	0.91
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.41
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00
MgO %	3.66
CaO %	3.15
Cu %	0.04
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.05
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.05
S %	0.04
CO <sub>2</sub> %	2.63
H <sub>2</sub> O+ %	7.21
H <sub>2</sub> O- %	0.50
Total %	99.34

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 四国・九州地方)

A. 171

依頼番号・年月	4148	1960-1-27
依頼者	清島信之	
報告番号・年月	2836	1960-4-12
分析者	阿部喜久男	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	高知県土佐郡鏡村 国見山鉱山 1:200,000 高知	
Locality	Kunimiyama Mine, Kagami-mura, Kōchi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1959-12	
地質鉱床	古生層中の鉄マンガン鉱床。	
採取方法	7号坑 代表的鉱石	
文献	藤本薰・柴野昭博・小松重政：未利鉄， 第7輯、p. 248, 1959	

Sample No.	国見山 1
MnO %	24.53
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	37.18
FeO %	0.72
SiO <sub>2</sub> %	18.42
TiO <sub>2</sub> %	0.83
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.20
MgO %	1.41
CaO %	3.73
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.64
V <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.04
S %	0.10
H <sub>2</sub> O+ %	5.46
Total %	95.26

備考 試料中に CO<sub>2</sub> あり。

A. 172

依頼番号・年月	4413	1961-9-22
依頼者	嶋崎吉彦	
報告番号・年月	3120	1962-1-30
分析者	前田憲二郎	
品名	ベーメント石	
Mineral Name	Bementite	
採取地	高知県土佐郡鏡村 国見山鉱山 1:200,000 高知	
Locality	Kunimiyama Mine, Kagami-mura, Kōchi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1959-10	
地質鉱床	古生層中のチャート・輝緑凝灰岩を母岩とする鉄マンガン鉱床。	
採取方法	鉄マンガン酸塩鉱物の代表的試料	
文献		

Sample No.	X2	X3
SiO <sub>2</sub> %	33.01	30.74
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.98	1.82
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.14	5.56
FeO %	8.24	—
MnO %	28.17	44.74
MgO %	1.03	1.28
CaO %	2.77	2.73
Na <sub>2</sub> O %	0.15	—
K <sub>2</sub> O %	0.03	—
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	—	0.35
CO <sub>2</sub> %	2.84	4.56
H <sub>2</sub> O+ %	8.11	7.15
H <sub>2</sub> O- %	0.22	0.65
Total %	99.69	99.55

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱 四国・九州地方)

A. 173

依頼番号・年月	4413	1961-9-22
依頼者	嶋崎吉彦	
報告番号・年月	3120	1962-1-30
分析者	前田憲二郎	
品名	ペンヴィス石	
Mineral Name	Penwithite	
採取地	高知県土佐郡鏡村 国見山鉱山 1:200,000 高知	
Locality	Kunimiyama Mine, Kagami-mura, Kochi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1959-11	
地質鉱床	古生層中のチャート・輝緑凝灰岩を母岩とする鉄マンガン鉱床。	
採取方法	鉄マンガン珪酸塩鉱物の代表的試料	
文献		

1            2

Sample No.	X4	X5
SiO <sub>2</sub> %	34.67	18.51
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.82	2.10
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	6.89	33.40
FeO %	—	6.32
MnO %	34.51	21.84
MgO %	1.80	1.33
CaO %	2.54	5.57
Na <sub>2</sub> O %	—	0.18
K <sub>2</sub> O %	—	0.02
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.57	0.23
S %	0.07	—
CO <sub>2</sub> %	—	5.02
H <sub>2</sub> O+ %	7.83	4.69
H <sub>2</sub> O- %	8.45	0.35
Total %	99.19	99.50

A. 174

依頼番号・年月	4369	1961-4-26
依頼者	稻井信雄	
報告番号・年月	3059	1961-7-26
分析者	藤貫 正	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	熊本県八代郡坂本村市の俣 八代鉱山 1:200,000 八代	
Locality	Yatsushiro Mine, Sakamoto-mura, Kumamoto Pref. 1:200,000 Yatsushiro	
採取年月	1961-3	
地質鉱床	古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	3坑 代表的試料	
文獻		

Sample No.	8
Mn %	50.28
Fe %	1.21
SiO <sub>2</sub> %	8.73
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.30

## A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱・分光分析)

A. 175					Ag	?	1	?	2	1
依頼番号・年月	2721	1953-5-15			Al	2	2	2	5	3
依頼者	石田与之助				As	1	1	1	—	—
報告番号・年月	1426	1953-5-25			Ca	1	2	2	4	2
分析者	比留川貴・高橋 清				Cu	3	1	1	1	2
品名	マンガン鉱およびその母岩				Fe	2	2	2	3	2
Ore Name and Rock	Manganese Ores and Mother Rocks				K	2	2	1	1	4
採取地	岩手県九戸郡野田村玉川 野田玉川鉱山 1:200,000 八戸				Mg	2	2	2	5	2
Locality	Nodatamagawa Mine, Noda-mura, Iwate Pref. 1:200,000 Hachinohe				Mn	2	2	3	5	2
採取年月	1952-7				Na	2	2	2	2	3
地質鉱床	古生層中の砂岩・ホルンフェルス・珪岩を母岩とするマンガン鉱床。				Ni	1	3	1	2	1
採取方法	320 m 運搬坑の坑壁に沿い、2~4 m 間隔に採取した試料				Pb	—	—	—	1	1
文献	宮本弘道・石田与之助：地調月報、Vol. 8, No. 2, p. 100, 1957				Ti	3	3	3	3	3
	1	2	3	4	V	2	2	1	3	2
Sample No.	1	3	5	7	Zr	—	—	—	—	2
Sample	Quartzite	Quartzite	Quartzite	Quartzite		11	12	13	14	15
					Sample No.	21	23	25	27	29
Ag	—	—	—	—	Sample	Hornfels	Hornfels	Hornfels	Hornfels	Hornfels
Ag	2	2	2	2		Ag	—	—	—	—
As	—	—	1	—		Al	5	5	5	3
Ca	2	2	2	2		As	—	—	—	—
Cu	1	2	2	2		Ca	4	5	4	2
Fe	1	1	1	1		Cu	2	1	1	2
K	1	1	1	1		Fe	2	2	2	2
Mg	1	2	3	1		K	2	2	2	1
Mn	2	2	2	2		Mg	5	4	5	2
Na	1	?	1	1		Mn	2	2	2	2
Ni	1	1	1	1		Na	2	4	4	3
Pb	—	—	—	—		Ni	1	1	1	1
Ti	3	3	3	3		Pb	—	—	—	—
V	2	1	1	1		Ti	3	3	3	3
Zn	—	—	—	2		V	3	2	4	2
	6	7	8	9		Zn	1	—	?	1
Sample No.	11	13	15	17			16	17	18	19
Sample	Hornfels	Hornfels	Hornfels	Quartzite		Sample No.	31	33	35	37
				Hornfels						38
Ag	—	—	—	—		Ag	—	—	—	?
										1

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱・分光分析)

Al	3	2	5	3	2	As	—	—	—	—	—
As	—	—	—	—	—	Ca	5	3	2	2	2
Ca	3	2	5	3	2	Cu	2	2	1	2	3
Cu	2	2	1	2	2	Fe	2	2	2	3	2
Fe	1	1	2	2	1	K	4	3	2	2	3
K	1	1	3	2	2	Mg	4	3	2	2	2
Mg	3	2	5	3	2	Mn	3	4	3	5	4
Mn	2	2	2	3	3	Na	5	3	3	3	2
Na	3	2	5	3	2	Ni	2	2	2	1	2
Ni	1	1	1	1	1	Pb	3	1	2	—	2
Pb	—	—	—	1	—	Ti	3	3	3	3	3
Ti	3	3	3	3	3	V	2	1	1	2	1
V	3	1	3	2	2	Zn	?	1	1	1	1
Zn	1	—	1	1	1			31	32	33	

21	22	23	24	25	Sample No.	61	63	65
Sample No.	41	43	45	47	49			

Sample No.	61	63	65
Sample	Hornfels	Hornfels	Hornfels

Sample	Quartzite	Hornfels	Hornfels	Red Rhodonite	Hornfels
Ag	1	2	2	—	2
Al	2	4	4	2	3
As	—	—	—	—	—
Ca	3	4	4	3	3
Cu	3	1	1	1	2
Fe	1	2	2	4	3
K	1	3	2	2	1
Mg	3	4	4	3	3
Mn	3	4	5	6	6
Na	2	4	4	1	1
Ni	1	2	2	2	?
Pb	1	1	1	?	—
Ti	3	3	3	1	1
V	2	2	2	—	1
Zn	1	1	1	3	2

備考 Mn は立入坑道にては [9], 運搬坑道では [15, 17] 又 [41~51], [53~59] において著しく増加が見られる。[17~29] 間には相当著しい変質が見られる。しかし重金属 [Cu, Pb, Zn, Ag] の増加は見られない。最も著しい変質と思われるものは [41~51] および [53~61] 間では重金属の増加も顕著である。Mn の著しく顕著な [47], [49] にて Ti, V の減少が観察された。

26	27	28	29	30	Sample No.	51	53	55	57	59
----	----	----	----	----	------------	----	----	----	----	----

Sample	Hornfels	Hornfels	Hornfels	Quartzite	Hornfels
Ag	2	?	—	2	1
Al	4	3	2	2	2

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱・分光分析)

分光分析記録

分光器 島津 QF-60 中型分光器  
 電極 島津炭素電極  
 電極間隔 2 mm スリット巾 20/1000 mm  
 発光条件 直流弧光法 200 V 6 A  
 露出時間 60 秒  
 試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A. 176  
 依頼番号・年月 2912 1954-5-26  
 依頼者 中沢次郎  
 報告番号・年月 1656-2 1954-8-16  
 分析者 高橋 清  
 品名 マンガン鉱  
 Ore Name Manganese Ore  
 採取地 栃木県鹿沼市上久我 高平鉱山  
 1:200,000 宇都宮  
 Locality Takahira Mine, Kanuma-shi, Tochigi Pref.  
 1:200,000 Utsunomiya  
 採取年月 1953-3  
 地質鉱床 古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする  
 マンガン鉱床。  
 採取方法 ばら輝石・硫マンガン鉱混り炭マン  
 文獻 高瀬 博: ゲルマニウム, p. 252-253, 1956

Sample No. 40

Ge %	0.000
Ag	—
As	—
Au	—
Bi	—
Co	—
Cr	2
Cu	2
Mo	—
Ni	1
Pb	2
Sb	—
Sn	2
Ti	3
V	1
W	—
Zn	—

備考 Ge 以外は分析線の強度を表わす。

分光分析記録

分光器 島津 QF-60 中型分光器  
 電極 島津炭素電極  
 電極間隔 2 mm スリット巾 20/1000 mm  
 発光条件 直流弧光法 200 V 6 A  
 露出時間 60 秒  
 試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱・分光分析)

A. 177

依頼番号・年月	2912	1954-5-26
依頼者	中沢次郎	
報告番号・年月	1656-2	1954-8-16
分析者	高橋 清	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	栃木県上都賀郡栗野町上粕尾 発光路鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Hakkōji Mine, Awano-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1953-3	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	細粒灰緑色炭マン	
文献	高瀬 博: ゲルマニウム, p. 252-253, 1956	

Sample No. 38

Ge %	0.000
Ag	—
As	2
Au	—
Bi	—
Co	tr
Cr	3
Cu	3
Mo	—
Ni	3
Pb	—
Sb	—
Sn	2
Ti	3
V	1
W	—
Zn	—

備考 Ge 以外は分析線の強度を表わす。

分光分析記録 分光器 島津 QF-60 中型分光器

電極 島津炭素電極

電極間隔 2 mm スリット巾 20/1000 mm

発光条件 直流弧光法 200V 6A

露出時間 60 秒

試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A. 178

依頼番号・年月	2912	1954-5-26
依頼者	中沢次郎	
報告番号・年月	1656-1	1954-8-16
分析者	高橋 清	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	群馬県勢多郡東村花輪 中野山鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Nakanoyama Mine, Azuma-mura, Gumma Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1953-3	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。	
採取方法	1. 3号鉱床 帯緑紅色珪質炭マン黄鉄鉱 鉱染 2. 5号鉱床 帯褐色炭マン混り珪岩 3. 2号鉱床 帯灰紅色炭マン	

文獻 高瀬 博: 地質月報, Vol.8, No.3, p.158, 1957

Sample No.	1	2	3
Ge %	0.000	0.000	0.000
Ag	—	—	3
As	1	—	1
Au	—	—	—
Bi	—	—	—
Co	1	1	1
Cr	3	4	2
Cu	3	1	3
Mo	tr	—	—
Ni	2	1	1
Pb	3	—	—
Sb	—	—	—
Sn	1	1	1
Ti	4	1	2
V	1	—	1
W	2	1	tr
Zn	—	—	—

備考 Ge 以外は分析線の強度を表わす。

分光分析記録 分光器 島津 QF-60 中型分光器

A. 主に金属原料となる鉱石 (マンガン鉱・分光分析)

電 極 島津炭素電極

電極間隔 2 mm スリット巾 20/1000 mm

発光条件 直流弧光法 200 V 6 A

露出時間 60 秒

試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

A. 主に金属原料となる鉱石 (コバルト鉱)

A. 179

依頼番号・年月	3282	1956-1-31
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2045	1956-7-2
分析者	阿部喜久男・関根節郎・藤貫 正	
品名	コバルト鉱	
Ore Name	Cobalt Ore	
採取地	和歌山県東牟婁郡北山村四の川 四の川鉱山 1:200,000 田辺	
Locality	Shinokawa Mine, Kitayama-mura, Wakayama Pref. 1:200,000 Tanabe	
採取年月	1955-8	
地質鉱床	中生代の砂岩・粘板岩を貫く含コバルト鉱脈。鉱石鉱物には含コバルト硫砒鉄鉱・硫砒ニッケル鉱などがある。	
採取方法	1. 南坑 含コバルト硫砒鉄鉱を伴う手選精鉱 2. 北坑 コバルト華	
文献	今井秀喜・上野三義: 地調月報, Vol. 9, No. 5, p. 382, 1958	

	1	2
Sample No.	1	2
Co %	1.32	1.14
Ni %	0.00	0.00
Fe %	17.09	3.14
As %	25.26	2.27
Sb %	0.19	0.00
S %	11.16	0.82
U %	0.000	0.000
Au g/ton	tr	tr
Ag g/ton	6	tr

A. 180

依頼番号・年月	3282	1956-1-31
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2054	1956-7-2
分析者	阿部喜久男・関根節郎・藤貫 正	
品名	コバルト鉱	
Ore Name	Cobalt Ore	
採取地	和歌山県西牟婁郡すさみ町大谷 三陽鉱山 1:200,000 田辺	
Locality	Sanyō Mine, Susami-machi, Wakayama Pref. 1:200,000 Tanabe	
採取年月	1955-8	
地質鉱床	古第三紀頁岩・砂岩・礫層を貫く含コバルト鉱脈。鉱石鉱物には含コバルト硫砒鉄鉱・硫砒ニッケル鉱などがある。	
採取方法	久山脈2号坑 含コバルト硫砒鉄鉱に富む塊鉱	
文献	今井秀喜・上野三義: 地調月報, Vol. 9, No. 5, p. 382, 1958	

Sample No.	4
Co %	4.06
Ni %	0.31
Fe %	12.11
As %	6.89
Sb %	0.00
S %	2.79
U %	0.000
Au g/ton	7.5
Ag g/ton	6

A. 主に金属原料となる鉱石 (コバルト鉱)

A. 181

依頼番号・年月 3282 1956-1-31  
 依頼者 上野三義  
 報告番号・年月 2054 1956-7-2  
 分析者 阿部喜久男・関根節郎・藤貫 正  
 品名 コバルト鉱  
 Ore Name Cobalt Ore  
 採取地 奈良県吉野郡十津川村下葛川 堂ヶ谷鉱山  
                  1:200,000 田辺  
 Locality Dōgatani Mine, Totsugawa-mura, Nara  
                  Pref. 1:200,000 Tanabe  
 採取年月 1955-8  
 地質鉱床 砂岩・粘板岩を貫く含コバルト石英脈。鉱石鉱物には含コバルト硫砒鉄鉱・磁硫鉄鉱などがある。  
 採取方法 上1番坑 富鉱体の高品位含コバルト硫砒鉄鉱々石  
 文獻 今井秀喜・上野三義:地調月報, Vol. 9,  
       No. 5, p. 382, 1958

Sample No.	3
Co %	3.53
Ni %	0.01
Fe %	29.34
As %	29.34
Sb %	0.00
S %	11.57
V %	0.000
Au g/ton	38.0
Ag g/ton	18

A. 主に金属原料となる鉱石 (クロム鉱)

A. 182

依頼番号・年月 1953-11-5  
 依頼者 秦 光男  
 報告番号・年月 29010 1954-7-6  
 分析者 伊藤 聰・猪 武  
 品名 砂クロム  
 Ore Name Chromium Sand  
 採取地 北海道士別市温根別 1:200,000 名寄  
 Lacoilty Shibetsu-shi, Hokkaido 1:200,000  
 Nayoro  
 採取年月 1953-5  
 地質鉱床 河岸段丘および冲積層中の砂クロム層.  
 採取方法 精鉱  
 文獻

Sample No.	1
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	51.52
SiO <sub>2</sub> %	10.98
TiO <sub>2</sub> %	1.68
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.04
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.08
FeO %	16.68
MgO %	5.82
CaO %	3.28
H <sub>2</sub> O- %	0.09
Total %	100.17

A. 183

依頼番号・年月  
 依頼者 菊池 徹  
 報告番号・年月 北 28041 1953-5-22  
 分析者  
 品名 クロム鉄鉱  
 Ore Name Chromite Ore  
 採取地 北海道勇払郡穂別村福山 八幡クロム鉱山  
 1:200,000 夕張岳  
 Locality Yawata-kuromu Mine, Hobetsu-mura, Hokkaido 1:200,000 Yubaridake  
 採取年月 1952-0  
 地質鉱床 沙流川層(先白亜系)を貫く蛇紋岩体の周縁部にあるクロム鉄鉱々床.  
 採取方法 1. 坑内 代表的茶鉱  
 2. 坑内 代表的黒鉱  
 文獻 菊地徹・松村明: 地調月報, Vol. 5, No. 9, p. 468, 1954

	1	2
Sample No.	A 4	A 5
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	51.83	57.79
FeO %	13.12	15.68
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	18.45	9.35
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.29	0.93
MgO %	11.38	14.32
CaO %	1.97	1.06
H <sub>2</sub> O+ %	1.07	0.78
H <sub>2</sub> O- %	0.27	0.12

A. 主に金属原料となる鉱石（重石鉱）

A. 184

依頼番号・年月 1705 1947-7-17

依頼者 佐藤 恭

報告番号・年月 494 1947-10-25

分析者 竹田栄蔵

品名 重石鉱

Ore Name Tungsten Ore

採取地 岩手県気仙郡住田町田の上 世田米鉱山  
1:200,000 一の関

Locality Stetamai Mine, Sumita-machi, Iwate Pref.  
1:200,000 Ichinoseki

採取年月

地質鉱床 古生層中の重石英脈。主な重石鉱物は灰重石である。

採取方法 精鉱

文献

Sample No.	2
W %	56.97
Ca %	13.64
Fe %	1.03
Mn %	tr

A. 185

依頼番号・年月 3506 1957-2-14

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 2373 1958-1-21

分析者 永井 茂・池田喜代治・川野昌樹・安藤直行・前田憲二郎

品名 重石鉱

Ore Name Tungsten Ore

採取地 茨城県西茨城郡七会村 高取鉱山  
1:200,000 水戸

Locality Takatori Mine, Nanakai-mura, Ibaragi Pref.  
1:200,000 Mito

採取年月 1957-1

地質鉱床 古生層中の主に砂岩を母岩とする重石鉱床。鉱石鉱物には鉄マン重石・硫砒鉄鉱・錫石などがある。

採取方法 選鉱場 テーブルによる精鉱

文献 今井秀喜・林昇一郎：日鉱, Vol. 75, No.849, p. 148, 1955

Sample No.	306
WO <sub>3</sub> %	65.09
Fe %	10.77
Mn %	7.70
Sn %	0.45
As %	0.15
Co %	0.07
Bi %	0.09

A. 主に金属原料となる鉱石（重石鉱）

A. 186

依頼番号・年月 2305 1954-5-20

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 1677 1954-10-4

分析者 磯野 清

品名 重石鉱

Ore Name Tungsten Ore

採取地 鹿児島県熊毛郡屋久町 仁田鉱山  
1:200,000 屋久島

Locality Nita Mine, yaku-machi, Kagoshima Pref.  
1:20,000 Yakushima

採取年月 1954-4

地質鉱床 古生層中の粘板岩を母岩とする含重石石英脈。鉱石鉱物には鉄マン重石などが主で、灰重石・錫石・硫砒鉄鉱・輝蒼鉛鉱・輝安鉱などを僅かに伴う。

採取方法 選鉱した鉱石の平均試料

文献 観林昇一郎：鉱床学の進歩(渡辺武男編), p. 394, 1956

WO <sub>3</sub>	%	52.76
Fe	%	16.36
Mn	%	2.28
SiO <sub>2</sub>	%	7.23
MgO	%	1.05
CaO	%	1.69
SnO <sub>2</sub>	%	0.21
Cu	%	0.07
Zn	%	0.00
Pb	%	0.00
As	%	0.19
Co	%	00.0
Bi	%	0.38
Sb	%	0.18
S	%	4.51

A. 主に金属原料となる鉱石 (ジルコニウム鉱)

A. 187

依頼番号・年月 3960 1959-2-19  
 依頼者 佐々木政次  
 報告番号・年月 2771 1959-12-19  
 分析者 磯野 清・川野昌樹  
 品名 砂鉄  
 Ore Name Iron Sand  
 採取地 愛知県渥美郡赤羽根町 1:200,000 伊良湖  
 Locality Akabane-machi, Aichi Pref. 1:200,000  
 Irako  
 採取年月 1958-8  
 地質鉱床 第四紀層中の砂層岸に含まれる。  
 採取方法 1. 洪積層中の比較的 Zr の多い砂鉄  
               2. 大石 海岸砂  
               3. 西組池尻河口 海岸砂

文献

	1	2	3
Sample No.	2	5	16
Fe %	11.17	34.62	33.51
TiO <sub>2</sub> %	6.08	20.00	20.08
ZrO <sub>2</sub> %	1.08	2.28	2.32
Au g/ton	0	tr	0.0
Ag g/ton	0.0	tr	0

A. 主に金属原料となる鉱石 (ゲルマニウム鉱)

A. 188

依頼番号・年月	3015 1954-10-15
依頼者	中沢次郎
報告番号・年月	1768-1 1955-4-11
分析者	高橋 清
品名	銅鉱
Ore Name	Copper Ore
採取地	秋田県北秋田郡花矢町堤沢 花岡鉱山 1:200,000 弘前
Locality	Hanaoka Mine, Hanaya-machi, Akita Pref. 1:200,000 Hirosaki
採取年月	1954-8
地質鉱床	猫鼻安山岩を帽岩として下部の緑色凝灰岩 を交代する黒鉱型鉱床。
採取方法	塊状鉱床 坑内採取
	1. 亜鉛の多い黄鉱
	2. 粘土中の黒鉱
	3. 鉛亜鉛の多い鉱石
	4. 中粒黄銅鉱混り黒鉱
	5~9. 黒鉱
	10. 銅の多い黒鉱
	11. 黒鉱塊
	12. 黒鉱周辺の粘土
	13. 粘土中の黒鉱周辺
	14. 珪質黒鉱
	15. 黒鉱・黄鉱混りの重晶石の多い部分
	16. Enargite を伴う黄鐵鉱々石
	17. Enargite の多い黄鉱の中心部
	18. 断層粘土上盤
	19. 断層粘土中心部
	20. 断層粘土下盤
	21. 亜鉛銅の鉱染鉱
	22. 黒鉱
	23. 粘土中の節理充填の銅亜鉛脈
	24. 黄鐵鉱・黄銅鉱・黄鐵鉱脈
	25. 凝灰岩角礫
	26. 凝灰岩角礫と黄鉱
	27. Enargite・黄鐵鉱・石膏
	28. 緑泥石・赤鉄鉱上盤
文 献	中沢次郎・大津秀夫・高橋 清・安藤 厚:

ゲルマニウム, p. 231, 1956

	1	2	3	4	5	6
Sample No.	31	43	47	63	64	66
Ge ppm	10	15	5-10	50	80	15
	7	8	9	10	11	12
Sample No.	67	68	69	71	73	74
Ge ppm	80	20	50	50	80	25
	13	14	15	16	17	18
Sample No.	75	82	83	86	87	88
Ge ppm	15	10	5-10	80	15	25
	19	20	21	22	23	24
Sample No.	89	90	92	103	104	105
Ge ppm	15	25	20	80	25	5-10
	25	26	27	28		
Sample No.	106	107	110	131		
Ge ppm	5-10	25	50	15		

A. 主に金属原料となる鉱石 (ゲルマニウム鉱)

A. 189

依頼番号・年月	3506	1957-2-14
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2373	1958-1-21
分析者	永井 茂・池田喜代治・安藤直行・前田憲二郎	
品名	硫化鉱	
Ore Name	Sulphide Ore	
採取地	茨城県西茨城郡七会村 高取鉱山 1:200,000 水戸	
Locality	Takatori Mine, Nanakai-mura, Ibaragi Pref. 1:200,000 Mito	
採取年月	1957-1	
地質鉱床	古生層中の主に砂岩を母岩とする重石鉱床を伴う。	
採取方法	3番鍤引立の鉱石	
文献	今井秀喜・林昇一郎：日鉱，Vol. 75, No. 849, p. 148, 1959	
Sample No.	905	
Ge %	0.0013	
As %	0.15	
S %	26.55	

A. 190

依頼番号・年月	2912	1954-5-25
依頼者	中沢次郎	
報告番号・年月	1656	1954-8-16
分析者	高橋 清	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	栃木県上都賀郡栗野町上柏尾 宝沢鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Takarazawa Mine, Awano-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1953-3	
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	ばら輝石・黄鉄鉱・閃亜鉛鉱よりなり、一部栗色炭マンを伴う	
文献	高瀬 博：ゲルマニウム, p. 253, 1956	
Sample No.	37	
Ge %	0.001-0.005	

A. 主に金属原料となる鉱石 (ゲルマニウム鉱)

A. 191

依頼番号・年月	2912 1954-5-26
依頼者	中沢次郎
報告番号・年月	1656-1 1954-8-16
分析者	高橋 清
品名	マンガン鉱
Ore Name	Manganese Ore
採取地	群馬県勢多郡東村 東横川鉱山 1:200,000 宇都宮
Locality	Higashiyokokagawa Mine, Azuma-mura, Seta-gun, Gunma Pref. 1:200,000 Utsunomiya
採取年月	1953-3
地質鉱床	古生層中のチャート・粘板岩を母岩とする マンガン鉱床。
採取方法	ばら輝石のはかに黄鉄鉱・黄銅鉱・褐鉄鉱 を伴う鉱石
文献	高瀬 博: ゲルマニウム, p. 283, 1956
Sample No.	24
Ge %	0.001

A. 192

依頼番号・年月	2912 1954-5-26
依頼者	中沢次郎
報告番号・年月	1656-1 1954-8-16
分析者	高橋 清
品名	マンガン鉱
Ore Name	Manganese Ore
採取地	群馬県勢多郡東村 小中山鉱山 1:200,000 宇都宮
Locality	Konakayama Mine, Azuma-mura, Seta-gun, Gunma Pref. 1:200,000 Utsunomiya
採取年月	1953-3
地質鉱床	古生層中のチャートを主な母岩とするマン ガン鉱床。
採取方法	坑内 ばら輝石・硫マンガン鉱などよりな る鉱石
文献	高瀬 博: ゲルマニウム, p. 253, 1956
Sample No.	15
Ge %	0.0015

A. 主に金属原料となる鉱石 (ゲルマニウム鉱)

A. 193

依頼番号・年月	2912	1954-5-26
依頼者	中沢次郎	
報告番号・年月	1656-1	1954-8-16
分析者	高橋 清	
品名	マンガン鉱	
Ore Name	Manganese Ore	
採取地	群馬県勢多郡黒保根村 昭和奥山鉱山 1:200,000 宇都宮	
Locality	Shiyōwa-okuyama Mine, Kurohone-mura, Gunma Pref 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1953-3	
地質鉱床	古生層中のチャートを母岩とするマンガン鉱床。	
採取方法	栗色縞状炭マン混り二酸化マンガン鉱一部 ばら輝石を伴う鉱石	
文献	高瀬 博: ゲルマニウム, p. 253, 1956	
Sample No.	27	
Ge %	0.001-0.0005	

A. 194

依頼番号・年月	3246	1955-12-7
依頼者	三田正一	
報告番号・年月	1946	1955-12-27
分析者	竹田栄蔵・池田喜代治	
品名	スカルン	
Rock Name	Skarn	
採取地	長野県南佐久郡北相木村 龍王鉱山 1:200,000 長野	
Locality	Ryū-ō Mine, Kita-aiki-mura, Nagano Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1955-11	
地質鉱床	古生層中の接触交代鉱床。	
採取方法	1. 硅灰鉄鉱質褐鉄鉱 2~3. 褐鉄鉱 4. 磁鉄鉱 5. 硅灰鉄鉱 6. ざくろ石・硅灰鉄鉱 7. 灰鉄輝石 8. 灰鉄輝石・硅灰鉄鉱 9. 灰鉄輝石	

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	3	4	7	8	9
Ge <i>p.p.m</i>	38.7	16.5	51.8	75.0	61.0
	6	7	8	9	
Sample No.	11	12	13	15	
Ge <i>p.p.m</i>	14.0	17.3	15.5	27.5	

A. 主に金属原料となる鉱石 (ゲルマニウム鉱)

A. 195

依頼番号・年月 2978 1954-8-4  
 依頼者 中沢次郎  
 報告番号・年月 1820 1955-6-12  
 分析者 高橋 清・安藤 厚  
 品名 金銀鉱  
 Ore Name Gold and Silver Ore  
 採取地 静岡県田方郡土肥町新田 清越鉱山  
 1:200,000 静岡  
 Locality Seigoshi Mine, Toi-machi, Shizuoka Pref.  
 1:200,000 Shizuoka  
 採取年月 1954-6  
 地質鉱床 湯ヶ島層群中の断層裂か充填鉱床。  
 採取方法 坑内 鉱脈中の鉱石を 1 cm<sup>3</sup> に切り取り試料とする

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	4	5	6	7	14
Ge %	0.0005 -0.001	0.001	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001	0.007
	6	7	8	9	10
Sample No.	15	18	19	20	23
Ge %	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001
	11	12	13	14	15
Sample No.	24	25	28	30	34
Ge %	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001	0.0005 -0.001

16

Sample No. 16  
 Ge % 0.0005  
 -0.001

A. 196

依頼番号・年月 3085 1955-3-29  
 依頼者 稲井信雄  
 報告番号・年月 1811 1955-6-7  
 分析者 望月常一・安藤 厚  
 品名 白鉄鉱  
 Mineral Name Marcasite  
 採取地 宮崎県西臼杵郡高千穂町岩戸上村 土呂久  
 鉱山 1:200,000 大分  
 Locality Toroku Mine, Takachiho-machi, Miyazaki  
 Pref. 1:200,000 Ōita  
 採取年月 1955-2  
 地質鉱床 古生代の石灰岩裂かに生じたもの。  
 採取方法 代表的試料

文 献

Sample No.	3
Ge %	0.04
Fe %	46.84
S %	50.16

A. 主に金属原料となる鉱石 (ゲルマニウム鉱)

A. 197

依頼番号・年月 3331 1956-5-14

依頼者 稲井信雄

報告番号・年月 2035 1956-5-30

分析者 池田喜代治

品名 白鉄鉱

Mineral Name Marcasite

採取地 熊本県阿蘇郡小国町奴留湯 小国鉱山  
1:200,000 大分

Locality Oguni Mine, Oguni-machi, Kumamoto Prf.  
1:200,000 Ōtia

採取年月 1956-3

地質鉱床 両輝石角閃安山岩類中の裂か充填鉱床。

採取方法 白鉄鉱部の平均

文 献

Sample No. 1  
Ge *p.p.m* 14.0

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（リシウム鉱）

B 1

依頼番号・年月	3506	1957-2-12
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2373	1958-1-21
分析者	永井 茂・池田喜代治・川昌野樹・安藤直行・前田憲二郎	
品名	リシア雲母	
Mineral Name	Lithia Mica	
採取地	茨城県西茨城郡七会村 高取鉱山 1:200,000 水戸	
Locality	Takatori Mine, Nanakai-mura, Ibaraki Pref. 1:200,000 Mito	
採取年月	1957-1	
地質鉱床	古生層中の主に砂岩を母岩とする重石鉱床 に伴う鉱物。	
採取方法	7番鍤の試料	
文献	今井秀喜・林昇一郎：日鉱, Vol. 5, No. 849, P. 148, 1958	

Sample No. 101  
Li<sub>2</sub>O % 0.73  
K<sub>2</sub>O % 7.44

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (カリ石英粗面岩)

B. 2

依頼番号・年月	3857	1958-9-11
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2663-1	1959-4-14
分析者	大森えい・川野昌樹	
品名	カリ石英粗面岩	
Ore Name	Kali-liparite	
採取地	福島県河沼郡柳津町中野 新潟	1:200,000
Locality	Yanaizu-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1957-6	
地質鉱床	第三紀中新世緑色凝灰岩を貫く石英粗面岩の脱色氷長石化したもの。	
採取方法	1. 灰白色流状構造を認めるもの 2. 角礫状および流状構造を伴い珪化されたカリ石英粗面岩	
文献	上野三義・河田茂磨: 地調月報, Vol. 11, No. 10, P. 661, 1960	

1 2

Sample No.	滝谷7-47	滝谷7-53
SiO <sub>2</sub> %	75.64	79.05
TiO <sub>2</sub> %	0.25	0.07
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.42	11.65
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.61	0.43
MgO %	0.09	0.19
CaO %	0.04	0.02
Na <sub>2</sub> O %	0.19	0.07
K <sub>2</sub> O %	9.94	7.38
Ig. loss %	0.64	0.86
Total %	99.87	99.72

B. 3

依頼番号・年月	3857	1958-9-11
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2663-1	1959-4-14
分析者	大森えい・川野昌樹	
品名	斜長石英粗面岩	
Ore Name	Plagioliparite	
採取地	福島県河沼郡柳津町中野 新潟	1:200,000
Locality	Yanaizu-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1657-6	
地質鉱床	緑色凝灰岩層をおう斜長石英粗面岩。	
採取方法	暗紫灰色石英斜長石に富むもの	
文献	上野三義・河田茂磨: 地調月報, Vol. 11, No. 10, P. 661, 1960	

Sample No. TAF-7

SiO <sub>2</sub> %	72.26
TiO <sub>2</sub> %	0.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.79
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.40
FeO %	0.07
MgO %	0.33
CaO %	1.93
Na <sub>2</sub> O %	3.91
K <sub>2</sub> O %	2.36
Ig. loss %	0.83
Total %	99.96

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（カリ石英粗面岩）

B. 4

依頼番号・年月	3857	1958-9-18
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2663-1	1959-4-14
分析者	大森えい・川野昌樹	
品名	変質凝灰岩	
Rock Name	Altered Tuff	
採取地	福島県河沼郡柳津町中野 下藤川 1:200,000 新潟	
Locality	Yanaizu-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1957-6	
地質鉱床	氷長石化を受けた緑色凝灰岩層とこれを貫く石英粗面岩。	
採取方法	変質帶の代表的試料	
文献	上野三義・河田茂磨：地調月報，Vol. 11, No. 10, P. 661, 1960	

Sample No. 滝谷7-12

SiO <sub>2</sub> %	72.64
TiO <sub>2</sub> %	0.25
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	13.69
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.58
MnO %	0.01
MgO %	0.32
CaO %	0.18
Na <sub>2</sub> O %	1.13
K <sub>2</sub> O %	8.57
Ig. loss %	1.55
Total %	99.92

B. 5

依頼番号・年月	3857	1958-9-11
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2663-1	1959-4-14
分析者	大森えい・川野昌樹	
品名	カリ石英粗面岩	
Ore Name	Kali-liparite	
採取地	福島県大沼郡三島村滝谷 新潟	1:200,000
Locality	Mishima-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1957-6	
地質鉱床	第三紀中新世緑色凝灰岩を貫く石英粗面岩の脱色氷長石化したもの。	
採取方法	1. 岩脈中の純白色緻密塊状代表的鉱石 2. 角礫状多孔質カリ長石斑晶にとむ鉱石	
文献	上野三義・河田茂磨：地調月報，Vol. 11, No. 10, P. 661, 1960	

1 2

Sample No.	滝谷7-25	滝谷7-26
SiO <sub>2</sub> %	70.20	67.40
TiO <sub>2</sub> %	0.30	0.32
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.81	16.56
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.82	0.62
MnO %	<0.01	—
MgO %	0.07	0.07
CaO %	0.14	0.08
Na <sub>2</sub> O %	0.63	0.40
K <sub>2</sub> O %	11.65	13.31
Ig. loss %	1.12	0.87
Total %	99.61	99.63

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (カリ石英粗面岩)

B. 6

依頼番号・年月	3857	1958-9-11
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2663-1	1959-4-14
分析者	大森えい・川野昌樹	
品名	カリ石英粗面岩	
Ore Name	Kali-liparite	
採取地	福島県大沼郡三島村滝谷 大我野 1:200,000 新潟	
Locality	Mishima-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1957-6	
地質鉱床	第三紀中新世緑色凝灰岩を貫く石英粗面岩の脱水氷長石化したもの。	
採取方法	1. 氷長石化された石英粗面岩が更に珪化されたもの 2. 原岩が脱色されず暗灰紫色を呈するカリ石英粗面岩	
文献	上野三義・河田茂磨:地調月報, Vol. 11, No. 10, P. 661, 1960	

I            2

Sample No.	滝谷7-35	滝谷7-44
SiO <sub>2</sub> %	79.76	72.52
TiO <sub>2</sub> %	0.26	0.26
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	9.74	12.88
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.54	2.16
FeO %	—	0.33
MgO %	0.07	0.46
Na <sub>2</sub> O %	0.32	0.32
K <sub>2</sub> O %	7.78	9.01
Ig. loss %	0.90	1.50
Total %	99.55	99.57

B. 7

依頼番号・年月	3857	1958-9-11
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2663-1	1959-4-14
分析者	大森えい・川野昌樹	
品名	斜長石英粗面岩	
Rock Name	Plagio-liparite	
採取地	福島県大沼郡三島村檜原 新潟	1:200,000
Locality	Mishima-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1957-6	
地質鉱床	緑色凝灰岩を貫く斜長石英粗面岩。	
採取方法	灰紫色石英斑晶があるもの	
文献	上野三義・河田茂磨:地調月報, Vol. 11, No. 10, P. 661, 1960	

Sample No. 滝谷7-70

SiO <sub>2</sub> %	74.55
TiO <sub>2</sub> %	0.06
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	13.89
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.38
FeO %	0.11
MgO %	0.67
CaO %	0.70
Na <sub>2</sub> O %	3.08
K <sub>2</sub> O %	3.47
Ig. loss %	1.86
Total %	99.77

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（カリ石英粗面岩）

B. 8

依頼番号・年月	4145	1960-1-22
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2878	1960-7-29
分析者	山田貞子	
品名	カリ石英粗面岩	
Ore Name	Koli-liparite	
採取地	静岡県加茂郡下田町武山	1:200,000
	静岡	
Locality	Shimoda-machi, Shizuoka Pref.	1:200,000
	Shizuoka	
採取年月	1959-5	
地質鉱床	第三紀層をおう熔岩流。	
採取方法	本地区のカリ石英粗面岩の代表的試料 露頭より採取した淡紫色角礫状構造の岩石	
文獻	上野三義・武田秀夫・河田茂磨・大森えい・ 山田貞子：地調月報，Vol. 12, No. 11, P. 848, 1961	

Sample No.	52
SiO <sub>2</sub> %	70.98
TiO <sub>2</sub> %	0.32
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.47
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.48
FeO %	0.04
MgO %	0.06
CaO %	0.14
Na <sub>2</sub> O %	0.21
K <sub>2</sub> O %	11.42
Ig. loss %	0.64
Total %	99.76

B. 9

依頼番号・年月	4145	1960-1-22
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2878	1960-7-29
分析者	山田貞子	
品名	カリ質石英粗面岩	
Ore Name	Potassium bearing liparite	
採取地	静岡県加茂郡下田町上の山	1:200,000
	静岡	
Locality	Shimoda-machi, Shizuoka Pref.	1:200,000
	Shizuoka	
採取年月	1959-5	
地質鉱床	第三紀層をおう熔岩流。	
採取方法	露頭より採取	
	1. 淡灰色緻密質石英斑晶に富むやや粘土化した試料	
	2. 淡緑灰色石英斑晶の多い上の山熔岩の代表的岩石	
文獻	上野三義・武司秀夫・河田茂磨・大森えい・ 山田貞子：地調月報，Vol. 12, No. 11, P. 848, 1961	
	1	2
Sample No.	171	153
SiO <sub>2</sub> %	76.21	78.43
TiO <sub>2</sub> %	0.27	0.28
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	9.97	9.78
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.59	1.85
FeO %	0.24	0.15
MgO %	0.14	0.05
CaO %	0.16	0.13
Na <sub>2</sub> O %	0.25	0.18
K <sub>2</sub> O %	5.69	8.12
Ig. loss %	2.19	0.64
Total %	99.71	99.61

#### B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（カリ石英粗面岩）

B. 10

依頼番号・年月 4145 1960-1-22

依頼者 上野三義

報告番号・年月 2878 1960-7-29

分析者 山田貞子

### 品 名 カリ石英粗面岩

Ore Name Kali-liparite

採 取 地 静岡県加茂郡下田町万蔵山 1:200,000  
静岡

Locality Shimoda-machi, Shizuoka Pref. 1:200,000  
Shizuoka

採 取 年 月 1959-5

## 地質鉱床 第三紀層をおう熔岩流.

採 取 方 法 露頭より採取 暗灰色緻密質本地区代表的  
試料

文 献 上野三義・武司秀夫・河田茂磨・大森えい・  
山田貞子：地調月報，Vol. 12，No. 11，  
P. 848, 1961

Sample No.	64
SiO <sub>2</sub> %	76.96
TiO <sub>2</sub> %	0.28
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	10.42
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.24
FeO %	0.40
MgO %	0.14
Na <sub>2</sub> O %	0.30
K <sub>2</sub> O %	8.49
Ig. loss %	1.12
Total %	99.60

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（海緑石）

B. 11

依頼番号・年月 1952 1949-2-5  
 依頼者 木村 正  
 報告番号・年月 716 1949-3-12  
 分析者 関根節郎  
 品名 海緑石  
 Ore Name Glaucite  
 採取地 石川県珠洲市井田 1:200,000 珠州岬  
 Locality Suzu-shi, Ishikawa Pref. 1:200,000  
 Suzumisaki  
 採取年月 1948-11  
 地質鉱床 第三系鳳至層群中の塚田泥岩に相当する含  
 硅藻泥岩の下部にある。  
 採取方法 原石  
 文獻 木村正・林昇一郎・岡野武雄：地調速報，  
 No. 83. P. 124, 1949

Sample No.	酸 2
SiO <sub>2</sub> %	69.35
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.02
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	8.04
FeO %	0.89
MgO %	2.12
CaO %	0.61
Na <sub>2</sub> O %	0.24
K <sub>2</sub> O %	1.52
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.02
H <sub>2</sub> O+ %	4.96
H <sub>2</sub> O- %	6.98
Total %	99.65

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（鉄明ばん石）

B. 12

依頼番号・年月	1960-8-4
依頼者	斎藤正雄
報告番号・年月	1961-1-21
分析者	猪 武
品 名	鉄明ばん石
Ore Name	Jarosite
採取地	北海道斜里郡斜里町イワウベツ上流 宇登 呂鉱山 1:200,000 知床岬
Locality	Utoro Mine, Shyari-machi, Hokkaido 1:200,000 Shiretocomisaki
採取年月	1960-7
地質鉱床	含鉄鉱泉から化学沈澱作用によって生成された鉄鉱床に伴う鉄明ばん石。
採取方法	1. 空沢中流採取巾 3.00 m の平均試料 2. 第3鉱床採取巾 1.50 m の平均試料 3. 第11鉱床採取巾 2.20 m の平均試料
文献	斎藤正雄・他：未利鉄，第8輯，P.4, 1960

	1	2	3
Sample No.	S 59	S 83	S 127
SiO <sub>2</sub> %	19.14	0.90	0.30
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	38.49	56.69	46.47
Na <sub>2</sub> O %	0.01	0.00	—
K <sub>2</sub> O %	6.63	5.18	8.07
S %	9.409	7.914	12.872
SO <sub>3</sub> %	23.45	19.67	31.98
Fe %	26.92	39.65	32.50

B. 13

依頼番号・年月	1703	1947-7-12 ;	1714	1947-8-6
依頼者	斎藤正次			
報告番号・年月	505	1947-11-12 ;	517	1947-12-8
分析者	加藤甲壬・望月常一			
品名	鉄明ばん石			
Ore Name	Jarosite			
採取地	群馬県吾妻郡六合村入山 群馬鉱山 1:200,000 長野			
Locality	Gunma Mine, Kuni-mura, Gunma Pref. 1:200,000 Nagano			
採取年月	1931-5			
地質鉱床	角礫凝灰岩・安山岩上の沈澱褐鉄鉱々床。			
採取方法	1. 断面線 B'₅ 厚さ 19 m の少量の褐鉄鉱を混する黄色鉱層中の平均試料 2. 断面線 P₆ 厚さ 0.5 m の黄色鉱層の平均試料 3. 断面線 F₁₂' 厚さ 0.3 m の黄褐色鉱層の平均試料			

文献

	1	2	3
Sample No.	B <sub>5</sub> '	P <sub>6</sub>	F <sub>12</sub> '
Insol. matter %	0.04	0.03	2.64
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	45.29	46.82	52.75
Na <sub>2</sub> O %	0.18	0.93	0.41
K <sub>2</sub> O %	6.79	8.07	5.01
SO <sub>3</sub> %	27.36	31.04	24.71

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（鉄明ばん石）

B. 14

依頼番号・年月	4182	1960-3-29
依頼者	服部富雄	
報告番号・年月	3012	1961-5-2
分析者	磯野 清・阿部喜久男・山田貞子	
品名	鉄明ばん石	
Ore Name	Jarosite	
採取地	群馬県吾妻郡六合村 群馬鉱山 1:200,000 長野	
Locality	Gunma Mine, Kuni-mura, Gunma Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1960-3	
地質鉱床	角礫凝灰岩・安山岩上の沈澱褐鉄鉱々床に伴う。	
採取方法	1. 鉄明ばん石 2. 褐鉄鉱混りの鉄明ばん石	
文献		

	1	2
Sample No.	3	4
SiO <sub>2</sub> %	0.07	3.32
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.93	1.91
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	46.36	50.01
CaO %	0.05	0.05
Na <sub>2</sub> O %	0.01	0.01
K <sub>2</sub> O %	8.46	6.22
As %	0.03	0.25
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.92	1.67
SO <sub>3</sub> %	28.69	22.60
H <sub>2</sub> O+ %	14.45	13.04
H <sub>2</sub> O- %	0.05	0.96
Total %	99.92	100.04

B. 15

依頼番号・年月	1672	1947-4-11
依頼者	片山信夫	
報告番号・年月	466	1947-8-15
分析者	加藤甲王	
品名	鉄明ばん石	
Ore Name	Jarosite	
採取地	長野県茅野市石遊場 諏訪鉱山 1:200,000 長野	
Locality	Suwa Mine, Chino-shi, Nagano Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1947-3	
地質鉱床	安山岩・凝灰岩上の沈澱鉄鉱床で、上部に褐鉄鉱々床を伴う。	
採取方法	1. 5号鉱床厚さ 0.6 m の平均試料 2. 3号鉱床厚さ 1.8 m の平均試料	
文献	片山信夫：地調速報、No. 21, P. 5, 1947	

	1	2
Sample No.	7	9
Na <sub>2</sub> O %	0.84	0.45
K <sub>2</sub> O %	7.76	7.55
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	1.41	3.05
SO <sub>2</sub> %	29.16	27.49
Insol. matter %	0.38	1.38

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（鉄明ばん石）

B. 16

依頼番号・年月 1824 1948-5-4  
 依頼者 片山信夫  
 報告番号・年月 574 1948-6-18  
 分析者 関根節郎・宍戸久子・比留川貴  
 品名 鉄明ばん石  
 Ore Name Jarosite  
 採取地 熊本県阿蘇郡阿蘇町 三井阿蘇鉱山  
           1:200,000 大分  
 Locality Mitsu'-aso Mine, Aso-machi, Kumamoto  
           Pref. 1:200,000 Ōita  
 採取年月  
 地質鉱床 阿蘇の火口原中の数多の鉱泉湧出口を中心  
           とした薄層状沈澱鉱層褐鉄鉱と互層する鉄  
           明ばん石。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

Sample No.	5
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	50.63
FeO %	0.11
Na <sub>2</sub> O %	0.48
K <sub>2</sub> O %	7.56
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.01
SO <sub>3</sub> %	29.12
H <sub>2</sub> O+ %	10.43
H <sub>2</sub> O- %	1.39
Insol. matter %	0.42

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（明ばん石）

B. 17

依頼番号・年月	1949-10-25
依頼者	根本忠寛
報告番号・年月	24034 1950-6-9
分析者	伊藤 聰
品名	明ばん石
Ore Name	Alunite
採取地	北海道小樽市朝里川上流ガツカリ沢 1:200,000 札幌
Locality	Otaru-shi, Hokkaido 1:200,000 Sapporo
採取年月	1949-9
地質鉱床	新第三紀の安山岩または安山岩質集塊岩を 交代せる鉱床。
採取方法	珪化帶の境界面から 2 m の間隔で 4 帯に分 ち、各帶の平均試料
文献	根本忠寛・伊藤 聰：地調北支所講演要旨 録、No. 2, p. 3~5, 1950

	1	2	3	4
Sample No.	1号	2号	3号	4号
SiO <sub>2</sub> %	12.72	22.68	36.24	58.18
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	36.41	30.93	28.15	18.68
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.71	2.35	0.85	2.44
CaO %	—	2.08	2.06	0.51
Na <sub>2</sub> O %	1.54	2.01	1.50	0.71
K <sub>2</sub> O %	6.84	8.17	4.64	1.90
SO <sub>3</sub> %	—	27.18	20.90	13.28
Ig. loss %	35.84	31.78	26.52	17.43

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（重晶石）

B. 18

依頼番号・年月 3844 1958-23  
 依 質 者 宮村 学  
 報告番号・年月 2776 1959-12-24  
 分 析 者 大森えい・山田貞子  
 品 名 重晶石  
 Ore Name Barite  
 採 取 地 京都府宇治市笠取 笠取鉱山 1:200,000  
                   京都及大阪  
 Locality Kasatori Mine, Uji-shi, Kyōto Pref.  
                   1:200,000 Kyōto & Ōsaka  
 採 取 年 月 1958-6  
 地 質 鉱 床 稲父古生層のチャート中に胚胎する重晶石  
                   鉱床。  
 採 取 方 法 坑内において採取した試料  
                   1. 下1坑 2. 本坑 3. 貫通坑

文 献

	<i>I</i>	<i>2</i>	<i>3</i>
Srmple No.	F	K	L
SiO <sub>2</sub> %	10.53	0.82	2.36
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.36	0.26	0.72
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.61	0.26	0.11
Fe %	2.68	—	0.35
MnO %	0.00	0.00	0.00
MgO %	0.03	0.01	0.04
CaO %	0.08	0.03	0.03
BaO %	54.12	65.09	63.28
S %	3.08	—	0.40
SO <sub>3</sub> %	28.37	33.67	32.81
Total %	99.86	100.14	100.10

備 考 Fe % は硫化物中の Fe を示し, S % より  
 算出したものである。

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（焼鉱）

B. 19

依頼番号・年月	1825	1948-5-4
依頼者	菊池 徹	
報告番号・年月	567	1948-5-31
分析者	閔根節郎	
品名	含水磷酸鉄	
Ore Name	Hydrous Iron Phosphate	
採取地	長野県茅野市石遊場 諏訪鉱山 1:200,000 長野	
Locality	Suwa Mine, Chino-shi, Nagano Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1947-10	
地質鉱床	第四紀火山性温泉沈澱堆積による鉄鉱床。 褐鉄鉱層を主とし、鉄明礬石層および含水磷酸鉄を多く含む薄層等を伴う。	
採取方法	代表的試料	
文献	菊池 徹: 地調速報, Vol. 60, p. 8, 1948	

	1	2
Sample No.	8	9
SiO <sub>2</sub> %	1.06	0.78
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	40.42	38.79
FeO %	0.11	0.14
Na <sub>2</sub> O %	0.06	0.06
K <sub>2</sub> O %	0.06	0.06
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	24.53	25.06
SO <sub>3</sub> %	1.42	0.88
H <sub>2</sub> O+ %	12.78	12.07
H <sub>2</sub> O- %	17.04	20.64

B. 20

依頼番号・年月	2042	1956-7-30
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	900	1950-8-11
分析者	磯野 清・貴志晴雄・加藤甲王・宍戸久子 後藤隼次	
品名	磷鉱	
Ore Name	Phosphate Ore	
採取地	山梨県南巨摩郡身延町 1:200,000 甲府	
Locality	Minobu-machi, Yamanashi Pref. 1:200,000 Kōfu	
採取年月	1950-4	
地質鉱床	第三紀層中の含磷團塊。	
採取方法	代表的試料	
文献		
	SiO <sub>2</sub> %	31.70
	TiO <sub>2</sub> %	0.39
	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	8.18
	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	10.37
	MnO %	0.33
	MgO %	2.53
	CaO %	19.84
	Na <sub>2</sub> O %	1.46
	K <sub>2</sub> O %	1.11
	T.P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	5.61
	Citric-soluble P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	1.56
	SO <sub>3</sub> %	0.63
	CO <sub>2</sub> %	13.62
	H <sub>2</sub> O+ %	3.23
	H <sub>2</sub> O- %	0.80
	F %	0.27
	Total %	100.11

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（磷鉱）

B. 21

依頼番号・年月 1915 1948-10-27  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 698 1949-1-29  
 分析者 関根節郎・金子博祐  
 品名 磷鉱  
 Ore Name Phosphate Ore  
 採取地 石川県鹿島郡能登島町半の浦  
           1:200,000 七尾  
 Locality Notojima-machi, Ishikawa Pref.  
           1:200,000 Nanao  
 採取年月 1948-4  
 地質鉱床 第三紀層中の磷鉱々床。  
 採取方法 露頭 代表的試料  
 文獻 木村 正・林昇一郎・岡野武雄：地調速報，  
       No. 83, P. 62, 1949

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	4.12
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.21
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.97
MnO %	0.07
MgO %	0.95
CaO %	45.40
Na <sub>2</sub> O %	0.80
K <sub>2</sub> O %	0.31
T.P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	32.80
Citric-soluble P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	2.43
SO <sub>3</sub> %	0.31
F %	0.46
H <sub>2</sub> O+ %	6.46
H <sub>2</sub> O- %	3.38

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（砒鉱）

B. 22

依頼番号・年月 1704 1947-7-17

依頼者 佐藤 恭

報告番号・年月 535 1948-2-4

分析者 竹田栄蔵

品名 硫砒鉄鉱

Ore Name Arsenopyrite Ore

採取地 岩手県気仙郡住田町 大鷲鉱山  
1:200,000 一の関

Locality Ōwashi Mine, Sumita-machi, Iwate Pref.  
1:200,000 Ichinoseki

採取年月

地質鉱床 鉱脈・鉱石鉱物には黄鉄鉱・白鉄鉱・磁硫鉄鉱・硫砒鉄鉱などがある。

採取方法 上鉱

文献

Sample No. 4

As % 39.42

Fe % 30.37

Co % 0.08

S % 16.58

B. 23

依頼番号・年月 2071 1949-10-10

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 855 1950-6-7

分析者 加藤甲王・後藤隼次・宍戸久子

品名 砒鉱

Ore Name Arsenic Ore

採取地 新潟県中蒲原郡村松町上杉川 川内鉱山  
1:200,000 新潟

Locality Kawauchi Mine, Muramatsu-machi,  
Niigata Pref. 1:200,000 Niigata

採取年月 1949-8

地質鉱床 古生層中の粘板岩・石灰石中のレンズ状ないし扁平塊状接觸鉱床。

採取方法 代表的試料

文献

Sample No. 7

As % 23.02

Fe % 24.56

Cu % 0.60

Zn % 10.36

Pb % 0.00

S % 18.53

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（砒鉱）

B. 24

依頼番号・年月	1642	1946-11-13
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	424	1947-2-7
分析者	竹田栄蔵・加藤甲壬・石田与之助・金子博 祐・大森えい	
品名	砒重石鉱	
Ore Name	Arsenic and Tungsten Ore	
採取地	岐阜県恵那郡蛭川村 遠ヶ根鉱山 1:200,000 飯田	
Locality	Tōgane Mine, Hirukawa-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Iida	
採取年月	1946-5	
地質鉱床	石英斑岩中の石英脈・主な鉱石鉱物は鉄マ ン重石・硫砒鉄鉱などがある。	
採取方法	坑内 良鉱	
文献		

	1	2
Sample No.	11	30
As %	29.20	7.63
Co %	0.06	0.11
WO <sub>3</sub> %	2.50	53.99

B. 25

依頼番号・年月	4235	1960-9-2
依頼者	東元定雄	
報告番号・年月	3001	1961-3-31
分析者	藤谷吉三・阿部喜久男	
品名	砒鉱	
Ore Name	Arsenic Ore	
採取地	島根県鹿足郡津和野町長野 笹ヶ谷鉱山 1:200,000 山口	
Locality	Sasagatani Mine, Tsuwano-machi, Shimane Pref. 1:200,000 Yamaguchi	
採取年月	1960-8	
地質鉱床	古生代の粘板岩・砂岩・チャート・石灰岩 およびこれを貫く石英粗面岩(石英斑岩)・ 輝石安山岩あり、鉱床は接触交代鉱床。	
採取方法	大篠原坑の鉱石	
文献		

Sample No.	6
As %	39.23
Cu %	0.05
Zn %	4.22
Pb %	0.27
Au g/ton	0.7
Ag g/ton	21

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (硫黄鉱)

B. 26

依頼番号・年月	
依頼者	梅本 悟
報告番号・年月	北 30029 1956-3-2
分析者	
品名	硫黄鉱
Ore Name	Sulphur Ore
採取地	北海道足寄郡足寄町茂足寄 阿寒硫黄鉱山 1:200,000 斜里
Locality	Akan-Sulphur Mine Ashiyoro-machi, Hokkaido 1:200,000 Shyari
採取年月	1955-9-10
地質鉱床	凝灰岩・角礫凝灰岩・火山噴出物を交代し、 その上に堆積昇華した硫黄鉱床。
採取方法	1. 緑色粗粒青盤 2. 黄金台南部縞鉱 3. 西部切羽 集塊岩鉱 4. 昇華鉱
文献	梅本 悟・松村 明: 北海道地下資源調査 資料, No. 24, p. 28, 1956

	1	2	3	4
Sample No.	20	22	23	24
S %	66.70	35.38	32.61	27.48
Free S %	66.52	35.14	25.41	27.24
SiO <sub>2</sub> %	29.76	63.94	43.02	72.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.43	0.02	0.17	tr
Fe %	0.93	0.10	0.20	0.06
As %	0.023	0.019	0.045	0.045
Ig. loss %	67.78	35.78	34.81	27.81

B. 27

依頼番号・年月	2245 1951-1-22
依頼者	上野三義
報告番号・年月	1061-1 1951-8-18
分析者	望月常一
品名	硫黄鉱
Ore Name	Sulphur Ore
採取地	北海道函館市七飯町精進川中流 精進川鉱 山 1:200,000 函館
Locality	Shyōjingawa Mine, Hakodate-shi, Hokkaido 1:200,000 Hakodate
採取年月	1951
地質鉱床	複輝石安山岩および同質凝灰岩を交代した 硫黄鉱床。
採取方法	本坑 2 号坑内の富鉱体 代表的黄色高品位 鉱
文献	
Sample No.	254
T. S %	60.93
Free S %	59.62
FeS <sub>2</sub> %	2.54
SiO <sub>2</sub> %	36.58
AlO <sub>3</sub> %	0.12
T.Fe %	1.18
MgO %	0.02
CaO %	0.06
Na <sub>2</sub> O %	0.13
K <sub>2</sub> O %	0.02
H <sub>2</sub> O+ %	0.44
H <sub>2</sub> O- %	0.04

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (硫黄鉱)

B. 28

依頼番号・年月 2428 1951-12-4

依頼者 浜地忠男

報告番号・年月 1195 1952-4-22

分析者 望月常一

品名 硫黄鉱と母岩

Ore Name and Rock Name Sulphur Ore and its Mother Rock

採取地 福島県耶麻郡猪苗代町猪木平  
1:200,000 福島

Locality Inawashiro-machi, Fukushima Pref.

1:200,000 Fukushima

採取年月 1951-11

地質鉱床 那須火山帯に属する安達太良山の西方にそ  
の火山碎屑岩中に胚胎する塊状硫黄鉱床。

採取方法 1. 坑内硫黄鉱  
2. 坑内変質した凝灰岩  
3. 坑内新鮮と考えられる凝灰岩

文献

	1	2	3
Sample No.	1	2	3

SiO <sub>2</sub> %	48.23	42.06	64.40
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.85	34.59	14.48
Fe %	0.36	0.94	0.54
S %	39.85	—	—
SO <sub>3</sub> %	0.77	2.83	2.29
H <sub>2</sub> O+ %	2.69	—	—
H <sub>2</sub> O- %	1.12	—	—
Ig. loss %	—	19.75	18.20

B. 29

依頼番号・年月 2242 1951-1-8

依頼者 浜地忠男

報告番号・年月 1033 1951-7-9

分析者 金子博祐・後藤隼次

品名 硫化鉱々床の母岩および鉱石

Ore Name and Rock Name Mother Rock of Sulphide Ore Deposit and its Ore

採取地 大分県玖珠郡九重町 玖珠鉱山  
1:200,000 大分

Locality Kusu Mine, Kokonoe-machi, Ōita Pref.  
1:200,000 Ōita

採取年月 1950-9

地質鉱床 集塊岩・火山岩屑中の塊状硫化鉱々床。

採取方法 1~2. 坑内未変質安山岩礫  
3. 坑内著しく蛋白石化した安山岩礫  
4. 坑外著しく蛋白石化した安山岩礫  
5. 粉鉱を多量に混える鉱石の平均値

文献 浜地忠男: 地調月報, No. 2, P. 92, 1952

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

Sample No.	107	114	131	117	118
S %	—	0.03	24.57	—	12.26
Free S %	—	—	1.13	—	0.89
SiO <sub>2</sub> %	60.44	88.01	83.90	48.95	29.51
TiO <sub>2</sub> %	1.03	6.03	1.99	0.80	0.80
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	17.00	1.86	4.67	20.35	20.19
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.51	0.49	0.23	10.70	19.20
MgO %	2.85	—	—	0.02	0.02
CaO %	4.68	—	—	0.10	0.12
SO <sub>3</sub> %	0.00	0.03	7.73	—	4.67
H <sub>2</sub> O+ %	2.56	1.92	3.16	7.62	9.82
H <sub>2</sub> O- %	0.86	0.89	6.16	3.22	4.98

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (硫化鉄鉱)

B. 30

依頼番号・年月	1958-12-8				
依頼者	沢 俊明				
報告番号・年月	34009 1959-8-28				
分析者	伊藤 聰・泊 武				
品名	磁硫鉄鉱				
Ore Name	Pyrrhotite Ore				
採取地	北海道上川郡下川町 下川鉱山 1:200,000 名寄				
Locality	Shimokawa Mine, Shimokawa-machi, Hokkaido 1:200,000 Nayoro				
採取年月	1958-6~7				
地質鉱床	日高帯中の含銅硫化鉄鉱々床。				
採取方法	1. 鉱体中心部 塊状鉱 2. 鉱体縁辺部 塊状鉱 3. 鉱体中心部 (磁硫鉄鉱が縞状に発達する) 塊状鉱 4. 鉱体の末端部 塊状鉱 5. 鉱体中心部 塊状鉱				
文献	五十嵐昭明・沢 俊明: 未利鉄, 第5輯, P. 211, 1958				
Sample No.	1	2	3	4	5
Cu %	4.44	1.30	21.20	0.88	2.88
Fe %	39.77	51.49	36.53	51.49	39.77
Ni %	0.028	0.022	0.025	0.028	0.018
Co %	tr	tr	tr	tr	tr
S %	46.83	37.53	34.90	37.75	46.92

B. 31

依頼番号・年月	1958-10-16		
依頼者	沢 俊明		
報告番号・年月	34009 1959-8-28		
分析者	伊藤 聰・泊 武		
品名	含銅硫化鉄鉱		
Ore Name	Cupriferous Iron Sulphide Ore		
採取地	北海道常呂郡佐呂間町武士地区 1:200,000 北見・紋別		
Locality	Saroma-machi, Hokkaido 1:200,000 Kitami-Monbetsu		
採取年月	1958-5		
地質鉱床	日高層群輝緑凝灰岩中の含銅硫化鉄鉱々床。		
採取方法	1. 転石代表鉱石 石英・黄鉄鉱・黄銅鉱 2. 貯鉱代表鉱石 含銅硫化鉄鉱・塊状鉱 3. 貯鉱代表鉱石 含銅硫化鉄鉱・塊状鉱		
文献	沢 俊明: 未利鉄, 第5輯, P. 214, 1958		
	1	2	3
Sample No.	1	2	3
Cu %	1.28	0.42	1.60
Fe %	3.13	34.29	23.47
SiO <sub>2</sub> %	90.28	27.66	26.78
Ni %	0.012	0.013	0.021
S %	1.76	29.03	25.00
CO <sub>2</sub> %	tr	tr	tr

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石（硫化鉄鉱）

B. 32

依頼番号・年月 1957-6-15  
 依頼者 沢 俊明  
 報告番号・年月 32026 1958-1-10  
 分析者 伊藤 聰・猪 武  
 品名 磁硫鉄鉱  
 Ore Name Pyrrhotite Ore  
 採取地 北海道様似郡様似町幌満 幌満鉱山  
 1:200,000 広尾  
 Locality Haroman Mine, Samani-machi, Hokkaido  
 1:200,000 Hiroo  
 採取年月 1956-1  
 地質鉱床 日高帶の閃綠岩質斑れい岩中の下規則塊状の含ニッケル磁硫鉄鉱々床。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

	1	2
Sample No.	20	13
Fe %	47.79	42.09
S %	26.58	19.33
SiO <sub>2</sub> %	10.78	14.86
Cu %	0.168	0.177
Ni %	1.345	1.121
Co %	—	—

B. 33

依頼番号・年月 3878 1958-10-15  
 依頼者 竹田英夫  
 報告番号・年月 2642 1960-3-17  
 分析者 山田貞子  
 品名 角閃岩  
 Rock Name Amphibolite  
 採取地 茨城県日立市 日立鉱山 1:200,000  
 水戸  
 Locality Hitachi Mine, Hitachi-shi, Ibaragi Pref.  
 1:200,000 Mito  
 採取年月 1956-10  
 地質鉱床 花崗岩との接触部付近の古生代の角閃片岩・角閃岩・変質粘板岩・網雲母片岩などの変成岩類中に胚胎する層状含銅硫化鉄鉱々床。

採取方法 母岩の角閃岩の平均試料

	1	2	3
Sample No.	2357⑧	153	2546
SiO <sub>2</sub> %	50.37	50.60	51.50
TiO <sub>2</sub> %	1.40	0.49	1.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	15.23	14.67	14.30
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.83	3.95	2.67
FeO %	6.67	7.05	6.36
MnO %	0.19	0.15	0.18
MgO %	6.30	8.48	8.99
CaO %	9.48	8.83	9.62
Na <sub>2</sub> O %	3.45	3.25	3.62
K <sub>2</sub> O %	0.43	0.90	0.11
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00	0.00	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	1.37	1.20	1.35
H <sub>2</sub> O- %	0.27	0.15	0.16
Total %	99.99	99.72	99.90

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (硫化鉄鉱)

B. 34

依頼番号・年月	3878	1958-10-15
依頼者	竹田英夫	
報告番号・年月	2642	1960-3-17
分析者	山田貞子	
品名	角閃石	
Mineral Name	Amphibole	
採取地	茨城県日立市 日立鉱山 水戸	1:200,000
Locality	Hitachi Mine, Hitachi-shi, Ibaragi Pref. 1:200,000 Mito	
採取年月	1956-10	
地質鉱床	花崗岩との接触部付近の古生代の角閃片岩 ・角閃岩・変質粘板岩・綿雲母片岩などの 変成岩類中に胚胎する層状含銅硫化鉄鉱々 床。	
採取方法	角閃岩中の主要鉱物角閃岩の平均試料	
文献		

Sample No.	2357
SiO <sub>2</sub> %	46.60
TiO <sub>2</sub> %	1.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.74
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.38
FeO %	10.86
MnO %	0.31
MgO %	11.96
CaO %	11.98
Na <sub>2</sub> O %	1.09
K <sub>2</sub> O %	0.33
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	2.12
H <sub>2</sub> O- %	0.58
Total %	99.97

B. 35

依頼番号・年月	3318	1956-4-16
依頼者	小村幸二郎	
報告番号・年月	2150	1956-12-4
分析者	阿部喜久男・藤貫 正	
品名	含銅硫化鉄鉱	
Ore Name	Cupriferous Pyrite Ore	
採取地	奈良県吉野郡野迫川村 五条鉱山 1:200,000 和歌山	
Locality	Gōjyō Mine, Nosegawa-mura, Nara Pref. 1:200,000 Wakayama	
採取年月	1956-2	
地質鉱床	四万十層群といわれる地層中のキスラーガ ー類似の鉱床。	
採取方法	比較的亜鉛分の高い試料	
文献		

Sample No.	37
Fe %	39.99
S %	45.44
SiO <sub>2</sub> %	5.04
Mn %	0.01
Cu %	0.60
Pb %	0.02
Zn %	3.36
Sb %	0.01
Sn %	0.01
Au g/ton	4.0
Ag g/ton	27
Ge %	0.001

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (硫化鉄鉱)

B. 36

依頼番号・年月	3493	1957-1-14
依頼者	齊藤友三郎	
報告番号・年月	2353-1	1957-12-14
分析者	藤貫 正・大森えい	
品名	磁硫鉄鉱	
Ore Name	Pyrrhotite Ore	
採取地	岡山県久米郡棚原町 棚原鉱山 1:200,000 姫路	
Locality	Yanahara Mine, Yanahara-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Himeji	
採取年月	1955-11	
地質鉱床	安山岩・流紋岩等の複合岩石帶中の硫化鉄鉱々床。	
採取方法	新棚原鉱床9番坑の試料	
文献	齊藤友三郎: 地調月報, Vol. 10, No. 3, P. 221, 1959	

	1	2
Sample No.	14	15
Fe %	55.38	56.07
S %	38.68	39.44
SiO <sub>2</sub> %	1.48	0.78
TiO <sub>2</sub> %	0.00	0.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.41	0.19
MnO %	0.00	0.00
MgO %	0.06	0.00
CaO %	0.07	0.17
Cu %	0.61	0.60
Pb %	0.01	0.01
Zn %	0.28	0.51
Ni %	0.00	0.00
As %	0.00	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	2.30	2.20

B. 37

依頼番号・年月	2805	1953-11-30
依頼者	高瀬 博	
報告番号・年月	1538	1954-1-27
分析者	後藤隼次	
品名	含銅硫化鉄鉱	
Ore Name	Cupriferous Pyrite Ore	
採取地	愛媛県伊予郡砥部町千里 銚子滝鉱山 1:200,000 松山	
Locality	Chyōshidaki Mine, Tobe-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama	
採取年月	1953-10	
地質鉱床	三波川変成岩類の緑色片岩中の層状含銅硫化鉄鉱々床。	
採取方法	1. ガリ鉱部 2. シマ鉱部	
文献		

	1	2
Sample No.	7	8
Cu %	0.91	0.08
Fe %	29.99	18.06
S %	29.44	10.95
SiO <sub>2</sub> %	28.00	55.82

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (硫化鉄鉱)

B. 38

依頼番号・年月	4229	1960-8-13
依頼者	竹田英夫	
報告番号・年月	2939	1960-12-5
分析者	川野昌樹	
品名	角閃片岩	
Rock Name	Amphibole Schist	
採取地	高知県土佐郡大川村 白滝鉱山 1:200,000 高知	
Locality	Shirataki Mine, Ōkawa-mura, Kochi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1955-5	
地質鉱床	三波川帶中の含銅硫化鉄鉱々床の母岩.	
採取方法	本鍤坑 代表的母岩	
文獻		

1      2      3

Sample No.	55080605	55072701	55050911
SiO <sub>2</sub> %	47.78	46.64	43.46
TiO <sub>2</sub> %	0.19	0.09	0.16
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	16.50	15.99	15.79
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.87	4.67	6.84
FeO %	7.90	4.71	4.13
MnO %	0.16	0.11	0.21
MgO %	6.48	7.66	6.32
CaO %	10.42	12.99	12.14
Na <sub>2</sub> O %	2.79	2.42	2.81
K <sub>2</sub> O %	0.05	0.22	0.66
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.03	0.00	0.07
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.02	0.66	0.33
Ig. loss %	2.02	3.30	6.60
H <sub>2</sub> O+ %	1.51	1.52	1.35
H <sub>2</sub> O- %	0.32	0.32	0.32
Total %	99.03	98.00	94.59

備考 Ig. loss % は H<sub>2</sub>O- % を含む。各試料に CO<sub>2</sub> の存在が認められる。Total % には Ig. loss % を含まず。

B. 39

依頼番号・年月	4229	1960-8-13
依頼者	竹田英夫	
報告番号・年月	2939	1960-12-5
分析者	川野昌樹	
品名	千牧角閃綠泥片岩	
Rock Name	Phyllitic Amphibole Chlorite Schist	
採取地	高知県土佐郡大川村 白滝鉱山 1:200,000 高知	
Locality	Shirataki Mine, Ōkawa-mura, Kochi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1955-5	
地質鉱床	三波川帶中の含銅硫化鉄鉱々床の母岩.	
採取方法	本鍤坑の母岩	
文獻		

1      2      3

Sample No.	55050403	55080302	55050507
SiO <sub>2</sub> %	47.10	43.44	45.80
TiO <sub>2</sub> %	0.17	0.24	0.23
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	17.38	17.41	18.96
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.38	4.30	5.77
FeO %	7.98	6.53	5.76
MnO %	0.14	0.14	0.18
MgO %	7.55	10.39	5.84
CaO %	9.05	8.92	8.07
Na <sub>2</sub> O %	2.61	2.04	3.20
K <sub>2</sub> O %	0.65	0.66	1.26
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00	0.06	0.09
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.02	0.17	0.15
Ig. loss %	3.56	5.30	4.16
H <sub>2</sub> O+ %	2.06	3.61	2.54
H <sub>2</sub> O- %	0.28	0.48	0.38
Total %	98.37	98.39	98.23

備考 Ig. loss % は H<sub>2</sub>O- % を含む。各試料に CO<sub>2</sub> の存在が認められる。Total % には Ig. loss % を含まず。

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (硫化鉄鉱)

B. 40

依頼番号・年月	2242	1951-1-18
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	1033	1951-7-9
分析者	金子博祐・後藤隼次	
品名	硫化鉄鉱	
Ore Name	Pyrite Ore	
採取地	大分県玖珠郡九重町 玖珠鉱山 1:200,000 大分	
Locality	Kusu Mine, Kokonoe-machi, Ōita Pref. 1:200,000 Ōita	
採取年月	1950-9	
地質鉱床	集塊岩・火山岩屑中の塊状硫化鉄鉱々床で、白鉄鉱および黄鉄鉱を主とし、小量の硫黄を伴う。	
採取方法	粉鉱の多量混える鉱石の平均試料	
文献	浜地忠男: 地調月報, No. 2, P. 92, 1952	

Sample No.	115
Fe %	26.84
S %	24.57
SiO <sub>2</sub> %	26.66
TiO <sub>2</sub> %	1.54
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.25
SO <sub>3</sub> %	7.73
Free S %	1.13
H <sub>2</sub> O+ %	3.16
H <sub>2</sub> O- %	6.19

B. 41

依頼番号・年月	3272	1956-1-20	
依頼者	山田正春		
報告番号・年月	2086	1956-7-18	
分析者	磯野 清・松本 政・藤貫 正		
品名	磁硫鉄鉱		
Ore Name	Pyrrhotite Ore		
採取地	宮崎県西臼杵郡高千穂町 見立鉱山 1:200,000 大分		
Locality	Mitate Mine, Tachiho-machi, Miyazaki Pref. 1:200,000 Ōita		
採取年月	1955-11		
地質鉱床	古生代のチャート・石灰岩を母岩とする高温鉱脈型鉱床および花崗岩・石灰岩間の接觸部にスカルンを伴う接觸鉱床。		
採取方法	代表的試料		
	1. 本鍾東大切坑 (鉱脈)		
	2. 奥州屋較露頭 (接觸鉱床)		
	3. 叶坑 (鉱脈)		
文献	山田正春・時津孝人: 未利鉄, 第2輯, P. 426, 1955		
	1	2	3
Sample No.	5	7	9
Fe %	44.20	44.88	50.24
S %	29.24	31.68	29.24
Cu %	0.15	0.35	0.12
Pb %	0.00	0.02	0.00
Zn %	0.40	13.02	1.02
Sn %	3.58	0.36	0.29
As %	0.01	1.76	0.14

B. 主に化学工業原料および肥料原料となる鉱石 (硫化鉄鉱)

B. 42

依頼番号・年月	2717	1953-5-8
依頼者	高畠 彰	
報告番号・年月	1412	1953-5-18
分析者	高橋 清	
品名	磁硫鉄鉱々石	
Ore Name	Pyrrhotite Ore	
採取地	岩手県江刺市 赤金鉱山 一の関	1:200,000
Locality	Akagane Mine, Esashi-shi, Iwate Pref. 1:200,000 Ichinoseki	
採取年月	1952-6	
地質鉱床	接触交代鉱床で、磁硫鉄鉱のほかに黄銅鉱・ 磁鉄鉱などを含む。	
採取方法	代表鉱石 1~2. 赤金鉱床 3~4. 栗木鉱床	
文献		

分光分析記録	分光器 島津 QF-60 中型分光器
	電極 島津炭素電極
	電極間隔 2 mm スリット巾 20/1000 mm
	発光条件 直流弧光法 200 V 6 A
	露出時間 60 秒
	試料調製 試料 1 に対し NaCl 1 を混合

	1	2	3	4
Sample No.	70	76	9	39
Ag	1	2	?	1
Bi	—	—	—	—
Co	1	1	—	?
Cr	—	—	—	—
Cu	1	1	2	1
Mn	1	1	1	2
Mo	2	3	1	?
Ni	2	2	1	?
Pb	1	3	?	?
Sn	?	—	—	1
Ti	1	?	—	—
V	—	—	—	—
W	?	1	—	—
Zn	1	5	1	2

備考 顕著ではないが、Ni・Co・Mn が存在し、  
Mo・W・Sn も検出される。Zn (特に試料  
番号 70), Pb (赤金)・Ag (赤金) が微量元素  
の主なものである。As・Cd・Hg・Nb・Sb・Se・  
Ta・Te・Ga・In・Li・Ba は検出し得ず。数字  
は何れも分光分析に使用した線の強度を表  
わす。

C. 主に窯業原料となる鉱石（珪石）

C. 1

依頼番号・年月 4435 1961-11-1

依頼者 安斎俊男

報告番号・年月 3136 1962-2-21

分析者 前田憲二郎

品名 珪石

Ore Name Silica Stone

採取地 福島県耶麻郡猪苗代町 吾妻珪石鉱山  
1:200,000 福島

Locality Azuma Keiseki Mine, Inawashiro-machi,  
Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima

採取年月 1961-10

地質鉱床 花崗閃綠岩中の石英脈。

採取方法 切羽 代表的試料

文献

1 2

Sample No.	4	7
SiO <sub>2</sub> %	99.69	99.57
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.04	0.03
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.16	0.23
Ig. loss %	0.20	0.18
Total	100.09	100.01

C. 2

依頼番号・年月 2699 1953-4-13

依頼者 小関幸治

報告番号・年月 1442 1953-6-18

分析者 前田憲二郎・阿部喜久男

品名 珪石

Ore Name Silica Stone

採取地 山梨県東山梨郡三富村広瀬 三富鉱山  
1:200,000 甲府

Locality Mitomi Mine, Mitomi-mura, Yamanashi  
Pref. 1:200,000 Kōfu

採取年月 1953-3

地質鉱床 半花崗岩質中に胚胎する石英脈。

採取方法 代表鉱石  
1~2. 第2現場 3~4. 第1現場

文献 小関幸治・井上秀雄, 地調月報, Vol. 5, No.  
4, P. 186, 1954

Sample No.	1	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	99.70	99.58	99.64	97.85
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.10	0.04	0.03	0.96
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.20	0.19	0.19	0.84
MgO %	—	0.01	—	—
CaO %	—	0.01	—	—
Na <sub>2</sub> O %	—	0.01	—	—
K <sub>2</sub> O %	—	0.01	—	—
Ig. loss %	0.10	0.16	0.16	0.26
S.K.	—	34	—	—

C. 主に窯業原料となる鉱石（珪石）

C. 3

依頼番号・年月 1862 1948-7-20 ; △1876 1948-8-7  
 依頼者 安斎俊男  
 報告番号・年月 607 1948-8-6 ; △622 1948-8-22  
 分析者 関根節郎  
 品名 硅石  
 Ore Name Silica Stone  
 採取地 新潟県北魚沼郡入広瀬村 大白川新田  
 1:200,000 新潟  
 Locality Irihirose-mura, Niigata Pref. 1:200,000  
 Niigata  
 採取年月 1949-2  
 地質鉱床 古生層赤色チャート中の赤白珪石鉱床.  
 採取方法 △1. 一つ橋主脈 日鉄一つ橋 良質  
     2. 一つ橋主脈 品川1号 良質  
     3. 入広瀬鉱床群 日鉄2号 赤色チャートに移化 外観不良  
     4. 入広瀬鉱床群 日鉄6号 赤色チャートに移化 やや良好  
     5. 入広瀬鉱床群 日鉄10号 良質  
 文獻 安斎俊男：地調速報，No. 80, p. 14, 1949

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	5	6	7
SiO <sub>2</sub> %	98.02	98.18	96.78	96.52	98.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.66	0.41	1.17	0.64	0.21
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.62	0.68	1.01	1.60	0.93
MgO %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
CaO %	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00
Ig. loss %	0.50	0.46	0.72	0.62	0.64
Total %	99.80	99.73	99.72	99.38	99.88

C. 4

依頼番号・年月 2244 1951-7-25  
 依頼者 安斎俊男  
 報告番号・年月 1127 1951-12-17  
 分析者 前田憲二郎  
 品名 硅石  
 Ore Name Silica Stone  
 採取地 愛知県額田郡額田町奥山 奥山鉱山  
 1:200,000 豊橋  
 Locality Okuyama Mine, Nukada-machi, Aichi Pref.  
 1:200,000 Toyohashi  
 採取年月 1950-12  
 地質鉱床 領家變成岩の石英片岩中の珪石鉱床.  
 採取方法 1. 切羽の鉱石  
     2. 裏切羽の鉱石  
 文獻 安斎俊男：地調月報，Vol. 3, No. 10,  
 P. 505, 1950

Sample No.	1	2
SiO <sub>2</sub> %	99.33	92.63
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.20	3.22
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.04	0.46
FeO %	0.11	0.67
MnO %	0.03	0.15
MgO %	0.05	0.62
CaO %	0.02	0.06
H <sub>2</sub> O+ %	0.09	0.40

C. 主に窯業原料となる鉱石（白珪石）

C. 5

依頼番号・年月 2767 1953-7-20  
 依頼者 山田正春  
 報告番号・年月 1471 1953-8-7  
 分析者 前田憲二郎  
 品名 白珪石  
 Ore Name White Silica Stone  
 採取地 福井県南条郡今庄町 藤井鉱山  
 1:200,000 岐阜  
 Locality Fujii Mine, Imajyō-machi, Fukui Pref.  
 1:200,000 Gifu  
 採取年月 1953-6  
 地質鉱床 古生層（石炭紀層と云われている）今庄層  
 中の珪岩およびチャート。  
 採取方法 平均試料  
 1. 4号坑 2. 5号坑 3. 8号坑  
 文獻 山田正春：地調月報，Vol. 5, No. 11,  
 p. 624, 1954

	1	2	3
Sample No.	1	2	3
SiO <sub>2</sub> %	99.08	99.09	99.04
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.11	0.10	0.10
Fe %	0.28	0.27	0.29
CaO %	0.01	0.01	0.01
Ig. loss %	0.38	0.39	0.40

C. 主に窯業原料となる鉱石（軟珪石）

C. 6

依頼番号・年月 3488 1957-1-9  
 依頼者 高橋 博  
 報告番号・年月 2435-2 1958-4-11  
 分析者 川野昌樹・永井 茂  
 品名 軟珪石  
 Ore Name Looze Silica Stone  
 採取地 福岡県門司市吉志 四ヶ高鉱山  
             1:200,000 福岡  
 Locality Yotsudaka Mine, Moji-shi, Fukuoka Pref.  
             1:200,000 Fukuoka  
 採取年月 1956-12  
 地質鉱床 古生層中の石灰岩層を不整合におう軟珪石層。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

	1	2
Sample No.	13156 軟恒	132 軟恒
SiO <sub>2</sub> %	86.55	94.85
TiO <sub>2</sub> %	0.28	0.05
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.49	1.18
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.35	0.92
MgO %	1.29	0.57
CaO %	0.03	0.03

C. 主に窯業原料となる鉱石（珪砂）

C. 7

依頼番号・年月 2825 1954-1-18

依頼者 時津孝人

報告番号・年月 1633 1954-7-6

分析者 川野昌樹

品名 硅砂

Ore Name Silica Stone

採取地 福島県原町市前田 日東珪砂鉱山  
1:200,000 福島

Locality Nittō Keishya Mine, Haranomachi-shi,  
Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima

採取年月 1953-11

地質鉱床 第三紀鮮新統中に層状に胚胎される珪砂層。

採取方法 ガラス原料用として選別・粉碎した製品

文獻 時津孝人: 地調月報 Vol. 7, No. 2, p. 62,  
1956

Sample No. 3

SiO <sub>2</sub>	%	96.21
TiO <sub>2</sub>	%	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	1.49
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.12
FeO	%	0.01
MgO	%	0.01
CaO	%	0.04
Na <sub>2</sub> O	%	0.41
K <sub>2</sub> O	%	1.43
Ig. loss	%	0.20
Total	%	99.94

C. 8

依頼番号・年月 2825 1954-1-18

依頼者 時津孝人

報告番号・年月 1633 1954-7-6

分析者 川野昌樹

品名 硅砂

Ore Name Silica Sand

採取地 福島県相馬郡小高町大富 小高銀砂鉱山  
1:200,000 福島

Locality Kotaka Ginsa Mine, Kotaka-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima

採取年月 1953-11

地質鉱床 第三紀鮮新統中に層状に胚胎される珪砂層。

採取方法 ガラス原料用として選別・粉碎した製品

文獻 1. ピリケン珪砂 A 2. ピリケン珪砂 B  
時津孝人: 地調月報. Vol. 7, No. 2, p. 62,  
1956

1 2

Sample No.	1	2
SiO <sub>2</sub>	%	96.54
TiO <sub>2</sub>	%	0.03
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	1.54
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.04
FeO	%	0.01
MgO	%	0.01
CaO	%	0.03
Na <sub>2</sub> O	%	0.51
K <sub>2</sub> O	%	0.90
Ig. loss	%	0.22
Total	%	99.83
		99.85

C. 主に窯業原料となる鉱石（珪砂）

C. 9

依頼番号・年月	4092	1959-11-2
依頼者	井上秀夫・河内洋佑	
報告番号・年月	2887	1960-8-16
分析者	川野昌樹	
品名	珪砂	
Ore Name	Silica Sand	
採取地	長野県南佐久郡佐久町 浅間鉱山 1:200,000 長野	
Locality	Asama Mine, Saku-machi, Nagano Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1959-10	
地質鉱床	古生層中のチャートが第三紀逆入の花崗玢岩により熱変成を受け、再結晶した所謂珪岩。	
採取方法	第1露頭 代表鉱石	
文献	河内洋佑・井上秀雄：岩鉱，Vol. 47, No. 2, p. 54, 1962	

Sample No.	5
SiO <sub>2</sub> %	98.72
TiO <sub>2</sub> %	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.55
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.07
FeO %	0.01
Fe %	0.00
MnO %	<0.01
MgO %	0.07
CaO %	0.07
Na <sub>2</sub> O %	0.00
K <sub>2</sub> O %	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	<0.01
S %	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	0.27
H <sub>2</sub> O- %	0.03
Total %	99.81

備考 Fe % は S % に結合するものである。

C. 10

依頼番号・年月	2176	1950-7-27
依頼者	安斎俊男	
報告番号・年月	969	1951-3-16
分析者	前田憲二郎・山田貞子	
品名	珪砂	
Ore Name	Silica Sand	
採取地	愛知県瀬戸市陳屋 1:200,000 豊橋	
Locality	Seto-shi, Aichi Pref. 1:200,000 Toyohashi	
採取年月	1950-5-6	
地質鉱床	花崗岩を基盤とする上部鮮新世の疊砂および粘土の堆積層中の珪砂鉱床。	
採取方法	1. 県1号山 陣屋上部砂層中のもの 2. 県2号山 陣屋上部砂層中のもの 3. 陣屋組合1号上半 陣屋下部砂層中のもの 4. 陣屋組合1号下半 陣屋下部砂層中のもの	

文献 安斎俊男・富田光孝：地調月報，Vol. 3, No. 9, p. 428, 1952

	1	2	3	4
Sample No.	1	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	95.72	95.34	95.29	92.64
TiO <sub>2</sub> %	0.08	0.08	0.12	0.09
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.45	2.94	2.80	4.32
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.34	0.25	0.27	0.42
MgO %	0.02	0.01	0.02	0.03
CaO %	0.01	0.01	0.01	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.08	0.08	0.03	0.14
K <sub>2</sub> O %	0.18	0.10	0.12	0.52
H <sub>2</sub> O- %	0.25	0.32	0.29	0.36
Ig. loss %	0.75	0.81	0.87	1.44
Total %	99.88	99.94	99.82	99.97

C. 主に窯業原料となる鉱石 (炉材珪石)

C. 11

依頼番号・年月	2060	1949-9-20
依頼者	岡野武雄	
報告番号・年月	844	1950-2-23
分析者	関根節郎・前田憲二郎・金子博祐・大森えい・山田貞子	
品名	炉材珪石	
Ore Name	Silica Stone for Fire Brick	
採取地	兵庫県氷上郡市島町 及大阪	1:200,000 京都
Locality	Ichijima-machi, Hyōgo Pref. Kyōto & Ōsaka	1:200,000
採取年月	1949-8	
地質鉱床	古生層中のチャートと輝緑岩・輝緑凝灰岩との境に生じた珪石鉱床。	
採取方法	1. 市島 土井市島丁場 青白1級珪石 2. 市島 加賀山市島丁場 青白2級珪石 3. 市島 山名市島丁場 赤白2級珪石 4. 鴨庄 富士岩戸丁場 赤白1級珪石	
文献	岩生周一・安斎俊男・岡野武雄: 地調月報。Vol. 2, No. 3, p. 150, 1951	

	1	2	3	4
Sample No.	20	95	100	69
SiO <sub>2</sub> %	98.24	93.25	98.83	89.22
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.30	2.04	0.17	1.94
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.23	1.34	0.89	1.20
MnO %	0.02	0.02	0.03	0.07
MgO %	0.06	0.07	0.04	0.03
CaO %	0.03	2.36	0.01	3.29
Ig. loss %	0.11	0.07	0.02	3.86
Total %	99.99	99.15	99.99	99.61

C. 12

依頼番号・年月	2059	1949-9-20		
依頼者	岡野武雄			
報告番号・年月	825	1949-12-10		
分析者	関根節郎			
品名	炉材珪石			
Ore Name	Silica Stone for Fire Brick			
採取地	兵庫県多紀郡多紀町 及大阪	1:200,000 京都		
Locality	Taki-machi, Hyōgo Pref. Kyōto & Ōsaka	1:200,000		
採取年月	1949-8			
地質鉱床	古生代のチャートと輝緑凝灰岩との境に生じた珪石鉱床。			
採取方法	1. 宮代山 青白1級珪石 耐火度: 単味34, スラグ入り33 2. 小倉山5号丁場 赤白1級珪石 耐火度: 単味34½, スラグ入り33 3. 烏山1号丁場 青白2級珪石 耐火度: 単味33½, スラグ入り32½ 4. 烏山1号丁場 青白1~2級珪石 耐火度: 単味32+, スラグ入り31½			
文献	岩生周一・岡野武雄: 地調月報, Vol. 2, No. 11, p. 507, 1951			
	1	2	3	4
Sample No.	5	4	8	9
SiO <sub>2</sub> %	98.46	98.36	98.20	96.49
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.08	0.10	0.14	0.42
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.04	1.46	1.26	2.26
MnO %	0.01	0.00	0.00	0.01
MgO %	0.00	0.00	0.00	0.00
CaO %	0.00	0.00	0.00	0.00
Ig. loss %	0.34	0.18	0.34	0.64
Total %	99.93	100.10	99.94	99.82

C. 主に窯業原料となる鉱石（炉材珪石）

C. 13

依頼番号・年月	2070	1949-10-6
依頼者	岩生周一	
報告番号・年月	838-2	1949-12-27
分析者	前田憲二郎	
品名	輝緑岩	
Rock Name	Diabase	
採取地	兵庫県多紀郡多紀町柏原山 京都及大阪	1:200,000
Locality	Taki-machi, Hyōgo Pref. Kyōto & Ōsaka	1:200,000
採取年月	1949-7~8	
地質鉱床	古生層中のチャートの角礫間を脈石英で充して出来た炉材珪石鉱床の母岩。	
採取方法	1. 緑色輝緑岩 2. 赤色輝緑岩	
文献	岩生周一・安斎俊男・岡野武雄：地調月報，Vol. 2, No. 3, p. 143, 1951	

	1	2
Sample No.	126-g	129-γ
SiO <sub>2</sub> %	46.64	46.38
TiO <sub>2</sub> %	1.00	1.00
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.99	15.67
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.53	6.57
FeO %	6.26	3.25
MnO %	0.13	0.15
MgO %	8.55	6.14
CaO %	8.73	9.73
Na <sub>2</sub> O %	2.09	2.22
K <sub>2</sub> O %	2.66	2.72
CO <sub>2</sub> %	2.20	2.31
H <sub>2</sub> O+ %	3.61	3.13
H <sub>2</sub> O- %	0.66	0.62

C. 14

依頼番号・年月	2600	1952-10-23
依頼者	安斎俊男	
報告番号・年月	1345	1953-1-29
分析者	大森えい	
品名	炉材珪石	
Ore Name	Silica Stone for Fire Brick	
採取地	徳島県徳島市多家良町	1:200,000 剣山
Locality	Tokushima-shi, Tokushima Pref.	
	1:200,000 Tsurugiyama	
採取年月	1952-9	
地質鉱床	上部古生層中の珪岩層。	
採取方法	1. 大西切羽 紅色珪石 2. 横石切羽 白色珪石	
文献	安斎俊男：地調月報Vol. 4, No. 7, p. 475, 1953	

	1	2
Sample No.	16	17
SiO <sub>2</sub> %	98.97	99.17
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.54	0.51
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.34	0.14
S. K.	35<	35<

C. 主に窯業原料となる鉱石（炉材珪石）

C. 15

依頼番号・年月 1984 1949-3-23  
 依頼者 岡野武雄  
 報告番号・年月 781 1949-8-10  
 分析者 金子博祐  
 品名 炉材珪石  
 Ore Name Silica Stone for Fire Brick  
 採取地 高知県吾川郡伊野町 1:200,000 高知  
 Locality Ino-machi, Kōchi Pref. 1:200,000  
                   Kōchi  
 採取年月 1949-2  
 地質鉱床 古生層中の千枚珪岩と輝綠凝灰岩または赤色チャートを両盤とする珪石鉱床。  
 採取方法 1. 勝賀瀬 黒崎勝賀瀬大丁場 赤白1級珪石  
               2. 石見 黒崎石見第2露頭 赤白1級珪石  
               3. 出来地 四国鉱業出来地1号 青白1級珪石  
 文獻 安斎俊男・岡野武雄：地調月報，Vol. 1,  
       No. 1, p. 26, 1950

	1	2	3
Sample No.	55	17-1	7-2
SiO <sub>2</sub> %	95.76	96.96	98.27
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.37	0.19	0.12
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.91	1.35	0.49
FeO %	0.94	0.22	0.19
MnO %	0.14	0.23	0.14
MgO %	0.19	0.25	0.15
CaO %	0.46	0.01	0.01
Ig. loss %	0.78	0.46	0.35
Total %	99.55	99.67	99.72

C. 主に窯業原となる鉱石（炉材白珪石）

C. 16

依頼番号・年月 2125 1950-3-13  
 依頼者 岩生周一  
 報告番号・年月 893 1950-7-12  
 分析者 金子博祐・山田貞子  
 品名 炉材白珪石  
 Ore Name White Silica Stone for Fire Brick  
 採取地 山口県美祢市南大嶺 1:200,000 山口  
 Locality Mine-shi, Yamaguchi Pref. 1:200,000  
                  Yamaguchi  
 採取年月 1950-2  
 地質鉱床 古生代の秋吉層 C<sub>1</sub>-P<sub>3</sub> 中の珪石鉱床。  
 採取方法 1. 代表的鉱石  
              2. 母岩の代表的試料

文献

	1	2
Sample No.	1	6
SiO <sub>2</sub> %	99.10	41.40
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.18	30.13
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.36	8.25
MgO %	0.03	0.78
CaO %	0.08	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.04	0.37
K <sub>2</sub> O %	0.03	1.30
H <sub>2</sub> O+ %	0.07	6.80
H <sub>2</sub> O- %	0.11	11.06
Total %	100.00	100.10

C. 主に窯業原料となる鉱石（ろう石）

C. 17

依頼番号・年月	2732	1953-5-30
依頼者	安斎俊男	
報告番号・年月	1498	1953-9-30
分析者	前田憲二郎・阿部喜久男	
品名	ろう石	
Ore Name	So called Rōseki (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc.)	
採取地	福島県安積郡湖南村 月形鉱山 1:200,000 福島	
Locality	Tsukigata Mine, Konan-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima	
採取年月	1953-5	
地質鉱床	変質石英安山岩中の鉱脈および塊状鉱床。	
採取方法	代表的試料 1. 2号坑 2. 7号坑 3. 6号坑	

文献

	1	2	3
Sample No.	27	42	F
SiO <sub>2</sub> %	76.84	74.78	83.93
TiO <sub>2</sub> %	0.22	0.60	0.23
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.66	16.74	12.69
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.87	0.46	0.15
FeO %	0.27	0.27	0.09
MgO %	0.78	0.17	0.04
CaO %	0.06	1.67	0.19
Na <sub>2</sub> O %	0.20	0.33	0.13
K <sub>2</sub> O %	2.88	1.39	0.07
S %	0.00	0.00	0.00
Ig. loss %	2.92	3.44	2.48
Total %	99.70	99.85	100.00
S.K.	19	27+	30

C. 18

依頼番号・年月	3007	1954-9-27
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	1707	1954-11-29
分析者	阿部喜久男・前田憲二郎	
品名	ろう石	
Ore Name	So called Rōskei (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc.)	
採取地	群馬県吾妻郡中之条町新湯 四万鉱山 1:200,000 高田	
Locality	Shima Mine, Nakanojyō-machi, Gunma Pref. 1:200,000 Takata	
採取年月	1954-9	
地質鉱床	第三紀初期～中期噴出の玢岩を交代した熱水成交代鉱床。	
採取方法	1. 坑内 淡褐色軟質塊鉱 2. 露頭におけるろう感にとむやや硬い良質鉱	

文献 中村久由・上野三義：地調月報，Vol. 6，No. 6, p. 356, 1955

	1	2
Sample No.	A	E
SiO <sub>2</sub> %	64.20	74.01
TiO <sub>2</sub> %	1.08	1.50
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	28.80	20.20
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.32	0.36
MgO %	0.01	0.01
CaO %	0.01	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.19	0.07
K <sub>2</sub> O %	0.10	0.01
Ig. loss %	5.34	3.88
S.K.	30	31

C. 主に窯業原料となる鉱石（ろう石）

C. 19

依頼番号・年月	1999	1949-4-28
依頼者	斎藤正次	
報告番号・年月	758	1949-6-10
分析者	関根節郎	
品名	ろう石	
Ore Name	So called Röseki (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc.)	
採取地	愛知県南設楽郡鳳来町	1:200,000 豊橋
Locality	Hōrai-machi, Aichi Pref.	1:200,000 Toyohashi
採取年月	1951-8	
地質鉱床	中央構造線による圧碎帶中の網状脈。	
採取方法	露頭良質部	
文献	斎藤正次: 地調月報, Vol. 5, No. 12, p. 684, 1954	

SiO <sub>2</sub>	%	84.09
TiO <sub>2</sub>	%	0.11
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	12.31
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.08
MgO	%	0.19
CaO	%	0.01
Na <sub>2</sub> O	%	0.16
K <sub>2</sub> O	%	0.62
Ig. loss	%	2.62
Total	%	100.19

C. 20

依頼番号・年月	2529	1952-6-17			
依頼者	岩生周一				
報告番号・年月	1311	1952-10-30			
分析者	前田憲二郎				
品名	ろう石				
Ore Name	So called Röseki (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc.)				
採取地	兵庫県神崎郡神崎町越知	越知谷鉱山 1:200,000 姫路			
Locality	Ochidani Mine, Kanzaki-machi, Hyōgo Pref.	1:200,000 Himeji			
採取年月	1952				
地質鉱床	石英粗面岩および同質角礫凝灰岩・石英斑岩などを母岩とする熱水交代鉱床。				
採取方法	1. 含ダイアス富鉱部 2. 葉ろう石並鉱部 3. 赤紫色葉ろう石化帶 4. ベントナイト化ろう石帶（未発表）				
文献	上野三義・塚脇祐次・高橋博・岩生周一: 地調月報, Vol. 9, No. 4, p. 278, 1958				
	1	2	3	4	
Sample No.	1	29	16	30	
SiO <sub>2</sub>	%	63.82	78.80	78.72	74.64
TiO <sub>2</sub>	%	0.08	0.12	0.16	0.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	30.54	17.02	14.65	15.88
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.28	0.24	2.60	1.30
FeO	%	0.02	0.02	0.07	0.36
MnO	%	0.00	0.00	0.00	0.01
MgO	%	0.01	0.01	0.01	0.14
CaO	%	0.01	0.01	0.02	0.03
Na <sub>2</sub> O	%	0.10	0.10	0.18	0.32
K <sub>2</sub> O	%	0.02	0.10	0.48	3.62
Cl	%	0.00	0.00	0.00	0.00
F	%	0.08	0.03	0.03	0.04
H <sub>2</sub> O+	%	4.80	3.20	2.74	3.07
H <sub>2</sub> O-	%	0.14	0.24	0.22	0.30
Total	%	99.82	99.85	99.82	99.77

C. 主に窯業原料となる鉱石（ろう石）

C. 21

依頼番号・年月	2649	1953-1-9
依頼者	井上秀雄	
報告番号・年月	1399	1953-4-28
分析者	前田憲二郎・阿部喜久男	
品名	ろう石	
Ore Name	So called Rōseki (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc.)	
採取地	岡山県和気郡三石町 則次鉱山 1:200,000 姫路	
Locality	Noritsugi Mine, Mitsuishi-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Himeji	
採取年月	1952-12	
地質鉱床	石英粗面岩および同質凝灰岩中に胚胎する熱水性ろう石鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献	上野三義・井上秀雄: 岡山県地下資源調査報告, 7 輯, p. 9, 1955	

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	57.17
TiO <sub>2</sub> %	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	34.20
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.16
MgO %	0.02
CaO %	0.08
Na <sub>2</sub> O %	0.32
K <sub>2</sub> O %	0.62
Ig. loss %	7.40
Total %	99.99
S.K.	35<

C. 22

依頼番号・年月	4141	1960-1-13
依頼者	武司秀夫	
報告番号・年月	3018	1961-5-11
分析者	川野昌樹	
品名	ろう石	
Ore Name	So called Rōseki (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc.)	
採取地	広島県庄原市 勝光山鉱山 1:200,000 高梁	
Locality	Shyōkōzan Mine, Shyōbara-shi, Hiroshima Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1958-11	
地質鉱床	古期火山岩の玢岩・石英粗面岩およびその凝灰岩とその上部をおく斜長石英粗面岩を母岩とする熱水性交代鉱床。	
採取方法	滝谷鉱床	
文献		

Sample No.	Taki 9	Taki 30-1	Taki 40-1	Taki 10-1	Taki C-3	1	2	3	4	5
SiO <sub>2</sub> %	61.09	53.41	66.98	58.91	43.53					
TiO <sub>2</sub> %	0.14	0.20	0.16	0.04	0.42					
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	31.72	36.87	26.89	33.59	37.10					
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.37	0.29	0.33	0.33	0.23					
Fe %	—	—	—	—	4.48					
MgO %	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02					
CaO %	0.01	0.03	0.03	0.01	0.01					
Na <sub>2</sub> O %	0.08	0.12	0.10	0.02	0.09					
K <sub>2</sub> O %	0.08	0.04	0.02	0.01	0.03					
S %	—	—	—	—	5.14					
H <sub>2</sub> O+ %	5.61	7.61	4.66	6.10	7.79					
H <sub>2</sub> O- %	0.56	0.72	0.72	0.54	0.92					
Total %	99.68	99.61	99.91	99.54	99.77					

備考 Fe % は S と結合するものである。

C. 主に窯業原料となる鉱石（ろう石）

C. 23

依頼番号・年月	4151	1960-1-29
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2963	1960-12-26
分析者	大森えい	
品名	ろう石	
Ore Name	So called Rōseki (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc.)	
採取地	広島県庄原市川北町堺谷	1:200,000 高 梁
Locality	Shyōbara-shi, Hiroshima Pref.	1:200,000 Takahashi
採取年月	1959-11	
地質鉱床	中生代? の玢岩・石英粗面岩を交代した熱水成交代鉱床(葉ろう石鉱床)。	
採取方法	1. 鉱床上部塊状緻密カオリン鉱(デツカ イト) 2. 25番坑より採取した真石系珪質ろう 石(珪質原石) 3. 50番坑より採取した真石系軟質塊状 ろう石(準特原石)	

文 献

	1	2	3
Sample No.	瀧谷 20	25番坑-1	50番坑-1
SiO <sub>2</sub> %	44.78	79.30	63.64
TiO <sub>2</sub> %	0.15	0.16	0.22
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	39.76	15.97	29.64
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.05	0.07	0.02
MgO %	0.03	0.05	0.04
CaO %	0.01	0.02	0.03
Na <sub>2</sub> O %	0.04	0.04	0.05
K <sub>2</sub> O %	0.02	0.04	0.04
H <sub>2</sub> O+ %	0.78	—	—
H <sub>2</sub> O- %	14.14	—	—
Ig. loss %	—	4.02	6.02
Total %	100.14	99.70	99.70

備考 (25番坑-1, 50番坑-1) は受入試料のまま  
(105°C~110°C で乾燥せず) 分析した。

C. 24

依頼番号・年月	4151	1960-1-29
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2963	1960-12-26
分析者	大森えい	
品名	石英粗面岩	
Rock Name	Liparite	
採取地	広島県庄原市川北町堺谷	1:200,000 高 梁
Locality	Shyōbara-shi, Hiroshima Pref.	1:200,000 Takahashi
採取年月	1959-11	
地質鉱床	石英粗面岩の交代したろう石鉱床の下盤の 熱水変質帶(絹雲母化帯)。	
採取方法	珪質粘土化母岩(石英・絹雲母・原岩斜長 石)	
文献		
Sample No.	瀧谷 3	
SiO <sub>2</sub> %	87.50	
TiO <sub>2</sub> %	0.10	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	8.03	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.17	
MgO %	0.24	
CaO %	0.03	
Na <sub>2</sub> O %	0.05	
K <sub>2</sub> O %	1.92	
H <sub>2</sub> O+ %	0.30	
H <sub>2</sub> O- %	1.60	
Total %	99.94	

C. 主に窯業原料となる鉱石（ろう石）

C. 25

依頼番号・年月	4353	1961-3-30
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	3022	1961-5-20
分析者	川野昌樹	
品名	絹雲母質ろう石	
Ore Name	Sericitic so called Rōseki (Mixed Clay of rich Sericite, Halloysite, Kaoline, Diaspore, etc.)	
採取地	広島県庄原市川北町秋口	1:200,000 高梁
Locality	Shyōbara-shi, Hiroshima Pref.	1:200,000 Takahashi
採取年月	1961-3	
地質鉱床	玢岩・石英粗面岩を交代した熱水性鉱床。	
採取方法	品川茅野鉱床 代表的試料	
文献		

Sample No.	茅野 No. 9
SiO <sub>2</sub> %	54.90
TiO <sub>2</sub> %	0.19
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	32.06
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.21
FeO %	0.00
MnO %	0.01
MgO %	0.01
CaO %	0.04
Na <sub>2</sub> O %	0.13
K <sub>2</sub> O %	6.98
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.02
H <sub>2</sub> O+ %	4.52
H <sub>2</sub> O- %	0.40
Total %	99.49

C. 26

依頼番号・年月	2974	1954-7-27
依頼者	時津孝人	
報告番号・年月	1865-2	1955-8-11
分析者	阿部喜久男・大森えい	
品名	葉ろう石質ろう石	
Ore Name	Pyrophyllitic so called Rōseki (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc. with rich Pyrophyllite)	
採取地	山口県阿武郡田万川町瀬尻	東谷鉱山 1:200,000 山口
Locality	Higashidani Mine, Tamangawa-machi, Yamaguchi Pref.	1:200,000 Yamaguchi
採取年月	1954-4	
地質鉱床	第三紀中新世の流紋岩中のカオリナイト質 ろう石鉱床。	
採取方法	本鉱々床中のクレー用ろう石並級耐火物用 ろう石	

文献 時津孝人・上野三義: 地調月報, Vol. 9,  
No. 2, p. 93, 1958

Sample No.	東谷 D
SiO <sub>2</sub> %	74.22
TiO <sub>2</sub> %	0.19
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	21.39
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.10
MgO %	0.01
CaO %	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.12
K <sub>2</sub> O %	0.01
H <sub>2</sub> O+ %	3.83
H <sub>2</sub> O- %	0.16
Total %	100.04
S. K.	34

C. 主に窯業原料となる鉱石(ろう石)

C. 27

依頼番号・年月	2974	1954-7-27
依頼者	時津孝人	
報告番号・年月	1865-2	1955-8-11
分析者	阿部喜久男・大森えい	
品名	葉ろう石質ろう石	
Ore Name	Pyrophyllitic so called Röseki (Mixed Clay of Halloysite, Kaoline, Diaspore, Sericite, etc. with rich Pyrophyllite)	
採取地	山口県阿武郡阿武町河内 奈古河内鉱山 1:200,000 山口	
Locality	Nakokōchi Mine, Abu-machi, Yamaguchi Pref. 1:200,000 Yamaguchi	
採取年月	1954-4	
地質鉱床	第三紀中新世の流紋岩中の葉ろう石質ろう石鉱床。	
採取方法	1. 塊状鉱床中の珪質鉱 陶磁器用 2. 塊状鉱床中のほとんど葉ろう石よりなるろう石 るつぼ用	
文献	時津孝人・上野三義: 地調月報, Vol. 9, No. 2, p. 90, 1950	

	1	2
Sample No.	N 66	N 62
SiO <sub>2</sub> %	80.76	58.56
TiO <sub>2</sub> %	0.08	0.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	15.26	33.13
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.20	0.09
MgO %	0.01	0.01
CaO %	0.01	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.09	0.10
K <sub>2</sub> O %	0.01	0.04
H <sub>2</sub> O+ %	3.40	7.88
H <sub>2</sub> O- %	0.12	0.26
Total %	99.94	100.16
S.K.	32	35

C. 28

依頼番号・年月	2974	1954-7-27
依頼者	時津孝人	
報告番号・年月	1865-2	1955-8-11
分析者	阿部喜久男・大森えい	
品名	カオリナイト質ろう石	
Ore Name	Kaolinitic so called Röseki (Mixed Clay of richi Kaolinite, Halloysite, Diaspore, Sericite, etc.)	
採取地	山口県佐波郡徳地町滑 滑鉱山 1:200,000 山口	
Locality	Nameria Mine, Tokuchi-machi, Yamaguchi Pref. 1:200,000 Yamaguchi	
採取年月	1954-4	
地質鉱床	第三紀中新世の流紋岩中のろう石鉱床。	
採取方法	レンズ状体中のほとんどカオリナイトのみからなる代表的鉱石 耐火煉瓦用	
文献	時津孝人・上野三義: 地調月報, Vol. 9, No. 2, p. 97, 1958	

Sample No.	ナメラ 7
SiO <sub>2</sub> %	45.02
TiO <sub>2</sub> %	0.31
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	40.69
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.18
MgO %	0.01
CaO %	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.03
K <sub>2</sub> O %	0.01
H <sub>2</sub> O+ %	13.63
H <sub>2</sub> O- %	0.20
Total %	100.09
S.K.	35 上

C. 主に窯業原料となる鉱石（カオリン）

C. 29

依頼番号・年月 2050 1948-8-22  
 依頼者 村岡 誠  
 報告番号・年月 830 1949-12-23  
 分析者 金子博祐・大森えい・山田貞子  
 品名 カオリン  
 Ore Name Kaoline  
 採取地 岩手県久慈市 1:200,000 八戸  
 Locality Kuji-shi, Iwate Pref. 1:200,000 Hachinohe  
 採取年月 1949-5  
 地質鉱床 古第三紀層港層群中の粘土層.  
 採取方法 代表的試料  
 文獻 村岡誠・種村光郎: 地調月報, Vol. 2, No. 4~5, p. 235, 1951

	1	2	3	4
Sample No.	1	2	3	12
SiO <sub>2</sub> %	66.04	58.98	51.02	50.92
TiO <sub>2</sub> %	0.69	0.70	1.30	—
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	20.31	24.08	23.69	16.48
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.00	1.96	8.01	3.40
MgO %	0.38	0.59	1.12	3.14
CaO %	0.02	0.00	0.00	1.14
Na <sub>2</sub> O %	0.16	0.40	0.31	0.22
K <sub>2</sub> O %	0.26	0.53	1.45	0.56
H <sub>2</sub> O+ %	7.98	8.92	8.77	5.92
H <sub>2</sub> O- %	2.14	3.52	4.82	18.40
Total %	99.98	99.68	100.49	100.18

C. 30

依頼番号・年月 3127 1955-6-28  
 依頼者 高橋 博  
 報告番号・年月 1879 1955-9-16  
 分析者 前田憲二郎  
 品名 カオリン質粘土  
 Ore Name Kaolinic Clay  
 採取地 秋田県由利郡西目村 1:200,000 新庄  
 Locality Nishime-mura, Akita Pref. 1:200,000 Shinjyō  
 採取年月 1954-10  
 地質鉱床 新第三紀凝灰質岩石のカオリン化したもの.  
 採取方法 地表 採掘所 水簸物  
 文獻

	1	2
Sample No.	1	2
SiO <sub>2</sub> %	58.22	51.06
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	24.86	29.41
Na <sub>2</sub> O %	0.29	0.53
K <sub>2</sub> O %	1.96	0.73
Ig. loss %	8.88	11.36

C. 主に窯業原料となる鉱石（カオリン）

C. 31

依頼番号・年月	4427	1961-11-9
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	3143	1962-3-9
分析者	前田憲二郎	
品名	カオリン	
Ore Name	Kaoline	
採取地	山形県上の山市大字菖蒲萱平 蔵王鉱山 1:200,000 仙台	
Locality	Zao Mine, Uenoyama-shi Yamagata Pref. 1:200,000 Sendai	
採取年月	1961-9	
地質鉱床	第三紀酸性凝灰岩層を交代した浅熱水成カ オリン鉱床。鉱石は石英・カオリナイト・ 絹雲母・モンモリロン石よりなる。	
採取方法	1. 坑内東端 カオリン水築物 2. 坑内富鉱部 カオリン原土	

文 献

	1	2
Sample No.	30 坑内 1	30 坑内 15
SiO <sub>2</sub> %	50.27	78.56
TiO <sub>2</sub> %	0.06	0.06
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	37.01	14.57
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.23	0.57
FeO %	10.01	10.01
MgO %	0.06	0.06
CaO %	0.03	0.08
Na <sub>2</sub> O %	0.02	0.02
K <sub>2</sub> O %	10.01	10.01
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.02	0.03
H <sub>2</sub> O+ %	11.87	5.17
H <sub>2</sub> O- %	0.39	0.45
Total %	99.96	99.83

C. 32

依頼番号・年月	1731	1947-9-11
依頼者	安斎俊男	
報告番号・年月	529	1948-1-15
分析者	関根節郎・望月常一	
品名	カオリン	
Ore Name	Kaoline	
採取地	福島県安達郡白沢村菅野 福島	1:200,000
Locality	Shirasawa-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima	
採取年月	1947-6~7	
地質鉱床	花崗岩中のペグマタイト。	
採取方法	1. 鉱床中の純白部 2. 平均	
文献	安斎俊男: 地調月報, Vol. 1, No. 1, p. 30, 1950	

Sample No.	1		2	
	1	2	1	2
SiO <sub>2</sub> %	43.06	67.66		
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	36.50	21.08		
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.20	0.41		
MgO %	0.36	0.48		
CaO %	2.09	0.65		
Na <sub>2</sub> O %	0.36	0.28		
K <sub>2</sub> O %	0.19	4.18		
Ig. loss %	17.28	5.40		

C. 主に窯業原料となる鉱石（カオリン）

C. 33

依頼番号・年月 1738 1947-9-25

依頼者 大島敬義

報告番号・年月 605-2 1948-8-2

分析者 加藤甲壬

品名 カオリン

Ore Name Kaoline

採取地 栃木県河内郡上河内村宮山田 関白鉱山  
1:200,000 日光

Lacality Kanpaku Mine, Kamikochi-mura, Tochigi  
Pref. 1:200,000 Nikko

採取年月

地質鉱床 石英斑岩中に走る石英・金鉱脈に並行する  
カオリン脈とその周辺に発達するカオリン  
化帶。

採取方法 1. 脈状カオリン 大切坑厚さ 1m 平均  
試料  
2. カオリン化石英斑岩 大切坑厚さ  
25m 平均試料

文献 大島敬義・上野三義: 窯業原料, 第3集, p.  
5~6, 1949

1 2

Sample No.	105	100
SiO <sub>2</sub> %	40.40	93.65
TiO <sub>2</sub> %	0.29	0.88
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	44.41	3.93
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.48	0.32
MgO %	0.20	0.28
CaO %	0.03	0.06
Na <sub>2</sub> O %	0.09	0.01
K <sub>2</sub> O %	0.05	0.08
Ig. loss %	14.18	0.60

C. 34

依頼番号・年月 1799 1948-2-9

依頼者 上野三義

報告番号・年月 613 1948-8-16

分析者 山田貞子

品名 カオリン

Ore Name Kaoline

採取地 岡山県苦田郡上齊原村立神 1:200,000  
高梁

Locality Kamisaihara-mura, Okayama Pref.  
1:200,000 Takahashi

採取年月 1948-8

地質鉱床 花崗岩中の熱水交代鉱床。

採取方法 坑内 代表的カオリン鉱

文獻 上野三義: 地調速報, No. 66, p. 9, 1948

Sample No.	131
SiO <sub>2</sub> %	49.70
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> +TiO <sub>2</sub> %	28.90
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.33
MgO %	1.85
CaO %	0.50
Na <sub>2</sub> O %	0.22
K <sub>2</sub> O %	0.12
H <sub>2</sub> O+ %	10.64
H <sub>2</sub> O- %	5.64
Total %	99.93

C. 主に窯業原料となる鉱石（カオリン）

C. 35

依頼番号・年月	1826	1948-5-4
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	575	1948-6-14
分析者	加藤甲壬	
品名	カオリン	
Ore Name	Kaoline	
採取地	岡山県久米郡久米南町神目中 高梁	1:200,000
Locality	Kumeminami-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1948-3	
地質鉱床	石英粗面岩中のカオリン鉱床.	
採取方法	代表的カオリン原土	
文献	上野三義: 地調速報, No. 84, p. 11, 1949	

Sample No.	336
SiO <sub>2</sub> %	47.43
TiO <sub>2</sub> %	0.20
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	36.50
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.99
MgO %	0.36
CaO %	0.31
Na <sub>2</sub> O %	1.27
K <sub>2</sub> O %	1.04
Ig. loss %	12.01

C. 36

依頼番号・年月	1810	1948-3-9
依頼者	岩生周一	
報告番号・年月	635	1948-9-24
分析者	山田貞子	
品名	カオリン	
Ore Name	Kaoline	
採取地	長崎県下県郡巖原町 <small>あがた</small>	1:200,000 巖原
Locality	Izuhara-machi, Nagasaki Pref.	1:200,000 Izuhara
採取年月	1947-9	
地質鉱床	古第三系と考えられる対州層群中に進入した石英斑岩の変質した部分からなる鉱床.	
採取方法	白色鉱一級下	
文献	上野三義: 地調速報, No. 84, p. 11, 1949	

Sample No.	4
SiO <sub>2</sub> %	76.96
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	15.73
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.99
MgO %	0.45
CaO %	0.45
Na <sub>2</sub> O %	0.19
K <sub>2</sub> O %	0.32
Ig. loss %	4.37
Total %	100.46

C. 主に窯業原料となる鉱石（カオリナイト）

C. 37

依頼番号・年月	1923	1948-12-1
依頼者	村岡 誠	
報告番号・年月	695	1949-2-4
分析者	関根節郎・山田貞子	
品名	カオリナイト	
Ore Name	Kaolinite	
採取地	岩手県下閉伊郡岩泉町 岩手鉱山(大沢坑) 1:200,000 盛岡	
Locality	Iwate Mine, Iwaizumi-machi, Iwate Pref. 1:200,000 Morioka	
採取年月	1948-10	
地質鉱床	第三紀層中の炭層に伴う粘土層を構成する。	
採取方法	1. A 粘土 代表的試料 2. 茶褐色のみぞ粘土 代表的試料 3. B 粘土 代表的試料	
文献	村岡誠: 地調速報, No. 91, 第1表, 1947	

	1	2	3
Sample No.	79	87	90
SiO <sub>2</sub> %	50.58	46.27	59.88
TiO <sub>2</sub> %	0.71	0.96	0.40
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	31.12	33.98	25.10
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.74	1.40	1.67
FeO %	0.71	0.63	0.47
MgO %	0.98	1.03	1.25
CaO %	0.03	0.03	0.03
Na <sub>2</sub> O %	0.08	0.14	0.37
K <sub>2</sub> O %	0.72	0.29	1.70
H <sub>2</sub> O+ %	11.59	12.93	7.63
H <sub>2</sub> O- %	1.88	2.47	1.46
Total %	100.14	100.13	99.96

C. 38

依頼番号・年月	2131	1950-3-29
依頼者	村岡 誠	
報告番号・年月	895	1950-7-17
分析者	金子博祐・大森えい・山田貞子	
品名	カオリナイト	
Ore Name	Kaolinite	
採取地	鹿児島県指宿市東方宇温湯 指宿鉱山 1:200,000 開聞岳	
Locality	Ibusuki Mine, Ibusuki-shi, Kagoshima Pref. 1:200,000 Kaimondake	
採取年月	1950-1-2	
地質鉱床	複輝石安山岩または安山岩質凝灰岩が低温の熱水作用を受けた白色粘土。	
採取方法	代表的試料	
文献	村岡誠: 地調月報, Vol. 2, No. 2, p. 81, 1951	

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	51.62
TiO <sub>2</sub> %	0.98
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	32.16
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.34
FeO %	0.04
MgO %	0.04
CaO %	0.12
Na <sub>2</sub> O %	0.22
K <sub>2</sub> O %	0.33
SO <sub>3</sub> %	2.45
H <sub>2</sub> O- %	0.30
fg. loss %	13.83

## C. 主に窯業原料となる鉱石（葉ろう石）

C. 39

依頼番号・年月 2394 1951-10-2  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 1248 1952-7-2  
 分析者 金子博祐  
 品名 葉ろう石  
 Ore Name Pyrophyllite  
 採取地 長崎県福江市本山 五島鉱山 1:200,000  
 福江  
 Locality Goto Mine, Fukue-shi, Nagasaki Pref.  
 1:200,000 Fukue  
 採取年月 1951-3  
 地質鉱床 始新世? に属する砂岩層・頁岩砂岩層とこれを貫く花崗斑岩よりなり、鉱床は花崗斑岩および頁岩を交代するろう石ダイアスポア鉱床。コランダム・デュモルティール石を伴う。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

Sample No.	I/C
Na <sub>2</sub> O %	0.15
K <sub>2</sub> O %	0.09
B <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00
Cl %	0.01
F %	0.01

C. 主に窯業原料となる鉱石（加水ハロイサイト）

C. 40

依頼番号・年月	3524	1957-4-2
依頼者	種村光郎	
報告番号・年月	2548	1958-10-7
分析者	安藤直行	
品名	加水ハロイサイト	
Ore Name	Hydorohalloysite	
採取取地	群馬県吾妻郡嬬恋村干俣 上信鉱山 1:2000,000 長野	
Locality	Jyōshin Mine, Tsumagoi-mura, Gunma Pref. 1:200,000 Nagano	
採取年月	1957-3	
地質鉱床	安山岩の熱水作用によってカオリ化した 鉱床。	
採取方法	1. 第1坑内粘土 2. 第1坑内変質帶 3. 第1坑内弱変質帶 4. 第1坑内母岩（安山岩）	

文 献

Sample No.	1	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	44.39	40.37	60.72	61.48
TiO <sub>2</sub> %	0.95	0.42	0.84	0.74
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	23.19	29.04	15.03	16.29
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.53	3.59	3.71	2.86
FeO %	2.08	0.82	4.08	3.84
MgO %	1.76	0.48	3.43	3.28
CaO %	0.79	0.29	3.47	5.48
Na <sub>2</sub> O %	0.22	0.02	1.67	2.57
K <sub>2</sub> O %	0.31	0.16	1.95	1.76
H <sub>2</sub> O+ %	10.27	12.95	2.96	1.12
H <sub>2</sub> O- %	8.12	11.59	1.76	0.41
Total %	99.61	99.73	99.64	99.83

## C. 主に窯業原料となる鉱石 (ダイアスボア)

C. 41

依頼番号・年月	1953 1949-2-8
依頼者	木村 正
報告番号・年月	726 1949-3-26
分析者	比留川貴
品名	ダイアスボア
Ore Name	Diaspore
採取地	福島県安積郡湖南村 安積鉱山 1:200,000 福島
Locality	Asaka Mine, Konan-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima
採取年月	1947-8
地質鉱床	第三紀中新世の黒色頁岩中にある石膏鉱床で、一部に主として硬石膏からなる鉱床がある。
採取方法	硬石膏・石膏・その他わずかに黄鉄鉱・閃亜鉛鉱等を混じえる鉱石

## 文 献

SiO <sub>2</sub>	%	7.40
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	36.01
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	6.73
MgO	%	1.45
CaO	%	17.59
SO <sub>3</sub>	%	24.28
H <sub>2</sub> O+	%	5.36
H <sub>2</sub> O-	%	0.58

C. 主に窯業原料となる鉱石（長石）

C. 42

依頼番号・年月 1730 1947-9-11  
 依頼者 安斎俊男  
 報告番号・年月 523 1947-12-26  
 分析者 関根節郎・望月常一  
 品名 長石  
 Ore Name Feldsper  
 採取地 福島県安達郡白沢村 1:200,000 福島  
 Locality Shirasawa-mura, Fukushima Pref.  
                   1:200,000 Fukushima  
 採取年月 1947-6~7  
 地質鉱床 花崗岩中のペグマタイト。  
 採取方法 長石帶の代表的試料  
 文獻 安斎俊男：地調月報，Vol. 1, No. 1, p. 29.  
       1950

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	62.57
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	20.07
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.88
MgO %	0.58
CaO %	0.36
Na <sub>2</sub> O %	3.73
K <sub>2</sub> O %	11.03
Ig. loss %	0.70

C. 43

依頼番号・年月 1975 1949-3-4  
 依頼者 安斎俊男  
 報告番号・年月 770 1949-7-1  
 分析者 関根節郎・山田貞子  
 品名 長石  
 Ore Name Feldsper  
 採取地 滋賀県大津市平津 1:200,000 京都及大阪  
 Locality Ōtu-shi, Shiga Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka  
 採取年月 1948-11  
 地質鉱床 花崗岩中のアプライト。  
 採取方法 溪井平津鉱山 石英の少い風化長石  
 文獻 安斎俊男：地調月報，Vol. 1, No. 2, p. 20.  
       1950

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	64.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	22.18
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.06
MgO %	0.13
CaO %	0.00
Na <sub>2</sub> O %	4.68
K <sub>2</sub> O %	7.48
Ig. loss %	1.77
Total %	100.38

## C. 主に窯業原料となる鉱石（長石）

C. 44

依頼番号・年月 3761 1958-4-7  
 依頼者 種村光郎  
 報告番号・年月 2621 1959-2-17  
 分析者 山田貞子  
 品名 長石  
 Ore Name Feldsper  
 採取地 島根県益田市城山町 城山鉱山  
           1:200,000 見島  
 Locality Shiroyama Mine, Masuda-shi, Shimane  
           Pref. 1:200,000 Mishima  
 採取年月 1958-4  
 地質鉱床 黒雲母花崗岩中の塊状ペグマタイト。  
 採取方法 採掘切羽の代表的試料  
 文獻

Sample No.	2
SiO <sub>2</sub> %	65.56
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	19.08
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.13
FeO %	0.03
MgO %	0.02
CaO %	0.04
Na <sub>2</sub> O %	3.69
K <sub>2</sub> O %	10.46
H <sub>2</sub> O+ %	0.48
H <sub>2</sub> O- %	0.22
Total %	99.71

C. 主に窯業原料となる鉱石 (陶石)

C. 45

依頼番号・年月 4439 1961-11-9

依頼者 上野三義

報告番号・年月 3144 1962-3-9

分析者 前田憲二郎

品名 陶石

Ore Name Pottery Stone

採取地 山形県西村山郡西川町間沢川 西山陶石  
1:200,000 仙台

Locality Nishigawa-machi, Yamagata Pref.  
1:200,000 Sendai

採取年月 1961-10

地質鉱床 第三紀中新統台島層・女川層を貫ぬく石英粗面岩の脱色陶石化 (カリ長石・ソーダ長石・石英・粘土鉱物).

採取方法 1. 最良質陶石  
2. 坑内珪質並級原石

文献

	1	2
Sample No.	西山 10	西山坑D
SiO <sub>2</sub> %	75.64	77.17
TiO <sub>2</sub> %	0.11	0.11
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	13.58	13.04
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.44	0.32
MgO %	0.45	0.15
CaO %	0.18	0.32
Na <sub>2</sub> O %	4.06	5.47
K <sub>2</sub> O %	3.01	1.84
H <sub>2</sub> O+ %	1.45	0.98
H <sub>2</sub> O- %	0.66	0.17
Total %	99.58	99.57

C. 46

依頼番号・年月 1956 1949-2-5

依頼者 岩生周一

報告番号・年月 741 1949-5-12

分析者 関根節郎

品名 陶石 (温海石)

Ore Name Pottery Stone

採取地 山形県西田川郡温海村 1:200,000 村上

Locality Atsumi-mura, Yamagata Pref.  
1:200,000 Murakami

採取年月 1948-11~12

地質鉱床 灰色頁岩を含む緑色凝灰岩層およびこれを貫く粗粒玄武岩の接触面に沿って頁岩の一部が変質した鉱床.

採取方法 1. 本間丁場一級品 2. 原岩 (頁岩)

文献 岩生周一: 地調速報, No. 89, p. 8~9, 1949

Sample No.	1	2
SiO <sub>2</sub> %	75.68	72.58
TiO <sub>2</sub> %	0.08	0.13
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.05	5.45
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.14	2.72
MgO %	1.03	3.55
CaO %	0.75	4.49
Na <sub>2</sub> O %	5.26	1.97
K <sub>2</sub> O %	1.64	0.81
H <sub>2</sub> O+ %	0.64	5.14
H <sub>2</sub> O- %	0.60	5.14
Total %	99.87	99.80

C. 主に窯業原料となる鉱石（陶石）

C. 47

依頼番号・年月	1803	1948-2-18
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	545	1948-3-22
分析者	山田貞子・大森えい	
品名	陶石	
Ore Name	Pottery Stone	
採取地	石川県能美郡辰口町鍋谷 金沢	1:200,000
Locality	Tasunokuchi-machi, Ishikawa Pref. 1:200,000 Kanazawa	
採取年月	1947-7	
地質鉱床	第三紀緑色凝灰岩を交代した塊状陶石鉱床。	
採取方法	鉱床露出面の代表的鉱石	
文献	上野三義: 地調速報, No. 55, p. 7, 1948	

Sample No.	⊕
SiO <sub>2</sub> %	71.54
TiO <sub>2</sub> %	0.12
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	19.92
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.16
MgO %	0.73
CaO %	0.32
Na <sub>2</sub> O %	0.38
K <sub>2</sub> O %	2.91
H <sub>2</sub> O+ %	2.60
H <sub>2</sub> O- %	0.72

C. 48

依頼番号・年月	1698	1947-6-25
依頼者	大島敬義	
報告番号・年月	516	1947-12-15
分析者	斎藤一雄	
品名	陶石	
Ore Name	Pottery Stone	
採取地	岐阜県吉城郡神岡町山田 高山	1:200,000
Locality	Kamioka-machi, Gifu Pref. Takayama	1:200,000
採取年月	1947-4	
地質鉱床	黒雲母花崗岩中に貫入した脈状の石英粗面岩が熱水変質作用を受けて出来た鉱床。	
採取方法	1. 軟質試料 2. 硬質試料	
文献	大島敬義: 地調速報, No. 46, p. 5, 1948	

Sample No.	1	2
SiO <sub>2</sub> %	74.85	72.70
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	16.05	18.01
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.40	1.75
Na <sub>2</sub> O %	0.39	0.12
K <sub>2</sub> O %	3.06	1.83
Ig. loss %	4.02	4.68

C. 主に窯業原料となる鉱石 (陶石)

C. 49

依頼番号・年月	1895	1948-9-16
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	692	1949-1-21
分析者	関根節郎・山田貞子	
品名	陶石	
Ore Name	Pottery Stone	
採取地	兵庫県出石郡出石町谷山字鰐山 1:200,000 烏取	
Locality	Izushi-machi, Hyōgo Pref.	1:200,000 Tottori
採取年月	1948-5	
地質鉱床	第三紀流紋岩および同質凝灰岩を貫く流紋岩または酸性玻璃質岩脈の熱水変質作用によって生じた陶石鉱床。	
採取方法	露天切羽の良質陶石 (石英・絹雲母・カオリン)。	
文献	上野三義: 地調月報, Vol 2, No. 1, p. 29, 1951	

Sample No.	柿
SiO <sub>2</sub> %	79.80
TiO <sub>2</sub> %	0.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.72
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.10
MgO %	0.69
CaO %	0.00
Na <sub>2</sub> O %	0.80
K <sub>2</sub> O %	1.88
Ig. loss %	2.72
Total %	99.81

C. 50

依頼番号・年月	3612	1957-8-22
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2442-2	1958-8-24
分析者	前田憲二郎	
品名	陶石 (泉山陶石)	
Ore Name	Pottery Stone	
採取地	佐賀県西松浦郡有田町白磁ヶ丘公園 1:200,000 長崎	
Locality	Arita-machi, Saga Pref.	1:200,000 Nagasaki
採取年月	1956-3	
地質鉱床	第三紀漸新世堆積岩を貫く岩瘤状流紋岩が熱水変質作用を蒙った鉱床から産する絹雲母。	
採取方法	鉱床中央部の絹雲母集合体の水簸分離物	
文献	上野三義: 地調月報, Vol. 11, No. 3, p. 162, 1960	

Sample No.	33
SiO <sub>2</sub> %	47.10
TiO <sub>2</sub> %	0.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	35.69
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.12
FeO %	0.39
MnO %	0.06
MgO %	0.14
CaO %	0.03
Na <sub>2</sub> O %	0.47
K <sub>2</sub> O %	7.80
H <sub>2</sub> O+ %	4.97
H <sub>2</sub> O- %	0.41
Total %	99.26
S. K.	28-

C. 主に窯業原料となる鉱石 (陶石)

C. 51

依頼番号・年月	3612	1957-8-22
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	2442-1	1958-4-24
分析者	前田憲二郎	
品名	陶石 (波佐見陶石) (三股陶石)	
Ore Name	Pottery Stone	
採取地	長崎県東彼杵郡波佐見町三股 小林鉱山 1:200,000 長崎	
Locality	Kobayashi Mine, Hasami-machi, Nagasaki Pref. 1:200,000 Nagasaki	
採取年月	1956-3	
地質鉱床	第三紀層および輝石安山岩を貫く玻璃質流紋岩が後火山作用により脱色陶石化したもの。	
採取方法	坑内富鉱部の塊状鉱石 (小林丁場 特等)	
文献	上野三義: 地調月報, Vol. 11, No. 3, p. 171, 1960	

Sample No.	14
SiO <sub>2</sub> %	73.60
TiO <sub>2</sub> %	0.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.32
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.58
FeO %	0.00
MnO %	0.02
MgO %	0.09
CaO %	0.71
Na <sub>2</sub> O %	2.94
K <sub>2</sub> O %	4.61
H <sub>2</sub> O+ %	1.62
H <sub>2</sub> O- %	1.40
Total %	99.99
S.K.	11

C. 52

依頼番号・年月	2144	1950-4-20
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	930	1950-11-16
分析者	前田憲二郎・山田貞子	
品名	陶石	
Ore Name	Pottery Stone	
採取地	熊本県天草郡塔北町清水落掘場 1:200,000 八代	
Locality	Reihoku-machi, Kumamoto Pref. 1:200,000 Yastushiro	
採取年月	1948-10	
地質鉱床	中生層・古第三紀層を貫く石英粗面岩脈中の熱水変質鉱床。	
採取方法	代表的陶石	
文献	上野三義: 地調月報, Vol. 3, No. 9, p. 416, 1952	

Sample No.	6
SiO <sub>2</sub> %	78.56
TiO <sub>2</sub> %	0.05
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.26
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.03
FeO %	0.22
MnO %	0.00
MgO %	0.09
CaO %	0.05
Na <sub>2</sub> O %	0.33
K <sub>2</sub> O %	3.24
SO <sub>3</sub> %	0.03
H <sub>2</sub> O- %	0.35
Ig. loss %	2.55
Total %	99.76

## C. 主に窯業原料となる鉱石 (陶石)

C. 53

依頼番号・年月 2144 1950-4-20  
 依頼者 上野三義  
 報告番号・年月 930 1950-11-16  
 分析者 前田憲二郎・山田貞子  
 品名 陶石  
 Ore Name Pottery Stone  
 採取地 熊本県天草郡天草町皿山 鷺の巣掘場  
 1:200,000 八代  
 Locality Amakusa-machi, Kumamoto Pref.  
 1:200,000 Yastushiro  
 採取年月 1948-10  
 地質鉱床 中生層・古第三紀層を貫く石英粗面岩脈中の熱水変質鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻 上野三義: 地調月報, Vol. 3, No. 9, p. 416,  
 1952

Sample No.	3
SiO <sub>2</sub> %	75.90
TiO <sub>2</sub> %	0.04
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	15.89
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.09
FeO %	0.28
MnO %	0.00
MgO %	0.07
CaO %	0.09
Na <sub>2</sub> O %	0.39
K <sub>2</sub> O %	3.03
SO <sub>3</sub> %	0.03
H <sub>2</sub> O- %	0.42
Ig. loss %	3.48
Total %	99.71

## C. 主に窯業原料となる鉱石 (釉薬土)

C. 54

依頼番号・年月 1942 1949-1-5  
 依頼者 木村 正  
 報告番号・年月 717 1949-3-14  
 分析者 関根節郎  
 品名 釉薬土  
 Ore Name Glaze Stone  
 採取地 石川県羽咋郡志賀町出雲 1:200,000 七尾  
 Locality Shiga-machi, Ishikawa Pref. 1:200,000  
 Nanao  
 採取年月 1948-11  
 地質鉱床 第三系中新統の七尾層群中の凝灰岩で、瓦の釉薬原料として使用される。  
 採取方法 原土  
 文獻 木村 正・林昇一郎・岡野武雄: 地調速報, No. 83, p. 116, 1949

Sample No.	3
SiO <sub>2</sub> %	60.20
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.49
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.85
MgO %	1.25
CaO %	7.17
Na <sub>2</sub> O %	2.02
K <sub>2</sub> O %	3.30
H <sub>2</sub> O+ %	10.20
H <sub>2</sub> O- %	1.38
Total %	99.84

C. 主に窯業原料となる鉱石 (耐火粘土)

C. 55

依頼番号・年月	2367	1951-9-3
依頼者	村岡 誠	
報告番号・年月	1176	1952-2-29
分析者	前田憲二郎	
品名	耐火粘土	
Ore Name	Fire Clay	
採取地	北海道松前郡福島町吉岡 函館	1:200,000
Locality	Fukushima-machi, Hokkaido Hakodate	1:200,000
採取年月		
地質鉱床	油母頁岩(中新期)に伴う粘土層.	
採取方法	代表的試料	
文献		

	1	2	3	4	5
Sample No.	105	106	107	109	110
SiO <sub>2</sub> %	44.50	43.96	44.26	42.26	41.55
TiO <sub>2</sub> %	2.10	1.70	1.80	1.88	1.88
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	30.55	31.04	32.14	33.16	31.72
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.36	2.20	1.66	1.70	3.15
MgO %	0.45	0.41	0.36	0.42	0.36
CaO %	0.16	0.29	0.29	0.31	0.23
Na <sub>2</sub> O %	0.16	0.07	0.05	0.05	0.07
K <sub>2</sub> O %	0.44	0.58	0.28	0.28	0.22
H <sub>2</sub> O+ %	10.42	11.00	11.16	11.21	11.62
H <sub>2</sub> O- %	9.04	8.82	8.08	8.94	9.08
Total %	100.18	100.07	100.08	100.15	99.98

C. 56

依頼番号・年月	1806	1948-3-15		
依頼者	平山 健			
報告番号・年月	631	1948-9-2		
分析者	大森えい			
品名	耐火粘土			
Ore Name	Fire Clay			
採取地	福島県双葉郡楢葉町	1:200,000 白河		
Locality	Naraha-machi, Fukushima Pref.	1:200,000 Shirakawa		
採取年月	1948-1			
地質鉱床	第三紀の最下部近くに胚胎する粘土層.			
採取方法	1. 小山 耐火度 29 2. 本坑北方 耐火度 29 3. 山紫坑 耐火度 27- 4. 山紫坑付近 耐火度 31			
文献	平山 健: 地調速報, No. 63, p. 13, 1948			
	1	2	3	4
Sample No.	1	8	101	103
SiO <sub>2</sub> %	73.81	72.27	49.39	78.62
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	16.64	18.17	27.54	13.37
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.24	1.62	3.89	1.52
MgO %	0.28	0.38	2.23	0.42
CaO %	0.57	0.46	1.98	0.40
Na <sub>2</sub> O %	0.12	0.23	0.31	0.45
K <sub>2</sub> O %	0.16	0.69	0.12	0.41
Ig. loss %	6.33	6.34	14.65	5.09
Total %	100.15	100.16	100.11	100.28

C. 主に窯業原料となる鉱石 (耐火粘土)

C. 57

依頼番号・年月	4220	1960-7-19
依頼者	武司秀夫	
報告番号・年月	3061	1961-7-31
分析者	川野昌樹	
品名	木節粘土	
Ore Name	So called Kibushi Clay (Sedimentary Kaolin Clay with wood Fragments)	
採取地	三重県阿山郡島ヶ原村 名古屋	1:200,000
Locality	Shimagahara-mura, Mie Pref. 1:200,000 Nagoya	
採取年月	1959-9	
地質鉱床	基盤花崗岩上に堆積した粘土層に含まれる。	
採取方法	代表的試料	
文献		

Sample No.	M4-7
SiO <sub>2</sub> %	52.72
TiO <sub>2</sub> %	0.68
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	28.76
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.66
MgO %	0.22
CaO %	0.26
Na <sub>2</sub> O %	0.13
K <sub>2</sub> O %	0.21
H <sub>2</sub> O+ %	10.59
H <sub>2</sub> O- %	3.54
Total %	98.77
Ig. loss %	14.82

C. 58

依頼番号・年月	4220	1960-7-19
依頼者	武司秀夫	
報告番号・年月	3061	1961-7-31
分析者	川野昌樹	
品名	蛙目粘土	
Ore Name	So called Gairome Clay (Sedimentary Kaoline Clay with Quartz Sand)	
採取地	三重県阿山郡島ヶ原村 名古屋	1:200,000
Locality	Shimagahara-mura, Mie Pref. 1:200,000 Nagoya	
採取年月	1959-9	
地質鉱床	基盤花崗岩上に堆積した粘土層中に含まれる。	
採取方法	代表的試料	
文献		
Sample No.	M8-14①	
SiO <sub>2</sub> %	62.30	
TiO <sub>2</sub> %	0.56	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	24.09	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.25	
MgO %	0.02	
CaO %	0.06	
Na <sub>2</sub> O %	0.08	
K <sub>2</sub> O %	0.02	
H <sub>2</sub> O+ %	8.82	
H <sub>2</sub> O- %	2.06	
Total %	99.26	
Ig. loss %	11.42	

C. 主に窯業原料となる鉱石 (耐火粘土)

C. 59

依頼番号・年月 2279 1951-3-29

依頼者 村岡 誠

報告番号・年月 1181 1952-3-11

分析者 金子博祐

品名 粘土

Ore Name Clay

採取地 福岡県田川郡添田町 峰地炭礦  
1:200,000 福岡

Locality Minechi Coal Mine, Soeda-machi, Fukuoka  
Pref. 1:200,000 Fukuoka

採取年月 1956-5~6

地質鉱床 第三紀直方層群の大焼累層中の炭層に伴う  
粘土層。

採取方法 代表的鉱石

文献

Sample No.	11
SiO <sub>2</sub> %	43.56
TiO <sub>2</sub> %	1.45
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	27.29
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.40
MgO %	0.50
CaO %	0.27
Na <sub>2</sub> O %	0.40
K <sub>2</sub> O %	0.54
H <sub>2</sub> O- %	4.04
Ig. loss %	19.36
Total %	99.81

備考 Ig. loss % は H<sub>2</sub>O+ と炭質物を表わす。

C. 60

依頼番号・年月 2276 1951-3-29

依頼者 村岡 誠

報告番号・年月 1181 1952-3-11

分析者 金子博祐

品名 ボタ

Ore Name Waste from Coaly Seam, made for Grog

採取地 福岡県山田市 猪鼻鉱山 1:200,000  
福岡

Locality Inohana Mine, Yamada-shi, Fukuoka  
Pref. 1:200,000 Fukuoka

採取年月 1950-5~6

地質鉱床 第三紀直方層群の大焼累層中に附隨する。

採取方法 代表的試料

文献

	1	2
Sample No.	5	6
SiO <sub>2</sub> %	40.44	41.80
TiO <sub>2</sub> %	1.38	1.73
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	26.93	26.94
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.62	1.71
MgO %	0.32	0.33
CaO %	0.59	0.31
Na <sub>2</sub> O %	0.58	0.32
K <sub>2</sub> O %	0.37	0.33
Ig. loss %	26.37	24.37
H <sub>2</sub> O+ %	—	—
H <sub>2</sub> O- %	3.38	2.11
Total %	99.98	99.95

## C. 主に窯業原料となる鉱石 (耐火粘土)

C. 61

依頼番号・年月	4114 1959-12-9
依頼者	藤井紀之
報告番号・年月	2932 1960-11-24
分析者	山田貞子
品名	粘土
Ore Name	Clay
採取地	長崎県大村市伏勢 大村粘土鉱山 1:200,000 長崎
Locality	Ōmura Clay Mine, Ōmura-shi, Nagasaki Pref. 1:200,000 Nagasaki
採取年月	1959-2
地質鉱床	多良火山岩に属する複輝石安山岩より変質した粘土鉱床。
採取方法	1. 玻璃質安山岩から生成された一般的粘土 2. 玻璃質安山岩の下部の板状安山岩から生成された粘土 3. 鉱床中の白色粘土 4. 暗灰色脆弱な粘土 5. 堅硬緻密な淡灰色粘土

## 文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	3	4	5
SiO <sub>2</sub> %	48.32	57.72	44.58	32.16	44.22
TiO <sub>2</sub> %	1.35	1.00	0.30	2.60	0.98
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	34.91	27.00	38.05	42.26	36.93
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.09	2.46	2.10	1.27	2.62
FeO %	0.25	0.54	0.14	0.56	0.25
MnO %	0.01	<0.01	0.00	0.00	<0.01
MgO %	0.11	0.12	0.13	0.17	0.04
CaO %	0.23	0.17	0.14	0.17	0.17
Na <sub>2</sub> O %	0.21	0.13	0.00	0.00	0.09
K <sub>2</sub> O %	0.01	0.02	0.05	0.03	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.07	0.06	0.05	0.23	0.09
SO <sub>3</sub> %	0.01	0.00	0.03	0.31	0.00
Ig. loss %	13.45	10.42	14.44	20.12	14.71
Total %	100.01	99.64	100.01	99.88	100.10

備考 各分析は 110°C 乾燥試料について行った。

C. 主に窯業原料となる鉱石 (滑石)

C. 62

依頼番号・年月	1863	1948-7-20
依頼者	坪谷幸六	
報告番号・年月	627-1	1948-8-27
分析者	関根節郎	
品名	滑石	
Ore Name	Talc	
採取地	岩手県上閉伊郡宮守町 宮守鉱山 1:200,000 盛岡	
Locality	Miyamori Mine, Miyamori-machi, Iwate Pref. 1:200,000 Morioka	
採取年月	1948-6	
地質鉱床	蛇紋岩中の塊状鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献	坪谷幸六: 地調月報, Vol. 1, No. 3, p. 150, 1950	

Sample No.	3
SiO <sub>2</sub> %	56.74
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.87
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.81
MgO %	28.85
CaO %	1.12
Na <sub>2</sub> O %	0.00
K <sub>2</sub> O %	0.00
Ig. loss %	5.66
Total %	100.05

C. 63

依頼番号・年月	3810	1958-6-23
依頼者	高橋 博	
報告番号・年月	2833-1	1960-4-12
分析者	山田貞子	
品名	滑石	
Ore Name	Talc	
採取地	岡山県久米郡福渡町和田南 1:200,000 高梁	
Locality	Fukuwatari-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1958-5	
地質鉱床	蛇紋岩中の滑石鉱床。	
採取方法	1. 原石 (含石灰岩) 2. 塩酸で処理した滑石精鉱	
文献		

Sample No.	1	2
SiO <sub>2</sub> %	29.48	57.99
TiO <sub>2</sub> %	0.01	0.10
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.28	3.05
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.10	0.50
FeO %	0.57	0.86
MnO %	0.04	0.00
MgO %	16.07	30.25
CaO %	27.91	0.06
Na <sub>2</sub> O %	0.00	0.00
K <sub>2</sub> O %	0.00	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.28	0.01
S %	0.00	0.00
H <sub>2</sub> O- %	0.26	0.59
Ig. loss %	25.18	7.13
Total %	99.92	99.95

備考 すべて未乾燥試料についての分析値であつて、Ig. loss % は H<sub>2</sub>O- % を含んでゐる。

C. 主に窯業原料となる鉱石 (滑石)

C. 64

依頼番号・年月	1863	1948-7-20
依頼者	坪谷幸六	
報告番号・年月	627-2	1948-8-27
分析者	関根節郎	
品名	滑石	
Ore Name	Talc	
採取地	高知県土佐郡土佐村 能知鉱山 1:200,000 高知	
Locality	Nōchi Mine, Tosa-mura, Kōchi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1948-4	
地質鉱床	結晶片岩地帯の滑石鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

Sample No.	4
SiO <sub>2</sub> %	59.24
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.38
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.32
MgO %	29.62
CaO %	0.46
Na <sub>2</sub> O %	0.05
K <sub>2</sub> O %	0.00
Ig. loss %	4.95
Total %	100.02

C. 65

依頼番号・年月	3144	1955-7-28
依頼者	清原清人	
報告番号・年月	2048	1956-6-21
分析者	川野昌樹・山田貞子	
品名	滑石	
Ore Name	Talc	
採取地	熊本県山鹿市法花寺 1:200,000 熊本 Yamaga-shi, Kumamoto Pref.	
Locality	1:200,000 Kumamoto	
採取年月	1955-7	
地質鉱床	結晶片岩層に逆入した蛇紋岩に関連して生じた滑石鉱床。	
採取方法	法花寺鉱床露頭 代表的試料	
文献	清原清人: 地調月報, Vol. 8, No. 7, p. 402, 1957	

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	50.76
TiO <sub>2</sub> %	0.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.21
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.06
FeO %	4.75
MgO %	24.73
CaO %	8.55
Na <sub>2</sub> O %	tr
K <sub>2</sub> O %	0.01
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.28
SO <sub>3</sub> %	0.01
Ig. loss %	4.42
Total %	99.86

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石膏)

C. 66

依頼番号・年月	1754	1947-10-25
依頼者	木村 正	
報告番号・年月	648-2	1948-10-4
分析者	宍戸久子・比留川貴	
品名	石膏	
Ore Name	Gypsum	
採取地	秋田県北秋田郡花矢町花岡 花岡鉱山 1:200,000 弘前	
Locality	Hanaoka Mine, Hanaya-machi, Akita Pref. 1:200,000 Hirosaki	
採取年月	1957-6	
地質鉱床	第三紀中新世花岡層堆積期の層状黒鉱々床 と考えられ、石膏鉱床はその所の最下部に 当る。	
採取方法	花岡鉱山の堂屋敷鉱床・元山鉱床・堤沢鉱 床には石膏鉱床が大規模の塊状をなしてい るが、他の鉱山の鉱床に比べて黄鉄鉱を散 点して含むことが多い。石膏鉱体中の良質 鉱内の黄鉄鉱の含有量を純石膏規格との比 較するために分析した。	

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	花1	花2	花3	花6	堤2
CaO %	27.84	32.37	32.20	32.13	28.79
sulphide S %	6.93	0.67	0.22	1.45	4.87
SO <sub>3</sub> %	39.23	45.20	45.00	44.37	40.57
H <sub>2</sub> O+ %	17.09	19.56	19.80	19.59	17.85
H <sub>2</sub> O- %	0.07	0.02	0.05	0.05	0.07

C. 67

依頼番号・年月	1754	1947-10-25
依頼者	木村 正	
報告番号・年月	647-3	1948-10-4
分析者	関根節郎・宍戸久子・比留川貴	
品名	石膏	
Ore Name	Gypsum	
採取地	秋田県北秋田郡比内町 西館鉱山 1:200,000 弘前	
Locality	Nishidate Mine, Hinai-machi, Akita Pref. 1:200,000 Hirosaki	
採取年月	1947-6	
地質鉱床	第三紀中新世金山層中の石膏鉱床。	
採取方法	西 No. 1, 3, 4, 7 は石膏のみからなるが、 西 No. 6 は硬石膏を混じえるもので、そ の量比を見るために分析した。	

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	西1	西3	西4	西6	西7
CaO %	26.25	28.39	29.05	32.37	26.57
SO <sub>3</sub> %	38.68	41.12	41.18	46.71	39.27
H <sub>2</sub> O+ %	16.67	17.97	18.37	13.18	17.19
H <sub>2</sub> O- %	0.28	0.08	0.10	0.03	0.43

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石膏)

C. 68

依頼番号・年月	2204	1950-10-2
依 賴 者	木村 正	
報告番号・年月	965	1951-2-4
分 析 者	加藤甲王	
品 名	石 膏	
Ore Name	Gypsum	
採 取 地	秋田県北秋田郡比内町 西館鉱山 1:200,000 弘前	
Locality	Nishidate Mine, Hinai-machi, Akita Pref. 1:200,000 Hirosaki	
採 取 年 月	1950-9	
地 質 鉱 床	第三紀中新世金山層中の石膏鉱床。	
採 取 方 法	セメント協会からの依頼による規格分析	
文 献		
Insol. matter	SiO <sub>2</sub> %	5.17
	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.24
	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.63
	MgO %	1.45
	CaO %	29.39
	Na <sub>2</sub> O %	0.92
	Sulphide S %	0.00
	SO <sub>3</sub> %	42.24
	CO <sub>2</sub> %	0.00
Water-soluble	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00
	H <sub>2</sub> O+ %	17.84
	H <sub>2</sub> O- %	0.20

C. 69

依頼番号・年月	3180	1955-9-5
依 賴 者	安斎俊男	
報告番号・年月	1990	1956-3-17
分 析 者	川野昌樹	
品 名	石 膏	
Ore Name	Gypsum	
採 取 地	宮城県加美郡宮崎町 宮崎鉱山 1:200,000 仙台	
Locality	Miyazaki Mine, Miyazaki-machi, Miyagi Pref. 1:200,000 Sendai	
採 取 年 月	1955-7	
地 質 鉱 床	中新世宇津野層凝灰岩中の石膏鉱床。	
採 取 方 法		
文 献	1. 梵天鉱床 織維の密集部 2. 梵天鉱床 雪花石膏の塊 3. 茄荷沢鉱床 上坑内上盤側雪花石膏 4. 茄荷沢鉱床 上坑内中央東寄豆粒状石膏 5. 茄荷沢鉱床 上坑内中央部粒状石膏 6. 茄荷沢鉱床 下坑内下盤側粘土のある 雪花石膏 7. 茄荷沢鉱床 下坑内上盤側粒状石膏 8. 茄荷沢鉱床 下坑内上盤側雪花石膏	
	安斎俊男: 地調月報, Vol. 8, No. 1, p. 21, 1957	
	1 2 3 4 5	
Sample No.	5 7 59 60 61	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.56 0.72 1.77 0.26 0.58	
SO <sub>3</sub> %	35.24 32.81 38.35 37.30 29.41	
Sulphide S %	1.62 1.87 1.43 0.19 0.12	
H <sub>2</sub> O+ %	15.60 14.37 17.27 17.16 16.48	
H <sub>2</sub> O- %	0.44 0.05 0.14 0.39 0.62	
	6 7 8	
Sample No.	62 64 65	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.42 1.02 1.37	
SO <sub>3</sub> %	29.41 37.24 31.72	
Sulphide S %	0.81 0.54 0.68	
H <sub>2</sub> O+ %	13.86 16.84 14.34	
H <sub>2</sub> O- %	1.69 0.80 1.75	

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石膏)

C. 70

依頼番号・年月	4281	1960-11-5
依頼者	武司秀夫	
報告番号・年月	3062	1961-7-31
分析者	川野昌樹	
品名	石膏	
Ore Name	Gypsum	
採取地	宮城県白石市 福岡鉱山 仙台	1:200,000
Locality	Fukuoka Mine, Shiroishi-shi, Miyagi Pref 1:200,000 Sendai	
採取年月	1960-10	
地質鉱床	新第三紀緑色凝灰岩を交代した石膏鉱床。	
採取方法	坑内 代表的試料	
文献		

	1	2	3	4
Sample No.	F <sub>2</sub>	F <sub>3</sub>	F <sub>4</sub>	B9
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.37	1.50	0.62	3.37
SO <sub>3</sub> %	25.50	31.51	43.77	30.25
H <sub>2</sub> O+ %	10.38	13.44	18.30	12.38
H <sub>2</sub> O- %	0.38	0.34	0.04	0.76

C. 71

依頼番号・年月	2204	1950-10-2
依頼者	木村 正	
報告番号・年月	965	1951-2-4
分析者	加藤甲壬	
品名	石膏	
Ore Name	Gypsum	
採取地	福島県耶麻郡熱塩加納村 与内畠鉱山 1:200,000 新潟	
Locality	Yonaihata Mine, Atsushiokano-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1950-9	
地質鉱床	中新統と思われる黒色頁岩および凝灰質頁岩中の石膏鉱床。	
採取方法	セメント協会からの依頼による規格分析	
文献		

Insol. matter	SiO <sub>2</sub> %	11.02
	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.80
	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.18
	MgO %	4.90
	CaO %	25.06
	Na <sub>2</sub> O %	0.96
Suphide S %		0.00
SO <sub>3</sub> %		35.59
CO <sub>2</sub> %		0.00
Water-soluble P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %		0.00
H <sub>2</sub> O+ %		15.58
H <sub>2</sub> O- %		0.72

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石膏)

C. 72

依頼番号・年月	1743	1947-10-8;	1752	1947-10-25
依頼者	木村 正			
報告番号・年月	512	1947-11-24;	647	1948-10-4
分析者	大森えい・閑根節郎・宍戸久子・比留川貴			
品名	石膏			
Ore Name	Gypsum			
採取地	福島県安積郡湖南村 安積鉱山 1:200,000 福島			
Locality	Asaka Mine, Konan-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima			
採取年月	1947-8			
地質鉱床	第三紀中新世の黒色頁岩中にある石膏鉱床で、一部に主として硬石膏からなる鉱体がある。			
採取方法	石膏鉱床の中に硬石膏を混じえる部分があり、鉱物成分の量比を見るために分析した。No. 15, 24, 58, 63, 68, 69, 70, 72, 82はほとんど石膏からなり、No. 19, 22, 60, 64, 65は硬石膏を混え、とくに No. 19, 60, 64は多い。			

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	15	19	22	24	58
CaO %	25.60	29.65	27.55	31.84	31.55
SO <sub>3</sub> %	36.20	44.80	39.54	46.68	46.61
H <sub>2</sub> O+ %	15.87	6.95	12.19	20.03	20.12
H <sub>2</sub> O- %	0.53	0.16	0.50	0.02	0.05
	6	7	8	9	10
Sample No.	60	63	64	65	68
CaO %	31.98	30.10	34.22	22.85	23.82
SO <sub>3</sub> %	46.85	44.38	50.86	33.89	33.97
H <sub>2</sub> O+ %	5.21	19.22	4.93	13.93	14.85
H <sub>2</sub> O- %	0.17	0.02	0.02	0.36	0.29
	11	12	13	14	15
Sample No.	69	70	71	72	82
CaO %	25.95	24.69	31.02	27.51	27.50
SO <sub>3</sub> %	38.00	35.70	45.08	40.66	40.84
H <sub>2</sub> O+ %	16.21	15.37	19.24	16.86	17.31
H <sub>2</sub> O- %	0.13	0.15	0.07	0.12	0.02

C. 73

依頼番号・年月	3731	1958-2-18
依頼者	木村 正	
報告番号・年月	2431-1	1958-4-7
分析者	山田貞子	
品名	粘土	
Ore Name	Clay	
採取地	福島県南会津郡只見町 黒沢鉱山 1:200,000 新潟	
Locality	Kurokawa Mine, Tadami-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1957-8	
地質鉱床	新第三系黒色頁岩・緑色凝灰岩の累層中の石膏鉱床に伴う粘土。	
採取方法	暗色粘土の代表的試料	
文 献		

Sample No.	黒沢
SiO <sub>2</sub> %	23.13
TiO <sub>2</sub> %	0.23
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	16.81
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.06
FeO %	0.42
Fe %	23.02
MgO %	0.35
CaO %	0.02
Na <sub>2</sub> O %	0.56
K <sub>2</sub> O %	3.90
S %	26.37
SO <sub>3</sub> %	0.21
Ig. loss %	3.49
Total %	99.69
備考	Fe % は硫化物中の Fe を表わし、S % より計算により出したものである。

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石膏)

C. 74

依頼番号・年月	1908	1948-10-13
依頼者	宮本弘道	
報告番号・年月	792	1949-9-6
分析者	比留川貴	
品名	石膏	
Ore Name	Gypsum	
採取地	山梨県南巨摩郡早川町大原野 茂倉鉱山 1:200,000 甲府	
Locality	Mogura Mine Hayakawa-machi, Yamanashi Pref. 1:200,000 Kōfu	
採取年月	1948-8	
地質鉱床	中新統御坂層中の黒色頁岩と安山岩との断層性境界に沿う黒鉱式交代鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

	1	2
Sample No.	2	1
SiO <sub>2</sub> %	5.02	10.28
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.34	7.31
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.39	2.31
MgO %	0.69	9.78
CaO %	36.19	25.48
SO <sub>3</sub> %	57.54	39.09
Sulphide S %	0.54	0.32
H <sub>2</sub> O+ (250°C) %	0.86	2.61
H <sub>2</sub> O- (45°C) %	0.05	0.22
Ig. loss % (250°C以上) (H <sub>2</sub> O+ CO <sub>2</sub> )	1.59	4.75

C. 75

依頼番号・年月	2204	1950-10-2
依頼者	木村 正	
報告番号・年月	965	1951-2-4
分析者	加藤甲王	
品名	石膏	
Ore Name	Gypsum	
採取地	石川県珠州市若山 能登鉱山 1:200,000 珠州岬	
Locality	Noto Mine, Suzu-shi, Ishikawa Pref. 1:200,000 Suzumisaki	
採取年月	1950-9	
地質鉱床	中新統中部に属すると思われる若山層中の石膏鉱床。	
採取方法	セメント協会からの依頼による規格分析	
文献		

Insol. matter	SiO <sub>2</sub> %	10.06
	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.16
	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.71
	MgO %	4.09
	CaO %	26.51
	Na <sub>2</sub> O %	1.05
	Sulphide S %	0.00
	SO <sub>3</sub> %	37.62
	CO <sub>2</sub> %	0.00
water-soluble	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.00
	H <sub>2</sub> O+ %	16.38
	H <sub>2</sub> O- %	0.82

## C 主に窯業原料となる鉱石 (石膏)

C. 76		Total %	99.91	99.70	99.30	99.70
依頼番号・年月	2727 1953-5-22					
依頼者	岩生周一		5	6	7	
報告番号・年月	1478 1953-8-19	Sample No.	C	W51	W	
分析者	前田憲二郎	SiO <sub>2</sub> %	30.75	56.50	11.34	
品名	石膏と母岩	TiO <sub>2</sub> %	0.28	0.22	0.12	
Ore Name and Rock Name	Gypsum and its Mother Rocks	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	22.27	15.75	8.17	
採取地	島根県平田市 鰐淵鉱山 1:200,000 大社	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.36	0.18	0.07	
Locality	Wanibuchi Mine, Hirata-shi, Shimane Pref. 1:200,000 Taishya	FeO %	2.25	0.37	0.35	
採取年月		Fe %	0.10	2.44	1.20	
地質鉱床	第三紀層中の石膏鉱床。	MnO %	0.07	0.03	0.03	
採取方法	1. 石英安山岩・凝灰岩・角礫岩 2. 御坂型塩基性凝灰岩 3. 黒色頁岩 4. 変質黒色頁岩 5. 淡灰色粘土 6. 中程度にペントナイト化した安山岩流 7. 石膏鉱石	MgO %	29.44	2.53	10.43	
文献	S. Iwano: Jap. Jour. Geol. Geogr. Vol. 27, No. 2~4, p. 113~115, 1956.	CaO %	0.09	2.04	20.68	
		Na <sub>2</sub> O %	0.10	0.88	0.09	
		K <sub>2</sub> O %	0.03	1.07	0.01	
		S %	0.08	1.96	0.94	
		SO <sub>3</sub> %	0.00	0.17	28.28	
		H <sub>2</sub> O+ %	11.19	6.85	7.64	
		H <sub>2</sub> O- %	2.79	8.93	10.53	
		Total %	99.80	99.92	99.92	
		備考 Fe % は硫化物中の Fe を表わし, S % より計算したものである。				

	1	2	3	4
Sample No.	W26	W34	W43	WC
SiO <sub>2</sub> %	66.38	61.56	69.14	30.78
TiO <sub>2</sub> %	0.36	0.20	0.48	0.60
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.25	14.86	12.72	16.50
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.14	1.38	0.29	0.44
FeO %	0.54	1.39	1.93	1.05
Fe %	0.01	0.03	1.96	4.26
MnO %	0.07	0.09	0.06	3.08
MgO %	1.08	0.73	1.65	29.18
CaO %	2.83	2.74	0.76	0.15
Na <sub>2</sub> O %	1.63	2.16	1.07	0.13
K <sub>2</sub> O %	1.50	2.23	2.00	0.01
S %	0.01	0.02	1.57	3.42
SO <sub>3</sub> %	0.00	0.00	0.03	0.42
H <sub>2</sub> O+ %	6.20	9.31	3.94	9.80
H <sub>2</sub> O- %	3.77	3.00	1.70	2.68

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石膏)

C. 77

依頼番号・年月 2973 1954-7-27  
 依頼者 岩生周一  
 報告番号・年月 1770-2 1955-3-22  
 分析者 前田憲二郎  
 品名 粘土  
 Ore Name Clay  
 採取地 島根県平田市 鰐淵鉱山 1:200,000  
 大社  
 Locality Wanibuchi Mine, Hirata-shi, Shimane  
 Pref. 1:200,000 Taishya  
 採取年月  
 地質鉱床 第三紀層中の石膏鉱床。  
 採取方法 坑内 貞岩源の紫褐色の粘土  
 文獻 S. Iwao: Jap. Jour. Geol. Geogr., Vol. 27,  
 No. 2~4, p. 125, 1956

Sample No.	鰐淵50
SiO <sub>2</sub> %	35.04
TiO <sub>2</sub> %	0.28
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	21.37
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.55
FeO %	0.47
Fe %	1.79
MnO %	0.04
MgO %	21.44
CaO %	0.36
Na <sub>2</sub> O %	0.18
K <sub>2</sub> O %	0.03
S %	2.06
SO <sub>3</sub> %	0.01
H <sub>2</sub> O+ %	9.98
H <sub>2</sub> O- %	6.28
Total %	99.84

備考 Fe % は硫化物中の Fe を表わし, S % より計算によるものである。

C. 78

依頼番号・年月 1753 1947-10-25  
 依頼者 木村 正  
 報告番号・年月 647-2 1948-10-4  
 分析者 関根節郎・宍戸久子・比留川貴  
 品名 石膏  
 Ore Name Gypsum  
 採取地 島根県簸川郡大社町 鶴峠鉱山  
 1:200,000 大社  
 Locality Udo Mine, Taishya-machi, Shimane Pref.  
 1:200,000 Taishya  
 採取年月 1947-2  
 地質鉱床 第三紀中新世の緑色凝灰岩とその上位の黒色頁岩中にある石膏鉱床。  
 採取方法 石膏鉱中に部分的に硬石膏を混じるので、その部分の石膏と硬石膏の量比を知るために顕微鏡観察と併行して分析した。鶴 No. 47, 49, 53, 88 等は硬石膏を混え、鶴 No. 50, 151, 168, 193 等は石膏からなる。

文獻

	1	2	3	4
Sample No.	鶴47	鶴49	鶴50	鶴53
CaO %	29.53	30.62	29.33	31.38
SO <sub>3</sub> %	33.98	36.61	34.78	34.93
H <sub>2</sub> O+ %	7.13	7.54	15.44	7.33
H <sub>2</sub> O- %	0.04	0.03	0.10	0.04
	5	6	7	8
Sample No.	鶴88	鶴151	鶴168	鶴193
CaO %	31.17	28.57	29.45	31.60
SO <sub>3</sub> %	39.27	33.56	34.10	44.84
H <sub>2</sub> O+ %	8.40	14.32	14.83	19.30
H <sub>2</sub> O- %	0.02	0.15	0.12	0.03

C. 主に工業原料となる鉱石（石膏）

C. 79

依頼番号・年月 2204 1950-10-2  
 依頼者 木村 正  
 報告番号・年月 965 1951-2-4  
 分析者 加藤甲壬  
 品名 石膏  
 Ore Name Gypsum  
 採取地 島根県大田市字松代 大阪松代鉱山  
 1:200,000 浜田  
 Locality Ōsaka matsushiro Mine, Ōta-shi, Shimane  
 Pref. 1:200,000 Hamada  
 採取年月 1950-9  
 地質鉱床 第三系頁岩・砂岩・礫岩層中に胚胎した黒  
 鉱式鉱床。  
 採取方法 セメント協会からの依頼による規格分析  
 文獻

Insol. matter	%	3.60
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.78
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.43
MgO	%	1.33
CaO	%	29.62
Na <sub>2</sub> O	%	0.78
Sulphide S	%	0.00
SO <sub>3</sub>	%	42.84
CO <sub>2</sub>	%	0.19
Water-soluble P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.00
H <sub>2</sub> O+	%	18.21
H <sub>2</sub> O-	%	0.35

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石灰石・ドロマイト)

C. 80

依頼番号・年月 2254 1951-2-6

依頼者 肥田 昇

報告番号・年月 1007 1951-6-12

分析者 後藤隼次

品名 ドロマイト

Ore Name Dolomite

採取地 北海道上磯郡上磯町茂辺地 茂辺地鉱山  
1:200,000 南館

Locality Mobechi Mine, Kami-iso-machi, Hokkaido  
1:200,000 Hakodate

採取年月 1950-9

地質鉱床 古生層中のドロマイト鉱床。

採取方法 露頭 代表的試料

文献

Sample No.	1
Insol. matter %	0.17
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.37
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.13
MgO %	19.58
CaO %	32.96
Ig. loss %	46.29
Total %	99.52

C. 81

依頼番号・年月 4425 1961-10-16

依頼者 五十嵐俊雄

報告番号・年月 3089 1961-10-25

分析者 阿部喜久男

品名 ドロマイト

Ore Name Dolomite

採取地 岩手県宮古市花輪 1:200,000 盛岡  
Locality Miyako-shi, Iwate Pref. 1:200,000  
Morioka

採取年月 1960-9

地質鉱床 古生代の石灰岩層中のドロマイト鉱床。

採取方法 代表的試料

文献

	1	2
Sample No.	70303	70304
SiO <sub>2</sub> %	2.27	3.66
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.35	0.14
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.54	0.75
MgO %	18.77	15.63
CaO %	32.21	35.12

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイド)

C. 82

依頼番号・年月	4222	1960-7-20
依頼者	五十嵐俊雄	
報告番号・年月	2975-2	1961-2-6
分析者	永井 茂	
品名	ドロマイド・石灰石	
Ore Name	Dolomite • Limestone	
採取地	岩手県宮古市	1:200,000 盛岡
Locality	Miyako-shi Iwate Pref.	1:200,000 Morioka
採取年月	1960-6~7	
地質鉱床	古生代の石灰岩層中の鉱床。	
採取方法	代表的試料	
	1. 花原市第1丁場	2. 船石丁場

文 献

	1	2
Sample No.	62721	70602
SiO <sub>2</sub> %	0.48	0.36
MgO %	18.65	0.00
CaO %	33.62	55.48
Ig. loss %	47.10	43.88

C. 83

依頼番号・年月	1959
依頼者	河田茂磨
報告番号・年月	1959
分析者	加藤甲壬
品名	ドロマイド
Ore Name	Doromite
採取地	栃木県栃木市鍋山町付近 宇都宮
Locality	Tochigi-shi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya
採取年月	1959
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。
採取方法	各層の代表的試料

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	NK-6	NK-7	NK-9	401	403
Insol. matter	%	4.03	2.52	0.95	1.29
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.12	0.18	0.15	0.07
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.57	0.64	0.20	0.23
MgO	%	17.84	14.17	20.00	18.75
CaO	%	32.71	36.91	31.73	32.76
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.034	0.044	0.044	0.031
CO <sub>2</sub>	%	45.14	44.44	46.73	46.18
Total	%	100.444	98.904	99.804	99.311
					99.454

	6	7
Sample No.	454	463
Insol. matter	%	0.12
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.04
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.04
MgO	%	19.00
CaO	%	33.55
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.046
CO <sub>2</sub>	%	47.07
Total	%	99.866
		99.668

備考 CO<sub>2</sub> % は CaO % と MgO % より算出した。

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイト)

C. 84

依頼番号・年月 1961-3  
 依頼者 河田茂磨  
 報告番号・年月 1961-3  
 分析者 磯野 清・阿部喜久男  
 品名 ドロマイト・石灰石  
 Ore Name Doromite • Limestone  
 採取地 栃木県安蘇郡葛生町秋山 永室鉱山  
 1:200,000 宇都宮  
 Locality Himuro Mine, Kuzū-machi, Tochigi Pref.  
 1:200,000 Utsunomiya  
 採取年月 1961-3  
 地質鉱床 二疊紀の石灰岩層中の鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻 1~2. ドロマイト 3~4. 石灰石

C. 85

依頼番号 年月 1961-3  
 依頼者 河田茂磨  
 報告番号・年月 1961-3  
 分析者 磯野 清・阿部喜久男  
 品名 ドロマイト  
 Ore Name Dolomite  
 採取地 栃木県安蘇郡葛生町戸叶山 1:200,000  
 宇都宮  
 Locality Kuzū-machi, Tochigi Pref. 1:200,000  
 Utsunomiya  
 採取年月 1961-3  
 地質鉱床 二疊紀の石灰岩層中の鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

	1	2	3	4
Sample No.	ア-6	ア-9	ア-7	ア-8
SiO <sub>2</sub> %	0.25	3.17	0.49	0.43
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.06	0.03	0.03	0.08
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.15	0.27	0.10	0.12
MgO %	18.30	18.45	1.55	0.94
CaO %	34.00	32.40	53.68	54.37
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.485	0.047	0.016	0.035

	1	2	3
Sample No.	ト-3	ト-4	ト-6
SiO <sub>2</sub> %	0.29	1.09	0.01
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.02	0.04	0.00
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.04	0.05	0.02
MgO %	19.08	19.18	19.01
CeO %	33.32	32.89	33.75
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.011	0.046	0.024

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイド)

C. 86

依頼番号・年月	1959
依頼者	河田茂磨
報告番号・年月	1959
分析者	加藤甲壬
品名	石灰石
Ore Name	Limestone
採取地	栃木県安蘇郡葛生町大釜付近 宇都宮
Locality	Kuzū-machi, Tochigi Pref. Utsunomiya
採取年月	1959
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。
採取方法	各層の代表的試料
文献	

1            2

Sample No.	0-30	0-34
Insol. matter %	0.13	0.21
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.01	0.03
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.03	0.03
MgO %	1.06	0.19
CaO %	54.46	55.54
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.011	0.011
CO <sub>2</sub> %	43.89	43.80
Total %	99.581	99.811

備考 CO<sub>2</sub> % は CaO % と MgO % とより算出した。

C. 87

依頼番号・年月	1961-3
依頼者	河田茂磨
報告番号・年月	1961-3
分析者	磯野 清・阿部喜久男
品名	ドロマイド
Ore Name	Dolomite
採取地	栃木県安蘇郡葛生町大釜 大釜苦土鉱山 1:200,000 宇都宮
Localite	Kuzū-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya
採取年月	1961-3
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。
採取方法	代表的試料
文献	

Sample No.	大-2
SiO <sub>2</sub> %	0.97
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.03
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.03
MgO %	19.18
CaO %	32.96
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.033

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石灰石・ドロマイト)

C. 88

依頼番号・年月 1961-3  
 依頼者 河田茂磨  
 報告番号・年月 1961-3  
 分析者 磐野 清・阿部喜久男  
 品名 ドロマイト・石灰石  
 Ore Name Dolomite • Limestone  
 採取地 栃木県安蘇郡葛生町大釜 田沢鉱山  
 1:200,000 宇都宮  
 Locality Tasawa Mine, Kuzū-machi, Tochigi Pref.  
 1:200,000 Utsunomiya  
 採取年月 1961-3  
 地質鉱床 二疊紀の石灰岩層中の鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
 1~3. ドロマイト 4~5. 石灰石

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	タ-2	タ-3	タ-4	タ-5	タ-6
SiO <sub>2</sub> %	0.32	0.01	0.03	0.57	0.34
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.04	0.00	0.01	0.03	0.03
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02
MgO %	19.18	19.13	19.03	1.04	1.05
CaO %	33.18	33.61	33.68	54.45	54.23
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.035	0.029	0.033	0.029	0.029

C. 89

依頼番号・年月 1961-3  
 依頼者 河田茂磨  
 報告番号・年月 1961-3  
 分析者 磐野 清・阿部喜久男  
 品名 石灰石  
 Ore Name Limestone  
 採取地 栃木県安蘇郡葛生町大烏屋山 1:200,000  
 宇都宮  
 Locality Kuzū-machi, Tochigi Pref. 1:200,000  
 Utsunomiya  
 採取年月 1961-3  
 地質鉱床 二疊紀の石灰岩層中の鉱床。  
 採取方法 代表的資料  
 文獻

Sample No.	ア-16
SiO <sub>2</sub> %	0.79
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.13
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.15
MgO %	0.88
CaO %	54.21
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.017

C. 主に窯業原料となる鉱石 (石灰石・ドロマイ特)

C. 90

依頼番号・年月	1959
依頼者	河田茂磨
報告番号・年月	1959
分析者	加藤甲王
品名	石灰石・ドロマイ特
Ore Name	Limestone • Dolomite
採取地	栃木県安蘇郡葛生町出流付近 宇都宮
Locality	Kuzū-machi Tochigi Pref. Utsunomiya
採取年月	1959
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。
採取方法	各層の代表的試料  1. 石灰石 2~3. ドロマイ特

文 献

	1	2	3
Sample No.	I-1	I-7	I-8
Insol. matter %	4.97	0.33	1.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.52	0.07	0.38
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.67	0.13	0.43
MgO %	0.65	21.01	20.45
CaO %	51.12	30.76	31.27
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.148	0.054	0.101
CO <sub>2</sub> %	40.83	47.07	46.86
Total %	99.908	99.474	100.571

備考 CO<sub>2</sub> % は CaO % と MgO % より算出した。

C. 91

依頼番号・年月	3245	1955-12-6
依頼者	高橋 博	
報告番号・年月	2070	1956-7-24
分析者	川野昌樹	
品名	ドロマイ特・石灰石	
Ore Name	Dolomite • Limestone	
採取地	栃木県安蘇郡葛生町羽鶴 日鉄羽鶴鉱業所 1:200,000 宇都宮	
Locality	Hanezuru, Kuzū-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya	
採取年月	1952-3	
地質鉱床	古生代の石灰岩層中の鉱床。	
採取方法	母岩より石灰石・ドロマイ特への変化を示す試料  1. 上盤チャート 2. 白石灰石 3. 白石 灰石よりドロマイ特への変移部 4. ドロ マイ特 5~7. ドロマイ特質石灰石 8~9. ネズ石灰石 10. 白石灰石中のフ リント 11. ネズ石灰石中のフリント(唐 沢)	

文 献

	1	2	3	4
Sample No.	272-75	272-8	272-120	272-20
SiO <sub>2</sub> %	93.28	0.14	0.16	0.08
TiO <sub>2</sub> %	0.04	0.01	0.02	0.01
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.63	0.04	0.14	0.03
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.02	0.44	0.14	0.04
MgO %	0.11	0.97	18.18	18.96
CaO %	0.04	54.27	35.41	34.19
Ig. loss %	0.82	43.26	45.36	45.82
	5	6	7	8
Sample No.	272-60	272-3	272-54A	272-103
SiO <sub>2</sub> %	0.44	0.16	0.14	11.76
TiO <sub>2</sub> %	0.03	0.01	0.01	2.65
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.02	0.02	0.13	1.60
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.17	0.06	0.06	1.49
MgO %	13.54	9.86	6.82	2.66
CaO %	40.26	45.43	47.42	42.61
Ig. loss %	44.32	43.82	45.10	36.46

C. 主に窯素原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイド)

	9	10	11	C. 92
Sample No.	272-34	272-5	172-121	依頼番号・年月 4365 1961-4-20
SiO <sub>2</sub> %	1.44	97.46	88.78	依頼者 井上秀雄
TiO <sub>2</sub> %	0.08	0.01	0.01	報告番号・年月 3109 1961-12-15
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.32	0.29	0.03	分析者 磯野 清
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.40	0.36	0.45	品名 セピオライト
MgO %	3.27	0.12	0.25	Mineral Name Sepiolite
CaO %	51.49	0.59	5.74	採取地 栃木県安蘇郡葛生町 唐沢鉱山 1:200,000 宇都宮
Ig. loss %	42.86	0.64	4.04	Locality Karasawa Mine, Kuzū-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya
				採取年月 1961-3
				地質鉱床 古生代の石灰岩層中に出来た断層中に沿うて発達する。
				採取方法 代表的試料
				文献

	1	2
Sample No.	H77	H76
SiO <sub>2</sub> %	52.36	64.96
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.23	0.12
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.40	0.21
MnO %	0.01	0.01
MgO %	22.60	18.20
CaO %	0.83	0.41
H <sub>2</sub> O+ %	9.34	7.44
H <sub>2</sub> O- %	13.85	8.67
Total %	99.62	100.02
S. G.	1.99	2.10

C. 主に窯業原料になる鉱石（石灰石・ドロマイド）

C. 93

依頼番号・年月	1961-3
依頼者	河田茂磨
報告番号・年月	1961-3
分析者	磯野 清・阿部喜久男
品名	石灰質ドロマイド
Ore Name	Calcareous Dolomite
採取地	栃木県安蘇郡田沼町 野上清水鉱山 1:200,000 宇都宮
Locality	Nogamishimizu Mine, Tanuma-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya
採取年月	1961-3
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。
採取方法	代表的資料
文献	

I            2

Sample No.	I	2
SiO <sub>2</sub> %	0.42	1.22
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.02	0.05
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.11	0.10
MgO %	15.47	16.77
CaO %	37.29	34.90
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.261	1.260

C. 94

依頼番号・年月	1961-3
依頼者	河田茂磨
報告番号・年月	1961-3
分析者	磯野 清・阿部喜久男
品名	ドロマイド・石灰石
Ore Name	Dolomite • Limestone
採取地	栃木県安蘇郡田沼町白岩 野上白岩鉱山 1:200,000 宇都宮
Locality	Nogamishiroiwa Mine, Tanuma-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Utsunomiya
採取年月	1961-3
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。
採取方法	代表的試料

文献

Sample No.	I	2
SiO <sub>2</sub> %	0.22	0.30
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.05	0.04
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.07	0.12
MgO %	18.47	1.16
CaO %	34.05	54.36
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.252	0.002

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイド)

C. 95

依頼番号・年月 2255 1951-2-6  
 依頼者 肥田 昇  
 報告番号・年月 1010 1951-6-25  
 分析者 後藤隼次  
 品名 石灰石  
 Ore Name Limestone  
 採取地 石川県石川郡尾口村 1:200,000 金沢  
 Locality Oguchi-mura, Ishikawa Pref. 1:200,000  
                  Kanazawa  
 採取年月 1950-1  
 地質鉱床 飛驒片麻岩中の石灰石鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

	1	2
Sample No.	2	6
Insol. matter %	12.34	0.98
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> +Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.76	0.32
MgO %	0.17	0.23
CaO %	48.71	54.89
Ig. loss %	37.83	43.37
Total %	99.81	99.70

C. 96

依頼番号・年月 1961-12  
 依頼者 河田茂磨  
 報告番号・年月 1961-12  
 分析者 藤貫 正  
 品名 ドロマイド  
 Ore Name Dolomite  
 採取地 岐阜県山県郡美山村西洞地区 1:200,000  
 Locality Miyama-mura, Gifu Pref. 1:200,000  
                  Gifu  
 採取年月 1961-12  
 地質鉱床 二疊紀の石灰岩層中の鉱床。  
 採取方法 各層別の代表的試料  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	西洞-3	西洞-4	西洞-5	西洞-6	西洞-7
Insol. matter %	0.91	0.16	0.04	0.08	0.03
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.04	0.04	0.07	0.04	0.05
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.07	0.09	0.17	0.10	0.25
MgO %	19.27	18.13	18.76	18.76	17.29
CaO %	32.63	34.56	33.65	33.65	35.38
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.017	0.025	0.016	0.016	0.034
CO <sub>2</sub> %	46.63	46.91	46.88	46.88	46.92

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイト)

C. 97		Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.05	0.07	0.16	0.07	0.07
依頼番号・年月	1961-12	MgO	%	0.16	0.42	0.36	0.00	0.16
依頼者	河田茂磨	CaO	%	55.42	55.06	54.70	55.42	55.06
報告番号・年月	1961-12	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.007	0.022	0.008	0.007	0.014
分析者	藤貫 正	CO <sub>2</sub>	%	43.49	43.67	43.31	43.49	43.37
品名	ドロマイト・石灰石							
Ore Name	Dolomite · Limestone							
採取地	岐阜県山県郡美山村日原地区 岐阜							
Locality	Miyama-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Gifu							
採取年月	1961-12							
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。							
採取方法	各層別の代表的試料							
	1~5. ドロマイト      6~10. 石灰質ドロ マイト      11~15. 石灰石							
文献	.							
	1      2      3      4      5							
Sample No.	日原-2	日原-25	日原-34	日原-44	日原-55			
Insol. matter	%	0.13	0.57	0.08	0.27	0.12		
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.03	0.06	0.02	0.08	0.01		
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.03	0.11	0.05	0.08	0.05		
MgO	%	18.94	18.63	18.04	18.37	19.04		
CaO	%	33.71	33.61	34.04	34.17	33.61		
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.004	0.035	0.010	1.040	0.008		
CO <sub>2</sub>	%	47.12	46.84	46.94	45.95	47.15		
	6      7      8      9      10							
Sample No.	日原-73	日原-66	日原-59	日原-56	日原-54			
Insol. matter	%	0.18	0.35	0.41	0.95	1.66		
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.03	0.02	0.02	0.07	0.07		
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.06	0.10	0.12	0.13	0.24		
MgO	%	15.79	16.66	11.13	15.94	13.82		
CaO	%	37.22	36.35	42.46	36.71	38.50		
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.005	0.017	0.007	0.009	0.008		
CO <sub>2</sub>	%	46.44	46.68	45.48	46.12	45.29		
	11      12      13      14      15							
Sample No.	日原-37	日原-46	日原-52	日原-53	日原-63			
Insol. matter	%	0.49	0.38	0.93	0.67	0.85		
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.04	0.04	0.05	0.02	0.00		

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイド)

C. 98

依頼番号・年月	1961-12
依頼者	河田茂磨
報告番号・年月	1961-12
分析者	藤貫 正
品名	ドロマイド
Ore Name	Dolomite
採取地	岐阜県揖斐郡久瀬村西津波 岐阜
Locality	Kuse-mura, Gifu Pref.
採取年月	1961-12
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。
採取方法	各層別の代表的試料 1~5. ドロマイド 6~10. 石灰質ドロマイド 11~16. 石灰石

文献

1 2 3 4 5

Sample No. 久瀬-15 久瀬-24 久瀬-25 久瀬-32 久瀬-37

Insol. matter	%	0.48	0.11	0.69	0.18	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.01	0.04	0.07	0.03	0.04
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.03	0.06	0.05	0.05	0.00
MgO	%	18.03	17.64	18.34	18.18	18.63
CaO	%	34.35	35.04	33.80	34.49	34.15
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.028	0.017	0.022	0.019	0.028
CO <sub>2</sub>	%	46.63	46.74	46.58	46.90	47.13

6 7 8 9 10

Sample No. 久瀬-40 久瀬-43 久瀬-44 久瀬-46 久瀬-53

Insol. matter	%	4.78	0.29	1.46	0.16	0.27
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.04	0.01	0.09	0.01	0.02
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.13	0.04	0.05	0.05	0.02
MgO	%	16.16	12.15	15.66	13.54	9.88
CaO	%	34.15	41.36	36.62	39.99	44.11
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.015	0.015	0.097	0.021	0.011
CO <sub>2</sub>	%	44.44	45.72	45.83	46.17	45.39

11 12 13 14 15

Sample No. 久瀬-5 久瀬-6 久瀬-7 久瀬-8 久瀬-9

Insol. matter	%	0.45	0.67	0.42	0.13	0.20
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.00	0.00	0.03	0.02	0.01

16

Sample No. 久瀬-18

Insol. matter	%	0.13
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.01
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	0.02
MgO	%	0.25
CaO	%	55.65
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.01
CO <sub>2</sub>	%	43.93

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイド)

C. 99		16	17	18	19	20
依頼番号・年月	1960	Sample No.	3	8	9	10
依頼者	河田茂磨	SiO <sub>2</sub> %	3.98	2.15	4.26	7.28
報告番号・年月	1960	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.39	0.23	0.47	0.75
分析者	永井 茂	MgO %	0.94	3.71	0.63	0.89
品名	ドロマイド・石灰石	CaO %	51.98	52.17	53.91	51.42
Ore Name	Dolomite • Limestone					51.98
採取地	岐阜県揖斐郡谷汲村横蔵地区 岐阜	1:200,000				
Locality	Tanikumi-mura, Gifu Pref.	1:200,000				
	Gifu					
採取年月	1960					
地質鉱床	二疊紀の石灰岩層中の鉱床。					
採取方法	各層別代表試料					
	1~10. ドロマイド					
	11~15. 石灰質ドロマイド					
	16~20. 石灰石					
文 献						
	1	2	3	4	5	
Sample No.	27	32	33	34	66	
SiO <sub>2</sub> %	1.70	1.98	1.22	1.93	1.79	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.26	0.52	0.64	0.43	0.45	
MgO %	18.60	18.18	18.18	18.64	18.48	
CaO %	33.20	33.56	33.52	32.71	33.17	
	6	7	8	9	10	
Sample No.	88	128	130	180	182	
SiO <sub>2</sub> %	0.72	1.90	1.88	1.64	1.74	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.26	0.36	0.48	0.14	0.14	
MgO %	18.13	18.18	18.60	18.45	19.06	
CaO %	34.03	33.42	32.84	33.29	33.29	
	11	12	13	14	15	
Sample No.	6	13	17	21	23	
SiO <sub>2</sub> %	4.75	4.58	2.26	2.10	3.25	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.78	0.57	0.17	0.70	0.36	
MgO %	17.75	17.12	17.77	17.63	18.42	
CaO %	32.02	33.64	34.15	33.36	32.96	

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイト)

C. 100

依頼番号・年月	2648	1952-12-27
依頼者	小関幸治	
報告番号・年月	1410-1-2	1953-5-13
分析者	寺田美千代・望月常一	
品 戸	ドロマイト・石灰石	
Ore Name	Dolomite • Limestone	
採取地	三重県員弁郡石加村北上 三重ドロマイト 鉱山 1:200,000 名古屋	
Locality	Mie Dolomite Mine, Ishika-mura, Mie Pref. 1:200,000 Nagoya	
採取年月	1952-11~12	
地質鉱床	秩父古生層石灰岩層中のドロマイト・石灰 石鉱床。	
採取方法	代表的試料	
	1. 北地区 2. 南地区 3. 青川沿岸	
文 献	小関幸治: 地調月報, Vol.6, No. 1, p. 57~ 60, 1955	

	1	2	3
Sample No.	33	38	47
Insol. matter %	2.22	1.58	2.52
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.00	0.00	0.01
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.24	0.80	0.19
MgO %	2.88	11.39	0.33
CaO %	51.19	41.15	55.43
Ig. loss %	43.42	44.88	43.26
Total %	99.95	99.80	99.74
S. G.	2.69	2.65	2.50

C. 101

依頼番号・年月	2256	1951-2-6
依頼者	肥田 昇	
報告番号・年月	1040	1951-7-21
分析者	後藤隼次	
品 名	ドロマイト	
Ore Name	Dolomite	
採取地	愛媛県八幡浜市入野畑 予州ドロマイト鉱 山 1:200,000 松山	
Locality	Yoshiyū Dolomite Mine, Yawatabama-shi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama	
採取年月	1950-3	

地質鉱床 秩父古生層中のドロマイト鉱床。主として珪岩中に不規則塊状あるいは層状に発達する。

採取方法 露天掘現場 代表的試料

Sample No.	3
SiO <sub>2</sub> %	2.32
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.30
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.06
MgO %	18.50
CaO %	33.13
Ig. loss %	45.50
Total %	99.81

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイト)

C. 102

依頼番号・年月	2257	1951-2-6
依頼者	肥田 昇	
報告番号・年月	1021	1951-6-29
分析者	後藤隼次	
品名	ドロマイト・石灰石	
Ore Name	Dolomite • Limestone	
採取地	高知県南国市上倉 上倉鉱山 高知	
Locality	Agekura Mine, Nangoku-shi, Kōchi Pref. 1:200,000 Kōchi	
採取年月	1950-3	
地質鉱床	上部古生層中の石灰岩の一部に発達する不規則網状ドロマイト鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

	1	2
Sample No.	4	6
SiO <sub>2</sub> %	0.06	0.06
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> +Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.36	0.28
MgO %	0.48	20.21
CaO %	55.45	32.60
Ig. loss %	43.51	46.64
Total %	99.86	99.79

C. 103

依頼番号・年月	3589	1957-7-16;	3488	1957-1-9
依頼者	高橋 博			
報告番号・年月	2300	1957-8-28;	2435-1	1958-4-11
分析者	川野昌樹・永井 茂			
品名	ドロマイト			
Ore Name	Dolomite			
採取地	福岡県門司市吉志 四ツ高鉱山 1:200,000 福岡			
Locality	Yotsudaka Mine, Moji-shi, Fukuoka Pref. 1:200,000 Fukuoka			
採取年月	1956-12			
地質鉱床	古生代の石灰岩層中の鉱床。			
採取方法	1. モンモリロン石・Mg緑泥石の混合物・原土 2. 原土を塩酸処理して水簸した粗粒なもの 3. 2を得る際に生ずる水簸白濁物			
文献	高橋 博: 鉱物雑誌, Vol. 4, No. 3, p. 155, 1959			

	1	2	3
Sample No.	101	101h33	101h33
SiO <sub>2</sub> %	29.98	37.48	39.46
TiO <sub>2</sub> %	0.02	0.02	0.02
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	11.00	13.71	12.59
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.40	0.27	0.31
FeO %	—	0.18	0.14
MgO %	24.17	27.82	24.91
CaO %	11.08	0.06	0.06
Na <sub>2</sub> O %	0.01	0.21	0.22
K <sub>2</sub> O %	0.08	0.05	0.03
CO <sub>2</sub> %	8.67	—	—
H <sub>2</sub> O+ %	8.31	10.80	11.20
H <sub>2</sub> O- %	6.21	9.18	10.94
Total %		99.98	99.88

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイト)

C. 104				Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.25	6.35	2.39	1.63
依頼番号・年月	3488	1957-1-9		FeO %	—	—	—	4.23
依頼者	高橋 博			MgO %	16.32	2.99	5.73	2.76
報告番号・年月	2435-1	1958-4-11		CaO %	36.13	1.16	8.53	0.78
分析者	川野昌樹・永井 茂			Ig. loss %	46.55	4.12	10.21	4.12
品名	ドロマイト							
Ore Name	Dolomite							
採取地	福岡県門司市吉志 四ツ高鉱山 1:200,000 福岡							
Locality	Yotsudaka Mine, Moji-shi, Fukuoka Pref. 1:200,000 Fukuoka							
採取年月	1956-2							
地質鉱床	古生代の石灰岩層中の鉱床。							
採取方法	石灰石よりドロマイトへの変質状況を示す試料							
	1. 石灰石							
	2. ドロマイト質石灰石							
	3. 黄色ドロマイト							
	4. 角礫状ドロマイト							
	5. 断層接觸ドロマイト							
	6. 断層接觸千枚岩							
	7. 断層黒色岩							
	8. 未変質千枚岩							

文 献

	1	2	3	4
Sample No.	61-56 D <sub>ツ</sub>	92-56 D <sub>ツ</sub>	113	B2
SiO <sub>2</sub> %	0.47	0.54	0.45	0.20
TiO <sub>2</sub> %	—	—	—	—
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	—	—	—	—
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.21	0.39	0.22	0.25
FeO %	—	—	—	—
MgO %	2.83	19.28	19.91	19.94
CaO %	51.72	32.73	31.84	32.02
Ig. loss %	44.19	47.15	43.96	47.19
	5	6	7	8
Sample No.	95	108	93-56 D <sub>ツ</sub>	110
SiO <sub>2</sub> %	0.49	58.01	64.44	60.02
TiO <sub>2</sub> %	—	0.82	0.35	0.82
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	—	20.22	7.23	19.98

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイト)

C. 105

依頼番号・年月 4040 1959-8-8

依頼者 高橋 博

報告番号・年月 2810 1960-3-3

分析者 山田貞子

品名 変質母岩

Rock Name Altered Mother Rock

採取地 福岡県門司市吉志 四ツ高鉱山  
1:200,000 福岡

Locality Yotsudaka Mine, Moji-shi, Fukuoka Pref.  
1:200,000 FuKuoka

採取年月 1958-11

地質鉱床 古生代の石灰岩層中のドロマイト鉱床。

採取方法 斜坑口よりの変質状況を示す粘板岩

1. 斜坑口より 30 m の所の粘板岩
2. 斜坑口より 70 m の所の変質粘板岩
3. 斜坑口より 90 m の所の変質粘板岩
4. 斜坑口より 110 m の所の変質粘板岩
5. 斜坑口より 120 m の所の変質粘板岩
6. 斜坑口より 127 m の所の変質粘板岩

文献

	1	2	3	4
Sample No.	1	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	56.64	53.02	57.00	52.76
TiO <sub>2</sub> %	0.92	0.74	0.86	0.68
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	19.02	17.40	16.66	13.66
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.04	1.77	1.87	2.37
FeO %	1.62	4.93	4.97	4.97
Fe %	0.00	0.05	0.20	0.01
MgO %	1.87	1.88	1.74	2.06
CaO %	0.79	5.63	3.52	8.57
S %	0.00	0.06	0.23	0.01
H <sub>2</sub> O+ %	5.14	4.04	3.22	3.62
H <sub>2</sub> O- %	1.10	0.56	0.32	0.46
Total %	94.14	90.08	90.61	89.11

	5	6
Sample No.	5	6
SiO <sub>2</sub> %	57.82	40.30

TiO <sub>2</sub> %	0.72	0.76
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	15.26	16.54
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.27	1.38
FeO %	5.40	4.93
Fe %	0.37	0.78
MgO %	2.15	12.12
CaO %	4.24	6.38
S %	0.43	0.98
H <sub>2</sub> O+ %	3.88	7.00
H <sub>2</sub> O- %	0.54	0.96
Total %	93.08	92.13

備

考 Fe % は硫化物中 Fe を表わし, S % より算出したものである。

C. 主に窯業原料になる鉱石 (石灰石・ドロマイド)

C. 106

依頼番号・年月 3083 1955-3-24  
 依頼者 井上秀雄  
 報告番号・年月 1852-1-2 1955-7-19  
 分析者 望月常一  
 品名 石灰石  
 Ore Name Limestone  
 採取地 大分県津久見市津久見地区 1:200,000  
         大分  
 Locality Tsukumi-shi, Ōita Pref. 1:200,000  
         Oita  
 採取年月 1955-2  
 地質鉱床 二疊紀の津久見石灰岩中の層状鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
 文獻

	1	2
Sample No.	122	155
SiO <sub>2</sub> %	0.30	0.18
R <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.74	1.24
MgO %	0.36	0.27
CaO %	54.82	55.34
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.01	0.01
Ig. loss %	43.64	42.70
Total %	99.83	99.74

C. 107

依頼番号・年月 2808 1953-12-4  
 依頼者 井上秀雄  
 報告番号・年月 1561 1954-3-18  
 分析者 望月常一  
 品名 ドロマイド  
 Ore Name Dolomite  
 採取地 大分県大野郡野津町 1:200,000 大分  
 Locality Notsu-machi, Ōita Pref. 1:200,000  
         Ōita  
 採取年月 1953-10  
 地質鉱床 秩父古生層に属する津久見石灰層に発達した堆積性ドロマイド鉱床。  
 採取方法 大岡鉱床 代表的試料  
 文獻 井上秀雄: 地調月報, Vol. 6, No. 3, p. 175, 1955

Sample No.	17
SiO <sub>2</sub> %	0.88
MgO %	20.16
CaO %	31.81
Ig. loss %	46.24
Total %	99.09

C. 主に窯業原料になる鉱石（石灰石・ドロマイド）

C. 108

依頼番号・年月 4351 1961-3-28  
 依頼者 稲井信雄  
 報告番号・年月 3058 1961-7-26  
 分析者 阿部喜久男  
 品名 ドロマイド  
 Ore Name Dolomite  
 採取地 宮崎県西臼杵郡高千穂町岩戸  
         1:200,000 大分  
 Locality Takachiho-machi, Miyazaki Pref.  
         1:200,000 Ōita  
 採取年月 1961-2  
 地質鉱床 古生代？の石灰岩層中のドロマイド鉱床。  
 採取方法 代表的試料  
         1. 皿系 2. 上村 3~4. 黒浜

文献

	1	2	3	4
Sample No.	1	2	3	5
SiO <sub>2</sub> %	1.18	0.19	0.41	0.63
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.20	0.12	0.15	0.12
MgO %	16.90	18.98	15.41	19.24
CaO %	35.40	33.68	37.64	33.06

C. 主に窯業原料になる鉱石 (黒鉛)

C. 109

依頼番号・年月 2175 1950-7-26  
 依頼者 岩生周一  
 報告番号・年月 917 1950-9-25  
 分析者 金子博祐・池田喜代治  
 品名 黒鉛  
 Ore Name Graphite  
 採取地 富山県上新川郡大山町千野谷 千野谷鉱山  
 1:200,000 高山  
 Locality Sennotani Mine, Ōyama-machi, Toyama  
 Pref. 1:200,000 Takayama  
 採取年月 1950-6  
 地質鉱床 石墨雲母片岩中の黒鉛鉱床。  
 採取方法 1. 天二坑1号鍾上鉱 2. 浮選精鉱  
 文獻 岩生周一: 地調月報, Vol. 2 No. 6, p. 275,  
 1951

	1	2
Sample No.	5	7
Moisture %	0.65	0.77
Ash %	33.98	24.41
Volatile matter %	1.98	2.78
Fixed carbon %	63.39	72.04

C. 110

依頼番号・年月 2370 1951-9-10  
 依頼者 安斎俊男  
 報告番号・年月 1106 1951-10-30  
 分析者 池田喜代治  
 品名 黒鉛  
 Ore Name Graphite  
 採取地 富山県婦負郡山田村高清水 1:200,000  
 富山  
 Locality Yamada-mura, Toyama Pref. 1:200,000  
 Toyama  
 採取年月 1951-8  
 地質鉱床 片麻岩中の片鱗状黒鉛  
 採取方法 1. 1番坑北から2番目の鉱体代表的試料  
 2. 3番坑切羽 平均試料  
 3. 境坑切羽 平均試料  
 4. 清水坑切羽 平均試料  
 文獻 安斎俊男: 地調月報, Vol. 3, No. 12, p.  
 638, 1952

	1	2	3	4
Sample No.	2	4	5	6
Moisture %	0.50	2.39	1.69	1.55
Ash %	50.66	73.41	56.95	36.06
Volatile matter %	2.11	3.77	4.31	3.46
Fixed carbon %	46.73	20.43	37.05	58.93
Ash color	Gray pale red	Grey brown red	Red brown	Red (brown)
Caking	non	non	non	non

C. 主に窯業原料になる鉱石 (黒鉛)

C. 111

依頼番号・年月	2087	1949-11-8				
依頼者	安斎俊男					
報告番号・年月	849	1950-2-28				
分析者	牧 真一・川野昌樹・米谷 宏・池田喜代治					
品 名	黒 鉛					
Ore Name	Graphite					
採 取 地	岐阜県吉城郡河合村元田 元田鉱山 1:200,000 高山					
Locality	Genda Mine, Kawai-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Takayama					
採 取 年 月	1949-10					
地 質 鉱 床	黒雲母片麻岩中の黒鉛鉱床。					
採 取 方 法	1. 第4坑切羽 代表的試料 2. 精鉱上 100 メッシュ以上 3. 精鉱中 200 メッシュ以上 4. 精鉱下鉢下					
文 献	安斎俊男: 地調月報, Vol. 2, No. 2, p. 98, 1951					
	1      2      3      4					
Sample No.	24	17	18	19		
Moisture %	1.66	0.90	1.91	1.93		
Ash %	85.26	18.18	46.26	65.62		
Volatile matter %	4.09	3.39	4.74	4.53		
Fixed carbon %	8.99	77.53	47.09	27.92		

C. 112

依頼番号・年月	1840	1948-5-28
依頼者	安斎俊男	
報告番号・年月	572	1948-6-15
分析者	内田芳年・渡辺貞子	
品 名	黒 鉛	
Ore Name	Graphite	
採 取 地	岡山県御津郡御津町 金川鉱山 1:200,000 高梁	
Locality	Kanakawa Mine, Mitsu-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi	
採 取 年 月	1948-2	
地 質 鉱 床	上部古生層の粘板岩中に脈状をなす土状黒鉛。	
採 取 方 法	1. 2号坑内脈平均 2. 粉末としての出荷品 (低品位)	
文 献	安斎俊男: 地調速報, No. 69, p. 3, 1948	
	1      2	
Sample No.	7	8
Moisture %	2.73	2.14
Ash %	58.11	75.25
Volatile matter %	3.19	4.77
Fixed carbon %	35.97	17.84

C. 主に窯業原料になる鉱石 (クロム鉄鉱)

C. 113

依頼番号・年月 3217 1955-10-14

依頼者 山田正春

報告番号・年月 2216 1957-4-9

分析者 大森えい・山田貞子

品名 クロム鉄鉱

Ore Name Chromite Ore

採取地 鳥取県日野郡日南町 若松鉱山  
1:200,000 高梁

Locality Wakamatsu Mine, Nichinan-machi, Tottori Pref. 1:200,000 Takahashi

採取年月 1955-8

地質鉱床 超塩基性岩(ジュラ紀?)中に胚胎されるクロム鉄鉱々床。

採取方法 1. 7号鉱床 1坑 塊鉱  
2. 1号鉱床 1坑 斑状鉱

文献

1 2

Sample No. 4 5

$\text{Cr}_2\text{O}_3$  % 36.87 27.14

$\text{SiO}_2$  % 0.82 8.60

$\text{Al}_2\text{O}_3$  % 30.42 23.10

$\text{Fe}_2\text{O}_3$  % 14.73 11.88

FeO % 13.25 10.69

MnO % 0.08 0.12

MgO % 17.98 23.68

CaO % 0.00 0.00

$\text{H}_2\text{O} +$  % 0.61

$\text{H}_2\text{O} -$  % 5.39

Total as  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  % 101.59 99.84

Total as FeO % 100.11 98.65

備考 試料中の  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  % および FeO % の分離定量は困難性のため省略し、全 Fe 量から計算によって求めた。なお分析中の所感から試料 No. 5 の Fe の大部分は  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  として存在するものの如く思われる。

C. 114

依頼番号・年月 3217 1955-10-14

依頼者 山田正春

報告番号・年月 2216 1957-4-9

分析者 大森えい・山田貞子

品名 クロム鉄鉱

Ore Name Chromite

採取地 鳥取県日野郡日南町 広瀬鉱山  
1:200,000 高梁

Locality Hirose Mine, Nichinan-machi, Tottori Pref. 1:200,000 Takahashi

採取年月 1955-8

地質鉱床 中国脊梁地区の超塩基性岩(ジュラ紀?)中に胚胎するクロム鉄鉱々床。

採取方法 1. 中切下盤  
2. 広瀬坑粗粒鉱

文献

1 2

Sample No. 2 3

$\text{SiO}_2$  % 0.48 1.72

$\text{Al}_2\text{O}_3$  % 30.32 28.94

$\text{Fe}_2\text{O}_3$  % 14.12 12.91

$\text{Cr}_2\text{O}_3$  % 37.93 36.44

FeO % 12.71 11.62

MnO % 0.11 0.08

MgO % 17.17 17.84

CaO % 0.00 0.00

$\text{H}_2\text{O} +$  % 0.51

$\text{H}_2\text{O} -$  % 1.31

Total as  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  % 100.64 99.24

Total as FeO % 99.23 97.95

備考 試料中の  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  % および FeO % の分離定量は困難性のため省略し、全 Fe 量から計算によって求めた。なお分析中の所感から試料番号 No. 3 の Fe の大部分は  $\text{Fe}_2\text{O}_3$  として存在するものと思われる。

C. 主に窯業原料になる鉱石 (クロム鉄鉱)

C. 115

依頼番号・年月	2537	1952-6-25
依頼者	山田正春	
報告番号・年月	1257-1	1952-8-6
分析者	竹田栄蔵	
品名	クロム鉄鉱	
Ore Name	Chromite Ore	
採取地	岡山県新見市芋原 芋原鉱山 高梁	1:200,000
Locality	Imohara Mine, Niimi-shi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1952-2	
地質鉱床	中国脊梁地区の超塩基性岩 (ジュラ紀?) 中に胚胎するクロム鉄鉱々床。	
採取方法	1. 1号坑 クロム鉄鉱 2. 7号の1 クロム鉄鉱 3. 7号の2 メッチャ	
文献	山田正春・時津孝人・他: 岡山県地下資源調査報告書, No. 4, p. 78~79, 1957	

	1	2	3
Sample No.	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	7.23	6.20	7.21
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	19.01	25.14	23.60
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.72	2.61	4.51
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	30.03	30.78	26.35
FeO %	11.42	13.73	11.65
MgO %	23.53	19.07	22.38
Ig. loss %	5.07	2.60	4.02
Total %	99.02	100.13	99.72

C. 116

依頼番号・年月	2537	1952-6-25
依頼者	山田正春	
報告番号・年月	1257-1	1952-8-6
分析者	竹田栄蔵	
品名	蛇紋岩	
Rock Name	Serpentine	
採取地	岡山県新見市芋原 芋原鉱山 高梁	1:200,000
Locality	Imohara Mine, Niimi-shi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1952-2	
地質鉱床	中国脊梁地区の超塩基性岩 (ジュラ紀?) 中に胚胎するクロム鉄鉱々床。	
採取方法	強磁性蛇紋岩	
文献	山田正春・時津孝人他: 岡山県地下資源調査報告書, No. 4, p. 78~79, 1957	

	1	2	3
Sample No.	21	22	23
SiO <sub>2</sub> %	38.55	38.25	38.45
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.25	2.06	1.20
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	6.22	5.36	7.13
FeO %	2.40	2.69	2.00
MgO %	39.03	38.34	38.25
NiO %	0.26	0.18	0.23
Ig. loss %	11.88	13.12	11.91
Total %	100.59	100.00	99.17

C. 主に窯業原料になる鉱石 (クロム鉄鉱)

C. 117

依頼番号・年月	2460	1951-11-5
依頼者	山田正春	
報告番号・年月	1187-1	1952-3-25
分析者	竹田栄蔵	
品名	クロム鉄鉱	
Ore Name	Chromite Ore	
採取地	岡山県阿哲郡神郷町高瀬 高瀬鉱山 1:200,000 高瀬	
Locality	Takase Mine, Shingo-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1951-10	
地質鉱床	中国脊梁地区の超塩基性岩 (ジュラ紀?) 中に胚胎するクロム鉄鉱々床。	
採取方法	坑内 代表的試料	
文献		

	1	2	3
Sample No.	1	2	3
SiO <sub>2</sub> %	6.76	5.88	3.46
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	17.67	27.35	21.21
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	18.01	12.51	18.12
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	37.02	39.24	39.53
FeO %	16.19	11.25	16.29
MnO %	0.04	0.06	0.03
MgO %	18.29	16.62	17.27
Ig. loss %	2.36	0.27	1.00
Total (1) %	100.11	101.96	100.68
" (2) %	98.33	100.70	98.83

備考 Total (1) は Fe を Fe<sub>2</sub>O<sub>3</sub> として計算したもの, Total (2) は Fe を FeO として計算したもの, FeO % は計算値で, 直接定量したものでない。

C. 118

依頼番号・年月	3112	1955-6-7
依頼者	山田正春	
報告番号・年月	1878	1955-9-11
分析者	前田憲二郎	
品名	灰格ざくろ石	
Mineral Name	Uvarovite	
採取地	徳島県勝浦郡福原村 末広鉱山 1:200,000 剣山	
Locality	Suehiro Mine, Fukuhara-mura, Tokushima Pref. 1:200,000 Tsurugiyama	
採取年月	1954-2	
地質鉱床	中生層および古生層・中生層間の断層帶に賦存する超塩基性岩中のクロム鉄鉱々床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

SiO <sub>2</sub> %	32.45
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.00
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	6.44
MgO %	19.92
CaO %	16.94
H <sub>2</sub> O+ %	6.50
H <sub>2</sub> O- %	0.75

備考 灰格ざくろ石として低品位であるため, Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>, Fe<sub>2</sub>O<sub>3</sub>, MgO を参考に定量した。

C. 主に窯業原料になる鉱石（クロム鉄鉱）

C. 119

依頼番号・年月	2642	1952-12-10
依頼者	山田正春	
報告番号・年月	1390	1953-4-9
分析者	関根節郎	
品名	堇泥石	
Mineral Name	Kämmererite	
採取地	愛媛県宇摩郡土居町赤石山 高知	1:200,000
Locality	Doi-machi, Ehime Pref. Kōchi	1:200,000
採取年月	1952-10	
地質鉱床	三波川系および火成角閃岩を貫く超塩基性岩中に胚胎するクロム鉄鉱々床に伴う鉱物。	
採取方法	5坑鉱床露頭より採取	
文献		

SiO <sub>2</sub> %	30.62
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	15.20
FeO %	1.42
MgO %	34.12
CaO %	1.50
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.18
H <sub>2</sub> O+ %	13.26
H <sub>2</sub> O- %	1.19
Total %	100.49

備考 本分析は試料僅少 (0.3 g) のため微量分析法にて分析した。H<sub>2</sub>O+ % は試料を 100 °C にて灼熱し、その減量より H<sub>2</sub>O- を差引いたものである。

C. 120

依頼番号・年月	4005	1959-5-4
依頼者	山田正春	
報告番号・年月	2850	1960-5-1
分析者	永井 茂・大森えい	
品名	クロム鉄鉱	
Ore Name	Chromite Ore	
採取地	愛媛県西宇摩郡三瓶町鳴山 1:200,000	鳴山鉱山 松山
Locality	Shigiyama Mine, Mikame-machi, Ehime Pref.	1:200,000 Matsuyama
採取年月	1959-3	
地質鉱床	三波川系および古生層(双岩層)を貫く超塩基性岩中のクロム鉄鉱々床。	
採取方法	1. 正本 1坑 含灰格ざくろ石粗粒塊状鉱 2. 正本 1坑 含灰格ざくろ石粗粒斑状鉱 3. 鼻時頃 細密塊状鉱	
文献	山田正春: 地調月報, Vol. 12, No. 5, p. 384, 1961	

Sample No.	1	2	3
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	55.98	51.40	54.63
SiO <sub>2</sub> %	2.58	4.82	2.68
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	7.76	7.10	7.34
FeO %	14.82	14.75	15.23
MnO %	0.21	0.25	0.22
MgO %	15.30	17.23	16.03
CaO %	0.42	0.39	0.35
Ig. loss %	1.94	3.10	2.44
Total %	99.00	99.04	98.92

## C. 主に窯業原料になる鉱石 (クロム鉄鉱)

C. 121

依頼番号・年月 4352 1961-3-28  
 依頼者 稲井信雄  
 報告番号・年月 3055 1961-7-19  
 分析者 藤貫 正  
 品名 クロム鉄鉱  
 Ore Name Chromite Ore  
 採取地 宮崎県西臼杵郡高千穂町押方 国見ヶ丘鉱  
 山 1:200,000 大分  
 Locality Kunimioka Mine, Takachiho-machi, Miyazaki Pref. 1:200,000 Ōita  
 採取年月 1961-2  
 地質鉱床 古生層中に貫入した蛇紋岩中に伴う鉱脈。  
 採取方法 1. 粒状鉱 2. 塊状鉱  
 文獻

	1	2
Sample No.	1	2
Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	47.49	45.03
SiO <sub>2</sub> %	9.72	8.80
Fe %	12.85	9.27
MgO %	16.70	16.94

C. 主に窯業原料になる鉱石 (珪灰石鉱)

C. 122

依頼番号・年月 3477 1956-12-7

依頼者 上野三義

報告番号・年月 2259 1957-6-19

分析者 川野昌樹

品名 硅灰石鉱

Ore Name Wollastonite Ore

採取地 岐阜県武儀郡洞戸村木造 高賀橋下  
1:200,000 岐阜

Locality Hirado-mura, Gifu Pref. 1:200,000  
Gifu

採取年月 1956-10

地質鉱床 古生代の石灰岩中のスカルン鉱物帶。

採取方法 手選精鉱 石英に富む緻密堅硬な鉱石  
文献

Sample No. 3

$\text{SiO}_2$  % 88.79

$\text{TiO}_2$  % 0.05

$\text{Al}_2\text{O}_3$  % 0.14

$\text{Fe}_2\text{O}_3$  % 0.14

FeO % 0.25

MnO % 0.04

MgO % 0.39

CaO % 8.84

Na<sub>2</sub>O % 0.15

K<sub>2</sub>O % 0.04

CO<sub>2</sub> % 0.57

H<sub>2</sub>O+ % 0.52

H<sub>2</sub>O- % 0.07

Total % 99.99

C. 123

依頼番号・年月 3712 1958-1-23

依頼者 井上秀雄

報告番号・年月 2490 1958-7-15

分析者 前田憲二郎

品名 魚眼石

Mineral Name Apophyllite

採取地 愛媛県越智郡関前村小大下島  
岡山及丸亀 1:200,000

Locality Sekimai-mura, Eshime Perf., Okayama and Marugame 1:200,000

採取年月 1957-6

地質鉱床 接触鉱床の生成に伴う珪灰石中に脈状の魚眼石が発達する。

採取方法 粗碎して手選した試料

文献

Sample No. 1

$\text{SiO}_2$  % 49.95

$\text{TiO}_2$  % 0.00

$\text{Al}_2\text{O}_3$  % 0.50

$\text{Fe}_2\text{O}_3$  % 0.40

MgO % 1.12

CaO % 29.37

Na<sub>2</sub>O % 0.40

K<sub>2</sub>O % 2.59

H<sub>2</sub>O+ % 15.01

H<sub>2</sub>O- % 0.25

Total % 99.59

C. 主に窯業原料になる鉱石 (珪灰石鉱)

C. 124

依頼番号・年月 3234 1955-11-10  
 依頼者 稲井信雄  
 報告番号・年月 1995 1956-3-26  
 分析者 前田憲二郎  
 品名 硅灰石  
 Ore Name Wollastonite Ore  
 採取地 熊本県八代郡龍峯村興善寺部落  
           1:200,000 八代  
 Locality Ryūhō-mura, Kumamoto Pref.  
           1:200,000 Yatsushiro  
 採取年月 1955-10  
 地質鉱床 龍峯變成岩中の石灰岩と花崗岩との接触により生成された珪灰石鉱床。  
 採取方法 肉眼的に選別された珪灰石  
 文獻 堀内恵彦: 地調月報, Vol. 9, No. 10, p. 710,  
       1958

SiO <sub>2</sub>	%	43.16
TiO <sub>2</sub>	%	0.15
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	4.43
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	%	2.04
MgO	%	0.43
CaO	%	41.75
Ig. loss	%	7.90

D. 主に物理的特性を利用する鉱石 (絹雲母)

D. 1

依頼番号・年月	2700	1953-4-13
依頼者	大津秀夫	
報告番号・年月	1448	1953-6-25
分析者	竹田栄蔵	
品名	絹雲母	
Ore Name	Sericite	
採取地	福島県安積郡湖南村 月形ろう石鉱山 1:200,000 福島	
Locality	Tsukigata-rōseki Mine, Konan-mura, Fukushima Pref. 1:200,000 Fukushima	
採取年月	1953	
地質鉱床	新第三紀の石英安山岩中のろう石鉱床。	
採取方法	3号脈の緻密タイアスボア・絹雲母鉱石より絹雲母を純粹に選別したもの	
文献	大津秀夫: 地調月報, Vol. 5, No. 11, p. 589, 1954	

Sample No.	2
SiO <sub>2</sub> %	46.62
TiO <sub>2</sub> %	0.37
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	36.21
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.42
FeO %	0.19
MnO %	0.07
MgO %	0.67
CaO %	0.15
Na <sub>2</sub> O %	0.62
K <sub>2</sub> O %	8.47
H <sub>2</sub> O+ %	5.15
H <sub>2</sub> O- %	1.31
Total %	100.25

D. 2

依頼番号・年月	2032	1949-7-2
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	795-2	1949-9-12
分析者	金子博祐	
品名	絹雲母	
Ore Name	Sericite	
採取地	福島県大沼郡会津高田町 新潟	1:200,000
Locality	Aizu-takata-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1947	
地質鉱床	第三紀緑色凝灰岩・石英粗面岩を交代した 絹雲母鉱床(胃土粘土)。	
採取方法	原土から分離した絹雲母	
文献		

Sample No.	2
SiO <sub>2</sub> %	57.02
TiO <sub>2</sub> %	0.27
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	30.82
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.16
MnO %	0.01
MgO %	0.15
CaO %	0.03
Na <sub>2</sub> O %	0.23
K <sub>2</sub> O %	7.11
H <sub>2</sub> O+ %	4.04
H <sub>2</sub> O- %	0.50
Total %	100.34

D. 主に物理的特性を利用する鉱石（絹雲母）

D. 3

依頼番号・年月	2427	1951-12-4
依頼者	村岡 誠	
報告番号・年月	1214	1952-5-19
分析者	前田憲二郎	
品名	絹雲母	
Ore Name	Sericite	
採取地	新潟県糸魚川市頭山	1:200,000 富山
Locality	Itoigawa-shi, Niigata Pref.	1:200,000 Toyama
採取年月	1951-10	
地質鉱床	石英粗面岩中に胚胎せる絹雲母鉱床。	
採取方法	1~2. 原土 3~4. 水築物	
文獻	村岡 誠・高橋 博: 地調月報, Vol. 6, No. 8, p. 483, 1955	

	1	2	3	4
Sample No.	44-1	2-1	44-2	2-2
SiO <sub>2</sub> %	66.98	68.10	58.62	45.18
TiO <sub>2</sub> %	0.21	0.21	0.26	0.24
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.74	15.36	21.22	28.47
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.03	0.11	0.46	0.39
FeO %	0.55	0.78	0.67	1.41
Fe %	0.60	0.35	0.38	0.03
MgO %	4.66	4.97	5.98	9.50
CaO %	2.67	1.11	0.79	0.19
Na <sub>2</sub> O %	0.17	0.14	0.13	0.10
K <sub>2</sub> O %	2.85	2.74	4.46	5.32
S %	0.69	0.40	0.44	0.04
SO <sub>3</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	4.90	4.60	5.58	7.32
H <sub>2</sub> O- %	0.80	0.86	0.98	1.64
Total %	99.85	99.73	99.97	99.83

D. 4

依頼番号・年月	2700	1953-4-13
依頼者	大津秀夫	
報告番号・年月	1448	1953-6-25
分析者	竹田栄蔵	
品名	絹雲母	
Ore Name	Sericite	
採取地	奈良県宇陀郡大宇陀町 神戸鉱山	1:200,000 和歌山
Locality	Kanbe Mine, Ōuda-machi, Nara Pref.	1:200,000 Wakayama
採取年月	1952-3	
地質鉱床	花崗岩中のアンチモン石英脈に伴う絹雲母。	
採取方法	1坑第4立入の強変質母岩より水築	
文獻	大津秀夫: 地調月報, Vol. 5, No. 11, p. 589, 1954	

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	47.51
TiO <sub>2</sub> %	0.37
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	34.07
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.38
FeO %	0.40
MnO %	0.13
MgO %	1.29
CaO %	0.06
Na <sub>2</sub> O %	0.43
K <sub>2</sub> O %	7.58
H <sub>2</sub> O+ %	1.49
H <sub>2</sub> O- %	1.25
Total %	99.96

D. 主に物理的特性を利用する鉱石（絹雲母）

D. 5

依頼番号・年月	2268	1951-3-15
依頼者	岩生周一	
報告番号・年月	1117	1951-11-16
分析者	前田憲二郎	
品名	絹雲母	
Ore Name	Sericite	
採取地	島根県飯石郡三刀屋町 Locality	1:200,000 浜田 Mitoya-machi, Shimane Pref. Hamada
採取年月	1951-4	
地質鉱床	黒雲母花崗岩を母岩とする鉱床。	
採取方法	細粒白色種の鉱石	
文献	岩生周一：地調月報，Vol. 4, No. 4, p. 227. 1953	

Sample No.	2
SiO <sub>2</sub> %	46.76
TiO <sub>2</sub> %	0.23
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	34.70
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.91
FeO %	0.30
MnO %	0.59
MgO %	1.07
CaO %	0.36
Na <sub>2</sub> O %	0.47
K <sub>2</sub> O %	9.69
F %	0.14
Cl %	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	4.51
H <sub>2</sub> O- %	0.26
Total %	99.99

D. 6

依頼番号・年月	4353	1961-3-30
依頼者	上野三義	
報告番号・年月	3033	1961-5-20
分析者	川野昌樹	
品名	絹雲母塊	
Ore Name	Sericite mass	
採取地	広島県庄原市川北町秋口 Locality	1:200,000 Shyōbara-shi, Hiroshima Pref. Takahashi
採取年月	1961-3	
地質鉱床	玢岩・石英粗面岩を交代した熱水性鉱床。	
採取方法	品川野鉱床 代表的試料	
文献		

Sample No.	茅野 No. 2
SiO <sub>2</sub> %	46.86
TiO <sub>2</sub> %	0.06
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	37.64
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.21
FeO %	0.00
MnO %	0.01
MgO %	0.01
CaO %	0.04
Na <sub>2</sub> O %	0.24
K <sub>2</sub> O %	8.61
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.02
H <sub>2</sub> O+ %	5.22
H <sub>2</sub> O- %	0.54
Total %	99.42

D. 主に物理的特性を利用する鉱石 (絹雲母)

D. 7

依頼番号・年月	2974	1954-7-27	
依頼者	時津孝人		
報告番号・年月	1865-1	1955-8-11	
分析者	阿部喜久男・大森えい		
品名	絹雲母		
Ore Name	Sericite		
採取地	山口県阿武郡阿武町宇久 宇久鉱山 1:200,000 山口		
Locality	Uku Mine, Abu-machi, Yamaguchi, 1:200,000 Yamaguchi		
採取年月	1954-4		
地質鉱床	第三紀中新世の流紋岩中の葉ろう質ろう石 鉱床。		
採取方法	1~2. 2号鉱体中に塊状をなして産する ほとんど純粋な絹雲母 耐火煉瓦用 3. 5号鉱体中の高品位鉱 耐火煉瓦用		
文献	時津孝人・上野三義: 地調月報, Vol. 9, No. 2, p. 87, 1958		

	1	2	3
Sample No.	N27	N34	N44
SiO <sub>2</sub> %	45.22	45.02	55.04
TiO <sub>2</sub> %	0.16	0.07	0.11
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	39.30	41.15	39.05
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.16	0.26	0.23
MgO %	0.22	0.29	0.04
CaO %	0.01	0.01	0.01
Na <sub>2</sub> O %	0.56	0.20	0.02
K <sub>2</sub> O %	9.67	8.43	0.10
H <sub>2</sub> O+ %	4.60	4.53	5.30
H <sub>2</sub> O- %	0.30	0.14	3.30
Total %	100.20	100.15	100.20
S.K.	26	28	34上

D. 主に物理的特性を利用する鉱石（石綿）

D. 8

依頼番号・年月	1905	1948-10-7
依頼者	肥田 昇	
報告番号・年月	701	1949-2-15
分析者	前田憲二郎	
品名	石綿	
Ore Name	Asbestos	
採取地	北海道空知郡山部村 布部鉱山 1:200,000 夕張岳	
Locality	Nunobe Mine, Yamabe-mura, Hokkido 1:200,000 Yūbaridake	
採取年月	1948-10	
地質鉱床	中生層中の蛇紋岩の一部に発達する石綿鉱床。	
採取方法	採掘現場 代表的試料	
文献		

Sample No.	2
SiO <sub>2</sub> %	39.57
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.55
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.37
FeO %	1.89
MgO %	41.03
CaO %	0.63
Ig. loss %	13.69
Total %	99.73

D. 9

依頼番号・年月	1905	1948-10-7
依頼者	肥田 昇	
報告番号・年月	701	1949-2-15
分析者	前田憲二郎	
品名	石綿	
Ore Name	Asbestos	
採取地	北海道沙流郡日高村 朝日右左府鉱山 1:200,000 夕張岳	
Locality	Asahi-usappu Mine, Hidaka-mura, Hokkaido 1:200,000 Yūbaridake	
採取年月	1948-10	
地質鉱床	日高地方に発達する大きい蛇紋岩体の一部 に発達する石綿鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

Sample No.	6
SiO <sub>2</sub> %	41.27
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.07
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.28
FeO %	0.64
MgO %	40.54
CaO %	0.25
Ig. loss %	13.48
Total %	99.53

D. 主に物理的特性を利用する鉱石 (石綿)

D. 10

依頼番号・年月	1943	1949-1-7
依頼者	肥田 昇	
報告番号・年月	722	1949-3-18
分析者	前田憲二郎	
品名	石綿	
Ore Name	Asbestos	
採取地	島根県邑智郡石見町清見 清見鉱山 1:200,000 浜田	
Locality	Kiyomi Mine, Iwami-machi, Shimane Pref. 1:200,000 Hamada	
採取年月	1948-11	
地質鉱床	角閃片岩を主とする結晶片岩と白色珪岩よりなり、蛇紋岩は後者中に南北に細長い小岩体である。石綿鉱床はこの一部にはば東西の方向に発達する。	
採取方法	代表的試料	
文献		

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	41.45
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.03
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.76
FeO %	1.99
MgO %	40.10
Ig. loss %	12.42
Total %	99.95

D. 11

依頼番号・年月	1943	1949-1-7
依頼者	肥田 昇	
報告番号・年月	722	1949-3-18
分析者	前田憲二郎	
品名	石綿	
Ore Name	Asbestos	
採取地	長崎県西彼杵郡三和町布巻 栄上晃明鉱山 1:200,000 野母崎	
Locality	Sanwa-machi, Nagasaki Pref. 1:200,000 Nomosaki	
採取年月	1948-11	
地質鉱床	結晶片岩中の蛇紋岩の一部に発達する石綿鉱床。	
採取方法	代表的試料	
文献		

Sample No.	3
SiO <sub>2</sub> %	39.38
TiO <sub>2</sub> %	0.89
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.82
FeO %	0.67
MgO %	18.89
CaO %	23.58
Na <sub>2</sub> O %	0.00
Ig. loss %	15.03
Total %	99.76

## D. 主に物理的特性を利用する鉱石（石綿）

D. 12

依頼番号・年月	1943	1949-1-7
依頼者	肥田 昇	
報告番号・年月	722	1949-3-18
分析者	前田憲二郎	
品名	石綿	
Ore Name	Asbestos	
採取地	熊本県下益城郡松橋町	近藤石綿鉱山 1:200,000 八代
Locality	Kondo-ishiwata Mine, Matsubase-machi, Kumamoto Pref.	1:200,000 Yatsushiro
採取年月	1948-11	
地質鉱床	古期片麻岩およびこれを貫く蛇紋岩体が発達する石綿鉱床はこの蛇紋岩体中に網状脈として発達する。	
採取方法	代表的試料（角閃石質石綿）	
文献		

Sample No.	2
SiO <sub>2</sub> %	55.24
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.04
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.91
FeO %	4.09
MgO %	28.09
CaO %	0.34
Na <sub>2</sub> O %	0.00
Ig. loss %	5.81
Total %	99.82

D. 主に物理的特性を利用する鉱石 (珪藻土)

D. 13

依頼番号・年月	4437	1961-11-12
依頼者	山田正春	
報告番号・年月	3125	1962-2-2
分析者	大森えい	
品名	珪藻土	
Ore Name	Diatom Earth	
採取地	秋田県北秋田郡鷹の巣町 弘前	1:200,000
Locality	Takanosu-machi, Akita Pref. Hirosaki	1:200,000
採取年月	1961-10	
地質鉱床	第三紀層女川層中の珪藻土。	
採取方法	I~4. 級品通地区 切羽	
文献		

	1	2	3	4
Sample No.	4	7	8	9
SiO <sub>2</sub> %	64.63	63.16	84.51	76.69
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	16.01	15.68	2.85	7.15
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	4.59	4.68	0.91	2.65
C %	0.99	0.37	2.54	1.87
S %	2.95	2.85	0.84	0.62
Ig. loss %	9.87	10.51	9.22	10.15
Total %	95.10	94.03	97.49	96.64

D. 14

依頼番号・年月	2007	1949-5-12
分析者	林昇一郎	
報告番号・年月	772	1949-7-8
分析者	関根節郎・前田憲二郎・金子博祐	
品名	珪藻土	
Ore Name	Diatom Earth	
採取地	宮城県刈田郡蔵王町平沢 仙台	1:200,000
Locality	Zao-machi, Miyagi Pref. Sendai	1:200,000
採取年月	1949-4	
地質鉱床	第四紀の湖成堆積物中の珪藻土鉱床。	
採取方法	白色 代表的試料	
文献	林昇一郎; 地調速報, No. 12, p. 13, 1949	

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	80.28
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	5.91
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.61
MgO %	0.48
CaO %	0.31
Na <sub>2</sub> O %	0.10
K <sub>2</sub> O %	0.24
S %	0.00
H <sub>2</sub> O+ %	5.78
H <sub>2</sub> O- %	5.28
Total %	99.99

D. 主に物理的特性を利用する鉱石（珪藻土）

D. 15

依頼番号・年月	2066	1949-10-3
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	828-1	1949-12-22
分析者	山田貞子	
品名	珪藻土	
Ore Name	Diatom Earth	
採取地	新潟県柄尾市柄堀	1:200,000 新潟
Locality	Tochio-shi, Niigata Pref.	1:200,000
	Niigata	
採取年月	1949-9	
地質鉱床	第四紀湖の堆積物中の珪藻土。	
採取方法	代表的試料	
文献		
Sample No.	6	
SiO <sub>2</sub> %	79.98	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	3.97	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.17	
MgO %	0.46	
CaO %	0.18	
Na <sub>2</sub> O %	0.55	
K <sub>2</sub> O %	0.55	
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.03	
H <sub>2</sub> O+ %	5.58	
H <sub>2</sub> O- %	6.60	
Total %	100.07	

D. 16

依頼番号・年月	1942	1949-1-5
依頼者	木村 正	
報告番号・年月	717	1949-3-14
分析者	関根節郎	
品名	珪藻土	
Ore Name	Diatom Earte	
採取地	石川県珠州市飯田	1:200,000 珠州岬
Locality	Suzu-shi, Ishikawa Pref.	1:200,000
	Suzumisaki	
採取年月	1948-11	
地質鉱床	第三系鳳至層群中の塚田泥岩に相当する含 珪藻泥岩層である。	
採取方法	原土	
文献	木村 正・林昇一郎・岡野武雄：地調速報， No. 83, p. 100, 1949	
Sample No.	1	
SiO <sub>2</sub> %	70.60	
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	10.19	
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	2.97	
MgO %	1.46	
CaO %	0.47	
S %	0.03	
H <sub>2</sub> O+ %	8.46	
H <sub>2</sub> O- %	5.46	
Total %	99.61	

D. 主に物理的特性を利用する鉱石 (ペントナイト)

D. 17

依頼番号・年月	3254	1955-12-17
依頼者	高橋 博	
報告番号・年月	2022	1956-5-19
分析者	山田貞子	
品名	ペントナイト	
Ore Name	Bentonite	
採取地	秋田県河辺郡河辺町	1:200,000 秋田
Locality	Kawabe-machi, Akita Pref.	1:200,000 Akita
採取年月	1955-8	
地質鉱床	新第三紀石英粗面岩質凝灰角礫岩のペントナイト化したもの。	
採取方法	良質部	
文献		

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	63.82
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.17
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.87
FeO %	0.29
MgO %	3.11
CaO %	0.10
Na <sub>2</sub> O %	1.33
K <sub>2</sub> O %	1.12
H <sub>2</sub> O+ %	4.23
H <sub>2</sub> O- %	10.85
Total %	99.89

D. 18

依頼番号・年月	3526	1957-4-4
依頼者	種村光郎	
報告番号・年月	2415	1958-3-14
分析者	山田貞子	
品名	ペントナイト	
Ore Name	Bentonite	
採取地	群馬県碓氷郡松井田町横川	豊順鉱山 1:200,000 宇都宮
Locality	Hōjyun Mine, Matsuida-machi, Gunma Pref.	1:200,000 Utsunomiya
採取年月	1954-9~10	
地質鉱床	第三紀層中の凝灰岩層変質粘土鉱床。	
採取方法	採掘切羽の鉱石	
文献		

Sample No.	1	2	3	4
SiO <sub>2</sub> %	70.59	68.36	61.47	64.74
TiO <sub>2</sub> %	0.13	0.07	0.65	0.12
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	11.40	12.37	12.35	11.29
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.61	0.12	1.42	0.72
FeO %	0.41	0.37	2.65	0.67
Fe %	0.38	0.03	0.03	0.12
MgO %	0.97	1.41	1.67	1.47
CaO %	0.06	0.04	2.44	2.29
Na <sub>2</sub> O %	1.71	1.97	1.83	2.27
K <sub>2</sub> O %	0.56	0.31	0.51	0.59
S %	0.44	0.04	0.03	0.14
CO <sub>2</sub> %	—	—	2.82	—
H <sub>2</sub> O+ %	3.81	3.80	3.66	5.27
H <sub>2</sub> O- %	8.36	9.76	7.60	8.50
Total %	99.43	99.65	99.13	98.19

備考 Fe % は硫化物中の Fe を示し, S % より計算したものである。

D. 主に物理的特性を利用する鉱石 (酸性白土)

D. 19

依頼番号・年月	1952	1949-2-5
依頼者	木村 正	
報告番号・年月	716	1949-3-12
分析者	関根節郎	
品名	酸性白土	
Ore Name	Fullers' Earth (Acid Earth)	
採取地	石川県珠州市正院 八毛山 珠州岬	1:200,000
Locality	Suzu-shi, Ishikawa Pref. Suzumisaki	1:200,000
採取年月	1948-11	
地質鉱床	第三系鳳至層群輪島砂岩と塚田泥岩との間にあり、白色層凝灰岩である。	
採取方法	原土	
文獻	木村 正・林昇一郎・岡野武雄：地調速報、No. 83, p. 121~122, 1949	

Sample No.	酸1
SiO <sub>2</sub> %	59.08
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.31
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.99
FeO %	0.10
MgO %	4.01
CaO %	1.29
Na <sub>2</sub> O %	1.54
K <sub>2</sub> O %	0.24
H <sub>2</sub> O+ %	11.50
H <sub>2</sub> O- %	7.14
Total %	100.20

D. 20

依頼番号・年月	1942	1949-1-5
依頼者	木村 正	
報告番号・年月	717	1949-3-14
分析者	関根節郎	
品名	酸性白土	
Ore Name	Fuller's Earth (Acid Earth)	
採取地	石川県珠州市飯田 白米坂 珠州岬	1:200,000
Locality	Suzu-shi, Ishikawa Pref. Suzumisaki	1:200,000
採取年月	1948-11	
地質鉱床	第三系鳳至層群輪島砂岩と塚田泥岩との間にあり、白色層凝灰岩である。	
採取方法	原土	
文獻	木村 正・林昇一郎・岡野武雄：地調速報、No. 83, p. 122, 1949	

Sample No.	2
SiO <sub>2</sub> %	64.44
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	11.21
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.92
MgO %	2.99
CaO %	0.61
H <sub>2</sub> O+ %	6.26
H <sub>2</sub> O- %	12.46
Total %	99.81

D. 主に物理的特性を利用する鉱石（白土）

D. 21

依頼番号・年月	1977	1949-3-7
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	734	1949-4-25
分析者	前田憲二郎・宍戸久子	
品名	白土	
Ore Name	Clay (So called Hakudo)	
採取地	石川県輪島市西山(南志見) 珠州岬	1:200,000
Locality	Wajima-shi, Ishikawa Pref. Suzumisaki	1:200,000
採取年月	1949-4	
地質鉱床	第三紀層中の白土	
採取方法	露頭 代表的試料	
文献		

Sample No.	1
SiO <sub>2</sub> %	73.43
TiO <sub>2</sub> %	0.15
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	14.09
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	1.85
MgO %	2.12
CaO %	1.63
Na <sub>2</sub> O %	0.86
K <sub>2</sub> O %	0.64
H <sub>2</sub> O+ %	5.22
H <sub>2</sub> O- %	11.74
Total %	99.99

D. 主に物理的特性を利用する鉱石 (ペーライト)

D. 22

依頼番号・年月	4326	1961-2-2
依頼者	岡野武雄	
報告番号・年月	3114	1961-12-26
分析者	川野昌樹	
品名	ペーライト	
Ore Name	Perlite	
採取地	福島県喜多方市二軒在家 新潟	1:200,000
Locality	Kitakata-shi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1960-11	
地質鉱床	第三紀の火山地帯。	
採取方法	代表的試料	
文献		

	1	2	3	4	5
Sample No.	A	A'	B'	D	F
SiO <sub>2</sub> %	74.92	74.96	74.66	74.84	74.88
TiO <sub>2</sub> %	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.49	12.55	12.62	12.80	12.69
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.76	0.76	0.56	0.72	0.56
FeO %	0.14	0.11	0.25	0.14	0.29
MnO %	0.05	0.06	0.07	0.08	0.07
MgO %	0.12	0.11	0.11	0.11	0.15
CaO %	0.59	0.69	0.85	0.41	0.87
Na <sub>2</sub> O %	3.67	3.55	3.52	3.56	3.71
K <sub>2</sub> O %	3.79	3.85	3.76	3.82	3.71
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03
H <sub>2</sub> O+ %	2.86	2.94	3.17	2.95	2.66
H <sub>2</sub> O- %	0.10	0.06	0.08	0.08	0.12
Total %	99.61	99.75	99.76	99.61	99.83

D. 23

依頼番号・年月	4327	1961-2-7
依頼者	岡野武雄	
報告番号・年月	3115	1961-12-26
分析者	川野昌樹	
品名	ペーライト	
Ore Name	Perlite	
採取地	福島県河沼郡柳津町滝の湯 新潟	1:200,000
Locality	Yanaizu-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1960-8	
地質鉱床	第三紀の火山地帯。	
採取方法	1~2. 坑内 3~4. 露頭	
文献		

	1	2	3	4
Sample No.	滝70	滝50	滝前	滝42
SiO <sub>2</sub> %	75.70	75.43	74.88	76.86
TiO <sub>2</sub> %	0.10	0.10	0.10	0.04
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.74	12.62	13.07	12.98
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.50	0.80	0.52	0.60
FeO %	0.36	0.14	0.43	0.47
MnO %	0.08	0.09	0.10	0.06
MgO %	0.18	0.16	0.23	0.22
CaO %	0.62	0.64	0.42	0.42
Na <sub>2</sub> O %	3.89	3.81	4.16	4.26
K <sub>2</sub> O %	2.40	2.50	2.86	2.52
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.02	0.03	0.02	0.02
H <sub>2</sub> O+ %	3.05	3.25	3.10	0.98
H <sub>2</sub> O- %	0.06	0.08	0.06	0.14
Total %	99.68	99.65	99.96	99.57

D. 主に物理的特性を利用する鉱石 (パーライト)

D. 24

依頼番号・年月 4328 1961-2-9  
 依頼者 岡野武雄  
 報告番号・年月 3116 1961-12-26  
 分析者 川野昌樹  
 品名 パーライト  
 Ore Name Perlite  
 採取地 佐賀県西松浦郡有田町 1:200,000 長崎  
 Locality Arita-machi, Saga Pref. 1:200,000  
                  Nagasaki  
 採取年月 1959-11  
 地質鉱床 松脂岩と共に無斑晶ガラス質流紋岩に含まれる。  
 採取方法 露頭  
 文獻 岡野武雄: 地調月報, Vol. 13, No. 4, p. 356,  
       1962

	1	2	3	4	5
Sample No.	有B	有D	23-2	23-1	21-1
SiO <sub>2</sub> %	73.62	73.40	69.25	70.02	71.86
TiO <sub>2</sub> %	0.04	0.11	0.04	0.04	0.05
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	12.82	12.93	12.69	12.15	12.40
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	0.28	0.42	0.88	0.40	0.44
FeO %	0.54	0.43	0.14	0.36	0.43
MnO %	0.05	0.03	0.04	0.04	0.04
MgO %	0.09	0.11	0.08	0.07	0.12
CaO %	0.35	0.87	0.84	0.36	0.36
Na <sub>2</sub> O %	3.69	3.71	1.51	3.38	3.28
K <sub>2</sub> O %	4.64	4.25	4.16	4.11	4.11
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
H <sub>2</sub> O+ %	3.36	3.09	7.53	7.74	5.58
H <sub>2</sub> O- %	0.12	0.40	2.80	1.04	0.90
Total %	99.61	99.82	99.97	99.72	99.58

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 1

依頼番号・年月	3733	1958-2-22
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2407	1958-3-5
分析者	関根節郎・磯野 清	
品名	硫化鉱	
Ore Name	Sulphide Ore	
採取地	北海道上川郡下川町名寄 下川鉱山 1:200,000 名寄	
Locality	Shimokawa Mine, Shimokawa-machi, Hokkaido 1:200,000 Nayoro	
採取年月	1958-1	
地質鉱床	粘板岩と輝綠岩の接触部に胚胎する層状含 銅硫化鉄鉱床。	
採取方法	放射能異常を示す部分の一片	
文献		

E. 2

依頼番号・年月	4131	1959-12-25
依頼者	山田敬一	
報告番号・年月	2791	1960-1-28
分析者	阿部智彦・望月常一	
品名	銅鉱	
Ore Name	Copper Ore	
採取地	北海道瀬棚郡今金町種川 メップ川中流 1:200,000 室蘭	
Locality	Imagane-machi, Hokkaido 1:200,000 Muroran	
採取年月	1959	
地質鉱床	花崗岩と石灰岩との接觸部に胚胎する銅鉱 床。	
採取方法	露頭の代表的鉱石	
文献		

	1	2	3
Sample No.	SM-01	SM-06	SM-09
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.009	0.012	0.002
Cu %	0.02	0.03	0.03
Zn %	2.50	2.00	5.10
Ni %	0.01	0.01	0.01
Co %	0.15	0.12	0.13
As %	0.01	0.02	0.02

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	3	4	5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.057	0.004	0.006	0.015	0.105
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 3

依頼番号・年月	4479	1962-1-13
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	3153	1962-3-15
分析者	阿部智彦	
品名	粘土・石膏精鉱・亜鉛精鉱	
Ore Name	Clays · Gypsum Concentrate · Zinc Concentrate	
採取地	岩手県二戸郡安代町 花輪鉱山 1:200,000 弘前	
Locality	Hanawa Mine, Ashiro-machi, Iwate Pref. 1:200,000 Hirosaki	
採取年月	1961-12	
地質鉱床	第三紀層中の黒鉱々床。	
採取方法	放射能の強い部分の平均試料	
	1~19. 粘土	
	1~3. 安代坑-15 m	
	4. L 130 m 高嶺	
	5~7. L 130 m 万年北	
	8~10. L 122 m らんまん	
	11. L 122 m 万年	
	12~13. L 122 m 万年西部	
	14~15. L 115 m 万年	
	16. L 110 m 山吹南2号	
	17. L 100 m 万年	
	18~19. L 75 m 南1	
	20~22. 選鉱場	
	20. 石膏精鉱	
	21. 亜鉛精鉱	
	22. 硫化精鉱	

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	13	14	15	17	18
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.041	0.110	0.100	0.010	0.002
	6	7	8	9	10
Sample No.	19	20	21	22	23
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.013	0.053	0.036	0.067

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 4

依頼番号・年月 4042 1959-8-12  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 2732 1959-9-30  
 分析者 望月常一・寺田美千代  
 品名 含ウランホルンフェルス  
 Rock Name Uranium bearing Hornfels  
 採取地 岩手県九戸郡野田村玉川 野田玉川鉱山  
 1:200,000 八戸  
 Locality Nodatamagawa Mine, Noda-mura, Iwate  
 Pref. 1:200,000 Hachinohe  
 採取年月 1959-8  
 地質鉱床 古生層(最近白堊紀といわれる)中の層状マンガン鉱床。著しく熱変成を受けている。  
 採取方法 1~2. -300 m 坑  
               3~4. -270 m 坑  
               5. -180 m 坑  
               6. 0 m 坑  
               7. 37 m 坑・50 m 坑間堅坑  
               8. 50 m 坑  
               9. -330 m 坑  
               10. 0 m 坑新米田立入坑道 15 m  
               11. 0 m 坑新米田鉱体手前 40 m

文 献

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

Sample No.	300-1	300-2	270-2	270-3	180-51
------------	-------	-------	-------	-------	--------

$U_3O_8$ %	0.036	0.005	0.014	0.005	0.000
------------	-------	-------	-------	-------	-------

C %	—	—	—	0.11	0.61
-----	---	---	---	------	------

	6	7	8	9	10
--	---	---	---	---	----

Sample No.	0-51	37-50	50-51	330-1	新米田 031
------------	------	-------	-------	-------	------------

$U_3O_8$ %	0.021	0.008	0.001	0.001	0.003
------------	-------	-------	-------	-------	-------

C %	5.17	—	—	—	2.28
-----	------	---	---	---	------

11  
 Sample No. 新米田  
033

$U_3O_8$ %	0.000
------------	-------

C %	0.00
-----	------

E. 5

依頼番号・年月 4062 1959-9-14  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 2727 1959-9-29  
 分析者 望月常一  
 品名 含ウランホルンフェルス  
 Rock Name Uranium bearing Hornfels  
 採取地 岩手県九戸郡野田村玉川 野田玉川鉱山  
 1:200,000 八戸  
 Locality Nodotamagawa Mine, Noda-mura, Iwate  
 Pref. 1:200,000 Hachinohe  
 採取年月 1959-8  
 地質鉱床 古生層(最近白堊紀といわれる)中の層状マンガン鉱床。著しく熱変成作用を受けている。  
 採取方法 マンガン鉱体の見掛け上、上盤側に分布するホルンフェルスをその厚さ(30 cm以下)一杯にとった平均試料  
               1~6. -60 m 坑   7. -330 m 坑

文 献

	1	2	3	4
--	---	---	---	---

Sample No.	NT60-1	NT60-2	NT60-3	NT60-4
------------	--------	--------	--------	--------

$U_3O_8$ %	0.004	0.006	0.001-	0.010
------------	-------	-------	--------	-------

	5	6	7
--	---	---	---

Sample No.	NT60-5	NT60-6	NT330-3
------------	--------	--------	---------

$U_3O_8$ %	0.001	0.005	0.008
------------	-------	-------	-------

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 6

依頼番号・年月	3627	1957-9-10
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2317	1957-10-7
分析者	望月常一	
品名	ホルンフェルスおよび輝水鉛鉱石英脈	
Rock Name and Ore Name	Hornfels and Molybdenite-Quartz Vein	
採取地	岩手県九戸郡野田村玉川 野田玉川鉱山 1:200,000 八戸	
Locality	Nodatamagawa Mine, Noda-mura, Iwate Pref.	1:200,000 Hachinohe
採取年月	1957-7	
地質鉱床	古生層(最近白堊紀層といわれる)中の層状マンガン鉱床。著しく熱変成作用を受けている。	
採取方法	1~5. -21 m 坑北引立付近 輝水鉛鉱・石英細脈の多い部分の約 4 kg の平均試料 6. -45 m 坑南押 ホルンフェルス 7. -240 m 坑南 18 m 厚さ数 cm のホルンフェルス 8. -240 m 坑北 210 m 厚さ 5 cm のホルンフェルス 9. -240 m 坑南 34 m 厚さ 30 cm のホルンフェルス 10~11. -45 m 坑南押 放射能強度が強い部分の約 2 kg の平均試料	
文献		

文 献

	1	2	3	4
Sample No.	2101-S1	2101-S3	2101-S4	2101-FA
U %	0.001	0.001	0.030	0.037
	5	6	7	8
Sample No.	2101-S2	454-S	2404-S	2405-S
U %	0.032	0.006	0.007	0.007
	9	10	11	
Sample No.	2407-S	453-S1	453-S2	
U %	0.008	0.010	0.001	

E. 7

依頼番号・年月	4079	1959-10-16
依頼者	島津光夫	
報告番号・年月	2737	1959-10-27
分析者	望月常一	
品名	ホルンフェルス	
Rock Name	Hornfels	
採取地	岩手県九戸郡野田村安家川 八戸	1:200,000
Locality	Noda-mura, Iwate Pref.	1:200,000 Hachinohe
採取年月	1959-10	
地質鉱床	田野花崗岩のルーフペンドン中の黒雲母・堇青石・ホルンフェルス。	
採取方法	露頭の放射能の高い部分の平均試料	
文献		

Sample No. 安家 a  
U<sub>3</sub>O<sub>8</sub> % 0.002

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 8

依頼番号・年月 3930 1959-1-7  
 依頼者 島津光夫  
 報告番号・年月 2595 1959-1-19  
 分析者 阿部智彦・関根節郎  
 品名 粘板岩・珪岩  
 Rock Name Clayslate • Quartzite  
 採取地 岩手県九戸郡野田村内川 三根鉱山  
                 1:200,000 八戸  
 Locality Mine Mine, Noda-mura, Iwate Pref.  
                 1:200,000 Hachinohe  
 採取年月 1959-10  
 地質鉱床 田野畑花崗岩のルーペンダント中のマンガン鉱床。  
 採取方法 鉱体の上盤のホルンフェルスおよび珪岩中の割目で放射能の高い試料の一片  
                 1. 粘板岩 2. 硅岩  
 文獻

	1	2
Sample No.	N-1	N-2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.023	0.088

E. 9

依頼番号・年月 4079 1959-10-16  
 依頼者 島津光夫  
 報告番号・年月 2737 1959-10-27  
 分析者 望月常一  
 品名 葉理状砂岩・ホルンフェルス  
 Rock Name Laminated Sandstone • Hornfels  
 採取地 岩手県下閉伊郡普代村 1:200,000 八戸  
 Locality Fudai-mura, Iwate Pref. 1:200,000 Hachinohe  
 採取年月 1959-10  
 地質鉱床 熱変成を受けた白堊紀層中のマンガン鉱床。  
 採取方法 鉱体の上盤の黒雲母ホルンフェルス  
 文獻

Sample No.	102901
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 10

依頼番号・年月	4028	1959-7-9
依頼者	島津光夫	
報告番号・年月	2731	1959-9-30
分析者	望月常一・寺田美千代	
品名	黒鉛質頁岩	
Rock Name	Graphitiferous Shale	
採取地	岩手県下閉伊郡田野畠村松前沢 1:200,000 盛岡	
Locality	Tanohata-mura, Iwate Pref.	1:200,000 Morioka
採取年月	1958-9	
地質鉱床	松前沢層(下部白堊紀)中のマンガン鉱床。	
採取方法	鉱体のかなり上部の珪岩中のすべり面(黒鉛質)の高放射能部の一片	
文献		
Sample No.	T-1	
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	
C %	3.78	

E. 11

依頼番号・年月	3707	1958-1-18
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2379	1958-1-27
分析者	阿部智彦	
品名	緑簾石	
Mineral Name	Epidote	
採取地	岩手県下閉伊郡岩泉町三田市 龜山鉱山 1:200,000 盛岡	
Locality	Kameyama Mine, Iwaiizumi-machi, Iwate Pref.	1:200,000 Morioka
採取年月	1957-8	
地質鉱床	花崗岩との接觸部に近い古生層中の高温交代鉱床。	
採取方法	緑簾石のうち放射能異常を示すもの	
文献		
Sample No.	K-1-1	
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.031	

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 12

依頼番号・年月	4424	1961-10-11
依頼者	高橋兵一	
報告番号・年月	3090	1961-10-27
分析者	阿部智彦	
品名	粘土	
Ore Name	Clay	
採取地	岩手県下閉伊郡岩泉町門脇 日本粘土岩手鉱業所	1:200,000 盛岡
Locality	Iwaiizumi-machi, Iwate Pref.	1:200,000 Morioka
採取年月	1961-9	
地質鉱床	古生層をおう第三紀の石炭に伴う耐火粘土。	
採取方法	鳴沢坑内における最高の放射能異常を示す部分	
文献		
	1	2
Sample No.	1	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.002

E. 13

依頼番号・年月	3659	1957-11-5
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2381	1958-1-27
分析者	阿部智彦・関根節郎・藤貫 正	
品名	重石鉱	
Ore Name	Tungsten Ore	
採取地	岩手県宮古市田代字北の又	山口鉱山 1:200,000 盛岡
Locality	Yamaguchi Mine, Miyako-shi, Iwate Pref.	1:200,000 Morioka
採取年月	1957-10	
地質鉱床	高温交代鉱床。黄銅鉱を主とし、小量の灰重石・閃ウラン鉱を伴う。	
採取方法	放射能異常を示す部分の一片	
文獻	1. 旭本坑 2. 旭本坑 龍頭	
Sample No.	AH-3	U
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.046
Cu %	1.42	1.86
WO <sub>3</sub> %	0.67	1.10
CaO %	1.26	4.06

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 14

依頼番号・年月	3854	1958-9-15
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2643	1960-3-20
分析者	望月常一・藤貫 正	
品名	ホルンフェルス	
Rock Name	Hornfels	
採取地	岩手県宮古市長沢 花輪鉱山 盛岡	1:200,000
Locality	Hanawa Mine, Miyako-shi, Iwate Pref. 1:200,000 Morioka	
採取年月	1958-8	
地質鉱床	熱変成された古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	放射能異常を示すホルンフェルスの一片 1. ウラン鉱上盤 2. ウラン鉱下盤	
文献		

	1	2
Sample No.	花1	花3
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.006	0.009
Mn %	31.98	18.53
Bi %	—	—

E. 15

依頼番号・年月	3602	1957-8-2
依頼者	大町北一郎	
報告番号・年月	2295	1957-8-24
分析者	望月常一・永井 茂	
品名	硫化鉱	
Ore Name	Sulphide Ore	
採取地	岩手県釜石市甲子町 釜石鉱山 1:200,000 一の関	
Locality	Kamaishi Mine, Kamaishi-shi, Iwate Pref. 1:200,000 Ichinoseki	
採取年月	1957-7	
地質鉱床	古生層(主としてホルンフェルス)および 石英モンズニ岩中の断層に沿って生成された 石英・電気石・黄鐵鉱・黄銅鉱鉱脈。	
採取方法	1. 鬼ヶ沢鉱床北1号露頭の自然計数の3 倍以上を示す脈巾 3 cm の平均試料 2. 鬼ヶ沢鉱床北2号露頭の自然計数の3 倍以上を示す脈巾 2 cm の平均試料	
文献	大町北一郎・沢 俊明: 地調報, No. 190, p. 146, 1961	
	1	2
Sample No.	K-7261	K-7262
U %	0.007	0.007
Cu %	4.82	0.07

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 16

依頼番号・年月 4414 1961-9-22  
 依頼者 島津光夫  
 報告番号・年月 3091 1961-10-30  
 分析者 阿部智彦  
 品名 凝灰岩・砂岩・花崗岩・その他  
 Rock Name Tuff, Sandstone, Granite and others  
 採取地 岩手県花巻市西鉛 1:200,000 秋田  
 Locality Hanamaki-shi, Iwate Pref. 1:200,000  
 Akita  
 採取年月 1961-9  
 地質鉱床 花崗岩をおう幕館層(双六相当層)の基底部の凝灰質角礫岩・凝灰質砂岩・一部アルコーズ砂岩よりなり、その一部は放射能異常を呈す。  
 採取方法 1. 凝灰質角礫岩 2~3. 砂質凝灰岩  
 4~5. アルコーズ砂岩 6. 細粒凝灰岩  
 7. 断層粘土 8. 炭質物 9. 花崗岩

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	90101	90104	90105A	90105	90302
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.0003	0.017	0.003	0.0007	0.0003
	6	7	8	9	
Sample No.	90303	90306	90102	90304	
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.017	0.024	0.0006	

E. 17

依頼番号・年月 4478 1962-1-12  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 3147 1962-3-15  
 分析者 阿部智彦  
 品名 粘土  
 Ore Name Clay  
 採取地 秋田県鹿角郡小坂町相内 相内鉱山  
 1:200,000 弘前  
 Locality Ainai Mine, Kosaka-machi, Akita Pref.  
 1:200,000 Hirosaki  
 採取年月 1961-11  
 地質鉱床 第三紀の凝灰岩と石英粗面岩との接触部附近にある黒鉱々床。  
 採取方法 放射能の強い部分の平均試料  

1. 弁天 0 m 坑通洞坑
2. 弁天 0 m 坑西部
3. 弁天 10 m 坑東部
4. 弁天 10 m 坑北東部
5. 弁天 10 m 坑東部
6. 弁天 14 m 坑
7. 弁天 10 m 坑北東押
8. 弁天 14 m 坑
- 9~10. 弁天 18 m 坑

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	弁2	弁3	弁7	弁8	弁10
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.002	0.001	0.003	0.003
	6	7	8	9	10
Sample No.	弁12	弁9	弁14	弁18	弁19
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.006	0.029	0.002	0.003

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 18

依頼番号・年月 4477 1962-1-12  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 3132 1962-2-14  
 分析者 阿部智彦  
 品名 粘土  
 Ore Name Clay  
 採取地 秋田県鹿角郡小坂町 小坂鉱山  
 1:200,000 弘前  
 Locality Kosaka Mine, Kosaka-machi, Akita Pref.  
 1:200,000 Hirosaki  
 採取年月 1961-11  
 地質鉱床 第三紀層中の黒鉱々床。  
 採取方法 放射能の強い部分の一片  
 1. L 140 m 下 10m  
 2. L 140 m 東向け  
 3. L 120 m 東向南側  
 4. L 120 m 東向右側  
 5. 元山露頭

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	小坂3	小坂5	小坂6	小坂9	小坂10
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.002	0.001	0.003

E. 19

依頼番号・年月 4271 1960-10-9  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 2956 1960-12-23  
 分析者 関根節郎・阿部智彦  
 品名 粘土(絹雲母)  
 Ore Name Clay (Sericite)  
 採取地 秋田県北秋田郡花矢町堤沢 花岡鉱山  
 1:200,000 弘前  
 Locality Hanaoka Mine, Hanaya-machi, Akita Pref.  
 1:200,000 Hirosaki  
 採取年月 1960-9  
 地質鉱床 第三紀の凝灰岩中に玄武岩質安山岩を帽岩として胚胎した黒鉱式鉱床。  
 採取方法 放射能異常を示す絹雲母を主とする粘土の平均試料  
 1~4. 8番坑 5. 8番坑北部上盤  
 6~7. 8番坑西部 8. 8番坑東部  
 9~10. 7番坑 11~14. 6番坑

文献 林昇一郎: 日本鉱業会誌, Vol. 77, No. 877, p. 461, 1961

	1	2	3	4	5
Sample No.	花-1	花-2	花-15-1	花-17	花-4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.022	0.037	0.001	0.002
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	—
	6	7	8	9	10
Sample No.	花-13	花-15	花-19	花-7	花-8
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.026	0.025	0.005	0.082	0.051
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	—
	11	12	13	14	
Sample No.	花-5	花-20	花-21	花-21-1	
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.030	0.020	0.075	0.065	
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	0.00	

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 20

依頼番号・年月 4486 1962-1-28

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 3149 1962-3-15

分析者 阿部智彦

品名 粘土

Ore Name Clay

採取地 秋田県北秋田郡比内町大巻 大巻鉱山  
1:200,000 弘前

Locality Ōmaki Mine, Hinai-machi, Akita Pref.  
1:200,000 Hirosaki

採取年月 1961-11

地質鉱床 第三紀層中の黒鉱々床。

採取方法 放射能の強い部分の平均試料

1. -50 m 坑

2. -40 m 坑北 6

3. 30~40 m 坑間斜道

4. -40 m 坑近く

5. 0~17 m 坑間斜道

6. 0 m 坑

文献

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

Sample No.	2	4	5	6	8
------------	---	---	---	---	---

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.007	0.001	0.006	0.001
---------------------------------	-------	-------	-------	-------	-------

6

Sample No.	9
------------	---

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.008
---------------------------------	-------

E. 21

依頼番号・年月 4096 1959-11-5

依頼者 奥海靖

報告番号・年月 2765 1959-12-11

分析者 阿部智彦

品名 黒色頁岩

Rock Name Black Shale

採取地 秋田県北秋田郡森吉町湯の岱 奥羽無煙  
1:200,000 秋田

Locality Ōu-muen, Moriyoshi-machi, Akita Pref.  
1:200,000 Akita

採取年月 1959-8

地質鉱床 新第三紀中新世の阿仁合層の頁岩。

採取方法 前田昌平坑 黒色頁岩

1. 坑口から 90 m の地点

2. 坑口から 180 m の地点

文献

1	2
---	---

Sample No.	1	2
------------	---	---

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001
---------------------------------	-------	-------

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 22

依頼番号・年月 4263 1960-10-5  
 依頼者 島田忠夫  
 報告番号・年月 2918 1960-10-14  
 分析者 阿部智彦  
 品名 角礫凝灰岩  
 Rock Name Brecciated Tuff  
 採取地 秋田県仙北郡田沢湖町鎧畑第3トンネル北側 1:200,000 秋田  
 Locality Tazawako-machi, Akita Pref.  
 1:200,000 Akita  
 採取年月 1960-9  
 地質鉱床 萩形層下部角礫凝灰岩。  
 採取方法 県試錐4号井坑口 剥土露頭採取  
 文獻

	1	2	3
Sample No.	4号上	4号下	4号0.4m
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.009	0.001	0.0010

E. 23

依頼番号・年月 4262 1960-10-5  
 依頼者 島田忠夫  
 報告番号・年月 2924 1960-11-8  
 分析者 阿部智彦  
 品名 角礫凝灰岩  
 Rock Name Brecciated Tuff  
 採取地 秋田県仙北郡田沢湖町鎧畑第3トンネル北側 1:200,000 秋田  
 Locality Tazawako-machi, Akita Pref.  
 1:200,000 Akita  
 採取年月 1960-10  
 地質鉱床 萩形層下部。  
 採取方法 剥土露頭採取 自然計数の3~14倍  
 1~20. 第1露頭 21~43. 第2露頭  
 44~48. 第1ウランの沢 49~56. 第2  
 ウランの沢 57~87. 第1, 第2ウラン  
 の沢間 88~89. 第1ウランの沢  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	A-黒	A-02	A-03-1	A-03-2	A-03-4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.006	0.003	0.003	0.008	0.001

	6	7	8	9	10
Sample No.	A-040	A-04-1	A-04-2	A-05	A-06
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.008	0.002	0.001	0.001-	0.001

	11	12	13	14	15
Sample No.	A-07	A-08-1	A-08-2	A-08-3	A-08-4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.006	0.004	0.007	0.002

	16	17	18	19	20
Sample No.	A-09	A-012	A-015	A-36	A-50
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.009	0.001	0.008	0.008	0.006

	21	22	23	24	25
Sample No.	B-02	B-03-1	B-03-2	B-03-3	B-04-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.004	0.001	0.005	0.005

	26	27	28	29	30
Sample No.	B-04-2	B-04-3	B-04-4	B-05	B-06-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.006	0.007	0.004	0.005	0.006

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

	31	32	33	34	35
Sample No.	B-06-2	B-06-3	B-08-1	B-08-2	B-09
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.007	0.003	0.004	0.003	0.002
	36	37	38	39	40
Sample No.	B-10	B-16	B-18-1	B-18-2	B-20-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.003	0.007	0.002	0.002
	41	42	43	44	45
Sample No.	B-02-2	B-30	B-040	1-上-6	1-上-7
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.002	0.003	0.006	0.001
	46	47	48	49	50
Sample No.	1-下-1	1-下-3	1-下-5	II-上-1	II-上-2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.001-	0.001-	0.003	0.001
	51	52	53	54	55
Sample No.	II-下-1	II-下-2	II-下-3	II-下-4	II-下-5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.002	0.003	0.001-	0.007
	56	57	58	59	60
Sample No.	II-下-6	M-1-1	M-1-2	M-1-3-04	M-1-4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001-	0.002	0.001	0.001
	61	62	63	64	65
Sample No.	M-1-5	M-1-6-60	M-1-7	M-1-8	M-1-9-06
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.002	0.002	0.001	0.001-
	66	67	68	69	70
Sample No.	M-1-10 -016	M-11-06	M-1-12 -010	M-2-1	M-2-2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.001	0.000	0.003	0.002
	71	72	73	74	75
Sample No.	M-2-3	M-2-4	M-2-5	M-2-6	M-2-7
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.003	0.001	0.002	0.002
	76	77	78	79	80
Sample No.	M-2-8	M-2-10	M-2-11	M-2-12	M-M-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.002	0.001	0.001-
	81	82	83	84	85
Sample No.	M-M-2	M-M-3	M-M-4	M-M-5	M-M-6
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.001-	0.001-	0.001-	0.002
	86	87	88	89	
Sample No.	M-M-7	M-M-8	I <sub>1</sub> -下-(H)	I <sub>1</sub> -上-(夕)	
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.002	0.004	0.006	

E. 24	
依頼番号・年月	4028 1959-7-9
依頼者	島津光夫
報告番号・年月	2731 1959-9-30
分析者	望月常一・寺田美千代
品名	粘土
Ore Name	Clay
採取地	山形県東田川郡朝日村黒森 黒森鉱山 1:200,000 酒田
Locality	Kuromori Mine, Asahi-mura, Yamagata Pref. 1:2000,000 Sakata
採取年月	1958-9
地質鉱床	早田花崗岩中の銅砒鉱脈。
採取方法	粘土脈の放射能の高い部分の一片
文獻	島津光夫・小関幸治・小尾五明: 地調報, No. 190, p. 180, 1961
Sample No.	A-10
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 25

依頼番号・年月	3861	1958-9-24
依頼者	島津光夫	
報告番号・年月	2554	1958-10-24
分析者	阿部智彦	
品名	黒色粘土	
Ore Name	Black Clay	
採取地	山形県東田川郡朝日村砂川 朝日鉱山 1:200,000 鶴岡	
Locality	Asahi Mine, Asahi-mura, Yamagata Pref. 1:200,000 Tsuruoka	
採取年月	1958-9	
地質鉱床	早田花崗岩(白堊紀末?)中の銅・蒼鉛・白雲母鉱染状脈。	
採取方法	鉱脈を切る黒色粘土脈(細脈)の放射能の高い部分の一片	
文献	島津光夫・小関幸治・小尾五明: 地調報, No. 190, p. 176, 1961	

Sample No.	1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.068

E. 26

依頼番号・年月	3861	1958-9-24
依頼者	島津光夫	
報告番号・年月	2554	1958-10-24
分析者	阿部智彦	
品名	粘土	
Ore Name	Clay	
採取地	山形県東田川郡朝日村砂川 大成鉱山 1:200,000 酒田	
Locality	Taisei Mine, Asahi-mura, Yamagata Pref. 1:200,000 Sakata	
採取年月	1958-9	
地質鉱床	早田花崗岩(白堊紀末?)中の銅・蒼鉛・白雲母・鉱染状脈。	
採取方法	鉱脈を切る黒色粘土脈(細脈)の放射能の高い部分の一片	
文献	島津光夫・小関幸治・小尾五明: 地調報, No. 190, p. 177, 1961	

Sample No.	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.095

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 27

依頼番号・年月	3938	1959-1-12
依頼者	河野伸也	
報告番号・年月	2616	1959-2-13
分析者	阿部智彦	
品名	砂岩および泥岩	
Rock Name	Sandstone and Mudstone	
採取地	山形県東田川郡朝日村砂川 酒田	1:200,000
Locality	Asahi-mura, Yamagata Pref. Sakata	1:200,000
採取年月	1958-11	
地質鉱床	花崗岩を基盤とする中新統の基底礫岩層。	
採取方法	小竿川第2露頭 1~4. 砂岩(粗) 5~8. 砂岩(細) 9~12. 泥岩	
文献	島津光夫・青柳信義: ウラン その資源と 鉱物, p. 411, 1961	

	1	2	3	4	5
Sample No.	1-a	2-a	3-a	4-a	1-b
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.021	0.019	0.014	0.023	0.023
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	6	7	8	9	10
Sample No.	2-b	3-b	4-b	1-c	2-c
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.033	0.009	0.018	0.040	0.061
Th <sub>2</sub> O %	—	—	—	—	—
	11	12			
Sample No.	3-c	4-c			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.011	0.031			
Th <sub>2</sub> O %	—	—			

E. 28

依頼番号・年月	4045	1959-8-21
依頼者	島津光夫	
報告番号・年月	2717	1959-9-3
分析者	望月常一	
品名	礫岩	
Rock Name	Conglomerate	
採取地	山形県東田川郡朝日村砂川 酒田	1:200,000
Locality	Asahi-mura, Yamagata Pref. Sakata	1:200,000
採取年月	1959-8	
地質鉱床	早田花崗岩をおう新第三紀層(落合層)基底の礫岩。	
採取方法	礫岩の充填部 1~3. 粘土 4. 凝灰岩 5~6. 砂	
文献	島津光夫・青柳信義: ウラン その資源と 鉱物, p. 411, 1961	

	1	2	3	4	5
Sample No.	S-1	S-2	S-4	S-3	S-5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.070	0.009	0.002	0.044	0.005
Th <sub>2</sub> O %	—	—	—	—	—
	6				
Sample No.	S-6				
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.017				

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 29

依頼者番号・年月 3880 1958-10-20

依頼者 島津光夫

報告番号・年月 2563 1958-11-13

分析者 望月常一

品名 銅鉱

Ore Name Copper Ore

採取地 山形県東田川郡朝日村本郷 大張鉱山  
1:200,000 酒田

Locality Ōhari Mine, Asahi-machi, Yamagata Pref.  
1:200,000 Sakata

採取年月 1958-8

地質鉱床 早田花崗岩中の銅着鉱染状脈。

採取方法 酸化帶(胆ばん、褐鉄鉱付着す)の放射能の高い部分の一片

文獻 島津光夫・小関幸治・小尾五明: 地調報,  
No. 190, p. 178, 1961

	1	2	3
Sample No.	Y-1	Y-2	Y-3
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.180	0.14	0.14

E. 30

依頼番号・年月 4028 1959-7-9

依頼者 島津光夫

報告番号・年月 2731 1959-9-30

分析者 望月常一・寺田美千代

品名 粘土

Ore Name Clay

採取地 山形県東田川郡朝日村八久和 1:200,000  
酒田

Locality Asahi-mura, Yamagata Pref. 1:200,000  
Sakata

採取年月 1958-9

地質鉱床 早田花崗岩中の粘土脈。

採取方法 八久和第4露頭 粘土脈の放射能の高い部分の一片

文獻 島津光夫・小関幸治・小尾五明: 地調報,  
No. 190, p. 181, 1961

Sample No.	A-11
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.043

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 31

依頼番号・年月 4307 1960-12-9  
 依頼者 石原舜三  
 報告番号・年月 2964 1961-1-6  
 分析者 阿部智彦  
 品名 砂岩および頁岩  
 Rock Name Sandstone and Shale  
 採取地 山形県長井市平山字野川 1:200,000  
 村上  
 Locality Nagai-shi, Yamagata Pref. 1:200,000  
 Murakami  
 採取年月 1960-11  
 地質鉱床 中新統中部野川夾炭層。  
 採可方法 放射能異常を示す部分  
 1. 含礫花崗岩質砂岩 2~3. 炭質頁岩  
 4. 中粒花崗岩質砂岩 5. 細粒花崗岩質  
 砂岩 6. 炭質粘土 7. 黒色砂岩

文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	932	933	943	934	935
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.010	0.005	0.009	0.001-
	6	7			
Sample No.	944	945			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.002			

E. 32

依頼番号・年月 4465 1961-12-22  
 依頼者 矢崎清貫  
 報告番号・年月 3126 1962-2-8  
 分析者 関根節郎・阿部智彦  
 品名 炭質頁岩  
 Rock Name Carbonaceous Shale  
 採取地 山形県長井市平山字野川 1:200,000  
 村上  
 Locality Nagai-shi, Yamagata Pref. 1:200,000  
 Murakami  
 採取年月 1961-11  
 地質鉱床 中新世中部野川夾炭層。  
 採取方法 放射能異常を示す部分  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	1128-2A	1128-121	121	1127-2	1127-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.001	0.001	0.001	0.001
ThO <sub>2</sub> %	0.000	0.00	0.000	0.000	0.00

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 33

依頼番号・年月 4465 1961-12-22  
 依頼者 矢崎清貫  
 報告番号・年月 3126 1962-2-8  
 分析者 関根節郎・阿部智彦  
 品名 石炭  
 Ore Name Coal  
 採取地 山形県西置賜郡飯豊町高畑 村上 1:200,000  
 Locality Iide-machi, Yamagata Pref. 1:200,000 Murakami  
 採取年月 1961-11  
 地質鉱床 中新世中部野川夾炭層。  
 採取方法 放射能異常を示す石炭  
 文獻

Sample No. 高畑  
 $U_3O_8$  % 0.005  
 $ThO_2$  % 0.00

E. 34

依頼番号・年月 4245 1960-9-15  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 2984 1961-3-2  
 分析者 関根節郎・貴志晴雄・藤貫 正  
 品名 砂岩・礫岩および花崗岩  
 Rock Name Sandstone, Conglomerate and Granite  
 採取地 山形県西置賜郡小国町越戸 村上 1:200,000  
 Locality Oguni-machi, Yamagata Pref. 1:200,000 Murakami  
 採取年月 1960-8  
 地質鉱床 斑状花崗岩を基盤とし、その直上に分布する中新世の砂岩・礫岩。  
 採取方法 基盤から10数m内で、10cm×10cm×10cm程度の量を採取したもの  
 1~25. 砂岩  
 1~14. H露頭 15. H露頭 燐灰ウラン鉱を含む 16~18. 第2露頭 19~20. 第1露頭 21. D9トレンチ 22~23. T-D-1トレンチ 24. T-D-2トレンチ 25. D-23トレンチ  
 26. 炭質物にとも砂岩 第2露頭  
 27~28. 花崗岩  
 27. 第2露頭 28. H5トレンチ  
 29~32. 細粒のマトリックス  
 29. H10トレンチ 30~32. H5トレンチ  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5
$U_3O_8$ %	0.000	0.001	0.010	0.003	0.003
$ThO_2$ %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
$P_2O_5$ %		0.05			
C %		0.05			
	6	7	8	9	10
Sample No.	H-6	H-7	H-8	H-9	H-10
$U_3O_8$ %	0.042	0.042	0.026	0.016	0.004
$ThO_2$ %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
$P_2O_5$ %	0.08				
C %	0.06				

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

	11	12	13	14	15	E. 35					
Sample No.	H-11	H-12	H-13	H-15	H-14	依頼番号・年月	4245	1960-9-15			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.080	0.034	0.005	0.001	0.17	依頼者	浜地忠男				
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	報告番号・年月	2984	1961-3-2			
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.11				0.19	分析者	関根節郎・貴志晴雄・藤貫 正				
C %	0.07				0.46	品名	細脈				
	16	17	18	19	20	Rock Name	Veinlet				
Sample No.	H-18	H-19	H-20	H-26	H-27	採取地	山形県西置賜郡小国町越戸 <small>こえど</small>	1:200,000			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.012	0.003	0.007	0.040	0.011	Locality	Oguni-machi, Yamagata Pref.				
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		1:200,000 Murakami				
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %			0.06			採取年月	1960-8				
C %			0.03			地質鉱床	花崗岩の節理にそう雲母の多い部分。				
	21	22	23	24	25	採取方法	とくに放射能強度の強い部分を採取 道路脇露頭				
Sample No.	H-28	小国 I-1	小国 I-2	小国 I-3	H-34	文獻					
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.011	0.018	0.001	0.004	0.005						
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	1	2	3	4	5	
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %						Sample No.	27	28	29	31	32
C %						U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.011	0.009	0.004	0.004	0.001-
	26	27	28	29	30	ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	
Sample No.	H-16	H-17	H-25	H-21	H-22		6				
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.40	0.003	0.001-	0.001-	0.035	Sample No.	33				
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-				
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.22					ThO <sub>2</sub> %	0.00				
C %	2.12										
	31	32									
Sample No.	H-23	H-24									
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.012	0.001									
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00									
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %											
C %											

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 36

依頼番号・年月 4277 1960-10-31  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 3088 1961-10-20  
 分析者 阿部智彦・金子博祐・村田富子  
 品名 亜炭  
 Ore Name Lignite  
 採取地 山形県西置賜郡小国町越戸 1:200,000  
 村上  
 Locality Oguni-machi, Yamagata Pref.  
 1:200,000 Murakami  
 採取年月 1960-8  
 地質鉱床 花崗岩の上に新第三系アルコーズ砂岩・礫岩(津川層に対比)が分布する。  
 採取方法 第2露頭の厚さ 1cm 土の亜炭の薄層  
 文獻

E. 37

依頼番号・年月 4471 1962-1-8  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 3127 1962-2-8  
 分析者 阿部智彦  
 品名 石膏粘土  
 Ore Name Gypsum Clay  
 採取地 山形県西置賜郡小国町 羽前小国鉱山  
 1:200,000 村上  
 Locality Uzen-oguni Mine, Oguni-machi, Yamagata  
 Pref. 1:200,000 Murakami  
 採取年月 1961-10  
 地質鉱床 第三紀頁岩中の石膏鉱床。  
 採取方法 坑内の放射能の強い部分の平均試料  
 文獻

Sample No.	H-16
Moisture %	14.16
Ash %	8.76
Volatile matter %	31.10
Fixed carbon %	45.50
Calorific value kcal/kg	49.00
Fixed carbon (Dry, mineral matter free basis) %	59.95
Calorific value (Dry, mineral matter free basis) kcal/kg	64.60
Ge %	0.002
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	20

	1	2	3	4
Sample No.	小国3	小国4	小国5	小国6
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.000	0.000	0.001	0.007

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 38

依頼番号・年月 4130 1959-12-24  
 依頼者 奥海 靖  
 報告番号・年月 2786 1960-1-18  
 分析者 望月常一・阿部智彦  
 品名 碳岩  
 Rock Name Conglomerate  
 採取地 山形県米沢市小荒沢 1:200,000 福島  
 Locality Yonezawa-shi, Yamagata Pref.  
 1:200,000 Fukushima  
 採取年月 1959-11  
 地質鉱床 第三紀中新世の眼鏡橋層の碳岩。  
 採取方法 放射能の高い部分  
 文獻

Sample No. 1  
 $\text{U}_3\text{O}_8$  % 0.001

E. 39

依頼番号・年月 3497 1957-1-22  
 依頼者 奥海 靖  
 報告番号・年月 2188 1957-1-28  
 分析者 松田牧子  
 品名 砂岩  
 Rock Name Sandstone  
 採取地 宮城県氣仙沼市鹿折および東中戻  
 1:200,000 一の関  
 Locality Kesennuma-shi, Miyagi Pref.  
 1:200,000 Ichinoseki  
 採取年月 1957-1  
 地質鉱床 小々汐層(上部ジュラ紀)の基底に近い部  
 分のアルコーズ質砂岩。  
 採取方法 道路沿いの露頭の最大の放射能異常を示す  
 部分の一片  
 文獻 奥海 靖・岡野武雄・島津光夫: 地調月報,  
 Vol. 11, No. 11, p. 757, 1960

	1	2	3	4
Sample No.	115A	115C	11505	11701
U %	0.001	0.001	0.001	0.001

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 40

依頼番号・年月 3462 1956-11-14

依頼者 小泉久直

報告番号・年月 2149 1956-12-4

分析者 望月常一

品名 銅鉱

Ore Name Copper Ore

採取地 宮城県気仙沼市松岩町長柴 松岩鉱山  
1:200,000 一の関

Locality Matsuiwa Mine, Kesennuma-shi, Miyagi  
Pref. 1:200,000 Ichinoseki

採取年月 1956-2

地質鉱床 中生代の粘板岩・玢岩・閃綠岩よりなり,  
黄銅鉱・灰重石・磁硫鐵鉱・硫砒鐵鉱・閃  
亜鉛鉱・石英脈.

採取方法 坑内において特に高放射能を示す鉱石の一  
片(閃ウラン鉱を含む)  
1~2. 隆盛坑 3. 前田坑

文献

	1	2	3
--	---	---	---

Sample No.	1	2	3
------------	---	---	---

U %	0.16	0.11	0.067
-----	------	------	-------

E. 41

依頼番号・年月 3502 1957-1-30

依頼者 仙台駐在員

報告番号・年月 2198 1957-2-11

分析者 松田牧子

品名 含銅磁硫鐵鉱

Ore Name Cupriferous Pyrrhotite

採取地 宮城県気仙沼市松岩町長柴 松岩鉱山  
1:200,000 一の関

Locality Matsuiwa Mine, Kesennuma-shi, Miyagi  
Pref. 1:200,000 Ichinoseki

採取年月 1956-11

地質鉱床 下部白堊紀新月噴出岩類を母岩とする高  
中温型含銅磁硫鐵鉱々脈.

採取方法 1~5. 隆盛坑内3号縦の放射能異常を示す  
部分の一片  
6~8. 前田中坑内の放射能異常を示す部分  
の一片

文献

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

Sample No.	1	2	3	4	5
------------	---	---	---	---	---

U %	0.003	0.010	0.002	0.000	0.007
-----	-------	-------	-------	-------	-------

	6	7	8
--	---	---	---

Sample No.	6	7	8
------------	---	---	---

$U_3O_8$ %	0.11	0.004	0.026
------------	------	-------	-------

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 42

依頼番号・年月	3917 1958-12-15
依頼者	須貝貫二
報告番号・年月	2625 1959-2-19
分析者	阿部智彦・岡本 憲
品名	褐炭・砂岩・泥岩
Rock Name and Ore Name	Brown Coal, Sandstone, Mudstone
採取地	宮城県伊具郡丸森町大内字佐野 大内炭鉱 事務所西方 170 m の道路切削 1:200,000 福島
Locality	Marumori-machi, Miyagi Pref. 1:200,000 Fukushima
採取年月	1957-12
地質鉱床	花崗岩類上にのる中新世の夾炭層の基底から約 10 m 上位の褐炭質泥岩層(泥質岩・砂岩を挟有). その上約 10 m に大内炭鉱で稼行している厚さ約 1.5 m の褐炭層(含ウラン)がある.
採取方法	1. 褐炭質泥岩層の厚さ 30 cm の泥質褐炭の平均試料 2. 厚さ 20 cm の細粒砂岩の平均試料 3. 厚さ 15 cm の泥質褐炭の平均試料 4. 厚さ 50 cm の泥質褐炭の平均試料 5. 厚さ 28 cm の泥質褐炭の平均試料 6. 厚さ 13 cm の細粒砂岩の平均試料 7. 厚さ 14 cm の泥質褐炭の平均試料 8. 厚さ 18 cm の含褐炭細粒砂岩の平均試料 9. 厚さ 25 cm の泥質褐炭の平均試料 10. 厚さ 20 cm の泥質褐炭の平均試料 11. 厚さ 28 cm の泥質褐炭の平均試料 12. 厚さ 23 cm の泥質褐炭の平均試料 13. 厚さ 20 cm の細粒砂岩の平均試料 14. 厚さ 57 cm の泥質褐炭の平均試料 15. 厚さ 38 cm の泥質褐炭の平均試料 16. 厚さ 30 cm の細粒砂岩の平均試料
文献	

	6	7	8	9	10
Sample No.	12-4	12-5	12-6	14-A	14-B
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.002	0.001	0.092	0.056
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	0.00	0.00
	11	12	13	14	15
Sample No.	15-1	15-2	15-3	15-4	16
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.029	0.013	0.010	0.011	0.006
ThO <sub>2</sub> %	—	0.00	—	0.00	—
	16				
Sample No.	17				
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.008				
ThO <sub>2</sub> %	—				

	1	2	3	4	5
Sample No.	8-2	8-3	10-2	12-1	12-3
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.012	0.001	0.001-	0.004
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	—

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 43

依頼番号・年月 4147 1960-1-26  
 依頼者 河野延也  
 報告番号・年月 2809 1960-2-29  
 分析者 阿部智彦・望月常一  
 品名 褐炭・泥岩および砂岩  
 Ore Name and Rock Name Brown Coal, Mudstone and Sandstone  
 採取地 宮城県伊具郡丸森町大内字佐野  
 1:200,000 福島  
 Locality Marumori-machi, Miyagi Pref.  
 1:200,000 Fukushima  
 採取年月 1959-10  
 地質鉱床 花崗岩を基盤とする新第三系底部の褐炭層,  
 採取方法 自然露頭  
 1~12. 褐炭質泥岩 13~29. 褐炭  
 30. 凝灰質細粒砂岩 31~37. 微細粒砂岩  
 38~40. 凝灰質砂岩 41. 凝灰質泥岩  
 42. 泥岩 43. 褐炭質細粒砂岩

文献

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

Sample No.	1	5	10	16	18
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.000	0.000	0.001-	0.000	0.000
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	—
Ash %	44.67	68.75	64.16	54.07	61.33
c.p.m.	0	2	1	1	8

	6	7	8	9	10
--	---	---	---	---	----

Sample No.	21	30	35	37	31
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.16	0.012	0.001-	0.008
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	—
Ash %	45.91	53.49	45.21	33.84	77.10
c.p.m.	14	219	34	6	37

	11	12	13	14	15
--	----	----	----	----	----

Sample No.	38	40	2	4	7
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.022	0.004	0.000	0.000	0.000
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	—
Ash %	47.07	57.26	17.45	28.27	25.84
c.p.m.	49	21	2	1	0

	16	17	18	19	20
Sample No.	9	11	13	15	17
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.000	0.000	0.000	0.000
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	—
Ash %	22.87	39.65	25.41	26.14	16.51
c.p.m.	1	1	0	0	7
	21	22	23	24	25
Sample No.	19	22	23	25	26
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.008	0.008	0.004	0.002
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	—
Ash %	22.43	22.12	22.92	19.92	30.18
c.p.m.	0	17	22	7	10
	26	27	28	29	30
Sample No.	27	32	33	39	3
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.005	0.017	0.028	0.13	0.000
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—	—	0.00
Ash %	37.93	28.06	36.29	29.76	81.45
c.p.m.	30	72	58	216	2
	31	32	33	34	35
Sample No.	6	8	12	28	34
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.000	0.000	0.000	0.018	0.007
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Ash %	87.02	81.16	62.02	80.73	80.16
c.p.m.	0	1	4	37	18
	36	37	38	39	40
Sample No.	42	43	14	20	41
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.11	0.10	0.000	0.001	0.001
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Ash %	71.48	85.74	81.10	68.14	79.80
c.p.m.	182	248	1	18	12
	41	42	43		
Sample No.	24	29	36		
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.014	0.000		
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00		
Ash %	86.38	71.30	62.46		
c.p.m.	12	47	0		

c.p.m. は薄膜单層 β線用ガイガーカウント管による自動放射能測定装置による毎分のカウント数

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 44

依頼番号・年月 3041 1954-12-2  
 依頼者 高畠 彰  
 報告番号・年月 1740 1955-1-31  
 分析者 関根節郎・望月常一  
 品名 花崗岩  
 Rock Name Granite  
 採取地 福島県相馬郡飯館村 高ノ倉鉱山  
 1:200,000 福島  
 Locality Takanokura Mine, Iidate-mura, Fukushima  
 Pref. 1:200,000 Fukushima  
 採取年月 1954-9  
 地質鉱床 古生層との接触部に近い花崗閃綠岩。  
 採取方法 坑内で採取した平均試料  
 文獻 高畠 彰・菊地 敬: 地調月報, Vol. 9,  
 No. 11, p. 763, 1958

	1	2	3	4	5
Sample No.	60	93	71	82	38
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.002	0.002	0.001	0.002

6

Sample No. 48  
 U<sub>3</sub>O<sub>8</sub> % 0.001

E. 45

依頼番号・年月 4274 1660-10-27  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 2958 1960-12-23  
 分析者 関根節郎・阿部智彦  
 品名 粘土  
 Ore Name Clay  
 採取地 福島県会津若松市大戸町 朝日鉱山  
 1:200,000 新潟  
 Locality Asahi Mine, Aizu-wakamatsu-shi, Fukushima Pref. 1:200,000 Niigata  
 採取年月 1960-9  
 地質鉱床 第三紀黒鉱式石膏鉱床。  
 採取方法 放射能異常を示す網雲母を主とする粘土の平均試料  
 1. 70 m 坑道 2. 100 m 坑道  
 3~6. 116 m 坑道  
 文獻 林昇一郎: 日本鉱業会誌, Vol. 77, No. 877, p. 461, 1961

	1	2	3	4	5
Sample No.	朝-1	朝-2	朝-3	朝-4	朝-5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.035	0.016	0.008	0.011

6

Sample No. 朝-6  
 U<sub>3</sub>O<sub>8</sub> % 0.005  
 ThO<sub>2</sub> % —

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 46

依頼番号・年月	3140	1955-7-22					
依頼者	中沢次郎						
報告番号・年月	1867	1955-8-16					
分析者	貴志晴雄・望月常一						
品名	風化花崗岩ないしペグマタイト						
Rock Name	Weathered Granite~Pegmatite						
採取地	福島県石川郡石川町和久 白河	1:200,000					
Locality	Ishikawa-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Shirakawa						
採取年月	1955-3						
地質鉱床	ペグマタイトを胚胎する黒雲母花崗岩。						
採取方法	組織的な井戸掘により試料を採取し、粒度別に分けた試料						
文献							
	1	2	3	4	5		
Sample No.	H-2-1	H-2-2	H-2-3	H-2-4	H-4-1		
Mesh	30+	30-40	40-60	60-	30+		
U %	0.005	0.005	0.004	0.005	0.003		
	6	7	8	9	10		
Sample No.	H-4-2	H-4-3	H-4-4	N-38-1	N-38-2		
Mesh	30-40	40-60	60-	30+	30-40		
U %	0.003	0.001	0.004	0.061	0.008		
	11	12	13	14	15		
Sample No.	N-38-3	N-38-4	H-40-1	H-40-2	H-40-3		
Mesh	40-60	60-	30+	30-40	40-60		
U %	0.004	0.003	0.010	0.002	0.001		
	16	17	18	19	20		
Sample No.	H-40-4	H-46-1	H-46-2	H-46-3	H-46-4		
Mesh	60-	30+	30-40	40-60	60-		
U %	0.002	0.000	0.000	0.001	0.001		
	21	22	23	24	25		
Sample No.	A-48-1	A-48-2	A-48-3	A-48-4	a-48-1		
Mesh	30+	30-40	40-60	60-	30+		
U %	0.001	0.002	0.001	0.002	0.003		

		26	27	28	29	30
Sample No.		a-48-2	a-48-3	a-48-4	H-48-1 -1	H-48-1 -2
Mesh		30-40	40-60	60-	30+	30-40
U %		0.003	0.001	0.000	0.000	0.000
		31	32	33	34	35
Sample No.		109-1	109-2	109-3	109-4	110-1
Mesh		30+	30-40	40-60	60-	30+
U %		0.002	0.002	0.001	0.003	0.003
		36	37	38	39	40
Sample No.		110-2	110-3	110-4	112-1	112-2
Mesh		30-40	40-60	60-	30+	30-40
U %		0.002	0.002	0.002	0.003	0.001
		41	42	43	44	45
Sample No.		112-3	112-4	118-1	118-2	118-3
Mesh		40-60	60-	30+	30-40	40-60
U %		0.001	0.003	0.000	0.000	0.000
		46	47	48	49	50
Sample No.		118-4	坑内1-1	坑内1-2	坑内1-3	坑内1-4
Mesh		60-	30+	30-40	40-60	60-
U %		0.000	0.002	0.001	0.002	0.001
		51	52	53	54	55
Sample No.		坑内5-1	坑内5-2	坑内5-3	坑内5-4	坑内6-1
Mesh		30+	30-40	40-60	60-	30+
U %		0.000	0.001	0.000	0.001	0.001
		56	57	58		
Sample No.		坑内6-2	坑内6-3	坑内6-4		
Mesh		30-40	40-60	60-		
U %		0.001	0.001	0.003		

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 47

依頼番号・年月	3084 1955-3-25
依頼者	松原秀樹
報告番号・年月	1802 1955-5-16
分析者	関根節郎
品名	ペグマタイト
Rock Name	Pegmatite
採取地	福島県石川郡石川町 <small>ホトケヌカ</small> 外國見茶畠 1:200,000 白河
Locality	Ishikawa-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Shirakawa
採取年月	1954-12
地質鉱床	閃雲花崗岩を貫くペグマタイト。
採取方法	累帶構造をなす第2帶(鉄苦土鉱物集合帶) の放射能異常を示す部分
文献	松原秀樹: 地調月報, Vol. 7, No. 8, p. 13, 1956

	1	2	3
Sample No.	43-口	43口-2	43ハ
U %	0.002	0.015	0.015

E. 48

依頼番号・年月	3084 1955-3-25
依頼者	松原秀樹
報告番号・年月	1802 1955-5-16
分析者	関根節郎
品名	ペグマタイト
Rock Name	Pegmatite
採取地	福島県石川郡石川町 <small>ホトケヌカ</small> 梁瀬立岩 1:200,000 白河
Locality	Ishikawa-machi, Fukushima Pref. 1:200,000 Shirakawa
採取年月	1954-12
地質鉱床	閃雲花崗岩を貫くペグマタイト。
採取方法	1. 累帶構造をなす第1帶(最外側)の平均 2~4. 累帶構造をなす第2帶(鉄苦土鉱物 集合帶)の放射能異常を示す部分
文献	松原秀樹: 地調月報, Vol. 7, No. 8, p. 12, 1956

	1	2	3	4
Sample No.	3イ	3ホ	3ヘ	3ト
U %	0.002	0.002	0.002	0.002

E. 核原料物質を含む鉱石 (北海道・東北地方)

E. 49

依頼番号・年月 3084 1955-3-25

依頼者 松原秀樹

報告番号・年月 1802 1955-5-16

分析者 関根節郎

品名 ペグマタイト

Rock Name Pegmatite

採取地 福島県石川郡石川町猫啼<sup>なき</sup> 幸藏山  
1:200,000 白河

Locality Ishikawa-machi, Fukushima Pref.  
1:200,000 Shirakawa

採取年月 1954-12

地質鉱床 閃雲花崗岩を貫くペグマタイト。

採取方法 累帯構造をなす第2帶(鉄苦土鉱物集合帶)  
の放射能異常の高い部分

文献 松原秀樹: 地調月報, Vol. 7, No. 8, p. 13,  
1956

1 2

Sample No. 47イ 47ホ

U % 0.18 0.12

E. 50

依頼番号・年月 3084 1955-3-25

依頼者 松原秀樹

報告番号・年月 1802 1955-5-16

分析者 関根節郎

品名 ペグマタイト

Rock Name Pegmatite

採取地 福島県石川郡石川町横山 一戸屋敷  
1:200,000 白河

Locality Ishikawa-machi, Fukushima Pref.  
1:200,000 Shirakawa

採取年月 1954-12

地質鉱床 閃雲花崗岩を貫くペグマタイト。

採取方法 1. 累帯構造をなす第1帶(最外側)の平均試料  
2. 累帯構造をなす第2帶(鉄苦土鉱物集合帶)の平均試料

文献 松原秀樹: 地調月報, Vol. 7, No. 8, p. 13,  
1956

1 2

Sample No. 89-1 89-2

U % 0.014 0.091

E. 核原料物質を含む鉱石 (関東地方)

E. 51

依頼番号・年月	3793 1958-5-16
依頼者	林昇一郎
報告番号・年月	2499-1 1958-8-14
分析者	望月常一・岡本 憲・磯野 清・川野昌樹・藤貫 正
品名	銀鉱
Ore Name	Silver Ore
採取地	栃木県塩谷郡塩谷町西立室 新玉生鉱山 1:200,000 日光
Locality	Shintamanyu Mine, Shioya-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Nikko
採取年月	1954-4
地質鉱床	花崗岩中の含銀硫化鉱脈.
採取方法	粗鉱
文献	井上秀雄・林昇一郎: 地調報, No. 190, p. 186, 1961

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.050
Ag g/ton	279
Cu %	0.09
As %	0.56

E. 52

依頼番号・年月	4035 1959-7-27
依頼者	林昇一郎
報告番号・年月	2783 1960-1-7
分析者	望月常一・磯野 清・川野昌樹
品名	硫化鉱
Ore Name	Sulphide Ore
採取地	栃木県塩谷郡塩谷町西立室 新玉生鉱山 1:200,000 日光
Locality	Shintamanyu Mine, Shioya-machi, Tochigi Pref. 1:200,000 Nikko
採取年月	1959-6
地質鉱床	花崗岩中の含銀硫化鉱脈.
採取方法	1. ~2. 山神坑硫化鉱の放射能の高い部分 の一片 3. 大栄坑放射能の高い部分の一片
文献	井上秀雄・林昇一郎: 地調報, No. 190, p. 186, 1961

Sample No.	1	2	3
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.010	0.023	0.001
ThO <sub>2</sub> %	—	—	—
Au g/ton	tr	tr	tr
Ag g/ton	21	21	1
ZrO <sub>2</sub> %	—	—	—

E. 核原料物質を含む鉱石 (関東地方)

E. 53

依頼番号・年月 3883 1958-10-21

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 3565 1958-11-13

分析者 望月常一

品名 銅鉱

Ore Name Copper Ore

採取地 栃木県塩谷郡藤原町高徳 久富鉱山  
1:200,000 日光

Locality Hisatomi Mine, Fujihara-machi, Tochigi  
Pref. 1:200,000 Nikko

採取年月 1958-10

地質鉱床 第三紀層中の硫化鉱脈.

採取方法 鉱脈の一部

1. 粉鉱 2. 塊鉱

文献

1 2

Sample No. 久富-1 久富-2

$U_3O_8$  % 0.001 0.002

E. 54

依頼番号・年月 3897 1958-11-14

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 2654 1959-3-20

分析者 阿部智彦・藤貫 正

品名 重石精鉱

Ore Name Tungsten Concentrate

採取地 栃木県鹿沼市板荷 唐沢鉱山 1:200,000  
宇都宮

Locality Karasawa Mine, Kanuma-shi, Tochigi Pref.  
1:200,000 Utsunomiya

採取年月 1948-9

地質鉱床 花崗岩中の重石鉱脈.

採取方法 1.~2. テーブルによる重石精鉱  
3. 鉄粉が多く含まれる重石精鉱

文献

1 2 3

Sample No. Kr 53 Kr 113 Kr 鉄粉

$U_3O_8$  % 0.010 0.002 0.007

$ThO_2$  % 0.03

$WO_3$  % 64.83 —

Mn % 3.69 —

Bi % 6.32 —

E. 核原料物質を含む鉱石 (関東地方)

E. 55

依頼番号・年月 3884 1958-10-31

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 2589 1959-1-8

分析者 岡本 憲・望月常一

品名 重石精鉱

Ore Name Tungsten Concentrate

採取地 栃木県鹿沼市板荷 板荷鉱山 選鉱場  
1:200,000 宇都宮

Locality Itaka Mine, Kanuma-shi, Tochigi Pref.  
1:200,000 Utsunomiya

採取年月 1958-9

地質鉱床 花崗岩中の重石鉱脈.

採取方法 テーブルによる重石精鉱

文獻

Sample No. 162

$U_3O_8$  % 0.002

$ThO_2$  % 0.03

E. 56

依頼番号・年月 3945 1959-1-20

依頼者 林昇一郎

報告番号・年月 2890 1960-8-17

分析者 阿部智彦・磯野 清・高橋 清

品名 ホルンフェルスおよび鉱石

Rock Name and  
Ore Name Hornfels and Ore

採取地 栃木県鹿沼市上久我 加蘇鉱山  
1:200,000 宇都宮

Locality Kaso Mine, Kanuma-shi, Tochigi Pref.  
1:200,000 Utsunomiya

採取年月 1958-4

地質鉱床 熱変成された古生層中のマンガン鉱床.

採取方法 鉱体の近くの放射能異常を示すホルンフェルスの一片 (1, 2)

1. 本坑地並
2. 本山2番坑
3. 鉱石の高放射部約 40 kg の平均

文獻

	1	2	3
Sample No.	K-101	K-102	K-103
$U_3O_8$ %	0.13	0.067	0.36
Zn %	—	1.60	—
Ni %	0.07	0.10	0.10
Co %	0.04	0.04	0.08
As %	0.14	0.08	0.16
Mo %	0.15	0.07	0.13
Ba %	0.25	0.25	—
Sr %	0.02	0.02	—

E. 核原料物質を含む鉱石 (関東地方)

E. 57

依頼番号・年月 4189 1960-4-14  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 3049 1961-7-10  
 分析者 望月常一・阿部智彦・橋本征臣・高橋 清  
 品名 ホルンフェルス  
 Rock Name Hornfels  
 採取地 栃木県鹿沼市上久我 加蘇鉱山  
 1:200,000 宇都宮  
 Locality Kaso Mine, Kanuma-shi, Tochigi Pref.  
 1:20,000 Utsunomiya  
 採取年月 1958-8  
 地質鉱床 熱変成を受けた古生層中の層状マンガン鉱床。  
 採取方法 大切下盤切り 放射能の強い部分の平均試料  
 文獻

Sample No.	K-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.027
As %	0.025
Mo %	0.15
Ni %	0.045
Co %	0.016
Cr %	0.010
V %	0.050
C %	2.23

E. 58

依頼番号・年月 4348 1961-3-27  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 3009 1961-4-24  
 分析者 望月常一・阿部智彦  
 品名 粘板岩その他  
 Rock Name Clayslate and others  
 採取地 栃木県安蘇郡田沼町飛駒字塩田 吉田鉱山  
 1:200,000 宇都宮  
 Locality Yoshida Mine, Tanuma-machi, Tochigi Pref.  
 1:200,000 Utsunomiya  
 採取年月 1961-3  
 地質鉱床 古生層中の非変成層状マンガン鉱床。  
 採取方法 代表的な岩石の一片  
 1. 通洞坑入口 粘板岩 2. 一坑々口  
 粘板岩 3. 1坑 黒鉛盤 4. 中切坑  
 チャートのはさみ (粘土状) 5~12. 中  
 切坑 黒鉛盤 13~14. 中切坑 粘板岩  
 15~16. 大切坑 粘板岩

文獻

	1	2	3	4	5
Slampe No.	1	2	5	12	14
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.0002	0.0015	0.0073	0.0003	0.0034
	6	7	8	9	10
Sample No.	15	16	19	20	23
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.0014	0.0031	0.0053	0.0046	0.0047
	11	12	13	14	15
Sample No.	26	27	17	18	28
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.0046	0.0048	0.0002	0.0002	0.0003
	16				
Sample No.	29				
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.0002				

## E. 核原料物質を含む鉱石 (関東地方)

E. 59

依頼番号・年月 3890 1958-10-29  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 2567 1958-11-13  
 分析者 今井郁子  
 品名 ホルソフ エルス  
 Rock Name Hornfels  
 採取地 群馬県勢多郡東村萩平 萩平鉱山  
     1:200,000 宇都宮  
 Locality Hagidaira Mine, Azuma-mura, Seta-gun,  
     Gunma Pref. 1:200.000 Utsunomiya  
 採取年月 1958-9  
 地質鉱床 熱変成された古生層中のマンガン鉱床.  
 採取方法 放射能異常を示す部分の一片  
     1. 萩平通洞坑 粉状試料  
     2. 萩平通洞坑の下盤 粉状試料  
     3. 萩平通洞坑の下盤 塊状試料  
     4. 萩平通洞坑の上盤 粉状試料  
     5. 萩平上の中段下盤 塊状試料

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	S-65	S-66(粉)	S-66(塊)	S-68	S-69
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.005	0.015	0.014	0.009	0.007

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 60

依頼番号・年月	4034	1959-7-21
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2721	1959-9-9
分析者	望月常一・加藤甲壬	
品名	ノジュール・砂岩および頁岩	
Rock Name	Nodule, Sandstone and Shale	
採取地	新潟県北蒲原郡中条町半山 1:200,000 村上	
Locality	Nakajyō-machi, Niigata Pref. 1:200,000 Murakami	
採取年月	1959-6	
地質鉱床	中新世の津川層および七谷層が分布し、両者の境界に分布するノジュールおよび津川層最上部のアルコーズ砂岩が胚胎し、ノジュールの数は今まで4個発見されている。	
採取方法	1~5. 同じノジュールの部分 6~9. アルコーズ砂岩 (津川層) 10~11. 色頁岩 (七谷層)	
文献	浜地忠男: 地調月報, Vol. 13, No. 7, p. 585, 1962	

	1	2	3	4	5
Sample No.	中条2-1	2-2	2-3	2-4	2-5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.087	0.060	0.110	0.108	0.018
CaO %	16.45	—	—	—	—
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	12.90	10.82	15.71	13.95	4.00
	6	7	8	9	10
Sample No.	H-1	H-2	H-3	H-4	59008
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.001	0.001	0.002	0.001
CaO %	—	—	—	—	—
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	0.63	—	—	—	—
	11				
Sample No.	59009				
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.000				
CaO %	—				
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	—				

E. 61

依頼番号・年月	4194	1960-4-20
依頼者	島田忠夫	
報告番号・年月	2899	1960-9-10
分析者	望月常一・阿部智彦・藤貫 正	
品名	砂岩および泥岩	
Rock Name	Sandstone and Mudstone	
採取地	新潟県北蒲原郡中条町半山の沢	
Locality	Nakajyō-machi, Niigata Pref. 村上 1:200,000 Murakami	
採取年月	1960-3	
地質鉱床	津川層上部	
採取方法	試錐コアー 1~28. 砂岩 29~35. 泥岩 36~87. 黒色物質	
文献	島田忠夫・浜地忠男: ウラン その資源と鉱物, p. 43, 1961	

	1	2	3	4	5
Sample No.	1-A	1-B	1-C	1-D	1-G
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.002	0.001-	0.001-	0.003-
	6	7	8	9	10
Sample No.	1-K	1-L	1-M	1-N <sub>1</sub>	1-N <sub>2</sub>
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.001	0.001	0.001	0.001
	11	12	13	14	15
Sample No.	1-Q	1-S	1-T	1-U	1-V
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001-	0.001	0.004	0.001
	P %	—	—	—	0.03
	16	17	18	19	20
Sample No.	1-W	1-i	1-n	1-t	2-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.001-	0.001-	0.001-	0.004
	P %	—	—	—	0.02
	21	22	23	24	25
Sample No.	2-10	2-11	2-12-	2-14	2-15
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.001	0.001	0.001	0.000
	P %	—	—	—	—
	26	27	28	29	30
Sample No.	2-16	2-17	2-18	1-F	1-0
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001-	0.001-	0.001-	0.001-	0.005
	P %	—	—	—	0.05

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

	31	32	33	34	35	E. 62			
Sample No.	1-R	1-P	1-m	1-q	1-v'	依頼番号・年月 4061 1959-9-11			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.008	0.001	0.001	0.001-	依頼者 島田忠夫			
P %	0.03	0.08	—	—	—	報告番号・年月 2853 1960-6-11			
	36	37				分析者 望月常一・永井 茂			
Sample No.	1-X	1-q'				品名 砂岩および礫			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub>	0.001-	0.001-				Rock Name Sandstone and Gravel			
P %	—	—				採取地 新潟県北蒲原郡中条町関沢 1:200,000 村上			
						Locality Nakajyo-machi, Niigata Pref. 1:200,000 Murakami			
						採取年月 1959-7			
						地質鉱床 津川層最上部.			
						採取方法 剝土露頭採取			
						1~3. 砂岩 4~5. 黒色頁岩			
						6~7. 矽			
文 献									
					1	2	3	4	5
Sample No.		15	24	25	16	19			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %		0.009	0.007	0.011	0.013	0.013			
ThO <sub>2</sub> %		—	—	—	0.00	—			
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %		4.47	4.15	1.92	2.56	4.15			
MnO %		0.04	0.35	0.04	0.01	0.01			
S %		0.04	0.03	0.03	0.04	0.04			
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %		0.026	0.038	0.038	0.023	0.041			
			6	7					
Sample No.		20	22						
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %		0.013	0.008						
ThO <sub>2</sub> %		0.00	—						
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %		3.83	3.19						
MnO %		0.03	0.05						
S %		0.03	0.05						
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %		0.016	0.031						

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 63

依頼番号・年月	4286	1960-11-10
依頼者	河野健也	
報告番号・年月	2945	1960-12-7
分析者	阿部智彦	
品名	褐炭	
Ore Name	Brown Coal	
採取地	新潟県新発田市赤谷 赤谷鉱山 1:200,000 新潟	
Locality	Akadani Mine, Shibata-shi, Niigata Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1960-11	
地質鉱床	花崗岩を基盤とする新第三系基底部の褐炭層。	
採取方法	坑内	
文献		

	1	2
Sample No.	1	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.032	0.14

	1	2
Sample No.	1	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.032	0.14

	1	2
Sample No.	1	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.032	0.14

	1	2
Sample No.	1	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.032	0.14

	1	2
Sample No.	1	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.032	0.14

E. 64

依頼番号・年月	4287	1960-11-10
依頼者	河野健也	
報告番号・年月	2943	1960-12-6
分析者	関根節郎・阿部智彦	
品名	褐炭・砂岩・泥岩	
Ore Name and Rock Name	Brown Coal, Sandstone, Mudstone	
採取地	新潟県東蒲原郡三川村 1:200,000 新潟	
Locality	Mikawa-mura, Niigata Pref. 1:200,000 Niigata	
採取年月	1960-11	
地質鉱床	花崗岩を基盤とする新第三系基底部の褐炭層。	
採取方法	三川第1露頭 1. 褐炭 2. 砂岩 3. 凝灰質泥岩 4. 褐炭質泥岩	

文献

	1	2	3	4
Sample No.	1	2	3	4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.010	0.002	0.007	0.005
ThO <sub>2</sub> %	—	0.00	0.00	—
Ash %	76.69	—	92.84	92.36

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 65

依頼番号・年月 4083 1959-10-20  
 依頼者 五十嵐俊雄  
 報告番号・年月 2759 1959-12-2  
 分析者 望月常一・藤貫 正  
 品名 粘土  
 Ore Name Clay  
 採取地 新潟県北魚沼郡入広瀬村大白川 毛猛鉱山  
 1:200,000 新潟  
 Locality Kemo Mine, Irihirose-mura, Niigata Pref.  
 1:200,000 Niigata  
 採取年月 1959-10  
 地質鉱床 第三紀流紋岩および同質角礫凝灰岩中の含  
 銅黃鐵鉱脈。  
 採取方法 大切坑粘土脈中の高放射能群  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	3	4	5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.010	0.014	0.014	0.011
Cu %	0.10	0.01	0.04	0.02	0.04
Fe %	3.03	0.95	2.15	7.09	1.01

E. 66

依頼番号・年月 3742 1958-3-8  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 2432 1958-4-9  
 分析者 阿部智彦・岡本 憲  
 品名 銅鉱  
 Ore Name Copper Ore  
 採取地 新潟県北魚沼郡広神村 広神鉱山  
 1:200,000 新潟  
 Locality Hirogami Mine, Hirogami-mura, Niigata  
 Pref. 1:200,000 Niigata  
 採取年月 1958-2  
 地質鉱床 花崗岩中の硫化鉄脈。  
 採取方法 孔雀石その他を含む放射能の高い部分の  
 片  
 文獻

Sample No.	広神粗鉱
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.016

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 67

依頼番号・年月	4093	1959-11-2
依頼者	河内洋佑	
報告番号・年月	2748	1959-11-17
分析者	望月常一	
品名	スカルン	
Rock Name	Skarn	
採取地	長野県南佐久郡北相木村荒井 龍王第二鉱山	1:200,000 長野
Locality	Ryuō-daini Mine, Kitaaiki-mura, Nagano Pref.	1:200,000 Nagano
採取年月	1959-10	
地質鉱床	秩父古生層中の高温交代鉱床。	
採取方法	透角閃石を主とする廃石で、自然計数の2倍強の放射異常を示す部分	
文献	河内洋佑・井上秀雄: 地調月報, Vol. 11, No. 11, p. 63~64, 1960	
	Sample No.	3
	U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002

E. 68

依頼番号・年月	3492	1957-1-4
依頼者	五十嵐俊雄	
報告番号・年月	2190	1957-1-24
分析者	松田牧子	
品名	アプライト	
Rock Name	Aplite	
採取地	長野県下伊那郡阿智村横川 飯田	1:200,000
Locality	Achi-mura, Nagano Pref.	1:200,000 Iida
採取年月	1956-12	
地質鉱床	花崗石中のアプライト。	
採取方法	露頭の高放射能部	
文献		
	Sample No.	Y-1(3)
	U %	0.013

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 69

依頼番号・年月 3084 1955-3-25  
 依頼者 松原秀樹  
 報告番号・年月 1802 1955-5-16  
 分析者 関根節郎  
 品名 ペグマタイト  
 Rock Name Pegmatite  
 採取地 長野県下伊那郡阿南町金谷 1:200,000  
 豊橋  
 Locality Anan-machi, Nagano Pref. 1:200,000  
 Toyohashi  
 採取年月 1954-11  
 地質鉱床 黒雲母花崗岩中のペグマタイト。  
 採取方法 外側部(黒雲母にとむ部分)  
 文獻 松原秀樹: 地調月報, Vol. 8, No. 12, p. 44,  
 1957

U % 0.002

E. 70

依頼番号・年月 4087 1959-10-24  
 依頼者 塚脇祐次  
 報告番号・年月 2746 1959-11-27  
 分析者 望月常一・河部智彦  
 品名 砂岩および頁岩  
 Rock Name Sandstone and Shale  
 採取地 富山県上新川郡大山町荒屋敷 1:200,000  
 高山  
 Locality Ōyama-machi, Toyama Pref. 1:200,000  
 Takayama  
 採取年月 1959  
 地質鉱床 手取層群・飛彈片麻岩および花崗岩・第三系の頁岩および砂岩・その他からなる。  
 採取方法 1~3. 頁岩 4~7. 黒色頁岩  
 8~9. 砂岩  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	57	70	72	62	78
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001
	6	7	8	9	
Sample No.	79	80	69	75	
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.001	0.001	

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 71

依頼番号・年月 3882 1958-10-20  
 依頼者 佐々木政次  
 報告番号・年月 2564 1958-11-13  
 分析者 望月常一  
 品名 砂岩および頁岩  
 Rock Name Sandstone and Shale  
 採取地 富山県上新川郡大山町桧木峠 1:200,000  
 高山  
 Locality Ōyama-machi, Toyama Pref. 1:200,000  
 Takayama  
 採取年月 1958-9  
 地質鉱床 手取層群・飛弾片麻岩および花崗岩類・第三系の各層。  
 採取方法 手取層群中の赤岩亜層群、猪谷互層中の砂岩・頁岩・炭質頁岩の露頭  
 文獻 1~2. 砂岩 3~4. 頁岩

	1	2	3	4
Sample No.	16-2	19-1	18-6	18-8
$U_3O_8$ %	0.001	0.004	0.001	0.001

E. 72

依頼番号・年月 4332 1961-2-17  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 3031 1961-6-7  
 分析者 望月常一・河部智彦・磯野 清・金子博祐  
 品名 片麻岩  
 Rock Name Gneiss  
 採取地 富山県上荒川郡大山町 千野谷鉱山  
 1:200,000 高山  
 Locality Sennotani Mine, Ōyama-machi, Toyama  
 Pref 1:200,000 Takayama  
 採取年月  
 地質鉱床 飛弾片麻岩中の黒鉛の母岩。  
 採取方法 5号坑 放射能の強い部分の一片  
 文獻

Sample No.	千-1
$U_3O_8$ %	0.079
$ThO_2$ %	0.00
$TiO_2$ %	2.00
$P_2O_5$ %	0.12
Zr %	0.00
Ge %	0.0003

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 73

依頼番号・年月 4037 1959-7-31  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 2773 1959-12-21  
 分析者 望月常一・藤貫 正  
 品名 磷鉱  
 Ore Name Phosphate Ore  
 採取地 石川県鹿島郡能登島町半の浦 1:200,000  
 七尾  
 Locality Notojima-machi, Ishikawa Pref.  
 1:200,000 Nanao  
 地質鉱床 第三紀層中の磷鉱。  
 採取方法 放射能異常を示すもの一片  
 文獻

Sample No.	N-
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001
ThO <sub>2</sub> %	0.00
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> %	38.10

E. 74

依頼番号・年月 3869 1958-10-3  
 依頼者 大塚寅雄  
 報告番号・年月 2555 1958-10-24  
 分析者 望月常一  
 品名 砂岩  
 Rock Name Sandstone  
 採取地 石川県石川郡尾口村鶴ヶ谷 1:200,000  
 金沢  
 Locality Oguchi-mura, Ishikawa Pref. 1:200,000  
 Kanazawa  
 採取年月 1958-9  
 地質鉱床 中生代手取統に属する赤岩砂岩下部に相当する砂岩・炭質頁岩互層部。  
 採取方法 DCP 3 をもって自然計数の 2 倍以上の数値を示す部分で、炭質頁岩に接する部分の砂岩、または炭質片を含む砂岩  
 文獻

	1	2	3
Sample No.	T3	T4	T5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.001

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 75

依頼番号・年月 3901 1958-11-20  
 依頼者 小泉久直  
 報告番号・年月 2582 1958-12-25  
 分析者 望月常一・阿部智彦  
 品名 水鉛鉱  
 Ore Name Molybdenum Ore  
 採取地 岐阜県大野郡白川村馬狩 白川水鉛鉱山  
 1:200,000 金沢  
 Locality Shirakawasuien Mine, Shirakawa-mura,  
 Gifu Pref. 1:200,000 Kanazawa  
 採取年月 1958-  
 地質鉱床 花崗岩中の水鉛石英脈.  
 採取方法 大切坑口前のズリ  
 文獻

Sample No. S-4  
 U<sub>3</sub>O<sub>8</sub> % 0.003

E. 76

依頼番号・年月 3684 1957-12-18  
 依頼者 大塚寅雄  
 報告番号・年月 2366 1958-1-7  
 分析者 望月常一・阿部智彦  
 品名 水鉛鉱  
 Ore Name Molybdenum Ore  
 採取地 岐阜県大野郡白川村平瀬東方対岸 平瀬鉱  
 山 1:200,000 金沢  
 Locality Hirose Mine, Shirakawa-mura, Gifu Pref.  
 1:200,000 Kanazawa  
 採取年月 1957-11  
 地質鉱床 白堊紀末の花崗岩中の輝水鉛鉱・石英脈.  
 採取方法 2坑18脈切上り 鍋の各部分  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	切1	2	切2	5
U %	0.44	0.13	0.12	0.002	0.000

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 77

依頼番号・年月 3739 1958-3-7  
 依頼者 大塚寅雄  
 報告番号・年月 2422 1958-3-25  
 分析者 関根節郎・阿部智彦  
 品名 水鉛鉱および粘土  
 Ore Name Molybdenum Ore and Clay  
 採取地 岐阜県大野郡白川村平瀬東方対岸 平瀬鉱山 1:200,000 金沢  
 Locality Hirase Mine, Shirakawa-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Kanazawa  
 採取年月 1957-12  
 地質鉱床 白堊紀末の白川型花崗岩中の輝水鉛鉱・石英脈。  
 採取方法 1~4. 2坑切上り鍤の各部の水鉛鉱  
               5~8. 2坑切上り北押の水鉛鉱  
               9. 2坑切上り緑泥石化著しい部分の緑色粘土  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	3	4	2-1
$U_3O_8$ %	0.051	1.38	0.022	0.010	0.010

	6	7	8
Sample No.	2-2	2-3	M
$U_3O_8$ %	0.075	0.005	0.011

E. 78

依頼番号・年月 3909 1958-12-2  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 2600 1959-1-22  
 分析者 阿部智彦  
 品名 黒色粘板岩  
 Rock Name Blck Clayslate  
 採取地 岐阜県本巣郡根尾村水鳥 道路傍 1:200,000 岐阜  
 Locality Neo-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Gifu  
 採取年月 1958-11  
 地質鉱床 古生層中の黒色粘板岩。  
 採取方法  $70 \mu\text{r}/\text{h}$  以上を示す巾 20 cm の平均試料  
 文獻  
 Sample No. MV-1  
 $U_3O_8$  % 0.002

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 79

依頼番号・年月	3209	1955-10-4
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	1923	1955-11-30
分析者	貴志晴雄	
品名	蒼鉛鉱	
Ore Name	Bismuth Ore	
採取地	岐阜県恵那郡福岡村下野 福岡鉱山 1:200,000 飯田	
Locality	Fukuoka Mine, Fukuoka-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Iida	
採取年月	1958-8	
地質鉱床	苗木—上松花崗岩中の重石・石英脈。	
採取方法	選鉱(ウイルフレイテーブル)産物	
文献		

1            2

Sample No. 蒼鉛精鉱 蒼鉛精鉱尾鉱

U %      0.003      0.004

E. 80

依頼番号・年月	3458	1956-11-9
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2180	1957-1-9
分析者	松田牧子	
品名	重石精鉱その他	
Ore Name	Tungsten Concentrate and Others	
採取地	岐阜県恵那郡福岡村下野 福岡鉱山 1:200,000 飯田	
Locality	Fukuoka Mine, Fukuoka-mura, Gifu Pref. 1:200,000 Iida	
採取年月	1956-9	
地質鉱床	苗木—上松花崗岩中のグライゼンを伴う含蒼鉛重石石英脈。一部に緑柱石を産出。	
採取方法	I~5. 1坑々口3号鉱石英脈 巾20cm土の平均試料をウイルフレーテーブルで選鉱したもの モナズ石および放射性蒼鉛鉱を含む 1. 精鉱 10~40メッシュ      2. 精鉱 40~60メッシュ      3. 精鉱 60メッシュ 以下 3~4. 3よりやや悪い精鉱 5. 尾鉱 10~60メッシュ 6. 元鉱 7~9. 2坑々内一部グライゼンの元鉱およびウイルフレーテーブルで選鉱したもの 7. グライゼン      8. グライゼン 9. グライゼンの精鉱 10~12. 鉱山側で採掘した2坑の鉱石をウイルフレーテーブルで選鉱した重い部分 10. 精鉱 (20~60メッシュ) 最も重い 11. 精鉱 (60メッシュ以下) 10よりやや軽い 12. 11よりやや悪いもの 11よりやや軽い	

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	A	B	C	C'	D
U %	0.053	0.087	0.087	0.092	0.048
	6	7	8	9	10
Sample No.	元鉱	グライゼン (20-60)	グライゼン (-60)	精鉱 (10-60)	2坑B
U %	0.000	0.000	0.001	0.015	0.040
	11	12			
Sample No.	2坑C	2坑C-1			
U %	0.029	0.026			

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 81

依頼番号・年月	3209	1955-10-4
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	1923	1955-11-30
分析者	貴志晴雄・磯野 清	
品名	砂鉱	
Ore Name	Placer	
採取地	岐阜県恵那郡福岡村西大洞 飯田	1:200,000
Locality	Fukuoka-mura, Gifu Pref.	1:200,000
	Iida	
採取年月	1955-8	
地質鉱床	苗木一上松花崗岩(白堊紀末)の直上に分布する現世砂礫層。	
採取方法	井戸掘による平均試料	
文献	浜地忠男・谷 正己: 地調月報, Vol. 11, No. 1, p. 40, 1960	

	1	2	3	4
Sample No.	Nb-1	ND-1	ND-2	NH-0
U %	0.001	0.001	0.001	0.001
ThO <sub>2</sub> %	0.06	—	—	—
Sn %	0.01	—	—	—

E. 82

依頼番号・年月	3210	1955-10-4
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2132	1956-10-15
分析者	阿部喜久男・永井 茂・貴志晴雄	
品名	砂鉱を梳掛け濃集したもの	
Ore Name	Placer concentrated by Panning	
採取地	岐阜県恵那郡福岡村西大洞 飯田	1:200,000
Locality	Fukuoka-mura, Gifu Pref.	1:200,000
	Iida	
採取年月	1955-8	
地質鉱床	苗木一上松花崗岩(白堊紀末)および瀬戸層(鮮新世)に対比される第三紀疊岩層をおおう現世砂礫層。	
採取方法	井戸掘による平均試料を現場で梳掛けにより重鉱物を濃集したもの(精鉱)とこれを分けたもの	

1. 精鉱

2. 1 の鉱精中 40 メッシュ以上の部分
3. 1 の精鉱中 40~60 メッシュの部分
4. 1 以外の精鉱中 40 メッシュ以上の部分
5. 4 と同一の精鉱中 40~60 メッシュの部分
6. 4 と同一の精鉱中 60~80 メッシュの部分
7. 4 と同一の精鉱中 80~100 メッシュの部分
8. 4 と同一の精鉱中 100 メッシュ以下の部分

文献 浜地忠男・谷 正己: 地調月報, Vol. 11, No. 1, p. 40, 1960

	1	2	3	4	5
Sample No.	Nb-1	Nb-1 +40	Nb-1 +60	ND-2 +40	ND-2 +60
U %	0.14	0.22	0.12	0.085	0.007
TiO <sub>2</sub> %	1.02	0.64	1.32		0.36
Sn %	1.12	1.54	0.55		—

	6	7	8
Sample No.	ND-2 +80	ND-2 +100	ND-2 -100
U %	0.023	0.036	0.19
TiO <sub>2</sub> %			
Sn %			

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 83

依頼番号・年月	3215	1955-10-13
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	1938	1955-12-21
分 貴 者	折志晴雄・阿部喜久男	
品 名	砂鉱および精鉱	
Ore Name	Placer and its Concentrate	
採 取 地	岐阜県恵那郡福岡村高山 飯田	1:200,000
Locality	Fukuoka-mura, Gifu Pref. Iida	1:200,000
採 取 年 月	1955-8	
地 質 鉱 床	苗木一上松花崗岩(白堊紀末)を基盤とし、 この上に分布する瀬戸層(鮮新世)に対比 される第三紀礫岩層およびその上に分布す る現世砂礫層。	
採 取 方 法	井戸掘による試料の平均(元鉱)およびこ れの現場における椀掛けにより重鉱物を濃 集した試料(精鉱)	
	1. 現世砂鉱 元鉱 2. " 1 の精鉱	
	3. " 元鉱 4. " 3 の精鉱 5.	
	" 現世砂鉄 元鉱 6. " 5 の精鉱	
	7. 第三紀砂鉄 元鉱 8. " 7 の精鉱	
文 献	浜地忠男・谷 正己: 地調月報, Vol. 11, No. 1, p. 39, 1960	

Sample No.	1	2	3	4
	A-4-イ (元鉱)	A-4-イ (精鉱)	A-4-ロ (元鉱)	A-4-ロ (精鉱)
U %	0.001	0.003	0.001	0.004
Fe %	—	—	2.06	14.68
TiO <sub>2</sub> %	—	—	0.46	19.46
Sn %	—	—	0.46	3.70

Sample No.	5	6	7	8
	F-6-ハ (元鉱)	F-6-ハ (精鉱)	F-7-2 (元鉱)	F-7-2 (精鉱)
U %	0.000	0.003	0.000	0.005
Fe %	—	—	—	—
TiO <sub>2</sub> %	—	—	—	—
Sn %	—	—	—	—

E. 84

依頼番号・年月	3330	1956-5-14
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2027	1956-5-22
分析者	関根節郎	
品名	ケヒリン石	
Mineral Name	Koechlinite	
採取地	岐阜県恵那郡蛭川村和田 恵比寿鉱山 1:200,000 飯田	
Locality	Ebisu Mine, Hirukawa-mura, Gife Pref. 1:200,000 Iida	
採取年月	1955-3	
地質鉱床	苗木一上松花崗岩および石英斑岩(濃飛流 紋岩類)中の蒼鉛重石石英脈。局部的に砒 鉄鉱と輝水鉛鉱が多い。グライゼンを伴う。	
採取方法	蒼鉛鉱の外殻部の主としてケヒリン石より なる部分を手選分離したもの	
文献	浜地忠男: 地調報, No. 190, p. 205, 1961	
	U %	0.052

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 85

依頼番号・年月 3295 1956-2-29

依頼者 浜地忠男

報告番号・年月 1991 1956-3-19

分析者 関根節郎

品名 蒼鉛並鉱・溶解残渣

Ore Name Bithmuth Ore, Insoluble Residue

採取地 岐阜県恵那郡蛭川村和田 恵比寿鉱山  
1:200,000 飯田

Locality Ebisu Mine, Hirukawa-mura, Gifu Pre.  
1:200,000 Iida

採取年月 1955-3

地質鉱床 苗木一上松花崗岩および石英斑岩(濃飛流紋岩類)中の蒼鉛重石石英脈。局部的に砒鉄鉱と輝水鉛鉱が多い。グライゼンを伴う。

採取方法 1. テーブル選鉱による粗粒の蒼鉛並鉱を酸処理した残渣  
2. テーブル選鉱による微粒の蒼鉛並鉱を酸処理した残渣

文献

1 2

Sample No.	A	B
U %	0.005	0.003

E. 86

依頼番号・年月 3346 1956-6-6

依頼者 浜地忠男

報告番号・年月 2207 1957-3-9

分析者 望月常一・阿部喜久男

品名 砂鉱の粗鉱および精鉱

Ore Name Crude Ore and Concentrate of Placer

採取地 岐阜県中津川市苗木町上苗木 1:200,000  
飯田

Locality Nakatsugawa-shi, Gifu Pref. 1:200,000  
Iida

採取年月 1956-3

地質鉱床 苗木一上松花崗岩あるいは瀬戸層群(鮮新世)に対比される礫岩層の上に分布する現世砂礫層。

採取方法 井戸掘による平均試料(粗鉱)と槌掛けにより得られた精鉱、採取した厚さは普通30~50 cm、最大150 cm  
1~16. 粗鉱 17~26. 精鉱

文献 浜地忠男・五十嵐俊雄: 地調報, No. 190, p. 402, 1961

1 2 3 4 5

Sample No.	P7-a	C1-a	E2-a	L3-a	D4-a
U %	0.001	0.001	0.001	0.000	0.001
Ti %	0.19	0.02	0.18	0.62	0.19
Sn %	0.19	0.13	0.19	0.19	0.14
P %	--	--	--	--	--

6 7 8 9 10

Sample No.	E8-a	C19-a	F22-a	C4-a-1	C4-a-2
U %	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
Ti %	0.13	0.07	0.26	0.01	0.18
Sn %	0.28	0.14	0.09	0.14	0.14
P %	--	--	--	--	--

11 12 13 14 15

Sample No.	C4-a-3	C4-a-4	C4-a-5	C4-a-6	C4-a-7
U %	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
Ti %	0.60	0.40	0.48	0.28	0.20
Sn %	0.19	0.28	0.09	0.18	0.09
P %	0.12	--	0.17	--	--

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

	16	17	18	19	20
Sample No.	C4-a-8	P7-b	C1-b	E8-b	C19-b
U %	0.003	0.026	0.031	0.019	0.069
Ti %	0.18	8.82	6.49	3.98	4.77
Sn %	0.14	11.00	6.49	44.55	5.22
P %	0.16	—	—	—	—

	21	22	23	24	25
Sample No.	C4-b	D15	E2-b	L3-b	D4-b
U %	0.043	0.048	0.041	0.005	0.043
Ti %	試たず 料め	0.27	—	—	—
Sn %	不分 足析 のせ	4.27	—	—	—
P %	—	—	—	—	—

	26
Sample No.	F22-b
U %	0.023
Ti %	—
Sn %	—
P %	—

E. 87					
依頼番号・年月	3705	1958-1-8			
依頼者	大塚寅雄				
報告番号・年月	2383	1958-1-31			
分析者	関根節郎・今井郁子				
品名	夾炭層および砂				
Ore Name and Rock Name	Coal Measures and Sands				
採取地	岐阜県瑞浪市日吉町	1:200,000 飯田			
Locality	Mizunami-shi, Gifu Pref.	1:200,000 Iida			
採取年月	1957-12				
地質鉱床	黒雲母花崗岩・閃綠岩・古生層の上に分布する新第三系の瑞浪層群・土岐砂礫層・冲積層。中村夾炭層は瑞浪層群の地層。				
採取方法	1~5. 中村夾炭層 6~8. 冲積層 9. 冲積層中の重鉱物 10~11. 冲積層				
文献					
	1	2	3	4	5
Sample No.	27	29	31	33	34
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.002	0.005	0.002
	6	7	8	9	10
Sample No.	44	300	301	305	711
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.002	0.001	0.009	0.001

11  
Sample No. 713  
U<sub>3</sub>O<sub>8</sub> % 0.001

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 88

依頼番号・年月 3588 1957-7-15  
 依頼者 大塚寅雄  
 報告番号・年月 2304 1957-9-2  
 分析者 望月常一・岡本憲  
 品名 炭質頁岩  
 Rock Name Carbonaceous Shale  
 採取地 岐阜県瑞浪市日吉町 1:200,000 飯田  
 Locality Mizunami-shi, Gifu Pref. 1:200,000  
                   Iida  
 採取年月 1957-6  
 地質鉱床 黒雲母花崗岩・閃綠岩・古生層を基盤とした新第三系の瑞浪層群・土岐砂礫層・沖積層。炭質頁岩は瑞浪層群中の中村夾炭層に含まれる。  
 採取方法 放射能異常が認められる部分の一片  
 文獻

	1	2	3
Sample No.	45-2	45-5	47
U %	0.001	0.002	0.000

E. 89

依頼番号・年月 3909 1958-12-2  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 2600 1959-1-22  
 分析者 阿部智彦  
 品名 黑色粘板岩  
 Rock Name Black Clayslate  
 採取地 愛知県犬山市城東栗栖<sup>†</sup> 栗栖<sup>†</sup>鉱山  
                   1:200,000 岐阜  
 Locality Kurisu Mine, Inuyama-shi, Aichi Pref.  
                   1:200,000 Gifu  
 採取年月 1958-11  
 地質鉱床 非変成古生層中の層状マンガン鉱床。  
 採取方法 マンガン鉱床の下盤の黑色頁岩(厚さ 10cm 以下)の平均試料 川岸西露頭  
 文獻 浜地忠男・坂巻幸雄: 地調報, No. 190, p. 392, 1961

	1	2	3
Sample No.	KS-W1	KS-W2	KS-W3
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.002	0.003

E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 90

依頼番号・年月 3913 1958-12-8

依頼者 高畠 彰

報告番号・年月 2608 1959-2-4

分析者 関根節郎・阿部智彦・岡本 憲

品名 黒雲母片麻岩

Rock Name Biotite Gneiss

採取地 愛知県北設楽郡設楽町八橋 田口鉱山  
1:200,000 豊橋

Locality Taguchi Mine, Shidara-machi, Aichi Pref.  
1:200,000 Toyohashi

採取年月 1958-11

地質鉱床 マンガン鉱床の母岩をなす領家変成岩中の  
雲母片岩にウランを含む。

採取方法 第3坑内の放射能異常の著しい部分を細分  
した平均試料

文献 高畠 彰・広渡文利・島津光夫: 地調報,  
No. 190, p. 388, 1961

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	3	4	5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.042	0.045	0.001	0.000	0.16
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

6

Sample No.	6
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.017
ThO <sub>2</sub> %	0.00

E. 91

依頼番号・年月 3949 1959-1-27

依頼者 広渡文利

報告番号・年月 2882 1960-8-4

分析者 阿部智彦・岡本 憲・磯野 清

品名 黒雲母片麻岩

Rock Name Biotite Gneiss

採取地 愛知県北設楽郡設楽町八橋 田口鉱山  
1:200,000 豊橋

Locality Taguchi Mine, Shidara-machi, Aichi Pref.  
1:200,000 Toyohashi

採取年月 1958-10

地質鉱床 領家変成岩中のマンガン鉱床。

採取方法 3号坑西押坑道の放射能異常地点の採取試  
料の手選によるもの

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	24-1	20	21	22	23
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.061	0.000	0.000	0.000	0.000
ThO <sub>2</sub> %	0.00	—	—	—	—
Ni %	0.06	0.02	0.08	0.02	0.01
Co %	0.08	0.01	0.02	0.01	0.01
c.p.m.	125	34	20	28	30

6

Sample No.	25
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.027
ThO <sub>2</sub> %	0.00
Ni %	0.06
Co %	0.08
c.p.m.	185

## E. 核原料物質を含む鉱石 (中部地方)

E. 92

依頼番号・年月	3877	1958-10-14
依頼者	塙脇祐次	
報告番号・年月	2636	1959-3-2
分析者	望月常一・加藤甲王	
品名	輝水鉛鉱および重石鉱	
Ore Name	Molibdenite Ore and Tungsten Ore	
採取取地	福井県小浜市泊 内外海鉱山 宮津	1:200,000
Locality	Uchitomi Mine, Obama-shi, Fukui Pref. 1:200,000 Miyazu	
採取年月	1958-8	
地質鉱床	古生層とこれを貫く花崗岩の接触部に近く 主に花崗中に胚胎する気成形鉱染状鉱床。	
採取方法	放射能異常を示す部分の1片	
	1~2. 2号東坑々内 通称たこ穴 3. 壓 坑上の露頭 4. メッボ第2露頭 5. 2号西坑第3斜坑口 6. 2号西坑第1 斜坑口 7. 1号中段 8~9. 2号坑 第2斜坑 10. 2号東坑第4斜坑 11. 2号東坑 12. 2号西坑第2斜坑	
文獻	塙脇祐次・鶴飼保郎・竹内忠雄: 地調報, No. 190, p. 221, 1961	

	1	2	3	4	5
Sample No.	T-1	T-2	T-3	T-4	T-5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.065	0.074	0.075	0.022	0.003
Mo %	—	—	—	7.89	0.59
WO <sub>3</sub> %	—	—	—	0.32	1.80
	6	7	8	9	10
Sample No.	T-6	T-7	T-8	T-9	T-10
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.010	0.016	0.007	0.004
Mo %	0.56	2.73	2.04	1.57	1.14
WO <sub>3</sub> %	1.48	0.18	4.40	3.13	2.75
	11	12			
Sample No.	T-11	T-12			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.000	0.003			
Mo %	0.00	0.47			
WO <sub>3</sub> %	0.08	1.63			

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E 93

依頼番号・年月	3771	1958-4-17
依頼者	竹田英夫	
報告番号・年月	2448	1958-5-8
分析者	望月常一・阿部智彦	
品名	ホルンフェルス	
Rock Name	Hornfels	
採取地	滋賀県栗太郡栗東町 五百井鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Ioi Mine, Rittō-machi, Shiga Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1958-1	
地質鉱床	秩父古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	3号坑東押坑道の放射能異常地点の黒色粘板岩(手選による)	
文献	竹田英夫・廣渡文利:地調報, No. 190, p. 397~398, 1961	

1            2            3

Sample No. 1-580113A 1-580113B 1-58012003

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.021	0.010	0.007
---------------------------------	-------	-------	-------

4            5

Sample No. 1-58012004 1-58012002

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.014	0.010
---------------------------------	-------	-------

6            7            8

Sample No. 1-58012001 1-580109 1-580110

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.003	0.008
---------------------------------	-------	-------	-------

9            10

Sample No. 1-58012201 1-580106

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.002
---------------------------------	-------	-------

E 94

依頼番号・年月	3742	1958-3-8
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2432	1952-4-9
分析者	阿部智彦・岡本 憲	
品名	錫精鉱	
Ore Name	Tin Concentrate	
採取地	京都府亀岡市薄田野町鹿谷 大谷鉱山 1:200,000 京都及大阪	
Locality	Ōtani Mine, Kameoka-shi, Kyōto Pref. 1:200,000 Kyōto & Ōsaka	
採取年月	1952-2	
地質鉱床	花崗岩中の重石・石英脈。	
採取方法	テーブル選鉱による錫精鉱の平均試料	
文献		
	U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.04
	ThO <sub>2</sub> %	0.01

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 95

依頼番号・年月	3530	1952-4-12
依頼者	大阪駐在員	
報告番号・年月	2314	1957-9-12
分析者	岡本 憲・加藤甲王	
品名	砂岩	
Rock Name	Sandstone	
採取地	大阪府北河内郡交野町 1:200,000 大阪及京都	
Locality	Katano-machi, Ōsaka Pref. 1:200,000 Ōsaka & Kyōto	
採取年月	1956.11	
地質鉱床	黒雲母花崗岩中に含まれたジルコンの風化表土中における残留および漂砂鉱床。	
採取方法	1~7. 地表露頭 1. 様道 2. 区5号 3. 虫喰 4. 別尾谷 5. 石切場 6. 妙見坂 7. 宅前三岐 8. 山神坑内	
文献		

	1	2	3	4	5
Sample No.	41	42	43	44	45
U %	0.14	0.040	0.020	0.015	0.034
ThO <sub>2</sub> %	0.60	0.88	0.27	0.10	—
TiO <sub>2</sub> %	0.22	25.92	38.24	34.88	—

	6	7	8
Sample No.	46	47	48
U %	0.027	0.077	0.026
ThO <sub>2</sub> %	0.22	0.08	0.27
TiO <sub>2</sub> %	—	—	—

E. 96

依頼番号・年月	3632	1957-9-27
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	2321	1957-10-11
分析者	望月常一	
品名	粘土化岩脈	
Rock Name	Argillized Vein	
採取地	鳥取県東伯郡三朝町田郎田屋敷 1:200,000 松江	
Locality	Misasa-machi, Tottori Pref. 1:200,000 Matsue	
採取年月	1957-8~9	
地質鉱床	花崗岩中の岩脈(原岩未詳)の粘土化したものとその周辺部。	
採取方法	露頭部の最大放射能異常を示す部分の一片	
文獻		
	I	2
Sample No.	12	13
U %	0.024	0.011

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中國地方)

E. 97

依頼番号・年月	3632	1957-9-27
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	2321	1957-10-11
分析者	望月常一	
品名	粘土化岩脈	
Rock Name	Argillized Vein	
採取地	鳥取県東伯郡三朝町田牧一助谷 1:200,000 松江	
Locality	Misasa-machi, Tottori Pref. 1:200,000 Matsue	
採取年月	1957-8~9	
地質鉱床	花崗岩中の岩脈(原岩未詳)が粘土化したもの。	
採取方法	露頭部の最大放射能異常を示す部分の一片	
文献	献	
	1	2
Sample No.	8	9
U %	0.004	0.009

E. 98

依頼番号・年月	3324	1756-5-12
依頼者	丸山修報	
報告番号・年月	2032	1956-5-30
分析者	節根節郎・望月常一	
品名	ウラン鉱	
Ore Name	Uranium Ore	
採取地	鳥取県東伯郡三朝町人形峠 1:200,000 高梁	
Locality	Misasa-machi, Tottori Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1956-3	
地質鉱床	黒雲母花崗岩上に不整合関係で堆積する三朝層群(中新統-鮮新統)中の砂岩層・礫岩層および泥岩層からなる人形峠層(湖成堆積物)。	
採取方法	露頭面に網状に測点を取り、試料を採取	
文献	片山信夫・丸山修司外地3: 地調月報, Vol. 9, No. 11, p. 749, 1958	

	1	2	3	4	5
Sample No.	1-A	1-B	1-C	1-D	1-E
U %	0.058	0.061	0.063	0.049	0.004
	6	7	8	9	10
Sample No.	1-U	1-V	1-W	1-X	1-Y
U %	0.023	0.017	0.019	0.021	0.040
	11	12	13	14	15
Sample No.	1-Z	2-A	2-B	2-C	2-D
U %	0.064	0.085	0.055	0.097	0.061
	16	17	18	19	20
Sample No.	2-E	2-U	2-V	2-W	2-X
U %	0.003	0.019	0.015	0.022	0.038
	21	22	23	24	25
Sample No.	2-Y	2-Z	4-A	4-B	4-C
U %	0.048	0.049	0.21	0.070	0.081
	26	27	28	29	30
Sample No.	4-D	4-E	4-Y	4-X	6-A
U %	0.036	0.005	0.046	0.044	0.16

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

	31	32	33	34	35
Sample No.	6-B	6-C	6-D	6-E	6-X
U %	0.058	0.027	0.022	0.029	0.033
	36	37	38	39	40
Sample No.	6-Y	7-A	7-B	7-C	7-D
U %	0.025	0.092	0.035	0.019	0.029
	41	42	43	44	45
Sample No.	7-X	9-A	9-B	9-C	9-D
U %	0.031	0.070	0.026	0.004	0.015
	46	47	48	49	50
Sample No.	9-E	9-X	10-A	10-B	10-C
U %	0.002	0.032	0.013	0.007	0.001
	51	52	53	54	55
Sample No.	10-D	10-X	12-L	12-M	12-N
U %	0.001	0.025	0.001	0.001	0.000
	56	57	58	59	60
Sample No.	12-O	12-P	14-A	14-B	14-C
U %	0.001	0.000	0.026	0.075	0.057
	61	62	63	64	65
Sample No.	14-D	14-E	14-F	14-G	14-X
U %	0.028	0.019	0.008	0.007	0.018
	66	67	68	69	70
Sample No.	16-A	16-B	16-C	16-D	16-E
U %	0.036	0.067	0.085	0.030	0.020
	71	72	73	74	75
Sample No.	16-F	16-X	17-A	17-B	17-C
U %	0.002	0.031	0.050	0.11	0.060
	76	77	78	79	80
Sample No.	17-D	17-E	17-F	17-X	18-A
U %	0.037	0.054	0.016	0.049	0.023
	81	82	83	84	85
Sample No.	18-B	18-C	18-D	18-E	18-F
U %	0.19	0.057	0.031	0.030	0.017

	E. 99	
依頼番号・年月	4917	1959-6-20
依頼者	石原舜三	
報告番号・年月	2769	1959-12-16
分析者	阿部智彦・永井 茂	
品名	ウラン鉱	
Ore Name	Uranium Ore	
採取地	鳥取県倉吉市円谷 倉吉鉱山 1:200,000 高梁	
Locality	Kurayoshi Mine, Kurayoshi-shi, Tottori Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1959-6	
地質鉱床	黒雲母花崗岩中の輝水鉛鉱・黄鉄鉱・石英脈および粘土脈。	
採取方法	円谷坑 粘土の多い巾 30 cm 以下の脈の平均試料	
	1~5. 下1番坑	6~10. 2号坑
	11. 1号坑	

文 獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	3	4	5	9	10
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.007	0.048	0.066	0.13	0.030
Mo %	0.71	—	0.34	0.18	0.13
S %	1.00	—	6.50	4.21	1.57
	6	7	8	9	10
Sample No.	12	14	17	18	19
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.010	0.003	0.012	0.003	0.006
Mo %	—	—	—	—	—
S %	—	—	—	—	—
	11				
Sample No.	20				
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.010				
Mo %	0.41				
S %	3.86				

E. 核原料物質を含む鉱石（近畿・中国地方）

E. 100						36	37	38	39	40
依頼番号・年月	3255	1955-11-10	Sample No.	36	37	38	39	40		
依頼者	中沢次郎	U %	0.012	0.024	0.021	0.017	0.020			
報告番号・年月	1955	1956-1-20		41	42	43	44	45		
分析者	関根節郎・貴志晴雄・望月常一	Sample No.	41	42	43	44	45			
品名	ウラン鉱	U %	0.084	0.016	0.10	0.043	0.004			
Ore Name	Uranium Ore		46	47	48	49	50			
採取地	鳥取県倉吉市菅原 小鴨鉱山 1:200,000 高梁	Sample No.	46	47	48	49	50			
Locality	Ogamo Mine, Kurayoshi-shi, Tottori Pref. 1:200,000 Takahashi	U %	0.035	0.006	0.008	0.003	0.006			
採取年月	1955-10		51	52	53	54	55			
地質鉱床	中粒～粗粒黒雲母花崗岩中の鉱脈。	Sample No.	51	52	53	54	55			
採取方法	旧坑中の鉱脈を坑口よりウランの含有量を 知るために採取した試料	U %	0.007	0.040	0.006	0.031	0.101			
文 献			56	57	58	59	60			
	1      2      3      4      5	Sample No.	56	57	58	59	60			
Sample No.	1      2      3      4      5	U %	0.000	0.001	0.001	0.001	0.003			
	6      7      8      9      10	Sample No.	61	62	63	64	65			
Sample No.	6      7      8      9      10	U %	0.025	0.010	0.002	0.021	0.003			
	11     12     13     14     15	Sample No.	66	67	68	69	70			
Sample No.	11     12     13     14     15	U %	0.002	0.002	0.004	0.003	0.002			
	16     17     18     19     20	Sample No.	66	67	68	69	70			
Sample No.	16     17     18     19     20	U %	0.007	0.007	0.000	0.000	0.011			
	21     22     23     24     25	Sample No.	71	72	73	74	75			
Sample No.	21     22     23     24     25	U %	0.003	0.013	0.011	0.017	0.074			
	26     27     28     29     30	Sample No.	71	72	73	74	75			
Sample No.	26     27     128    29     30	U %	0.009	0.009	0.022	0.011	0.019			
	31     32     33     34     35	Sample No.	31	32	33	34	35			
Sample No.	31     32     33     34     35	U %	0.066	0.11	0.006	0.012	0.005			

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 101

依頼番号・年月	3632	1957-9-27
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	2321	1957-10-11
分析者	望月常一	
品名	粘土化岩脈	
Rock Name	Argillized Vein	
採取地	鳥取県西伯郡会見町朝金 1:200,000 松江	
Locality	Aimi-Machi, Tottori Perf. 1:200,000 Matsue	
採取年月	1957-8~9	
地質鉱床	花崗岩中の岩脈(原岩未詳)が粘土化したもの。	
採取方法	露頭部の最大放射能異常を示す部分の一片	
文献		
	1	3
Sample No.	6	7
U %	0.003	0.015

E. 102

依頼番号・年月	3582	1957-7-4
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2343	1957-12-11
分析者	望月常一	
品名	粘土	
Ore Name	Clay	
採取地	鳥取県西伯郡会見町高姫 神代鉱山 1:200,000 松江	
Locality	Jindai Mine, Aimi-Machi, Tottori Pref. 1:200,000 Matsue	
採取年月	1957-6	
地質鉱床	花崗岩中の綿雲母脈。	
採取方法	神代坑 放射能異常を示す部分の代表的試料	
文献		
	Sample No.	0401
	U %	0.007

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 103

依頼番号・年月	3632	1957-9-27
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	2321	1957-10-11
分析者	望月常一	
品名	絹雲母石英脈	
Ore Name	Sericite Quartz Vein	
採取地	鳥取県西伯郡会見町寺内 松江	1:200,000
Locality	Aimi-machi, Tottori Pref. Matsue	1:200,000
採取年月	1957-8~9	
地質鉱床	花崗岩中の絹雲母石英脈。	
採取方法	神代旧坑、露頭部の最大放射能異常を示す部分の一片	
文献		
	1	2
Sample No.	14	15
U %	0.002	0.001

E. 104

依頼番号・年月	3499	1957-1-24
依頼者	藤原清丸	
報告番号・年月	2247	1957-5-20
分析者	関根節郎・望月常一・松田牧子	
品名	砂岩	
Rock Name	Sandstone	
採取地	岡山県苦田郡上齊原村人形峠東方 1:200,000	高梁
Locality	Kamisaihara-mura, Okayama Pref. 1:200,000	Takahashi
採取年月	1956-12	
地質鉱床	人形峠層の上に高清水層(砂岩・凝灰岩・凝灰質砂岩)が分布する。	
採取方法	高清水層の下部の砂岩の巾 20 cm の平均試料(露頭)	
	1~10. 磯混り粗粒砂岩	11. 凝灰質細粒砂岩
	12. 磯混り粗粒砂岩	13. 凝灰質細粒砂岩
	14. 中粒砂岩	

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	5-16	5-17	5-18	5-19	5-20
U %	0.002	0.001	0.001	0.002	0.001
	6	7	8	9	10
Sample No.	5-21	5-22	5-23	5-24	6-19
U %	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	11	12	13	14	
Sample No.	6-20	6-21	14-24	28-11	
U %	0.001	0.001	0.001	0.001	

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 105

依頼番号・年月 3499 1957-1-24  
 依頼者 藤原清丸  
 報告番号・年月 2247 1957-5-20  
 分析者 関根節郎・望月常一・松田牧子  
 品名 凝灰岩  
 Rock Name Tuff  
 採取地 岡山県苦田郡上齊原村人形峠東方  
 1:200,000 高梁  
 Locality Kamisaihara-mura, Okayama Pref.  
 1:200,000 Takahashi  
 採取年月 1956-2  
 地質鉱床 人形峠層の上に高清水層(砂岩・凝灰岩・  
 凝灰質砂岩)が分布する。  
 採取方法 高清水層下部の凝灰岩の巾約 20 cm の平均  
 試料(露頭)  
 文獻

	1	2	3	4	5
Sample No.	2-22	7-17	7-18	8-17	8-18
U %	0.001	0.001	0.001	0.003	0.001
	6	7	8		

Sample No. 14-21 15-25 25-12  
 U % 0.001 0.001 0.002

E. 106

依頼番号・年月 3499 1957-1-24  
 依頼者 藤原清丸  
 報告番号・年月 2247 1957-5-20  
 分析者 関根節郎・望月常一・松田牧子  
 品名 凝灰質泥岩  
 Rock Name Tuffaceous Siltstone  
 採取地 岡山県苦田郡上齊原村人形峠東方  
 1:200,000 高梁  
 Locality Kamisaihara-mura, Okayama Pref.  
 1:200,000 Takahashi  
 採取年月 1956-12  
 地質鉱床 人形峠層の上に高清水層(砂岩・凝灰岩・  
 凝灰質砂岩)が分布する。  
 採取方法 高清水層下部の凝灰質泥岩の巾約 20 cm の  
 平均試料(露頭)  
 文獻

	1	2	3	4
Sample No.	6-18	12-31	14-25	29-11
U %	0.002	0.001	0.001	0.001

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 107

依頼番号・年月	4377	1961-7-28			
依頼者	浜地忠男				
報告番号・年月	3086	1961-10-9			
分析者	望月常一・阿部智彦				
品名	ウラン鉱				
Ore Name	Uranium Ore				
採取地	岡山県苦田郡上齊原村峠地区 高梁	1:200,000			
Locality	Kamisaihara-mura, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi				
採取年月	1960-10				
地質鉱床	含角閃石黒雲母花崗岩を基盤とし、その上に中新世～鮮新世人形層が分布する。人形層の最下位は礫岩層よりなり、ウラン鉱床を形成する。				
採取方法	坑内巾10~50cmの平均試料 径1mm以下の部分  1~49. 2坑 1~2. 4~9. 11. 17~20. 23~24. 27~29. 31~40. 49. 磕岩 3. 10. 25~26. 41. 砂岩 12~16. 22. 30. 42~48. 磕岩層の上部の砂岩・泥岩互層 泥岩 21. 磕岩層の上部の砂岩・泥岩互層 磕岩 50~61. 奥3坑 50. 砂岩 51~61. 磕岩 62~89. 5坑 62. 65. 71. 76~78. 80~81. 86~88. 砂岩 63. 69~70. 89. 磕岩 64. 67~68. 79. 85. 泥岩 66. 72~75. 花崗岩 82~84. 炭質物 90. 4坑 砂岩 91~103. 1坑 91~92. 99~102. 砂岩 93. 103. 磕岩 94. 96. 98. 磕岩層の上部の砂岩・泥岩互層 泥岩 95. 97. 磕岩層の上部の砂岩泥岩互層 砂岩				
文献					
	1	2	3	4	5
Sample No.	AN-3	AN-4	AN-5	AN-6	AN-7
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.078	0.012	0.003	0.17	0.82
	6	7	8	9	10
Sample No.	AN-8	AN-9	AN-10	AN-11	AN-12
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.027	0.023	0.24	0.066	0.17

Sample No.	AN-13	AN14-1	AN14-2	AN-15	AN16-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.001	0.000	0.000	0.000
	16	17	18	19	20
Sample No.	AN16-2	AN-17	AN-18	AN-20	AN-21
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.50	0.11	0.021	0.001
	21	22	23	24	25
Sample No.	AN-23	AN-24	AN24-2	AN-25	AN-28
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.002	0.001	0.21	0.004
	26	27	28	29	30
Sample No.	AN-29	AN-30	AN-31	AN-32	AN-33
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.57	0.051	0.004	0.001
	31	32	33	34	35
Sample No.	AN-34	AN-35	AN-36	AN-37	AN-38
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.014	0.027	0.13	0.095	0.024
	36	37	38	39	40
Sample No.	AN-39	AN-40	AN-41	AN-42	AN-43
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.012	0.006	0.004	0.003	0.002
	41	42	43	44	45
Sample No.	AN-44	AN-45	AN-46	AN-47	AN-48
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000
	46	47	48	49	50
Sample No.	AN-49	AN50-1	AN50-2	AN-51	AN-52
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000
	51	52	53	54	55
Sample No.	AN-53	AN-54	AN-55	AN-56	AN-57
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	1.30	0.088	0.64	0.33	0.10
	56	57	58	59	60
Sample No.	AN-58	AN-60	AN-63	AN-64	AN-65
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.069	0.11	0.001	0.12	0.40
	61	62	63	64	65
Sample No.	AN-66	AN-72	AN-73	AN-74	AN-75
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.014	0.051	0.031	0.004	0.019

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

	66	67	68	69	70
Sample No.	AN-76	AN-77	AN-78	AN-80	AN-81
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.001	0.022	0.013	0.017
	71	72	73	74	75
Sample No.	AN-82	AN-83	AN-84	AN-85	AN-86
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.023	0.003	0.000	0.000	0.003
	76	77	78	79	80
Sample No.	AN-87	AN-88	AN-90	AN-91	AN-95
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.008	0.008	0.043	0.008	0.005
	81	82	83	84	85
Sample No.	AN-96	AN-97	AN- 97-98	AN-98	AN-99
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.030	0.009	0.058	0.018	0.007
	86	87	88	89	90
Sample No.	AN-100	AN-101	AN-103	AN-106	AN-108
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.016	0.19	0.002	0.059	0.065
	91	92	93	94	95
Sample No.	AN-109	AN-110	AN-120	AN-121	AN-122
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.005	0.003	0.72	0.026	0.023
	96	97	98	99	100
Sample No.	AN-123	AN-124	AN-125	AN-126	AN-127-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.024	0.045	0.007	0.13	0.31
	101	102	103		
Sample No.	AN-127-2	AN-128	AN-129		
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.056	0.020	0.050		

	E. 108				
依頼番号・年月	4377	1961-7-28			
依頼者	浜地忠男				
報告番号・年月	3086	1961-10-9			
分析者	望月常一・阿部智彦				
品名	ウラン鉱				
Ore Name	Uranium Ore				
採取地	岡山県苫田郡上齊原村夜次地区 1:200,000 高梁				
Locality	Kamisihara-mura, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi				
採取年月	1960-10				
地質鉱床	含角閃石黒雲母花崗岩を基盤とし、その上に中新世～鮮新世人形層が分布する。人形層の最下位は礫岩層よりなり、ウラン鉱床を形成する。				
採取方法	坑内 巾10～50cmの平均試料 径1mm以下の部分				
	1～44. 1号坑				
	1～3. 31～32. 34. 43～44. 矶岩				
	4～6. 11～13. 17. 19～24. 26～30. 33.				
	35. 38～42. 砂岩				
	7～10. 18. 36～37. 炭質物				
	14～16. 25. 泥岩				
	45. 2号坑 磯岩				
文献					
	1	2	3	4	5
Sample No.	AY-100-1	AY-100-2	AY-101	AY-104	AY-105
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.001	0.011	0.083	0.12
	6	7	8	9	10
Sample No.	AY-106	AY-107-1	AY-107-2	AY-107-3	AY-107-5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.82	3.52	4.54	5.73	4.60
	11	12	13	14	15
Sample No.	AY-108	AY-109	AY-110	AY-111	AY-112
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.10	0.042	0.15	0.095	0.057
	16	17	18	19	20
Sample No.	AY-113	AY-114	AY-115	AY-116	AY-117
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.81	0.18	2.00	0.63	0.99

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

	21	22	23	24	25	E. 109
Sample No.	AY-118	AY-119	AY-120	AY-121	AY-122	依頼番号・年月
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	1.27	0.63	0.057	0.57	0.42	依頼者 島津光夫
	26	27	28	29	30	報告番号・年月
Sample No.	AY-123	AY-124	AY-125	AY-126	AY-127	分析者 関根節郎
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.041	0.018	0.027	0.11	0.037	品名 緑泥石
	31	32	33	34	35	Mineral Name Chlorite
Sample No.	AY-128	AY-129	AY-131	AY-132	AY-136	採取地 岡山県高梁市落合町 阿部鉱山 1:200,000 高梁
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.013	0.15	0.073	0.036	0.31	Locality Abe Mine, Takahashi-shi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi
	36	37	38	39	40	採取年月 1957-10
Sample No.	AY-137	AY-138	AY-139	AY-140	AY-141	地質鉱床 黒雲母花崗岩中の銅緑泥石脈。
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	1.85	0.26	0.72	0.009	0.15	採取方法 放射能の高い脈中の緑泥石にとむ部分の一片
	41	42	43	44	45	1. 天神橋一坑 2. 多幸旧坑 3. 天神橋二坑
Sample No.	AY-142	AY-143	AY-144	AY-145	AY-149	文獻 島津光夫・小尾五明外2: 地調報, No. 190, p. 244, 1961
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.028	0.011	0.059	0.007	0.16	

	1	2	3
Sample No.	A-1	A-2	A-3
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.008	0.096	0.089

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 110

依頼番号・年月 4438 1961-11-17  
 依頼者 肥田 昇  
 報告番号・年月 3112 1961-12-20  
 分析者 望月常一  
 品名 銅鉱  
 Ore Name Copper Ore  
 採取地 岡山県岡山市飽浦 あくら 剣山鉱山 1:200,000  
         岡山及丸亀  
 Locality Kenzan Mine, Okayama-shi, Okayama Pref. 1:200,000 Okayama & Marugame  
 採取年月 1961-3  
 地質鉱床 広島型花崗岩とこれに接する古生層からなり、一部第三紀砂岩層が被覆する。鉱床は花崗岩中の銅緑泥石脈。  
 採取方法 露頭の平均試料  
         1~7. 1号鍤 8. 4号鍤 9. 5号鍤

文献

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	3	4	7
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.39	0.15	0.020	0.012	0.007
	6	7	8	9	
Sample No.	8	9	5	6	
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.11	0.058	0.048	0.044	

E. 111

依頼番号・年月 3709 1958-1-21  
 依頼者 島津光夫  
 報告番号・年月 2387 1958-2-10  
 分析者 関根節郎  
 品名 銅鉱  
 Ore Name Copper Ore  
 採取地 岡山県総社市楨谷 大笠鉱山 1:200,000  
         高梁  
 Locality Ōzasa Mine, Sōjya-shi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi  
 採取年月 1957-10  
 地質鉱床 黒雲母花崗岩中の銅緑泥石脈。  
 採取方法 2坑 高放射能の孔雀石などよりなる部分  
 文獻 島津光夫・小尾五明外2: 地調報, No. 190, p. 249, 1961

	1	2
Sample No.	0-1	0-2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.54	0.17

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 112

依頼番号・年月	3442	1956-10-24
依頼者	五十嵐俊雄	
報告番号・年月	2167	1956-12-24
分析者	関根節郎・松田牧子	
品名	緑色岩	
Rock Name	Green Rock	
採取地	岡山県総社市八代 <small>やしろ</small> 八代鉱山 岡山及丸亀	1:200,000
Locality	Yashiro Mine, Sōja-shi, Okayama Pref. 1:200,000 Okayama & Marugame	
採取年月	1956-7	
地質鉱床	花崗岩中の緑色変質帶。	
採取方法	露天における高放射能部	
文献		

Sample No.	4
U %	0.007
Ti %	0.10

E. 113

依頼番号・年月	3224	1955-10-25
依頼者	東郷文雄	
報告番号・年月	1937	1955-12-20
分析者	貴志晴雄・望月常一	
品名	鉱脈グライゼン	
Ore Name	Ore vein, Greisen	
採取地	岡山県倉敷市西坂 三吉鉱山 岡山及丸亀	1:200,000
Lacality	Miyoshi Mine, Kurashiki-shi, Okayama Pref. 1:200,000 Okayama & Marugame	
採取年月	1955-10	
地質鉱床	花崗岩中の含ウラン重石鉱床。	
採取方法	露頭 等間隔に試料採取 1~6. 4坑鍾 7~18. 11坑鍾	

文献

Sample No.	1 2 3 4 5				
	4坑- 3-2-6	4坑- 3-3-6	4坑- 8-d	4坑- 11	4坑- 15-d
U %	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000
Sample No.	6	7	8	9	10
	4坑- 18-6	11坑- 4-6	11坑- 6-6	11坑- 8-d	11坑- 11-d
U %	0.000	0.001	0.001	0.001	0.001
Sample No.	11	12	13	14	15
	11坑- 11-6	11坑- 12-6	11坑- 13-c	11坑- 13-d	11坑- 4-2-6
U %	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001
Sample No.	16	17	18		
	11坑- 16-6	11坑- 17-d	11坑- 20-6		
U %	0.001	0.001	0.001		

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中國地方)

E. 114

依頼番号・年月	3421	1956-9-5
依頼者	梅本 悟	
報告番号・年月	2131	1956-10-12
分析者	望月常一・松田牧子	
品名	銅鉱	
Ore Name	Copper Ore	
採取地	岡山県川上郡川上町 山宝鉱山 1:200,000 高梁	
Locality	Sanpō Mine, Kawakami-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1956-8	
地質鉱床	黒雲母花崗岩中の裂縫充填鉱床で緑泥石銅鉱脈。	
採取方法	吉木坑々口より 30~50 m 間の高放射能部の粗鉱	
文献		

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	3	4	5
U %	0.010	0.019	0.18	0.070	0.012
	6	7	8	9	10
Sample No.	6	7	8	9	10
U %	0.025	0.025	0.032	0.048	0.007
	11	12			
Sample No.	11	12			
U %	0.079	0.010			

E. 115

依頼番号・年月	3442	1956-10-24		
依頼者	五十嵐俊雄			
報告番号・年月	2167	1956-12-24		
分析者	関根節郎・松田牧子			
品名	粘土			
Ore Name	Clay			
採取地	岡山県小田郡矢掛町下高未 新美川鉱山 1:200,000 岡山及丸亀			
Locality	Shinmikawa Mine, Yakake-machi, Okayama Pref. 1:200,000 Okayama & Marugame			
採取年月	1956-7			
地質鉱床	花崗岩中の閃綠岩質岩内の割れ目に付着する含放射性緑鉛鉱粘土脈。			
採取方法	1. 含放射性緑鉛鉱粘土の水簸残渣 40メッシュ以上 2. 水簸残渣の磁選精鉱非磁性部 40~100メッシュ 3. 水簸残渣の磁選精鉱非磁性部 100~200メッシュ 4. 1~3. の原粗鉱			
文献	上野三義・五十嵐俊雄: 地調月報, Vol. 11, No. 1, p. 50, 1960			
	1	2	3	4
Sample No.	1	2	3	4
U %	0.29	0.28	0.003	0.26
Cu %	0.35	0.30	1.13	0.45
Pb %	53.02	54.30	1.99	46.70
Zn %	0.15	0.22	1.15	0.10
P %	2.54	2.55	1.81	2.39

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 116

依頼番号・年月 3442 1956-10-24  
 依頼者 五十嵐俊雄  
 報告番号・年月 2167 1956-12-24  
 分析者 関根節郎・松田牧子  
 品名 重石精鉱  
 Ore Name Tungsten Concentrate  
 採取地 岡山県井原市 井原鉱山 1:200,000  
         岡山及丸亀  
 Locality Ihara Mine, Ihara-shi, Okayama Pref.  
         1:200,000 Okayama & Marugame  
 採取年月 1956-7  
 地質鉱床 古生層中の重石・石英脈  
 採取方法 ウイルフレーテーブルによる選鉱産物  
 文獻

Sample No.	5
U %	0.002
WO <sub>3</sub> %	63.15

E. 117

依頼番号・年月 4242 1960-9-13  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 2954 1960-12-23  
 分析者 阿部智彦  
 品名 頁岩  
 Rock Name Shale  
 採取地 島根県平田市河下町 鰐淵鉱山  
         1:200,000 大社  
 Locality Wanibuchi Mine, Hirata-shi, Shimane Pref.  
         1:200,000 Taishya  
 採取年月 1960-8  
 地質鉱床 第三紀黒鉱式石膏鉱床  
 採取方法 放射能異常を示す部分の一片  
         1~2. 北坑(下盤)  
         3~4. 金山坑 -50 m 坑 低品位  
 文獻 林昇一郎: 日本鉱業会誌, Vol. 77, No. 877,  
         p. 461, 1961

	1	2	3	4
Sample No.	W-51	W-52	W-53	W-54
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.003	0.002

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 118

依頼番号・年月	3632	1957-9-27
依頼者	丸山修司	
報告番号・年月	2321	1957-10-11
分析者	望月常一	
品名	粘土脈	
Ore Name	Clay Vein	
採取地	島根県能義郡広瀬町 東邦山佐鉱山 1:200,000 高梁	
Locality	Tōhōyamasa Mine, Hirose-machi, Shimane Pref. 1:200,000 Takahashi	
採取年月	1957-8~9	
地質鉱床	花崗岩質岩石中の含水鉛石英粘土脈。	
採取方法	最大放射能異常を示す部分の一片 1. 昭和坑々壁 花崗岩の変質した部分 2. 昭和坑東押 黒色粘土脈 3. 昭和坑々壁 花崗岩の変質した部分 4. 中切坑引立 花崗岩の変質した部分 5. 中切坑引立 水鉛鉱	

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	1	2	3	4	5
U %	0.002	0.021	0.001	0.002	0.003

E. 119

依頼番号・年月	4067	1959-9-27
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2822	1960-3-19
分析者	望月常一・藤貫 正	
品名	水鉛鉱	
Ore Name	Molybdenum Ore	
採取地	島根県大原郡大東町川井 東山鉱山 1:200,000 浜田	
Locality	Higashiyama Mine, Daitō-machi, Shimane Pref. 1:200,000 Hamada	
採取年月	1959-9	
地質鉱床	中生代末～第三紀初期の混成岩中の輝水鉛 鉱・石英脈	
採取方法	丸山5号坑 四片坑道の10m間隔の平均 試料	

文 献

	1	2	3	4	5
Sample No.	402	403	404	405	406
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.001-	0.005	0.005	0.007
Mo %	8.49	3.53	3.22	1.65	2.72
	6	7	8	9	10
Sample No.	407	408	409	411	412
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.005	0.002	0.002	0.002	0.033
Mo %	3.17	1.99	9.17	6.78	11.52
	11	12	13	14	15
Sample No.	413	414	415	416	418
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.005	0.004	0.017	0.004	0.003
Mo %	3.99	2.25	3.35	10.28	18.84
	16	17	18	19	20
Sample No.	419	420	421	422	424
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.003	0.003	0.007	0.005
Mo %	13.43	2.97	0.99	2.64	15.80

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 120

依頼番号・年月 4067 1959-9-27

依頼者 浜地忠男

報告番号・年月 2822 1960-3-19

分析者 望月常一・藤貫 正

品名 水鉛鉱

Ore Name Molybdenum Ore

採取地 島根県大原郡大東町川井 東山鉱山  
1:200,000 浜田

Locality Higashiyama Mine, Daitō-machi, Shimane  
Pref. 1:200,000 Hamada

採取年月 1959-9

地質鉱床 中生代末～第三紀初期の混成岩中の輝水鉛  
鉱・石英脈。

採取方法 第2斜坑の右四片角 50 cm 間隔の平均試  
料

文献 石原舜三・浜地忠男: 地調報, No. 190,  
p. 327, 1961

	1	2	3	4	5
Sample No.	260	261	262	263	264
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.075	0.063	0.063	0.081	0.030
Mo %	6.68	10.35	14.06	5.99	6.62

E. 121

依頼番号・年月 3971 1959-3-10

依頼者 浜地忠男

報告番号・年月 2655 1959-4-6

分析者 阿部智彦・岡本 憲

品名 水鉛鉱および粘土

Ore Name Molybdenum Ore and Clay

採取地 島根県大原郡大東町川井 清久鉱山  
1:200,000 浜田

Locality Seikyu Mine, Daitō-machi, Shimane Pref.  
1:200,000 Hamada

採取年月 1959-2

地質鉱床 中生代末～新第三紀初の混成岩中の輝水鉛  
鉱・石英脈。

採取方法 1~3. 本鍬5番坑第3斜坑 東ビリ鍬  
4. 蔽淵坑第3斜坑7番坑入口 巾3cm粘  
土

5. 滑平坑6番坑西 巾5cm粘土

文献 石原舜三・浜地忠男: 地調報, No. 190,  
p. 331, 1961

	1	2	3	4	5
Sample No.	SM15	SM19	SM29	SM43	SM57
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.001	0.008	0.014	0.009

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 122

依頼番号・年月 4279 1960-11-4  
 依頼者 春城清之助  
 報告番号・年月 2944 1960-12-7  
 分析者 阿部智彦  
 品名 碳岩  
 Rock Name Conglomerate  
 採取地 島根県仁多郡横田町三井野原 <sup>みいのはら</sup> 1:200,000  
         高梁  
 Locality Yokota-machi, Shimane Pref. 1:200,000  
         Takahashi  
 採取年月 1960-10  
 地質鉱床 新第三系備北層群中の碳岩。  
 採取方法 露頭  
 文獻 春城清之助・中沢次郎: 地調月報, Vol.  
       13, No. 1, p. 63, 1962

	1	2	3	4
Sample No.	15	16	17	18
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.001	0.002

E. 123

依頼番号・年月 3971 1959-3-10  
 依頼者 浜地忠男  
 報告番号・年月 2655 1959-4-6  
 分析者 阿部智彦・岡本憲  
 品名 水鉛鉱および粘土  
 Ore Name Molybdenum Ore and Clay  
 採取地 島根県仁多郡横田町小馬木 小馬木鉱山  
         1:200,000 高梁  
 Locality Komaki Mine, Yokota-machi, Shimane Pref.  
         1:200,000 Takahashi  
 採取年月 1959-2  
 地質鉱床 中生代末細粒黒雲母花崗岩中のパイプ状の  
         輝水鉛鉱・重石鉱床。グライゼンを伴う。  
 採取方法 採取試料は主要鉱体以外のビリ鍊のうち放  
         射能異常を示すもの  
         1~2. 石英脈 3~4. 粘土  
 文獻

	1	2	3	4
Sample No.	KM02	KM03	KM06	KM07
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.069	0.66	0.007	0.005

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 124		21	22	23	24	25
依頼番号・年月	4243 1960-9-13	Sample No.	石-35	松-41	松-42	鬼-44 鬼-48
依 賴 者	林昇一郎	U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.000	0.001 0.015
報告番号・年月	2955 1960-12-23					
分 析 者	阿部智彦					
品 名	低品位石膏					
Ore Name	Low Grade Gypsum Ore					
採 取 地	島根県大田市五十嵐町 石見鉱山 1:200,000 浜田					
Locality	Iwami Mine, Ōta-shi, Shimane Pref. 1:200,000 Hamada					
採 取 年 月	1960-8					
地 質 鉱 床	第三紀黒鉱式石膏床。					
採 取 方 法	放射能異常を示す部分の平均 1~4. 東坑斜坑 5. 第三斜坑 6~9. 7号坑道 10~13. 7番坑道 14~15. 5号坑 16. 充填斜坑 17. 県道脇 18. 林道脇 19. 旧坑脇 20. 高丸坑すり 21. 高丸坑 22~23. 松代坑下盤 24~25. 鬼村坑 26. 石見旧通洞下盤					
文 献	林昇一郎: 日本鉱業会誌, Vol. 77, No. 877, p. 461, 1961					

	1	2	3	4	5
Sample No.	石-1	石-2	石-3	石-4	石-5
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.005	0.007	0.001	0.026

	6	7	8	9	10
Sample No.	石-6	石-7	石-10	石-10-1	石-12
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.023	0.029	0.070	0.054	0.007

	11	12	13	14	15
Sample No.	石-14	石-15	石-16	石-19	石-20-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.011	0.019	0.010	0.019	0.014

	16	17	18	19	20
Sample No.	石-21	石-26	石-28	石-32	石-33
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.018	0.002	0.005	0.007	0.007

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 125

依頼番号・年月 4402 1961-8-18  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 3082 1961-9-20  
 分析者 阿部智彦  
 品名 褐鉄鉱  
 Ore Name Limonite Ore  
 採取地 島根県大田市池田町 池田鉱山  
     1:200,000 浜田  
 Locality Ikeda Mine, Ōta-shi, Shimane Pref.  
     1:200,000 Hamada  
 採取年月 1961-8  
 地質鉱床 第四紀層 温泉沈殿物。  
 採取方法 Pharmacosiderite の一片の分析  
 文獻

Sample No. 池田1  
 U<sub>3</sub>O<sub>8</sub> % 0.001

E. 126

依頼番号・年月 3467 1956-11-28  
 依頼者 松原秀樹  
 報告番号・年月 2162 1956-12-18  
 分析者 松田牧子  
 品名 粘土  
 Ore Name Clay  
 採取地 島根県邑知郡邑知町 1:200,000 浜田  
 Locality Ōchi-machi, Shimane Pref. 1:200,000  
     Hamada  
 採取年月 1956-11  
 地質鉱床 温泉変質帶。  
 採取方法 1~2. 湯抱 褐鉄鉱化する部分  
                 3. 志君 褐鉄鉱化する部分  
                 4~5. 志君 粘土化する部分  
                 6. 銅ヶ丸 花崗岩  
 文獻 松原秀樹: 地調月報, Vol. 10, No. 9,  
     p. 9, 10, 1959

1 2 3 4 5

Sample No.	島1	島2	193	197	197
U %	0.001	0.002	0.001	0.001	0.002

6

Sample No. 244

U %	0.001
-----	-------

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 127

依頼番号・年月	4279	1960-11-4
依頼者	春城清之助	
報告番号・年月	2944	1960-12-7
分析者	阿部智彦	
品名	礫岩	
Rock Name	Conglomerate	
採取地	島根県邑智郡瑞穂町高原 浜田	1:200,000
Locality	Mizuho-machi, Shimane Pref. Hamada	1:200,000
採取年月	1960-9	
地質鉱床	新第三系備北層群中の礫岩。	
採取方法	露頭	
文献	春城清之助・中沢次郎: 地調月報, Vol. 13, No. 1, p. 62, 1962	

I            2

Sample No.	11	13
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.002

E. 128

依頼番号・年月	3786	1958-4-30
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2457	1958-5-16
分析者	望月常一・阿部智彦	
品名	水鉛鉱	
Ore Name	Molybdenum Ore	
採取地	広島県豊田郡瀬戸田町 南生口鉱山 1:200,000 岡山及丸亀	いぐも
Locality	Minami-ikuchi Mine, Setoda-machi, Hiroshima Pref.	1:200,000 Okayama & Marugame
採取年月	1958-4	
地質鉱床	花崗岩中の水鉛石英脈。	
採取方法	1. 大切 40.8 m 左側天盤 2. 大切 40.8 m 左側ふまえ 3. 大切 20 m のところ	

文献

	I	2	3
Sample No.	M-A	M-B	M-C
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.45	0.16	0.051

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 129

依頼番号・年月	3620	1957-8-30
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2345	1957-12-11
分析者	望月常一・永井 茂	
品名	銅鉱および重石鉱	
Ore Name	Copper Ore and Tungsten Ore	
採取地	山口県玖珂郡玖珂町 祖生鉱山 1:200,000 広島	
Locality	Soo Mine, Kuga-machi, Yamaguchi Pref. 1:200,000 Hiroshima	
採取年月	1957-8	
地質鉱床	花崗岩中の重石・石英脈。	
採取方法	1. 重石精鉱 2. 低品位重石精鉱 3. C坑 銅鉱の多い特に放射能異常を示す部分 4. 選鉱の元鉱	
文献	林昇一郎・原田久光: 地調報, No. 190, p. 280, 1961	

	1	2	3	4
Sample No.	8-1-1	8-1-5	8-2-1	8-3-2
U %	0.003	0.006	0.003	0.001
Cu %	—	0.20	1.00	0.76
As %	—	—	0.06	—
WO <sub>3</sub> %	60.81	47.50	0.33	0.56
S %	—	—	—	—
Ca %	6.12	6.73	0.33	0.73

E. 130

依頼番号・年月	3745	1958-3-12		
依頼者	井上秀雄			
報告番号・年月	2437	1958-4-17		
分析者	関根節郎・望月常一・阿部智彦			
品名	銅鉱			
Ore Name	Copper Ore			
採取地	山口県佐波郡徳地町八坂 銅谷鉱山 1:200,000 山口			
Locality	Dōdani Mine, Tokuchi-machi, Yamaguchi Pref. 1:200,000 Yamaguchi			
採取年月	1958-2			
採取方法	本坑前鍾 N45°E に発達した緑泥石と酸化物の強い部分			
文献				
	1	2	3	4
Sample No.	d-5	d-5B	d-133	d-136
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.11	0.26	0.012	0.005

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 131

依頼番号・年月 3745 1958-3-12  
 依頼者 井上秀雄  
 報告番号・年月 2437 1958-4-17  
 分析者 関根節郎・望月常一・阿部智彦  
 品名 銅鉱  
 Ore Name Copper Ore  
 採取地 山口県佐波郡徳地町八坂 八坂鉱山  
     1:200,000 山口  
 Locality Yasaka Mine, Tokuchi-machi, Yamaguchi  
     Pref. 1:200,000 Yamaguchi  
 採取年月 1958-2  
 地質鉱床 花崗岩中の緑泥石銅鉱脈。  
 採取方法 上段坑口より 70 m 以北 150 m の間  
 文獻 井上秀雄・五十嵐俊雄・河内洋佑・山田正春: 地調報, No. 190, p. 288, 1961

1	2	3	4	5	
Sample No.	Y-9	Y-10	Y-14	Y-16	Y-17
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.005	0.004	0.070	0.061

6	7	8	9	10	
Sample No.	Y-18	Y-22	Y-27	Y-33	Y-112
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.18	0.002	0.27	0.016	0.006

11	12	
Sample No.	Y-129	Y-32
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.17

E. 132

依頼番号・年月 3371 1956-7-9  
 依頼者 清島信之  
 報告番号・年月 2078 1956-8-10  
 分析者 貴志晴雄・松田牧子  
 品名 ペグマタイト  
 Rock Name Pegmatite  
 採取地 山口県柳井市石井町 1:200,000 松山  
 Locality Yanai-shi, Yamaguchi Pref. 1:200,000 Matsuyama  
 採取年月 1956-6  
 地質鉱床 花崗岩中のペグマタイト鉱床。  
 採取方法 露頭部  
 文獻

1	2
Sample No.	1
U %	0.006
	0.011

E. 核原料物質を含む鉱石 (近畿・中国地方)

E. 133

依頼番号・年月	4167	1960-2-23
依頼者	曾我部正敏	
報告番号・年月	2824	1960-3-22
分析者	関根節郎・望月常一	
品名	シルト岩	
Rock Name	Siltstone	
採取地	山口県宇部市二俣瀬町善和 山口	1:200,000
Locality	Ube-shi, Yamaguchi Pref. Yamaguchi	1:200,000
採取年月	1958-3	
地質鉱床	宇部夾炭層(古第三紀)の最下部、花崗岩直上のアルコーズ砂岩中のレンズ状淤泥岩。	
採取方法	自然計数の2倍以上の放射能強度を示す (巾 10 cm) 部分の1片	
文献		

Sample No. M5830922

$\text{U}_3\text{O}_8$  % 0.002

$\text{ThO}_2$  % 0.00

E. 134

依頼番号・年月	3459	1956-11-12			
依頼者	清島信之				
報告番号・年月	2352	1957-12-14			
分析者	望月常一				
品名	蒼鉛鉱・重石鉱・グライゼン				
Ore Name	Bithmuth Ore, Tungsten Ore, Greisen				
採取地	山口県宇部市西宇部 1:200,000 中津				
Locality	Eiwa Mine, Ube-shi, Yamaguchi Pref. 1:200,000 Nakatsu				
採取年月	1956-10				
地質鉱床	花崗岩を貫く重石・石英脈				
採取方法	1. 精鉱 2~3. 坑内異常地点 重石・石英脈 4. 坑内異常地点 グライゼン 5. 坑内異常地点 重石・石英脈				
文献	清島信之・下平文男: 地調月報, Vol. 11, No. 6, p. 53, 1960				
	1	2	3	4	5
Sample No.	3	4	5	6	7
U %	0.16	0.002	0.002	0.006	0.009

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 135

依頼番号・年月 3879 1958-10-16  
 依頼者 清島信之  
 報告番号・年月 2562 1958-11-12  
 分析者 望月常一  
 品名 黒色頁岩  
 Rock Name Black Shale  
 採取地 香川県大川郡長尾町 1:200,000 徳島  
 Locality Nagao-machi, Kagawa Pref. 1:200,000  
 Tokushima  
 採取年月 1958-8  
 地質鉱床 白堊系和泉砂岩層群の基底部近くに介在する炭質頁岩および一部の砂岩。  
 採取方法 露頭部の代表岩石  
 1. 竹屋敷付近 2. 力石  
 文獻 宮久三千年: 地調月報, Vol. 11, No. 1,  
 p. 48, 1960

	1	2
Sample No.	1	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.002

E. 136

依頼番号・年月 4117 1959-12-15  
 依頼者 清島信之  
 報告番号・年月 2807 1960-2-23  
 分析者 阿部智彦・望月常一  
 品名 炭質頁岩  
 Rock Name Carbonaceous Shale  
 採取地 香川県大川郡長尾町 1:200,000 徳島  
 Locality Nagao-machi, Kagawa Pref 1:200,000  
 Tokushima  
 採取年月 1960-1  
 地質鉱床 白堊系和泉砂岩層群の基底部分近くに介在する炭質頁岩。  
 採取方法 露頭部の代表岩石  
 1. 力石 2. 三本松 3. 屋敷西  
 4. 竹屋敷 5. 三本松原 6~8. 力石  
 文獻

	1	2	3	4
Sample No.	34-U-3	34-U-4	34-U-7	34-U-8
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.002	0.002	0.001
	5	6	7	8
Sample No.	34-U-9	34-U-10	34-U-11	34-U-12
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001	0.001	0.002

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 137

依頼番号・年月	4117	1959-12-15
依頼者	清島信之	
報告番号・年月	2807	1960-2-23
分析者	阿部智彦・望月常一	
品名	砂岩および炭質頁岩	
Rock Name	Sandstone and Carbonaceous Shale	
採取地	香川県香川郡塩江町落合 徳島	1:200,000
Locality	Shioe-machi, Kagawa Pref. Tokushima	1:200,000
採取年月	1960-1	
地質鉱床	白堊系和泉砂岩層群の基底部近くに介在する砂岩および炭質頁岩。	
採取方法	露頭部の代表岩石 1. 炭質頁岩 2. 細粒砂岩	
文献		

1 2

Sample No.	34-U-5	34-U-6
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.003

E. 138

依頼番号・年月	3879	1958-10-16
依頼者	清島信之	
報告番号・年月	2562	1958-11-12
分析者	望月常一	
品名	黑色頁岩	
Rock Name	Black Shale	
採取地	香川県香川郡塩江町内場ダム 徳島	1:200,000
Locality	Shioe-machi, Kagawa Pref. Tokushima	1:200,000
採取年月	1958-8	
地質鉱床	白堊系和泉砂岩層群の基底部近くに介在する炭質頁岩および一部の砂岩。	
採取方法	露頭部の代表岩石	
文献	宮久三千年: 地調月報, Vol. 11, No. 1, p. 48, 1960	

Sample No. 4  
U<sub>3</sub>O<sub>8</sub> % 0.003

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 139

依頼番号・年月	4169	1960-2-25
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2898	1960-9-9
分析者	関根節郎・望月常一・阿部智彦	
品名	ペグマタイト	
Rock Name	Pegmatite	
採取地	愛媛県越智郡生名村生名 岡山及丸龜	1:200,000
Locality	Ikina-mura, Ehime Pref. Okayama & Marugame	1:200,000
採取年月	1959-10	
地質鉱床	花崗岩中のペグマタイト。	
採取方法	坑内 褐簾石を多く含む部分の一片	
文献		

1      2      3

Sample No.	生名-1	生名-2	生名-4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.010	0.008	0.010
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00
CeO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00

E. 140

依頼番号・年月	4169	1960-2-25
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2898	1960-9-9
分析者	関根節郎・望月常一・阿部智彦	
品名	ペグマタイト	
Rock Name	Pegmatite	
採取地	愛媛県越智郡岩城村赤 岡山及丸龜	1:200,000
Locality	Iwaki-mura, Ehime Pref. Okayama & Marugame	1:200,000
採取年月	1959-10	
地質鉱床	花崗岩中のペグマタイト。	
採取方法	坑内 褐簾石を多く含む部分の一片	
文献		

Sample No. 赤-1

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.010
ThO <sub>2</sub> %	0.00
CeO <sub>2</sub> %	0.00

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 141

依頼番号・年月	4169	1960-2-25
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2898	1960-9-9
分析者	関根節郎・望月常一・阿部智彦	
品名	ペグマタイト	
Rock Name	Pegmatite	
採取地	愛媛県越智郡伯方町北浦 岡山及丸龜	1:200,000
Locality	Hakata-machi, Ehime Pref. Okayama & Marugame	1:200,000
採取年月	1959-10	
地質鉱床	花崗岩中のペグマタイト。	
採取方法	坑内 褐簾石を多く含む部分の一片	
文献		

	1	2	3
Sample No.	北浦-1	北浦-2	北浦-4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.022	0.009	0.004
ThO <sub>2</sub> %	0.04	0.01	0.01
CeO <sub>2</sub> %	0.00	0.00	0.00

E. 142

依頼番号・年月	4160	1960-2-25
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2898	1960-9-9
分析者	関根節郎・望月常一・阿部智彦	
品名	ペグマタイト	
Rock Name	Pegmatite	
採取地	愛媛県越智郡大三島町 岡山及丸龜	1:200,000
Locality	Ōmishima-machi, Ehime Pref. Okayama & Marugame	1:200,000
採取年月	1959-10	
地質鉱床	花崗岩中のペグマタイト。	
採取方法	褐簾石を多く含む部分の一片	
文獻	1. 入日 坑内 2. 伊倉 坑内 3. 家の奥坑内 4. 台 坑内	

	1	2	3	4
Sample No.	入日-1	伊倉-1	家の奥-1	台-1
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.004	0.005	0.002	0.003
ThO <sub>2</sub> %	0.00	0.02	0.00	0.00
CeO <sub>2</sub> %	0.00	0.03	0.00	0.00

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 143

依頼番号・献月	4169	1960-2-25
依頼者	林昇一郎	
報告番号・年月	2898	1960-9-9
分析者	関根節郎・望月常一・阿部智彦	
品名	ペグマタイト	
Rock Name	Pegmatite	
採取地	愛媛県越智郡波方町馬刀瀬 岡山及丸龜	1:200,000
Locality	Namigata-machi, Ehime Pref. Okayama & Marugame	1:200,000
採取年月	1959-10	
地質鉱床	花崗岩中のペグマタイト。	
採取方法	白岩坑内 褐簾石を多く含む部分の一片	
文献	献	
Sample No.	白岩-1	
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.063	
ThO <sub>2</sub> %	0.13	
CeO <sub>2</sub> %	0.05	

E. 144

依頼番号・年月	4128	1959-12-23
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2811	1960-3-7
分析者	望月常一・寺田美千代・阿部智彦	
品名	黒色粘板岩およびシルト岩	
Rock Name	Black Clayslate and Siltstone	
採取地	愛媛県東宇和郡城川町 一宝鉱山 1:200,000 松山	
Locality	Ippo Mine, Shirokawa-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama	
採取年月	1959-2	
地質鉱床	西南日本外帶古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	放射能異常を認めた黒鉛盤の平均試料 1~3. 七中ヶ森7番坑西 22m マンガン 鉱体下盤の黒鉛盤巾 30cm 4. 鍵山坑1坑東引立 断層中の黒鉛盤巾 10cm 5. 鍵山坑1坑引立 断層中の黒鉛盤巾 10 cm 七中ヶ森7番坑 鳥の巣層? シルト岩(6,7) 6. 立入	
文献	浜地忠男・坂巻幸雄: 地調月報, Vol. 13, No. 7, p. 611, 1962	

	1	2	3	4	5
Sample No.	2	3	4	13	14
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.003	0.004	0.004	0.003	0.005
C %	8.53	9.80	6.42	6.34	12.84
	6	7			
Sample No.	5	6			
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.001			
C %	—	—			

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 145

依頼番号・年月	4128	1959-12-23
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2811	1960-3-7
分析者	望月常一・寺田美千代・阿部智彦	
品名	粘板岩および黒色粘板岩	
Rock Name	Clayslate and Black Clayslate	
採取地	愛媛県東宇和郡宇和町四道 明間鉱山 1:200,000 松山	
Locality	Akanma Mine, Uwa-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama	
採取年月	1959-12	
地質鉱床	西南日本外帶の古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	四道坑 マンガン鉱床の下盤側の泥質岩の平均試料  1. 南2坑西 巾5cmの粘板岩 2. 南2坑西 巾3cmの粘板岩 3~4. 坑中段 巾30cmの黒色粘板岩	
文献	浜地忠男・坂巻幸雄: 地調月報, Vol. 13, No. 7, p. 611, 1962	

	1	2	3	4
Sample No.	21	22	23	24
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.022	0.004	0.004	0.004
C %	—	—	7.89	6.84

E. 146

依頼番号・年月	4128	1959-12-23
依頼者	浜地忠男	
報告番号・年月	2811	1960-3-7
分析者	望月常一・寺田美千代・阿部智彦	
品名	黒色粘板岩	
Rock Name	Black Clayslate	
採取地	愛媛県東宇和郡明浜町俵津 俵津鉱山 1:200,000 松山	
Locality	Tawarazu Mine, Akehama-machi, Ehime Pref. 1:200,000 Matsuyama	
採取年月	1959-2	
地質鉱床	西南日本外帶古生層中のマンガン鉱床。	
採取方法	黒鉛盤の平均試料  縞状チャート中の黒鉛盤 (1~3)  1. 下坑々口より 5m 2. 下坑々口より 12m 3. 下坑々口より 30m 4. 下坑々内引立 マンガン鉱床下盤側の黒鉛盤	
文献	浜地忠男・坂巻幸雄: 地調月報, Vol. 13, No. 7, p. 611, 1962	

	1	2	3	4
Sample No.	46	50	51	52
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.005	0.001 <sup>-</sup>	0.001	0.002
C %	4.87	1.99	1.95	3.89

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 147

依頼番号・年月 3839 1958-8-12  
 依頼者 林昇一郎  
 報告番号・年月 2702 1959-7-16  
 分析者 関根節郎・阿部智彦・磯野 清  
 品名 砂鉄精鉱  
 Ore Name Iron Sand Concentrate  
 採取地 高知県土佐清水市伊佐 足摺鉱山  
 1:200,000 宇和島  
 Locality Ashizuri Mine, Tosashimizu-shi, Kōchi Pref.  
 1:200,000 Uwashima  
 採取年月 1958-8  
 地質鉱床 花崗岩中の重鉱物を選別したもの。  
 採取方法 含トーライト砂鉄の旧貯鉱場の代表試料  
 文獻

U <sub>3</sub> O <sub>8</sub>	%	0.007
ThO <sub>2</sub>	%	0.05
Fe	%	35.18
TiO <sub>2</sub>	%	35.90
P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	%	0.17
ZrO <sub>2</sub>	%	1.17

E. 148

依頼番号・年月 3625 1957-9-5  
 依頼者 稲井信雄  
 報告番号・年月 2347 1957-12-11  
 分析者 望月常一  
 品名 ペグマタイト中の含ウラン部  
 Ore Name Uraniferous Part in Pegmatite  
 採取地 福岡県田川郡川崎町真崎 龍円鉱山  
 1:200,000 福岡  
 Locality Ryūen Mine, Kawasaki-machi, Fukuoka  
 Pref. 1:200,000 Fukuoka  
 採取年月 1957-10  
 地質鉱床 田川変成岩中に貫入したと考えられる朝倉・真崎・嘉穂花崗岩類で、鉱床は朝倉型と真崎型の接触部近くにあるペグマタイト鉱床である。  
 採取方法 サーペー・メーターによって比較的高いカウントを示したペグマタイトの代表鉱石  
 閃ウラン鉱の小晶が見える  
 文獻

Sample No.	1	2	3
U %	0.077	0.038	0.002

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 149

依頼番号・年月	4170	1960-2-29
依頼者	古川俊太郎	
報告番号・年月	2908	1960-9-30
分析者	望月常一・阿部智彦・磯野 清	
品名	含黒鉛断層粘土および粘板岩	
Rock Name	Graphite bearing Fualt Clay and Clayslate	
採取地	大分県津久見市千怒 <small>ちかね</small> 鉱山 1:200,000 大分	
Locality	Chinu Mine, Tsukumi-shi, Ōita Pref. 1:200,000 Ōita	
採取年月	1959-12	
地質鉱床	古生層中のマンガン鉱床に伴なう断層粘土。	
採取方法	1. 盲戸2号坑 粘板岩  2. " 黒鉛質断層粘土 巾 30 cm の平均	

E. 150

依頼番号・年月	4170	1960-2-29
依頼者	古川俊太郎	
報告番号・年月	2908	1960-9-30
分析者	望月常一・阿部智彦・磯野 清	
品名	含黒鉛断層粘土	
Rock Name	Graphite bearing Fault Clay	
採取地	大分県 <small>おおいたけん</small> 南海部郡弥生村中の谷峠東方 下松鉱山 <small>しもまつこうざん</small> 1:200,000 大分	
Locality	Shimobari Mine, Yayoi-mura, Ōita Pref. 1:200,000 Ōita	
採取年月	1959-12	
地質鉱床	古生層中のマンガン鉱床に伴なう断層粘土。	
採取方法	第1大切坑  1. 黒鉛質断層粘土 巾 25 cm の平均  2. 断層角礫 巾 35 cm の平均	

文献

	1	2
Sample No.	1	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.001	0.004
Mo %	0.004	0.075
Ni %	0.005	0.064
Co %	0.002	0.015

文献

	1	2
Sample No.	3	4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.005	0.002
Mo %	0.032	0.030
Ni %	0.020	0.024
Co %	0.003	0.014

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 151

依頼番号・年月 4113 1959-12-9

依頼者 藤井紀之

報告番号・年月 2906 1960-9-30

分析者 阿部智彦・磯野 清

品名 含黒鉛断層粘土

Rock Name Graphite bearing Fault Clay

採取地 大分県南海部郡宇目村西山 西山鉱山  
1:200,000 大分

Locality Nishiyama Mine, Ume-mura, Ōita Pref.  
1:200,000 Ōita

採取年月 1959-10

地質鉱床 秩父古生層中の複雑な褶曲構造を有するマ  
ンガン鉱床。

採取方法 本坑・中切坑左押の N-S 性断層中に含まれる黒鉛質断層粘土（自然数の 3 倍の放射能を示す）

文献

$\text{U}_3\text{O}_8$  % 0.003

Ni % 0.012

Co % 0.005

Mo % 0.009

E. 152

依頼番号・年月 3928 1959-1-6

依頼者 藤井紀之

報告番号・年月 2604 1959-1-28

分析者 阿部智彦・関根節郎

品名 黒雲母電気石岩

Rock Name Biotite Tourmaline Rock

採取地 宮崎県西臼杵郡日の影町鹿川 鹿川電気石  
鉱山 1:200,000 大分

Locality Kagawa Tourmaline Mine, Hinokage-machi,  
Miyazaki Pref. 1:200,000 Ōita

採取年月 1958-10

地質鉱床 第三紀見立礫岩と花崗閃綠岩との境界付近  
に進入したペグマタイト中に賦存する巾 1  
~2m の電気石帶。

採取方法 電気石帶中に局部的に賦存する黒雲母の多  
い部分 自然計数の 5~10 倍の放射能強度  
を有する

文献 藤井紀之: 地調月報, Vol. 13, No. 1, p. 71,  
1962

Sample No. 1

$\text{U}_3\text{O}_8$  % 0.017

$\text{ThO}_2$  % 0.04

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 153

依頼番号・年月 3986 1959-4-8  
 依頼者 藤井紀之  
 報告番号・年月 2671 1959-5-4  
 分析者 阿部智彦  
 品名 粘板岩  
 Rock Name Clayslate  
 採取地 宮崎県西臼杵郡高千穂町向山 秋元鉱山  
 1:200,000 大分  
 Locality Akimoto Mine, Takachiho-machi, Miyazaki  
 Pref. 1:200,000 Ōita  
 採取年月 1959-2  
 地質鉱床 秩父古生層中の層状マンガン鉱床。  
 採取方法 中央坑 鉱床上盤の母岩 自然計数の5倍  
 程度の放射能強度を示す部分  
 文獻

Sample No. 4  
 $U_3O_8$  % 0.001

E. 154

依頼番号・年月 3928 1959-1-6  
 依頼者 藤井紀之  
 報告番号・年月 2604 1959-1-28  
 分析者 阿部智彦・関根節郎  
 品名 褐鉄鉱質鉱石  
 Ore Name Limonitic Ore  
 採取地 鹿児島県垂水市 西垂水鉱山 1:200,000  
 鹿児島  
 Locality Nishitarumizu Mine, Tarumizu-shi, Kagoshima  
 Pref. 1:200,000 Kagoshima  
 採取年月 1958-12  
 地質鉱床 花崗岩中の黃鉄鉱石英脈  
 採取方法 露頭部 自然計数の5~6倍の放射能強度  
 文獻

Sample No. 5  
 $U_3O_8$  % 0.014

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 155

依頼番号・年月 3700 1958-1-16

依頼者 石原舜三

報告番号・年月 2380 1958-1-21

分析者 阿部智彦

品名 絹雲母粘土

Ore Name Sericite Clay

採取地 鹿児島県垂水市大野原 垂水鉱山長尾坑  
1:200,000 鹿児島

Locality Tarumizu Mine, Tarumizu-shi, Kagoshima  
Pref. 1:200,000 Kagoshima

採取年月 1957-12

地質鉱床 花崗岩中の錫鉱脈、鉱脈に斜交する断層粘土がある。

採取方法 8年鍾7m坑 断層粘土 ウランを吸着した絹雲母粘土の代表的試料

文献 石原舜三・河内洋佑: 地調報, No. 190,  
p. 344, 1961

1 2

Sample No. 57Z 211 57Z 213

$U_3O_8$  % 0.013 0.014

E. 156

依頼番号・年月 3876 1958-10-10

依頼者 石原舜三

報告番号・年月 2556 1958-10-24

分析者 望月常一・阿部智彦

品名 粘土、花崗岩および褐鉄鉱

Ore Name and Rock Name Clay, Granite and Limonite

採取地 鹿児島県垂水市大野原 垂水鉱山長尾坑  
1:200,000 鹿児島

Locality Tarumizu Mine, Tarumizu-shi, Kagoshima  
Pref. 1:200,000 Kagoshima

採取年月 1957-12

地質鉱床 花崗岩中の錫鉱脈、鉱脈に斜交する断層粘土がある。

採取方法 0m 坑本鍾の代表的試料

1. 粘土

2~3. ウラノフエーンを含む花崗岩

4. 粘土化した花崗岩

5. 粘土

6~7. 褐鉄鉱

8~9. 粘土化した花崗岩

10~11. 粘土

12. 褐鉄鉱まじりの粘土

文献 石原舜三・河内洋佑: 地調報, No. 190,  
p. 344, 1961

1 2 3 4 5

Sample No.	U 203	U 204	U 205-1	U 205-2	U 206-1
------------	-------	-------	---------	---------	---------

$U_3O_8$  % 0.005 0.38 0.19 0.004 0.007

6 7 8 9 10

Sample No.	U 206-2	U 206-3	U 207	U 208	U 209
------------	---------	---------	-------	-------	-------

$U_3O_8$  % 0.15 0.15 0.049 0.004 0.006

11 12

Sample No.	U 210	U 211
------------	-------	-------

$U_3O_8$  % 0.006 0.018

E. 核原料物質を含む鉱石 (四国・中国地方)

E. 157

依頼番号・年月 3928 1959-1-6  
 依頼者 藤井紀之  
 報告番号・年月 2604 1959-1-28  
 分析者 阿部智彦・関根節郎  
 品名 絹雲母石英脈(含鉛)  
 Ore Name Lead bearing Sericite Quartz Vein  
 採取地 鹿児島県肝属郡根占町 立神鉱山  
 1:200,000 開聞岳  
 Locality Tote-gami Mine, Nejime-machi, Kagoshima  
 Pref. 1:200,000 Kaimondake  
 採取年月 1958-12  
 地質鉱床 花崗岩中の含方鉛鉱・絹雲母石英脈。  
 採取方法 露頭部 自然計数の3倍の放射能強度を有する  
 文獻

Sample No.	2
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002

E. 158

依頼番号・年月 3928 1959-1-6  
 依頼者 藤井紀之  
 報告番号・年月 2604 1959-1-28  
 分析者 阿部智彦・関根節郎  
 品名 銅鉱  
 Ore Name Copper Ore  
 採取地 鹿児島県肝属郡根占町 御岳鉱山  
 1:200,000 開聞岳  
 Locality Ontake Mine, Nejime-machi, Kagoshima  
 Pref. 1:200,000 Kaimondake  
 採取年月 1958-12  
 地質鉱床 花崗岩中の含銅石英脈。  
 採取方法 1. 3坑 自然計数の3倍の放射能強度を示す石英脈  
 2. 4坑 自然計数の4倍の放射能強度を示す粘土脈  
 文獻

	1	2
Sample No.	3	4
U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> %	0.002	0.002

E. 核原料物質を含む鉱石 (花崗岩類)

E. 159

依頼番号・年月 4171 1960-2-29

依頼者 島津光夫

報告番号・年月 2858 1960-6-22

分析者 貴志晴雄

品名 花崗岩類

Rock Name Granitic Rocks

採取年月 1957-1958

採取方法 各岩体の代表的なもの

文献

採取地 山形県東田川郡 Asahi-mura, 山形県東田川郡

Locality 親日村大久和 Asahi-mura

Division Geogr. Chart 朝日村花戸 Yamagata Pref.

$\frac{1}{2 \times 10^5}$  地勢図名 村上 Murakami

Geology 大久和花崗岩 Okuwa Granite

U ppm 1.7 2.2

Sample No. 7 8

品名 黒森 大久和本流

Rock Name 石英閃綠岩 花崗閃綠岩

Locality 山形県東田川郡 Quartz Diorite Granodiorite

採取地 朝日村黒森山 Asahi-mura, Asahi-mura,

Division Geogr. Chart 朝日村砂川 Yamagata Pref.

$\frac{1}{2 \times 10^5}$  地勢図名 村上 Murakami

Geology 黒森花崗岩 早田花崗岩

U ppm 1.7 0.9

Sample No. 9 10

品名 朝日鉱山 OF-32

Rock Name 花崗閃綠岩 花崗閃綠岩

Locality 山形県東田川郡 Granodiorite Granodiorite

採取地 朝日村砂川 Asahi-mura, Kesennuma-shi,

Division Geogr. Chart 松岩 Yamagata Pref.

$\frac{1}{2 \times 10^5}$  地勢図名 村上 一の関

Geology 早田花崗岩 折壁花崗岩

U ppm 1.6 1.8

Sample No. 11 12

品名 金取 阿部-4

Rock Name 石英閃綠岩 花崗岩

Geology Quartz Diorite Granite

1 2

Sample No. 宮古 Gr 宮古 A-1

品名 花崗閃綠岩 花崗閃綠岩

Rock Name Granodiorite Grandiorite

採取地 岩手県宮古市 岩手県宮古市

Locality Miyako-shi, Miyako-shi,

$\frac{1}{2 \times 10^5}$  地勢図名 鍋ヶ崎 亀ヶ沢

Division Geogr. Chart Iwate Pref. Iwate Pref.

地質 宮古花崗岩 宮古花崗岩

Geology Miyako Granite Miyako Granite

U ppm 2.0 9.9

3 4

Sample No. 大原 80206

品名 花崗閃綠岩 石英モンゾニ岩

Rock Name Granodiorite Quartz Monzonite

採取地 岩手県東磐井郡 岩手県東磐井郡

Locality Daitō-machi, Murone-mura,

$\frac{1}{2 \times 10^5}$  地勢図名 大東町大原 室根村下折壁

Division Geogr. Chart Iwate Pref. Iwate Pref.

地質 一の関 一の関

Geology Senmaya Granite Orikabe Granite

U ppm 1.0 1.9

5 6

Sample No. Y-4 花戸

品名 石英閃綠岩 花崗岩

Rock Name Quartz Diorite Granite

E. 核原料物質を含む鉱石 (花崗岩類)

採 取 地 Locality	宮城県気仙沼市 Kesennuma-shi, 松岩 Miyagi Pref.	岡山県高梁市 Takahashi-shi, 阿部 Okayama Pref.	採 取 地 Locality	鹿児島県肝属郡 Nejime-machi, 根占町柿迫 Kagoshima Pref.
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	一の関 Ichinoseki	高梁 Takahashi	$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	開聞岳 Kaimondake
地 質 Geology	折壁花崗岩 Orikabe Granite	広島花崗岩 Hiroshima Granite	地 質 Geology	国見花崗岩 Kunimi Granite
U ppm	1.4	3.0	U ppm	1.9
Sample No.	13	14		
品 名 Rock Name	万成 Granite	大筈 Granite		
採 取 地 Locality	岡山県岡山市 Okayama-shi	岡山県総社市 Sōjya-shi		
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	岡山及丸龜 Okayama & Marugame	高梁 Takahashi		
地 質 Geology	広島花崗岩 Hiroshima Granite	広島花崗岩 Hiroshima Granite		
U ppm	5.8	3.0		
Sample No.	15	16		
品 名 Rock Name	山宝 Granite	花崗閃綠岩 Granodiorite		
採 取 地 Locality	岡山県川上郡 Kawakami-machi	鹿児島県薩摩郡 Miyanojyō- machi,		
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	川上町川合 Okayama Pref.	宮之城町楠八重 Kagoshima Pref.		
地 質 Geology	高梁 Takahashi	鹿児島 Kagoshima		
U ppm	2.4	4.3		
Sample No.	17			
品 名 Rock Name	K16			

E. 核原料物質を含む鉱石 (花崗岩類)

E. 160		5	6
依頼番号・年月	4165 1960-2-19	Sample No.	138 162
依頼者	石原舜三	品名	細粒花崗岩 細粒花崗岩
報告番号・年月	2855 1960-6-14	Rock Name	Fine Grained Granite Fine Grained Granite
分析者	貴志晴雄	採取地	奥谷 柏村奥
品名	花崗岩類	Locality	Hirose-machi Hirose-machi
Rock Name	Granitic Rocks	U ppm	2.0 1.2
採取地	島根県 1:200,000 松江・高梁・浜田		7 8
Locality	Shimane Pref. 1:200,000 Matsue, Takahashi, Hamada	Sample No.	157 33
採取年月	1957-1959	品名	基性ゼノリス 細粒斑状花崗岩
地質鉱床	半花崗岩・細粒斑状優白質花崗岩・細粒優白質花崗岩・細粒塙基性混成岩・黒雲母花崗斑岩・粗粒黒雲母花崗岩・片麻岩状混成岩・細粒石英斑柄岩の逆入岩類に伴うて、水鉛鉱床が発達し、なかには含ウラン鉱床がある。	Rock Name	Basic Xenolith Fine Grained Porphyritic Granite
採取方法	各岩体の代表的なもの	採取地	柏村奥 東邦山佐鉱山
	1~7. 能義郡広瀬町 1:200,000 松江	Locality	Hirose-machi Tōhōyamasa Mine, Hirose-machi
	8~16. 能義郡広瀬町 1:200,000 高梁	U ppm	3.4 4.4
	17~19. 大原郡大原町 1:200,000 高梁		9 10
	20~29. 大原郡大原町 1:200,000 浜田	Sample No.	315 328
	30. 大原郡木次町 1:200,000 浜田	品名	花崗斑岩 岩脈状 基性ゼノリス
文献	石原舜三・浜地忠男: 地調報, No. 190, p. 83, 1961	Rock Name	Granitic Porphyry Basic Xenolith Dyke
		採取地	奥田原 奥田原
		Locality	Hirose-machi Hirose-machi
		U ppm	1.8 2.8
	1 2		11 12
Sample No.	145 147	Sample No.	70 71
品名	中粒黒雲母花崗岩	品名	細粒斑状花崗岩 細粒斑状花崗岩
Rock Name	Medium Grained Biotite Graite	Rock Name	Fine Grained Porphyritic Granite Fine Grained Porphyritic Granite
採取地	滝山	採取地	兎谷 兔谷
Locality	Hirose-machi	Locality	Hirase-machi Hirose-machi
U ppm	1.9 2.2	U ppm	2.3 5.2
	3 4		13 14
Sample No.	163 41	Sample No.	64 31
品名	中粒黒雲母花崗岩	品名	混成岩 中粒黒雲母花崗岩
Rock Name	Medium Grained Biotite Granite	Rock Name	Hybrid Rock Medium Grained Biotite Granite
採取地	高木沢	採取地	荒神谷 小屋谷
Locality	Hirose-machi	Locality	Hirose-machi Hirose-machi
U ppm	1.5 4.2	U ppm	2.5 2.5

E. 核原料物質を含む鉱石 (花崗岩類)

	15	16		25	26
Sample No.	55	53	Sample No.	182	336
品 名 Rock Name	中粒黑雲母花崗岩 Medium Grained Biotite Granite	微花崗岩 岩脈状 Microgranite (Vein)	品 名 Rock Name	混成岩 Hybrid Rock	花崗斑岩 岩脈状 Granitic Porphyry (Vein)
採 取 地 Locality	中谷 Hirose-machi	境谷 Hirose-machi	採 取 地 Locality	南坑 Ōhara-machi	大内谷 Ōhara-machi
U ppm	1.9	3.4	U ppm	1.2	5.7
	17	18		27	28
Sample No.	165	173	Sample No.	334	434
品 名 Rock Name	粗粒花崗閃綠岩 Coarse Grained Granodiorite	アプライト Aplite	品 名 Rock Name	基性混成岩 Basic Hybrid Rock	粗粒花崗岩 Coarse Grained Granite
採 取 地 Locality	塩田 Ōhara-machi	上久野 Ōhara-machi	採 取 地 Locality	大内谷 Ōhara-machi	磨石山 Ōhara-machi
U ppm	2.3	3.5	U ppm	2.1	1.9
	19	20		29	30
Sample No.	192	301	Sample No.	429	322
品 名 Rock Name	石英斑熔岩 Quartz Gabbro	粗粒花崗閃綠岩 Coarse Grained Granodiorite	品 名 Rock Name	細粒花崗岩 Fine Grained Granite	アプライト Aplite
採 取 地 Locality	下久野 Ōhara-machi	表佐世 Ōhara-machi	採 取 地 Locality	吉床 Ōhara-machi	大原 Kitsugi-machi
U ppm	0.5	2.0	U ppm	2.2	4.5
	21	22			
Sample No.	303	426			
品 名 Rock Name	粗粒花崗閃綠岩 Coarse Grained Granodiorite	石英斑熔岩 Quartz Gabbro			
採 取 地 Locality	西阿用 Ōhara-machi	奥川井 Ōhara-machi			
U ppm	1.2	0.3			
	23	24			
Sample No.	333	337			
品 名 Rock Name	基性混成岩 Basic Hybrid Rock	基性混成岩 Basic Hybrid Rock			
採 取 地 Locality	川井 Ōhara-machi	川井 Ōhara-machi			
U ppm	1.1	1.7			

E. 核原料物質を含む鉱石 (花崗岩類)

E. 161			5	6
依頼番号・年月	4179	1960-3-10	Sample No.	乙茂
依頼者	河内洋佑		品名	花崗閃綠岩
報告番号・年月	2856	1960-6-14	Rock Name	Granodiorite
分析者	貴志晴雄		採取地	岩手県下閉伊郡
品名	花崗岩類		Locality	Iwaizumi-machi
Rock Name	Granitic Rocks			山形県西田川郡
採取年月	1957~1959			Atsumi-machi
採取方法	各岩体の代表的なもの			温海町
文献				Yamagata Pref.
	1	2		
Sample No.	111203大尻	110905	U ppm	0.3
品名	花崗岩	花崗岩		2.3
Rock Name	Granite	Granite		
採取地	岩手県久慈市 Kuji-shi,	岩手県久慈市 Kuji-shi,	Sample No.	三面上流竹の沢 B
Locality	大尻 Iwate Pref.	Iwate Pref.	品名	花崗閃綠岩
			Rock Name	Granodiorite
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	八戸 Hachinohe	八戸 Hachinohe	採取地	新潟県岩船郡 Asahi-mura
地質	三崎花崗岩 Misaki Granite	三崎花崗岩 Misaki Granite	Locality	新潟県岩船郡 Asahi-mura
Geology				新潟県岩船郡 Asahi-mura
U ppm	3.1	2.5		
	3	4		
Sample No.	11402	5931801	U ppm	2.2
品名	トロニエム岩	花崗岩		4.9
Rock Name	Trodjhemite	Granite		
採取地	岩手県九戸郡 Noda-mura	岩手県下閉伊郡 Fudai-mura	Sample No.	鍋倉
Locality	野田村 Iwate Pref.	普代村 Iwate Pref.	品名	黒雲母花崗岩
			Rock Name	Biotite Granite
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	八戸 Hachinohe	八戸 Hachinohe	採取地	新潟県村上市 Murakami-shi
地質	田野烟花崗岩 Tanohata Granite	田野烟花崗岩 Tanohata Granite	Locality	岐阜県恵那郡 Hirukawa-mura
Geology				蛭川村遠ヶ根 Gifu Pref.
U ppm	0.6	2.3	$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	村上 Murakami
	5	6	地質	飯田 Iida
			Geology	
			U ppm	13.0
				2.0

E. 核原料物質を含む鉱石 (花崗岩類)

	11	12		17	18
Sample No.	苗木	苗木浅間山	Sample No.	大笠	山宝
品 名	黒雲母花崗岩	黒雲母花崗岩	品 名	花崗岩	花崗岩
Rock Name	Biotite Granite	Biotite Granite	Rock Name	Granite	Granite
採 取 地	岐阜県中津川市	岐阜県中津川市	採 取 地	岡山県総社市	岡山県川上郡
Locality	Nakatsugawa-shi	Nakatsugawa-shi	Locality	Sōjya-shi	Kawakami-machi
城山	苗木浅間山	Gifu Pref.	池田大字大笠	川上町川合	
Gifu Pref.			Okayama Pref.	Okayama Pref.	
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	飯田	飯田	$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	高梁	高梁
	Iida	Iida		Takahashi	Takahashi
地 質	上松—苗木花崗岩	上松—苗木花崗岩	地 質	広島花崗岩	広島花崗岩
Geology	Agematsu-Naegi Granite	Agematsu-Naegi Granite	Geology	Hiroshima Granite	Hiroshima Granite
U ppm	2.3	4.7	U ppm	3.0	2.4
	13	14		19	20
Sample No.	苗木 Q.P. No. 55	苗木鹿の湯口	Sample No.	1C08B	K303
品 名	石英斑岩	黒雲母花崗岩	品 名	花崗閃綠岩	花崗閃綠岩
Rock Name	Quartz Porphyry	Biotite Granite	Rock Name	Granodiorite	Granodiorite
採 取 地	岐阜県中津川市	岐阜県恵那郡	採 取 地	熊本県球磨郡	鹿児島県薩摩郡
Locality	Nakatsugawa-shi	Ena-shi	Locality	Yunomae-machi	Sato-mura
チノン岬	笠置		湯前町		里村双子島
Gifu Pref.	Gifu Pref.		Kumamoto Pref.		Kagoshima Pref.
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	飯田	飯田	$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	八代	甑島
	Iida	Iida		Yatsushiro	Koshikishima
地 質			地 質	市房花崗岩	
Geology			Geology	Ichifusa Granite	
U ppm	2.5	3.9	U ppm	1.5	1.9
	15	16		21	22
Sample No.	K3	H-9	Sample No.	KS48	572111
品 名	花崗岩	花崗岩	品 名	花崗閃綠岩	花崗閃綠岩
Rock Name	Granite	Granite	Rock Name	Granodiorite	Granodiorite
採 取 地	岡山県岡山市	岡山県岡山市	採 取 地	鹿児島県薩摩郡	鹿児島県垂水市
Locality	Okayama-shi	Okayama-shi	Locality	Shimokoshiki-mura	Tarumizu-shi
剣山	剣山		下甑村長浜		大野原
Okayama Pref.	Okayama Pref.		Kagoshima Pref.		Kagoshima Pref.
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	岡山及丸龜	岡山及丸龜	$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名 Division Geogr. Chart	甑島	鹿児島
	Okayama & Marugame	Okayama & Marugame		Koshikishima	Kagoshima
地 質	広島花崗岩	広島花崗岩	地 質	下甑島花崗岩	高隈花崗岩
Geology	Hiroshima Granite	Hiroshima Granite	Geology	Shimokoshikishima Granite	Takakuma Granite
U ppm	7.0	4.7	U ppm	2.3	3.0

E. 核原料物質を含む鉱石 (花崗岩類)

	23	24	
Sample No.	T 305	572121	
品 名	花崗閃綠岩	花崗閃綠岩	
Rock Name	Granodiorite	Granodiorite	
採 取 地	鹿児島県垂水市	鹿児島県垂水市	
Locality	Tarumizu-shi	Tarumizu-shi	
	猿ヶ城	王の谷	
	Kagoshima Pref.	Kagoshima Pref.	
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名	鹿児島	鹿児島	
Division Geogr. Chart	Kagoshima	Kagoshima	
地 質	高隈花崗岩	高隈花崗岩	
Geology	Takakuma Granite	Takakuma Granite	
U ppm	8.0	4.5	
	25	26	
Sample No.	K34	1502	
品 名	花崗閃綠岩	両雲母花崗岩	
Rock Name	Granodiorite	Two Mica Granite	
採 取 地	鹿児島県肝属郡	鹿児島県能毛郡	
Locality	Uchinoara-machi	Kamiyaku-mura	
	内の浦町水尻	上屋久村宮の浦	
	Kagoshima Pref.	Kagoshima Pref.	
$\frac{1}{2 \times 10^5}$ 地勢図名	開聞岳	屋久島	
Division Geogr. Chart	Kaimondake	Yakushima	
地 質	国見花崗岩	屋久島花崗岩	
Geology	Kunimi Granite	Yakushima Granite	
U ppm	2.7	6.1	

## F. その他の鉱石

F. 1

依頼番号・年月 2287 1951-4-24  
 依頼者 岩生周一  
 報告番号・年月 1145 1952-1-10  
 分析者 大森えい  
 品名 銅鉱床母岩  
 Rock Name Mother Rock of Copper Deposit  
 採取地 栃木県足尾市 足尾鉱山 1:200,000  
    宇都宮  
 Locality Ashio Mine, Ashio-shi, Tochigi Pref.  
    1:200,000 Utsunomiya  
 採取年月 1950-11  
 地質鉱床 石英粗面岩中の鉱脈と古生層中の交代鉱床。  
 採取方法 1. 粘板岩 20~202 メッシュ  
              2. 粘板岩 200 メッシュ以下  
              3. 石英粗面岩 20~200 メッシュ  
              4. 石英粗面岩 200 メッシュ以下  
              5. 銅石英脈 20~200 メッシュ  
              6. 銅石英脈 200 メッシュ以下

文献

	1	2	3	4	5	6
Sample No.	2-2	2-3	3-2	3-3	4-2	4-3
SiO <sub>2</sub> %	59.48	55.35	81.60	68.58	74.88	65.03
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> %	17.05	16.79	9.70	14.94	11.38	15.98
CaO %	0.28	0.26	0.07	0.02	0.11	0.16
Na <sub>2</sub> O %	0.23	0.21	0.17	0.13	0.13	0.13
K <sub>2</sub> O %	3.51	3.40	2.58	2.25	2.25	2.91

備考 Sample Nos. 3-2, 3-3 に Cu あり, Sample Nos. 4-2, 4-3 に Cu なし。

地質調査所報告は 1 報文につき報告 1 冊を原則とし、その分類の便宜のために、次のようにアルファベットによる略号を付ける。

- A. 地質およびその基礎科学に関するもの
  - a. 地質
  - b. 岩石・鉱物
  - c. 古生物
  - d. 火山・温泉
  - e. 地球物理
  - f. 地球化学
- B. 応用地質に関するもの
  - a. 鉱床
  - b. 石炭
  - c. 石油・天然ガス
  - d. 地下水
  - e. 農林地質・土本地質
  - f. 物理探鉱・化学探鉱および試錐
- C. その他
- D. 事業報告

As a general rule, each issue of the Report, Geological Survey of Japan will have one number, and for convenience's sake, the following classification according to the field of interest will be indicated on each Report.

- A. Geology & allied sciences
  - a. Geology
  - b. Petrology and Mineralogy
  - c. Palaeontology
  - d. Volcanology and Hot spring
  - e. Geophysics
  - f. Geochemistry
- B. Applied geology
  - a. Ore deposits
  - b. Coal
  - c. Petroleum and Natural gas
  - d. Underground water
  - e. Agricultural geology, Engineering geology
  - f. Physical prospecting, Chemical prospecting & Boring
- C. Miscellaneous
- D. Annual Report of Progress



---

昭和38年12月15日 印刷  
昭和38年12月20日 発行

工業技術院地質調査所

---

印刷者 川口芳太郎

印刷所 図書印刷株式会社





REPORT No. 202  
GEOLOGICAL SURVEY OF JAPAN

Masatsugu SAITO, Director

TABLE OF CHEMICAL ANALYSES  
BY GEOLOGICAL SURVEY OF JAPAN III

(Ores, 1946 ~ 1962)

By Hiromichi Miyamoto

GEOLOGICAL SURVEY OF JAPAN

Hisamoto-chō, Kawasaki-shi, Japan

1963